取扱説明書

日立液晶テレビ / プラズマテレビ
(地上・BS・110度CSデジタルチューナー内蔵)

形名
L32-XP05, L37-XP05, L42-XP05
P42-XP05, P46-XP05, P50-XP05

液晶テレビ

プラズマテレビ

Entier
このたびは日立液晶テレビ / プラズマテレビをお求めいただき、ありがとうございました。
本書は、各モデルの共通の取扱説明書となっています。それぞれの機種特有の取り扱いについては、L32-XP05、L37-XP05、L42-XP05、P42-XP05、P46-XP05、P50-XP05と表記しています。
本文中のイラストは、主にL32-XP05で説明しています。

HDD(ハードディスク)は一時的な保管場所です。万一何らかの不具合により、録画や再生ができなかった場合、HDDの内容(録画済みの番組データなど)の補償や損失、直接・間接の損害については、当社は一切の責任を負いかねます。

最初に この取扱説明書に記載の「使用上のご注意」をお読みください。
本体の取扱いは、この取扱説明書をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくご使用ください。
取扱説明書と保証書は大切に保管してください。『保証書』は梱包箱の上部内側に添付されています。

特　長

映像の高精細化を実現する光沢液晶パネル
フル HD IPS αパネル搭載
（L37-XP05, L37-XP500CS）
フル HD IPS パネル搭載
（L42-XP05）
IPS αパネル搭載
（L32-XP05, L32-XP500CS）

ディテールまで鮮明な映像を映し出す
フル HD ダイナミック・ブラックパネル 2 搭載
（P42-XP05, P46-XP05, P50-XP05, P42-XP500CS）

美しい映像を再現する画像処理技術
新 Picture Master Full HD2

デジタル放送、アナログ入力を内蔵のハードディスク（HDD）に録画、再生して楽しめる
320GB HDD 内蔵

解像度向上で、立体感のある映像を実現
超解像技術

ハイビジョン放送をたっぷり録れる 8 倍録画
XCodeHD

動きの速い映像もクッキリ
倍速 120 コマ技術搭載
（L32-XP05, L37-XP05, L42-XP05, L32-XP500CS, L37-XP500CS）

出し入れ自由なハードディスク対応スロット
iV ポケット搭載

いつでも最適な高画質に自動調整
インテリジェント・オート高画質 2

地上デジタル放送を 3 つのチューナーで受信
地上デジタル放送を視聴しながら地上デジタル放送を 2 番組同時録画（ダブル録画）
地上デジタル放送 3 チューナー内蔵
（CATV パススルー対応）

HDMI-CEC 対応機器と連携した快適操作が可能
Wooo リンク
4 系統 HDMI 端子装備
SD メモリーカードスロット装備

Wooonet やアクトビラなどのネットサービス対応
ネット TV 対応

ご家庭内の視聴スタイルを広げる
AV ネットワーク対応

本書の見かた

この説明書は、主に下記の内容で構成されています。

使用しているアイコンについて

⚠注意　安全上、守っていただきたいことを記載しています。

お守りください　操作上、守っていただきたいことを記載しています。

お知らせ　操作上、知っておいていただきたいことを記載しています。

メ　モ　知っていると便利な操作・解説を記載しています。

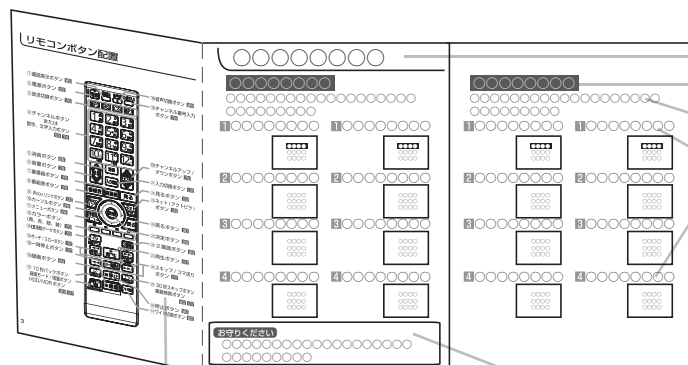
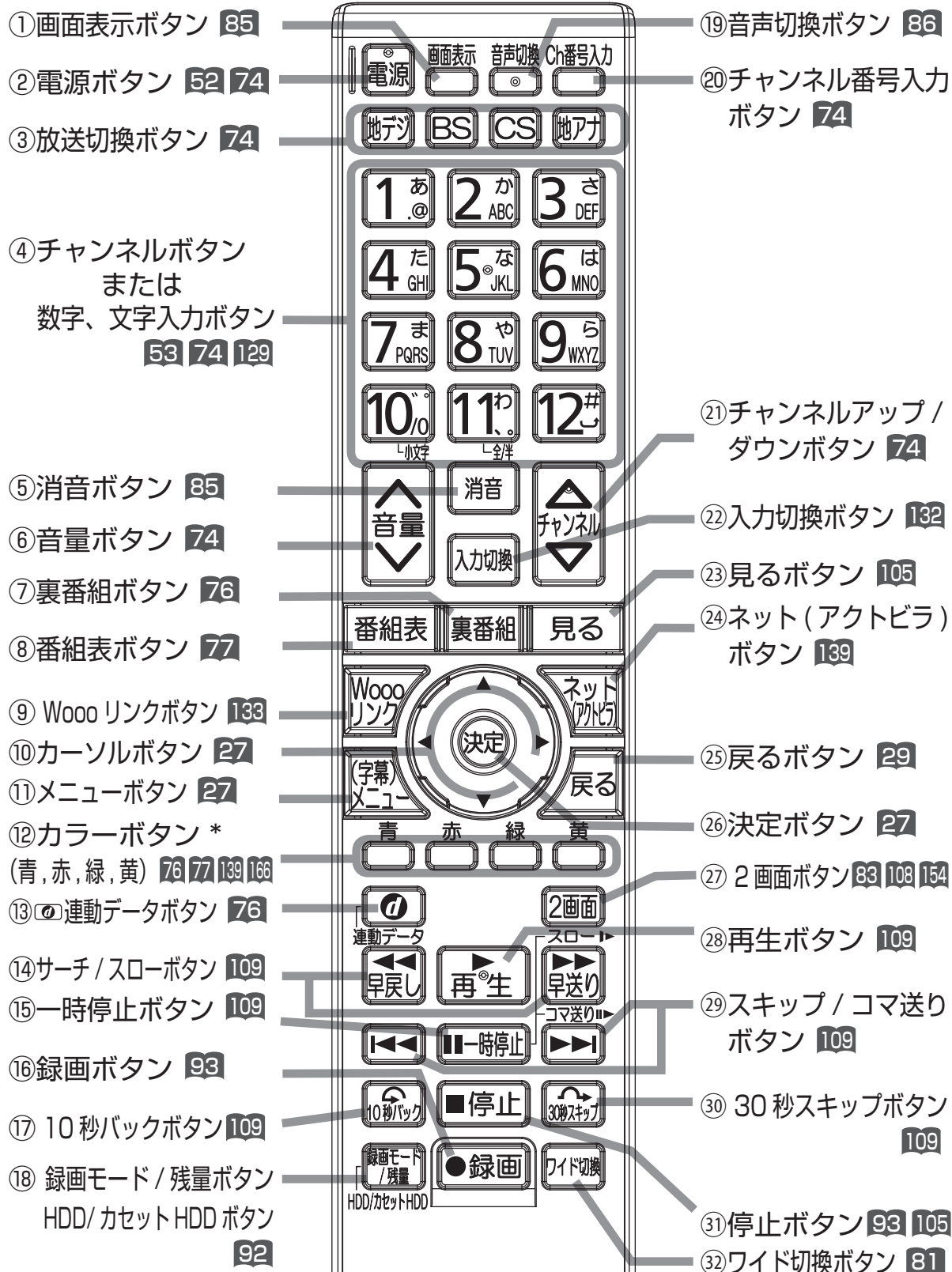
📖 マークは、参照ページを表しています。

リモコンのカーソルボタンの記号について

カーソルボタンの押す方向を下図のように表して説明しています。

- 上下左右方向の操作
- 左右方向の操作
- 上下方向の操作
- 左方向の操作
- 上方向の操作
- 右方向の操作
- 下方向の操作
- ／決定　右方向または決定の操作
- ／決定　左方向または決定の操作

各ページの見かたについて

リモコンボタン配置が記載された表紙の折り返し部分を開き、各ページをご覧ください。

リモコンボタン配置

* カラーボタンは、本書内の説明では、それぞれ下記のような表記になっています。

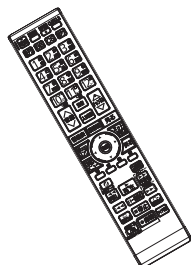
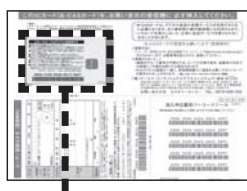
青 赤 緑 黄

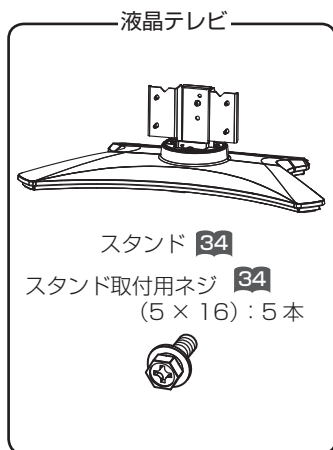
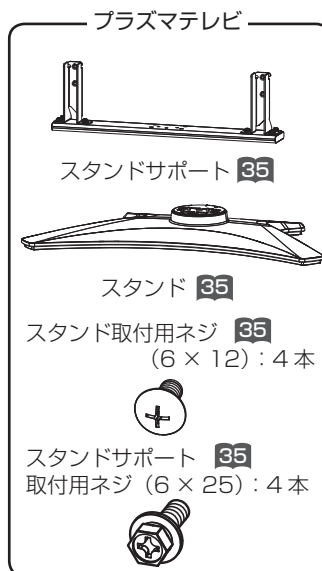
付属品について

付属品をご確認ください。万一不足しているものがあれば、販売店にご連絡ください。

■取扱説明書（本書）および保証書は、よくお読みになって内容をご理解の上、いつでも確認できるところへ大切に保管してください。

お守りください

●電源コードは、必ず付属品をお使いください。
●付属品の電源コードは、本機以外の電気機器には使用しないでください。

※クリーニングクロス 20
前面枠、スタンド、パネル表面の清掃用です。
該当の個所を清掃の際にはこのクリーニングクロスのご使用をお勧めします。
ご使用方法については 20 を参照ください。

※クリーニングクロスを別途お求めの場合は、お買い上げの販売店にて部品番号と品名を連絡の上ご購入ください。
部品番号：P42-HP05　020
品　　名：クリーニングクロス

*L32-XP500CS, L37-XP500CS, P42-XP500CS は別冊をご覧ください

もくじ

はじめに

特長 …… 2
本書の見かた …… 2
リモコンボタン配置 …… 3
付属品について …… 4
もくじ …… 5
使用上のご注意 …… 8
安全上のご注意 …… 9
お守りください …… 16
お知らせ …… 17
留意点 …… 19
お手入れについて …… 20
HDD/ カセット HDD(ハードディスクドライブ) について 21
リモコンボタンのなまえと働き …… 22
本体各部のなまえ …… 23
メニュー機能の使いかた …… 27

テレビを設置する

もくじ …… 31
設置と準備の進めかた …… 32
地上デジタル放送を受信するには …… 33
地上デジタル放送についてのお問い合わせ先 …… 33
テレビにスタンドを取り付ける …… 34
据え付けについて …… 36
据え付けるときのご注意 …… 36
転倒防止について …… 37
リモコンを準備する …… 39
アンテナと接続する …… 40
UHF/VHF アンテナの接続 …… 40
きれいな映像を楽しむために …… 41
CATV ケーブルと接続するときの
地上デジタル放送受信について …… 41
BS/CS アンテナの接続 …… 42
B-CAS カードを挿入する（重要） …… 43
LAN インターフェースと接続する …… 45
インターネット環境の準備 …… 45
既存接続環境の確認 …… 46
接続例 …… 47
電源プラグを接続する …… 50
電源を入れる …… 52
かんたんセットアップをする …… 53
通常 / デモモードを選択する …… 53
郵便番号を設定する …… 53
地上アナログの受信設定をする …… 53
地上デジタルの受信設定をする …… 54
BS の受信設定をする …… 54
ソフトウェア更新設定をする …… 54
日付・時刻の設定をする …… 55
映像モードの設定をする …… 55
かんたんセットアップの終了 …… 55

外部機器を接続する

もくじ …… 57
お手持ちの機器と接続する …… 58
接続できる機器 …… 58
ビデオ、DVD レコーダーなどの録画機器と接続する …… 59
HDMI 出力端子付きの DVD レコーダーなどと接続する …… 60
Wooo リンク対応機器と接続する …… 61
ビデオカメラと接続する …… 62
DVD プレーヤーと接続する …… 63
ゲーム機と接続する …… 64
光デジタル音声入力端子付きオーディオ機器と接続する …… 65
CATV ホームターミナルと接続する …… 66
カセット HDD の取り扱い …… 67
カセット HDD とは …… 67
カセット HDD を挿入口に入れる …… 67
カセット HDD の抜きかた …… 68
SD メモリーカードの取り扱い …… 69
SD メモリーカードを入れる …… 69
SD メモリーカードの抜きかた …… 69
外部機器と接続したときの設定 …… 70
Wooo リンクを設定する …… 70
接続のない入力端子をスキップ設定する …… 71
画面表示の機器名を変更する …… 71
外部入力の映像コンテンツジャンルを設定する …… 72

テレビを楽しむ

もくじ …… 73
テレビ放送を見る …… 74
データ放送を見る …… 76
裏番組をチェックする …… 76
電子番組表 (EPG) でお好みの番組を選ぶ …… 77
番組説明を見る …… 78
番組検索でお好みの番組を選ぶ …… 79
複数の映像、音声からお好みのものを選ぶ …… 80
映像に合わせてワイド画面を切り換える …… 81
ワイドモードの選びかた …… 81
ワイドモードについて …… 82
2 画面で番組を楽しむ …… 83
音を一時的に消したいとき …… 85
番組タイトルやチャンネル番号などを知りたいとき …… 85
ステレオや 2 ヶ国語音声に切り換える …… 86
字幕放送を見るには …… 86
インフォメーションを確認する …… 87
お知らせ・ボードを見る …… 87
カード情報を見る …… 87
本体で操作する …… 88

もくじ（つづき）

番組を録画・予約する

もくじ …… 89
録画する …… 90
　録画について …… 90
　時間を指定して録画する（クイックタイマー録画）…… 92
　途中でクイックタイマー録画をやめるには …… 93
録画予約する …… 94
　番組を予約する …… 94
　マニュアル予約する …… 97
　予約の確認、取り消しをする …… 100

録画番組・写真などを楽しむ

もくじ …… 101
録画した番組を見る …… 102
　録画番組一覧画面について …… 102
　ダウンロードコンテンツ一覧画面について …… 104
　見る一覧画面から選ぶ …… 105
　プレイリストから選ぶ …… 106
　ライブラリ情報を見る …… 106
　いいとこジャンプで場面を探す（オートチャプター機能）…… 107
　画像を見ながら場面を探す（タイムナビ） …… 107
　番組を録画しながら再生する（追いかけ再生） …… 108
　再生中に 2 画面を楽しむ …… 108
　いろいろな再生のしかた …… 109
録画した番組を編集する …… 110
　録画番組を 2 つに分ける（番組分割） …… 110
　お好みの場面をサムネイルに設定する …… 110
　チャプターを設定する …… 112
　録画した番組のタイトルを変更する …… 114
　プレイリストを作成、編集する …… 114
録画した番組をダビングする …… 116
　ダビングする …… 116
写真・ビデオを見る …… 119
　写真を見る …… 119
　スライドショーを表示する …… 120
　デジタルハイビジョンビデオカメラの動画を見る …… 121
　SD メモリーカードから写真を取り込む …… 122
その他の編集・設定について …… 123
　削除ロックを設定する …… 123
　番組・画像を削除する …… 123
　複数の番組・画像を削除する …… 124
　フォルダに登録する …… 125
　フォルダ名を変更する …… 126
　フォルダを追加・削除する …… 127
カセット HDD のタイトルを編集する …… 127
文字を入力する …… 128
　入力エリアの表示と操作 …… 128
　数字キー方式で文字を入力する …… 129
　ソフトキーボードで文字を入力する …… 130

接続した機器を楽しむ

もくじ …… 131
ビデオなどの映像を見る …… 132
Wooo リンクで外部機器を操作したいとき …… 133
　AV アンプの連携動作 …… 133
　レコーダーの連携動作 …… 134
　その他の連携動作について …… 135

インターネットサービスを楽しむ

もくじ …… 137
インターネットについて …… 138
　インターネット概要 …… 138
　アクトビラについて …… 138
インターネットを始めるには …… 139
ブラウザメニューを使うには …… 141
　ブラウザメニューを選択するには …… 141
　アドレスを入力してホームページを表示するには …… 142
　お気に入りのホームページアドレスを登録するには …… 143
　お気に入りに登録したホームページを選択するには …… 143
　ご覧になったホームページの履歴から選択するには …… 144
　お気に入りの編集 …… 144
　ポインター機能を使う …… 146
　検索機能を使う …… 146
ブラウザのより高度な操作 …… 147
　詳細設定 …… 148
　セキュリティ設定 …… 149
アクトビラを楽しむ …… 150
　アクトビラを見るには …… 151
　映像コンテンツ再生中の操作について …… 152
　2 画面でインターネット (アクトビラ) を楽しむには …… 154
アクトビラ ビデオ ダウンロード型サービスについて …… 155

AV ネットワークを楽しむ

もくじ …… 157
AV ネットワーク概要 …… 158
　ホームネットワーク …… 158
　DLNA …… 159
　本機のホームネットワーク機能 …… 159
　接続機器について …… 159
AV ネットワークサーバー …… 160
　サーバー機能を設定する …… 160
　サーバー名を設定する …… 162
　公開先のプレーヤー機器を設定する …… 163
AV ネットワーク再生機能 …… 164
　再生可能なファイル形式について …… 164
　AV ネットワークの起動 …… 165
　AV ネットワーク画面について …… 166
　AV ネットワーク画面に表示されるフォルダおよびファイル構成について …… 167
　AV ネットワーク画面を操作する …… 168
　表示方法を変える …… 169
　リスト表示ファイルおよびフォルダを選ぶには …… 169
　ファイルを選択したあとでできること …… 170
ファイルを再生または表示する …… 171
　フォルダ内の音楽を全曲再生する …… 171

スライドショーを再生する ………………………… 172
スライドショーの詳細を設定する ………………… 173
スライドショー再生中に音楽も同時に再生する … 174
映像／音楽ファイル再生中の操作について ……… 176
静止画ファイル表示中や
スライドショー再生中の操作について……… 176
再生状態 / 再生中のファイルの
詳細説明の操作について …… 177
音楽ファイル再生中の背景を設定する …………… 177
本機で PC(パソコン) のコンテンツを視聴する 178
はじめに ………………………………………………… 178
無償ソフトウェアダウンロードのしかた ………… 178
接続例 …………………………………………………… 178
CyberLink MediaServer の問い合わせ先について ……… 178

お好みや使用状態に合わせて設定する

もくじ ………………………………………………… 179
映像をお好みに合わせて設定する …………… 180
お好みの映像モードを選ぶ ……………………… 180
映像設定をしたいとき …………………………… 182
さらにお好みの映像設定をしたいとき ………… 183
音声をお好みに合わせて設定する …………… 186
ワイド画面を調節する ………………………… 188
画面サイズの調節 ………………………………… 188
画面位置の調節 …………………………………… 188
ビデオなどで自動的にワイドモードを切り換えるには …… 189
消費電力を低減する …………………………… 190
オフタイマーで自動的に電源を切る ………… 191
スクリーンセーバーをご使用になるには
（プラズマテレビ） … 192
番組検索を設定する …………………………… 194
お好み検索を設定 / 変更する …………………… 194
マイキーワードを設定 / 変更する ……………… 196
検索範囲を設定する ……………………………… 196
インターネット制限 / 視聴制限の設定 ……… 197
インターネット制限 / 視聴制限を設定する ……… 197
放送時間変更対応、未読お知らせ表示などの設定…… 198
緊急警報放送を受信できるようにする ……… 199
すぐに操作できるようにする（高速起動）…… 200
録画番組出力に連動して録画する …………… 201
リモコンコードを変更する …………………… 202

個別に設定したいとき

もくじ ………………………………………………… 203
お住まいの地域に合わせて受信設定をする … 204
郵便番号を設定する ……………………………… 204
地上アナログ（UHF/VHF) 放送の受信設定 … 205
地域番号によるチャンネルの合わせかた ……… 205
地上アナログ放送地域番号一覧表 ……………… 206
マニュアルによるチャンネルの合わせかた ……… 212
受信モードの設定について ……………………… 214
10 キー方式に変える …………………………… 214
空きチャンネルを飛び越し選局したいとき ……… 215
映像が不安定になるとき ………………………… 215
地上デジタル放送の受信設定 ………………… 216
地域名によるチャンネルの合わせかた ………… 216
地上デジタル放送地域名一覧表 ………………… 217
マニュアルで CH ボタンの登録を変更する ……… 219
チャンネルを飛び越し選局したいとき ………… 219
受信周波数変更を設定する ……………………… 220
BS・CS デジタル放送の受信設定 …………… 221
マニュアルで CH ボタンの登録を変更する ……… 221
チャンネルを飛び越し選局したいとき ………… 222
受信設定を変更する ……………………………… 222
アンテナの設定を変更する ……………………… 223
ソフトウェア更新を設定する ………………… 224
ISP（プロバイダー）を設定する……………… 225
手動で設定するには ……………………………… 225
LAN 接続機器との接続確認をする ………… 226
通信テストについて …………………………… 227
時刻を設定する ………………………………… 228
HDD/ カセット HDD（ハードディスク）を設定する … 229
インターネット、登録データ、
受信設定などを初期化したいとき … 230

困ったときは

もくじ ………………………………………………… 231
故障かな？と思ったら ………………………… 232
メッセージ表示一覧 …………………………… 252

その他

もくじ ………………………………………………… 261
デジタル放送について ………………………… 262
受信契約について ……………………………… 263
B-CAS カードによる限定受信システム (CAS) のしくみ… 263
BS デジタル放送の有料放送視聴の手続きについて… 264
110 度 CS デジタル放送の有料放送視聴の手続きについて … 264
アナログ放送からデジタル放送への移行について… 265
パワーセービングシステムについて ………… 265
用語解説………………………………………… 266
メニュー階層 …………………………………… 268
Quick Reference ……………………………… 270
Remote Control Buttons and Functions …… 270
Basic Operations ……………………………… 271
仕様 …………………………………………… 272
外形寸法について ……………………………… 274
ソフトウェアのライセンス情報 ……………… 279
保証とアフターサービス（必ずご覧ください）… 287
お客様ご相談窓口……………………………… 288
お問い合わせ診断シート ……………………… 289
索引 …………………………………………… 290

使用上のご注意

商品本体および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。
次の内容（表示・図記号）を理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示について

	警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷＊[1]を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が軽傷＊[2]を負う可能性が想定される内容および物的損害＊[3]のみの発生が想定される内容を示しています。

＊１：重傷とは失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒など後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要すものをさしています。
＊２：軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが、やけど、感電などをさしています。
＊３：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさしています。

図記号の例

 気をつけなければならない。「注意」を示します。

 感電に気をつけなければならない。「感電注意」を示します。

 してはいけない。「禁止」を示します。

 必ず行う。「強制」を示します。

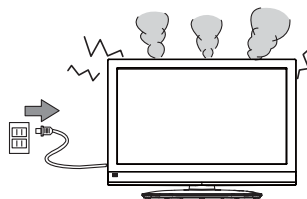
安全上のご注意

●イラストはイメージであり、実際の商品とは形状が異なる場合があります。

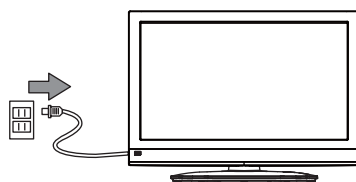
異常や故障のとき

⚠警告

■煙が出ている、へんなにおいや音がするときは、すぐに本機の電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜く

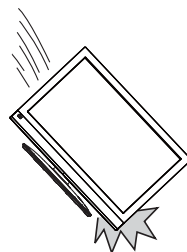
異常のまま使用すると、
火災・感電の原因となります。
煙が出なくなることを確認して
販売店に修理をご依頼ください。

⚠注意

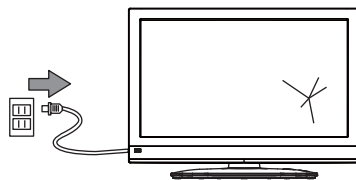
■画面が映らない、音が出ないなどの故障の場合には、すぐに本機の電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜く

それから販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると
火災・感電の原因となります。

■内部に水や異物などが入った場合は、すぐに本機の電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜く

それから販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
特に小さなお子様がいるご家庭ではご注意ください。

■本機を落としたり、キャビネットを破損した場合は、すぐに本機の電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜く

それから販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

■表示パネルに衝撃を加え、本機の表面にヒビが入った場合 (プラズマテレビ) は、すぐに本機の電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜く

それから販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると火災・感電・ケガの原因となります。

使用上のご注意（つづき）

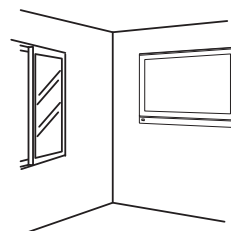
設置するとき

⚠警告

■電源プラグをすぐに抜くことができるように本機を据え付ける

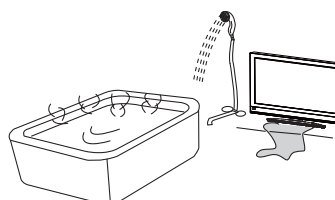
本機が異常や故障となったとき、
電源プラグをコンセントに差し込んだままにしておくと、
火災・感電の原因となることがあります。
本機は電源が「切」の状態でも、微弱な電流が流れています。

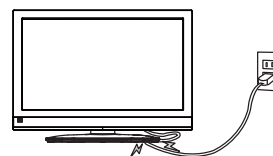
■壁に取り付ける場合は、必ず別売の専用の壁掛け金具を使用し、専門の業者に依頼する

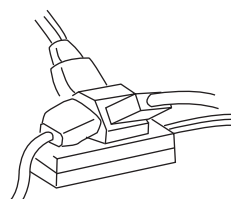
専門業者以外の人が壁掛け金具を使用して設置すると、
壁への取り付けがもろい場合に、本機が落下し、
打撲や骨折など大けがの原因となります。

■ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かない

落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。

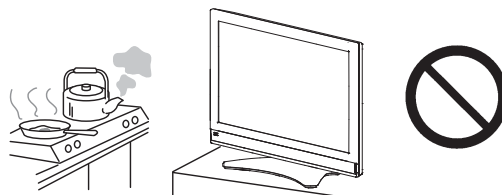
■風呂、シャワー室では使用しない

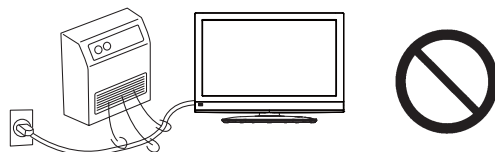
火災・感電の原因となります。

■電源コードの上に重いものをのせたり、コードを本機の下敷きにしない

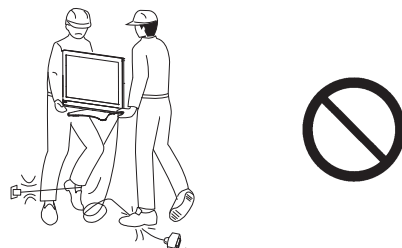
コードに傷が付いて、火災・感電の原因となります。
コードを敷物などで覆ってしまうと、
気付かずに重い物をのせてしまうことがあります。

■コンセントや配線器具の定格を超える使い方や交流 100V（50/60Hz）以外では使用しない

●たこ足配線など、定格を超えると発熱により、
　火災・感電の原因となります。
●表示された電源電圧以外では、火災・感電の原因となります。

⚠注意

■湿気やほこりの多い場所、調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所やエアコンの下など、水滴が落ちる場合のある場所に置かない

●火災・感電の原因となることがあります。

■電源コードを熱器具に近づけない

コードの被ふくが溶けて、
火災・感電の原因となることがあります。

■移動させる場合は、電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜く

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
●アンテナ線、機器間の接続コードなど外部の接続コードを外してから行ってください。
●本機は質量が大きく奥行きが無くて不安定なため、一人で作業をすると思わぬけがの原因になります。

■壁掛けなどスタンドを取り外して使用する際、外したネジは元のネジ穴に戻さず、スタンドと共に保管してください。

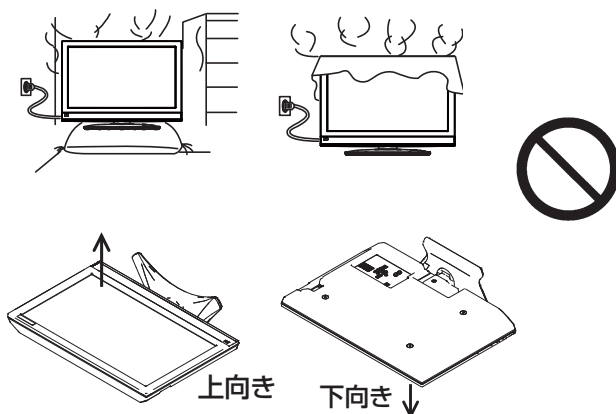
●壁掛けアタッチメントには専用のネジが用意されています。スタンド専用ネジは使用しないでください。
●その他、スタンド用ネジはスタンドを取り付けた状態で正常に機能する長さに設定されています。スタンド無しに装着すると、セットの変形などの原因となります。

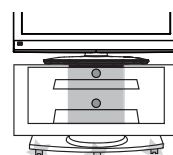
使用上のご注意（つづき）

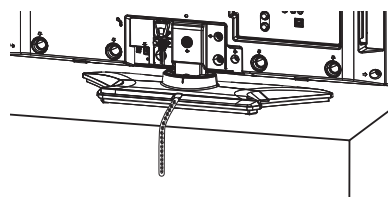
設置するとき（つづき）

⚠注意

■本機の通風孔をふさがない

内部に熱がこもり、火災の原因となります。
また、本機の設置は、壁から左右 20cm 以上、
上部は 30cm 以上離す。
（壁掛け設置をする場合は除く）
特に次のような使い方はしない。故障の原因となります。
●本機を上向きや横倒し、下向きにする。
●押入れや本箱など風通しの悪い狭い所に押し込む。
●じゅうたんや布団の上に置く。
●テーブルクロスなどを掛ける。

■キャスター付きテレビ台に本機を設置
する場合にはキャスター止めをする

動いて思わぬけがの原因となることがあります。

■転倒防止の処置を行なう

テレビが転倒し、けがの原因となることがあります。

■本機を頭や顔、手足などをぶつけるような場所に設置しない

けがの原因になることがあります。
特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。
●壁掛け・天吊り据え付け時には、
頭などをぶつけることのないように、
取り付けの高さにご注意ください。

■本機を医療機器の近く（同部屋）には設置しないでください

医療機器の誤動作の原因となることがあります。

■アンテナ工事には技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください

●送配電線から離れた場所に設置する。アンテナが倒れた場合、感電の原因となることがあります。
● BS、CS 放送受信用アンテナは、強風の影響を受けやすいので、堅固に取り付ける。

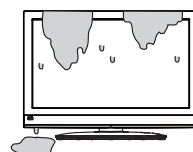
使用するとき

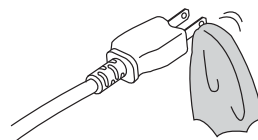
⚠警告

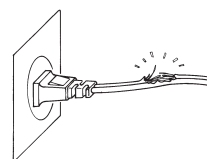
■本機の上に花びん、植木鉢、コップ、
化粧品、薬品や水などの入った容器を置かない

こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

■本機に水をこぼしたり、ぬらしたりしない

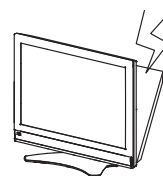
火災・感電の原因となります。
●雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

■電源プラグの刃および刃の付近にほこりや
金属物が付着している場合は、
電源プラグを抜いてから乾いた布で取り除く

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
定期的（年に 1 回くらい）に清掃してください。

■電源コードを傷つけたり、加工したり、
無理に曲げたり、ねじったり、
引っ張ったり、加熱したりしない

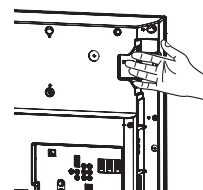
コードが破損して、火災・感電の原因となります。
電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。

■雷が鳴り出したら、アンテナ線や
電源プラグには触れない

感電の原因となります。

■本機の裏ぶた、前面枠、カバーは外さない、本機を改造しない

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。
内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。

分解禁止

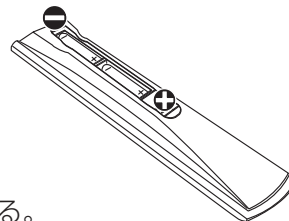
■カセット HDD 挿入口のドア内に指などを入れない

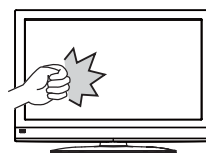
ドア内、ガイド部等には突起があり、突起に触れたり、
ドアに指を挟んだりすると、けがの原因となることがあります。

使用上のご注意（つづき）

使用するとき（つづき）

⚠注意

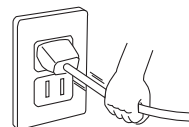
■間違った電池の使い方をしない

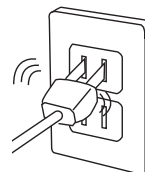
●乾電池は充電しない。
●指定以外の電池は使用しない。
●新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない。
●極性表示（プラス⊕とマイナス⊖の向き）に注意し、表示どおりに入れる。
電池の破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

■表示パネルには、絶対に衝撃を加えない

本機の表示パネルをたたくなどして衝撃を加えると表示パネルが割れ、
火災・けがの原因となります。

■電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと発熱したり、
ほこりが付着して火災の原因となることがあります。
また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

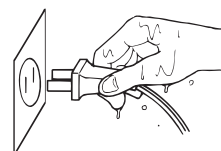
■電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
必ずプラグを持って抜いてください。

■電源プラグは根元まで差し込んでも
ゆるみがあるコンセントに接続しない

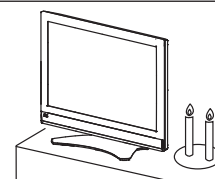
発熱して火災の原因となることがあります。
販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。

■本機に乗ったり、ぶら下がったりしない

特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。
倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。

■ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因となることがあります。

ぬれ手禁止

■機器の近くにローソクなどの裸火を置かない

火災・感電の原因となることがあります。

⚠注意

■本機の上に重い物を置かない

バランスがくずれて倒れたり、落下して、
けがの原因となることがあります。

**■旅行などで長期間、
本機をご使用にならないときは、
安全のため必ず電源プラグを
コンセントから抜く**

火災の原因となることがあります。
本機は電源が「切」の状態でも、微弱な電流が流れています。

お手入れするとき

⚠注意

**■お手入れの際は、安全のため電源プラグを
コンセントから抜いて行う**

感電の原因となることがあります。

■年に一度くらいは、内部の掃除を販売店などにご相談ください

本機の内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。
特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。
なお、掃除費用については販売店などにご相談ください。

使用上のご注意（つづき）

お守りください

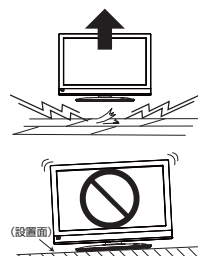
■高温になるところに置かないでください

前面枠、バックカバーやその他の部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。

●直射日光や熱器具の近くなど。

■平坦で安定する場所に設置してください

●テレビをフローリングに直接床置きすることはさけてください。フローリングの材質・表面状態によっては床面とスタンドのスベリ止めが強く密着し、テレビを持ち上げた際、フローリングの表面がはがれる場合があります。

●故障の原因となるため、設置場所は十分な耐荷重強度のある、平坦で安定した場所を選んでください。（傾斜面や、カーペット･畳などの安定しない面、変形する面などに設置しないでください）

■パネルを押したり、物をぶつけたりしないでください

液晶パネル表面には保護ガラスがありません。指・手などで押したり物をぶつけると、液晶セル・ガラスが破損し、故障やけがの原因となります。

プラズマパネルは微細加工したガラスです。パネルの前面にはガラス製のフィルターを取り付けていますが、指・手などで押したり物をぶつけたりすると、ガラスが破損する恐れがありますので、強い衝撃は与えないでください。

■超音波式加湿器のそばに置かないでください

超音波式加湿器をご使用の場合、水質によっては水道水に含まれるカルキやミネラル成分がそのまま霧化され、テレビ内部に白い粉状のものが入り込んで画面の隅が暗くなったり、色ムラ状に見える場合があります。あるいは故障の原因になる恐れがありますのでご注意ください。

■ SD メモリーカード挿入口に異物を挿入しないでください

SD メモリーカード以外のものを挿入しないでください。また、コインなどの金属物や異物を挿入しないでください。故障や破損の原因となります。 microSD メモリーカードをご利用の場合は、SD メモリーカード変換アダプターに装着してご利用ください。

■ B-CAS カード挿入口に異物を挿入しないでください

B-CAS カード以外のものを挿入しないでください。また、コインなどの金属物や異物を挿入しないでください。故障や破損の原因となります。

■輸送する場合は、必ず本機用の梱包箱・クッションをご使用ください

●引越しや修理などで本機を運搬する場合は、本機用の梱包箱とクッション材をご使用ください。

●横倒しでの輸送はしないでください。パネルが破損する、または面欠点が増加する可能性があります。

■本機の温度について

本機は、長時間使用したときなどに、上部やパネル表面が熱くなる場合があります。手で触れると熱く感じる場合もありますが、故障ではありません。また、熱で変形しやすいもの（オーディオテープ、ビデオテープなど）を上に置かないでください。

■乾電池を廃棄する場合は、プラス・マイナス端子に絶縁テープを貼るなどして絶縁状態にしてから「所在自治体の指示」に従って廃棄してください

他の金属片等導電性のあるものと一緒に廃棄したりするとショートして、発火、破裂の原因となることがあります。

■テレビをご覧になるときは、適度な距離と明るさでご覧ください

●画面の縦の長さの約 3 倍またはそれ以上離れた場所でご覧になれば、見やすくて目が疲れにくくなります。

●暗すぎる部屋は目を疲れさせるのでよくありません。

●長時間連続して画面を見ていると目が疲れます。時々、画面から離れて目を休めてください。

■適度な音量で隣り近所へ配慮してください

特に夜間での音量は小さい音でも通りやすいので、窓を閉めたりヘッドホンを利用したりして、隣り近所に対し十分の配慮をして、生活環境を守りましょう。

■カセット HDD 挿入口に異物を挿入しないでください

カセット HDD 以外のものを挿入しないでください。また、コインなどの金属物や異物を挿入しないでください。故障や破損の原因となります。

■焼き付きについて（プラズマテレビ）

静止画（画面表示、放送局から送られる時刻表示など）や、ゲーム機などの固定映像を長時間または繰り返し表示したり、画面のワイドモードをノーマルモードで長時間ご覧になると、プラズマパネルが焼き付く場合があります。画面の焼き付きを避けるため、スクリーンセーバーの使用やワイドモードはノーマル以外のモードで使用することをおすすめします。焼き付きが軽度のときは、目立たなくなることがありますが、一度起こった焼き付きは完全には消えません。プラズマパネルの焼き付きは保証対象外です。287 288

お知らせ

■面欠点について

パネルは、精密度の高い技術で作られていますが、画面の一部に欠点（光らない点）や輝点（余計に光る点）が存在する場合があります。これは故障ではありません。

■残像について

静止画（画面表示、放送局側から送られる時刻表示など）やメニュー表示を短時間（約 1 分程度）表示し、映像内容が変わったときに前の静止画が残像として見えることがありますが、自然に回復します。故障ではありません。

■低温度環境での使用について (液晶テレビ）

液晶の特性により、周囲の温度が下がるにつれ液晶の応答速度が遅くなり、映像が残像として見えることがありますが、故障ではありません。常温環境下に戻し、しばらくすると回復します。

■パネル表面温度について

液晶テレビは、内蔵しているバックライトを点灯させることにより映像を表示しています。そのため、液晶パネルの表面温度が高くなる場合があります。

プラズマテレビは、パネル内部で放電を起こすことにより映像を表示しています。そのため、パネルの表面温度が高くなる場合があります。また、プラズマパネルは、微細加工したガラスです。ガラスが破損する恐れがありますので強い衝撃は与えないでください。

■パネル駆動音について

視聴中に、「ジー」というパネルの駆動音が聞こえることがありますが、故障ではありません。

■天候不良によって、画質、音質が悪くなる場合があります

雨の影響により衛星からの電波が弱くなっている場合は、引き続き放送を受信できる降雨対応放送に切り換えます。（降雨対応放送が行われている場合）降雨対応放送に切り換わったときは、画面にメッセージが表示されます。

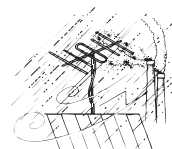
降雨対応放送では、画質や音質が少し悪くなります。また、番組情報も表示できない場合があります。

■ 110 度 CS デジタル放送をご覧になるには

110 度 CS デジタル放送に対応したアンテナが必要です。また、ブースターや分配器などをご使用の場合は、2150MHz またはそれ以上の周波数対応の伝送機器が必要です。詳しくは販売店にご相談ください。

■アンテナの点検・交換について

アンテナは風雨にさらされるため、美しい画像でお楽しみ頂くためにも点検・交換することをおすすめします。

特に、煤煙の多い所、潮風にさらされる所では、アンテナが早く傷みますので、映りが悪くなった場合は、販売店にご相談ください。

■操作できなくなった場合は

受信異常などにより、本機の操作ができなくなった場合は、本体の電源ボタンを 5 秒以上押してから再度電源ボタンを押してください。

■ラジオについて

本機の近くでラジオを使用しますと、ラジオの音声に雑音が入る場合があります。本機より離してご使用ください。

■本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器とは離してご使用ください

本機の受信周波数帯域（470MHz ～ 2072MHz）に相当する周波数を用いた携帯電話などの機器を、本機やアンテナケーブルの途中に接続している機器に近づけると、その影響で映像・音声などに不具合が生じる場合があります。それらの機器とは離してご使用ください。また、アンテナの接続時にアンテナケーブルや分配器、分波器などの機器を使用する場合は、共聴用のものをご使用ください。

使用上のご注意（つづき）

お知らせ（つづき）

■本機に記憶される個人情報などについて

- 本機には、放送局とデータの送受信を行うために入力したお客様の個人情報が記録されます。また、インターネットを利用したネットワークサービス（Wooonet、アクトビラなど）をご利用の場合、各サービスが使用するお客様ごとの識別情報などが本機のメモリーに記録されます。本機を廃棄、譲渡する場合には「設定の初期化」を 230 実施して、本機内のメモリーに記録されているデータを消去することを強くお勧めします。
- お客様または第三者が本機の操作を誤ったとき、静電気などのノイズの影響を受けたとき、または故障、修理のときなどに、本機に記憶または保存されたデータなどが変化、消失する恐れがあります。これらの場合の損害や不利益について、当社は何ら責任を負うものではありません。

■インターネットへの接続について

地上・BS デジタル放送では、インターネット網への接続により、さらに多様な双方向データサービスを利用することができます。本機で、このサービスを利用するには、常時接続の回線業者やインターネットサービスプロバイダーとの契約が必要です。インターネット網への接続をしていないと、双方向データサービスを利用できない場合があります。

■インターネット機能について

インターネットを利用してネットワークサービス（Wooonet、アクトビラ）を受けるには、ブロードバンド環境が必要です。ブロードバンド環境をお持ちでない場合は、インターネット回線事業者および接続業者（プロバイダー）との契約が必要です。

■本機の電源プラグは常時コンセントに接続しておいてください

長期間留守にされる場合や本機に異常が発生したとき以外は、テレビの電源プラグをコンセントから抜いたままにしないでください。本機は電源オフ（スタンバイ）状態でも、自動的にデジタル放送の情報を受信したり、ソフトウェア更新のためダウンロードを行ったりする場合があります。また、家庭内ネットワーク（DLNA）で楽しむ場合は、本機はホームサーバーとして動作しますので、電源オフ（スタンバイ）状態でも自動的に映像などを配信することができます。

■ダウンロードについて

放送運用などに変更が生じた場合、本機のソフトウェアを更新して対応させるために、放送によるダウンロードサービスを行ないます。このサービスを受けるには、ご使用にならないときは、リモコンで電源を切った状態にしておくことをお勧めします。電源プラグを抜いた場合はこのサービスを受けられません。

■インターネットの接続状況について

インターネット接続のためにお客様がご利用になっている機器や、お客様がご契約になっているインターネット網への接続方法によっては、サービスが必要としている通信速度を得られず、十分なサービスを享受できない場合があります。また、各サイトのアクセスの状況や、回線の状況により通信速度が変化することもあります。

■インターネットのサイトやサービスについて

インターネットのサイトや、インターネットで提供される各種サービスは、ご自身で判断してお使いください。お客様が本機を使用してインターネットへのアクセスやインターネット上のサービスをご使用になられて発生した被害や損害についての補償や損失、直接・間接の損害について、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

■お客様の宅内のネットワーク機器との接続について

本機の DLNA 機能を使い、お客様の宅内ネットワーク機器と接続することができますが、本機の動作状況や能力、お客様の機器の動作状況や能力、ネットワークの状況により十分な視聴ができない場合があります。

■メモリーカードについて

本機に挿入されたメモリーカードに保存、記憶されているデータは、本機の操作を誤った場合や静電気などのノイズの影響を受けた場合、消失する恐れがあります。このような場合や万一何らかの不具合により、データが消失した場合の補償や損失、直接・間接の損害について、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。大切なデータは、他のメディアにバックアップを取っておくことをおすすめします。

■赤外線通信機器について

赤外線コードレスマイクや赤外線コードレスヘッドホンなどの通信機器は、通信障害により、使用できない場合があります。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

お知らせ（つづき）

■ライセンス等について

- 本製品は、株式会社 ACCESS の NetFront Browser を搭載しています。
  ACCESS、NetFront は、日本国およびその他の国における株式会社 ACCESS の商標または登録商標です。
  © 2009 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.
  本製品の一部分に Independent JPEG Group が開発したモジュールが含まれています。
  ACCESS™ NetFront®
- 日本語変換には、オムロンソフトウェア (株) のモバイル Wnn を使用しています。
- 「iVDR」と iVDR は、「iVDR 技術規格」に準拠することを表す商標です。
- SDHC ロゴは商標です。
- HDMI、HDMI ロゴおよび High-Definition Multimedia Interface は、米国およびその他の国における、HDMI Licensing、LLC の商標または登録商標です。
- 「AVCHD」と「AVCHD」ロゴは、パナソニック株式会社とソニー株式会社の商標です。
- acTVila および「acTVila」、「アクトビラ」は、株式会社アクトビラの商標または、登録商標です。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
  Dolby、ドルビー及びダブル D 記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
- DLNA、DLNA ロゴおよび DLNA CERTIFIED は、Digital Living Network Alliance の登録商標です。
- “x.v.Color” はソニー株式会社の商標です。
- 本製品には「DiXiM® SDK」を使用して開発された AV ネットワーク機能を搭載しています。
  DiXiM は、株式会社デジオンの登録商標です。
- この製品には OpenSSL Toolkit における使用のために OpenSSL プロジェクトによって開発されたソフトウェアが含まれています。
  This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)
- この製品には Eric Young によって作成された暗号化ソフトウェアが含まれています。
  This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com).
- Entier(エンティア) は、㈱日立製作所の日本国およびその他の国における商標です。
- この製品は、Real Sound Lab, SIA からの実施権に基づき製造されています。
  CONEQ は、Real Sound Lab, SIA の商標です。
- 本機は、Adobe systems Incorporated (アドビシステムズ社) の Flash®Lite ™テクノロジーを搭載しております。Flash Lite は、Adobe systems Incorporated (アドビシステムズ社) の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。

留意点

■付属の B-CAS（ビーキャス）カードは、デジタル放送を視聴していただくために、お客様へ貸与された大切なカードです。破損や紛失などの場合は、ただちに B-CAS（ビーキャス）「(株)ビーエス･コンディショナル アクセス システムズ」カスタマーセンターへご連絡ください。お客様の責任で破損、故障、紛失などが発生した場合は、再発行費用が請求されます。

■万一、本機の不具合により録画ができなかった場合や、インターネットのサービスが受けられなかった場合の補償についてはご容赦ください。

■あなたがカセット HDD に録画したものやインターネットのサービスで取得した映像や音声などのコンテンツは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

■国外でこの製品を使用して有料放送サービスを享受することは、有料サービス契約上禁止されています。

■この説明書に記載の画面イラストは、実際に表示される画面と異なる場合があります。チャンネル番号、チャンネル名、番組名などを含め、実際に表示される内容については画面でご確認ください。

■本機の仕様および機能などは、ダウンロードなどにより変更することがあります。

■ダウンロードとは、デジタル放送を受信してダウンロードデータを取り込み、本機のプログラムを最新のものに書き換える機能です。お買上げ時はダウンロードを「自動」で行う設定になっています。「しない」設定にもできますが、最新のプログラムでお楽しみいただくため、通常は「自動」の設定でご使用ください。

使用上のご注意（つづき）

お手入れについて

⚠注意	■ お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行う 感電の原因となることがあります。

■表示パネルに汚れが付くと落ちにくいため、汚れた手で触れないようにご注意ください。

■前面枠やスタンドのお手入れは、付属のクリーニングクロスなど柔らかいきれいな布をお使いください

前面枠やスタンドの光沢部分は傷が付きやすいので、お手入れの際には、必ず付属のクリーニングクロスや柔らかいきれいな布 (生地の表面が起毛された綿素材など) で軽くほこりを払ってください。ほこりのついた布や固い布で拭くと傷が付く恐れがあります。

■表示パネルのお手入れは、付属のクリーニングクロスなど柔らかいきれいな布で拭いてください

本機のパネル表面は、特殊なフィルムやコーティングが施されています。お手入れの際には、付属のクリーニングクロスや柔らかいきれいな布 (生地の表面が起毛された綿素材など) で軽く乾拭きしてください。

●固い布で拭いたり、強くこすったりしますと、パネル表面のフィルムや特殊コーティングが傷付きますのでご注意ください。

●指紋など油脂類の汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤に柔らかい布をひたしよく絞ってから拭き取り、乾いた柔らかい布で仕上げてください。

●付属のクリーニングクロスを水で濡らしてパネルを拭かないでください。パネル表面が変質したり、フィルムや特殊コーティングがはがれたり、変色する恐れがあります。

●ガラス用クリーナーやスプレー式のクリーナーは、パネル表面が変質したり、フィルムや特殊コーティングがはがれたり、内部に侵入し、故障の原因になる恐れがあるので、使用しないでください。

●化学ぞうきんやアルコール、ベンジン、シンナー、酸性 / アルカリ性 / 研磨剤入り洗浄剤などは、その成分により、パネル表面が変質したり、フィルムや特殊コーティングがはがれたり、変色する恐れがありますので、ご使用にならないでください。
化学ぞうきんやクリーニング用モップなどの化学成分、影響、注意などについてはそれぞれのメーカーにお問い合わせください。

●表示パネルは高額部品です。お客様の過失や故意によって傷や汚れが付いた場合の部品交換は、保証期間内でも有償となりますので、あらかじめご了承ください。

■前面枠、バックカバーやスタンドのお手入れの際、ベンジン、シンナーなどは使用しないでください

●前面枠やバックカバーの表面をベンジン、シンナーなどで拭いたり、殺虫剤などの揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触したままにしないでください。変質したり、塗料がはがれるなどの原因となります。

●化学ぞうきんは、前面枠、バックカバーやスタンドが変質する原因となりますのでご使用にならないでください。
化学ぞうきんやクリーニング用モップなどの化学成分、影響、注意などについてはそれぞれのメーカーにお問い合わせください。

●前面枠や操作パネル部分の汚れは、付属のクリーニングクロスや柔らかいきれいな布 (生地の表面が起毛された綿素材など) で軽く拭き取ってください。汚れがひどいときには、水で薄めた中性洗剤に布をひたしよく絞ってから拭き取り、乾いた布で仕上げてください。
特に、次の洗剤などは亀裂や変色、傷付きの原因となりますので使用しないでください。
・酸・アルカリ性洗剤、アルコール系洗剤、みがき粉、粉石鹸、OA クリーナー、カーワックス、ガラスクリーナー類、化学ぞうきんなど

●前面枠とスタンドの光沢部分は、傷が目立ちやすいので、お手入れ、お取扱いには特にご注意願います。

■洗剤を直接本機にかけないでください。

水滴が内部に入ると、故障の原因になります。

■スピーカー部のお手入れは布を使用しないでください

スピーカー部には小さな穴が開いており、布で拭くとほこりがテレビの中に入ってしまいます。お手入れの際は先端に柔らかなブラシのついた掃除機で軽く吸い取って下さい。

重要 必ずお読みください

HDD/ カセット HDD（ハードディスクドライブ）の取扱いについてのお願い

本機に内蔵の HDD または別売のカセット HDD は非常に精密な機器です。使用する環境や取扱いにより HDD/ カセット HDD の動作および寿命に影響を与える場合がありますので、次の内容を必ずお守りください。別売のカセット HDD 取扱説明書に記載されている注意表示も必ずお守りください。

■設置時

●後面や側面の通風孔をふさがないでください。
●振動や衝撃が起こらない場所に設置してください。
●ごみやほこりの少ない場所に設置してください。
●「結露」(つゆつき) が発生しにくい場所に設置してください。「結露」は故障の原因になります。
「結露」とは、冷たいコップの表面に水滴がついたりする現象です。急な温度変化が起きた場合や、寒い所から暖かい場所へ移動して設置する場合は「結露」が起こりやすくなります。そのような場合は、室温に約 2 ～ 3 時間なじませてから電源を入れてください。
●温度や湿度が高くない場所、直射日光があたらない場所に設置してください。温度や湿度の高い場所に設置すると録画、再生不良が発生したり、故障の原因になります。
●安定した動作を維持するため、長期間ご使用されない場合でも、一年に一回程度は通電していただくことをおすすめします。

■動作中

●電源プラグを抜かないでください。
●振動（スピーカーの音量過大による振動含む）や衝撃を与えたり、本機を移動させたりしないでください。
移動するときには・・・①カセットHDD取り出しボタンを押して、画面に「カセットHDDの取り出し可能です」のメッセージが表示されてからカセット HDD を取り出す。
内蔵 HDD が動作している時は停止する。
②電源プラグをコンセントから抜く。
③ 2 分以上待ってから本機を動かす。
●カセット HDD アクセス（動作中）ランプ 68 が赤色で点灯中のときは、カセット HDD を抜かないでください。

お知らせ

●本体前面の受像ランプが緑色に点灯している間、HDD/ カセット HDD は高速で回転しています。起動時や回転中に発生する音や振動は故障ではありません。
●データ読み取りの状態により、再生画面にまれにノイズが発生することがありますが、これは故障ではありません。
●振動や衝撃によって、HDD/ カセット HDD が正常に動作しない場合があります。

■停電が発生した場合

●記録中や再生中に停電等で電源が供給されなくなった場合、HDD/ カセット HDD の録画内容が損なわれる可能性があります。

■故障時のお願い

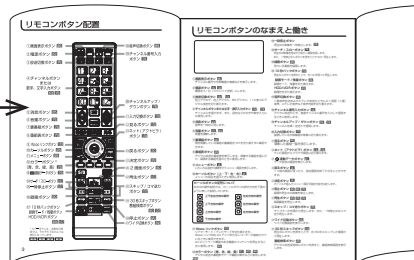
●再生画面が一時停止したり乱れが頻繁に発生する場合は、HDD/ カセット HDD の故障が考えられます。このような場合は HDD/ カセット HDD の交換が必要です。
● HDD/ カセットHDD を交換する場合、HDD/ カセットHDD の録画内容を新しいHDD/ カセットHDD に移すことはできません。
●カセット HDD の故障時は、カセット HDD の保証書をご覧いただき、保証書に記載のお問い合せ先にお問い合せください。

■大切な映像を保存するために

●故障の場合、HDD/ カセット HDD の録画内容が損なわれることがあります。大切な映像を録画する際は、HDD/ DVD レコーダーなどによる録画を併用されることをおすすめします。

万一何らかの不具合により、録画や再生ができなかった場合の内容 (データ) の補償や損失、直接･間接の損害について、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

リモコンボタンのなまえと働き

表紙の折り返し部分の「リモコンボタン配置」と合わせてご覧ください。

①**画面表示ボタン** 85
チャンネル番号や外部機器の情報などを表示します。

②**電源ボタン** 52 , 74
電源を入 / スタンバイ状態にします。
(本体のスタンバイ / 受像ランプが点灯しているとき)

③**放送切換ボタン** 74
地上アナログ、地上デジタル、BS デジタル、110 度 CS デジタル放送を切り換えます。

④**チャンネルボタンまたは文字・数字入力ボタン** 53 74 129
チャンネルを選びます。また、設定などの文字や数字入力にも使用します。

⑤**消音ボタン** 85
音声を一時的に消します。

⑥**音量ボタン** 74
音量を調節します。

⑦**裏番組ボタン** 76
現在視聴している番組の裏番組を CH を切り換えずに確認できます。

⑧**番組表ボタン** 77
デジタル放送の番組表を表示します。視聴する番組を選んだり、録画する番組を選ぶときに使用します。

⑨ **Wooo リンクボタン** 133
Wooo リンク対応 AV アンプまたはレコーダーを接続すると、本機のリモコンで操作することができます。
AV ネットワーク機能のある機器のコンテンツを再生するときに使用します。 165

⑩**メニューボタン** 27
いろいろな設定や調節を行うメニュー画面を表示します。

⑪**カーソルボタン(上・下・左・右)** 27
メニューの項目を選ぶときに使用します。

カーソルボタンの記号について

本文中の操作説明では、カーソルボタンの押す方向を下図のように表して説明しています。

上下左右方向の操作	左右方向の操作
上下方向の操作	左方向の操作
上方向の操作	右方向の操作
下方向の操作	

⑫**カラーボタン(青、赤、緑、黄)** 76 77 139 166
デジタル放送の番組表やデータ番組の操作などに使用します。
番組表などの画面の設定を変更するときにも使用します。

⑬ **(d) 連動データボタン** 76
データ放送の画面を表示します。

⑭**サーチ / スローボタン** 109
再生中の映像を見ながら見たい場面を探します。
また、一時停止中にボタンを押すことでスロー再生します。

⑮**一時停止ボタン**
再生中の映像を一時停止します。109

⑯**録画ボタン** 93
見ている番組を録画します。

⑰ **10 秒バックボタン** 109
再生中にボタンを押すことで、約 10 秒戻って再生します。

⑱**録画モード / 残量ボタン** 92
録画モード、残量を切り換えます。

HDD/ カセット HDD ボタン 92
録画先を切り換えます。

⑲**音声切換ボタン** 86
二重音声放送およびステレオ放送のときに2ヶ国語(二重)音声、ステレオ音声など音声内容を切り換えます。

⑳**チャンネル番号入力ボタン** 74
デジタル放送のとき、直接チャンネル番号を入力して選局するときに使用します。

㉑**チャンネルアップ / ダウンボタン** 74
チャンネルを順 / 逆送りで選局します。

㉒**入力切換ボタン** 132
接続している外部機器の映像に切り換えます。

㉓**見るボタン** 105
録画した番組、ダウンロードコンテンツ、写真などを一覧画面 (見る一覧) で表示します。

㉔**ネット(アクトビラ)ボタン** 139
テレビ画面からブラウザ画面に切り換えます。

㉕**戻るボタン** 29
1 つ前の画面に戻ったり、設定画面を終了させることができます。

㉖**決定ボタン** 27
カーソルで選んだメニュー項目や設定内容を決定します。

㉗ **2 画面ボタン** 83 108 154
画面を 2 画面にします。

㉘**再生ボタン** 109
録画番組を再生します。

㉙**スキップ / コマ送りボタン** 109
チャプターの先頭から再生します。また、一時停止中はコマ送り再生します。

㉚ **30 秒スキップボタン** 109
再生中にボタンを押すことで、約 30 秒スキップした場面から再生します。

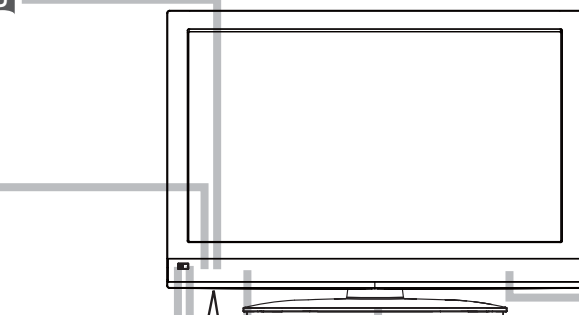
㉛**停止ボタン** 93 105
録画や再生中の映像を停止します。

㉜**ワイド切換ボタン** 81
ワイド切換画面を表示します。

本体各部のなまえ

液晶テレビ

前面

側面

カセット HDD 取出しボタン 68

カセット HDD アクセス（動作中）ランプ 67 68

SD メモリーカード挿入口 69

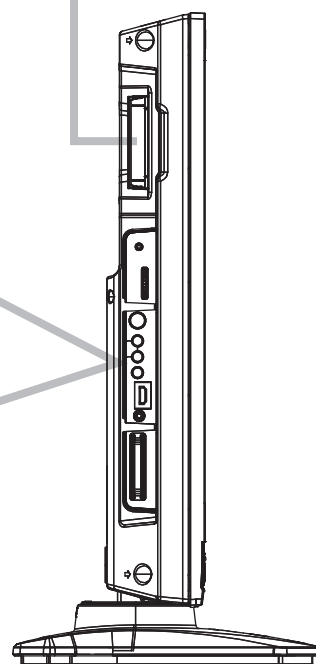
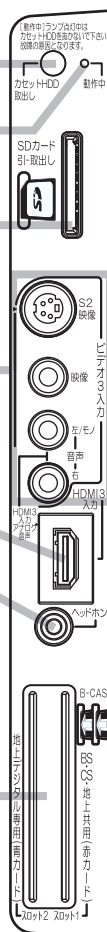
ビデオ 3 入力端子 62

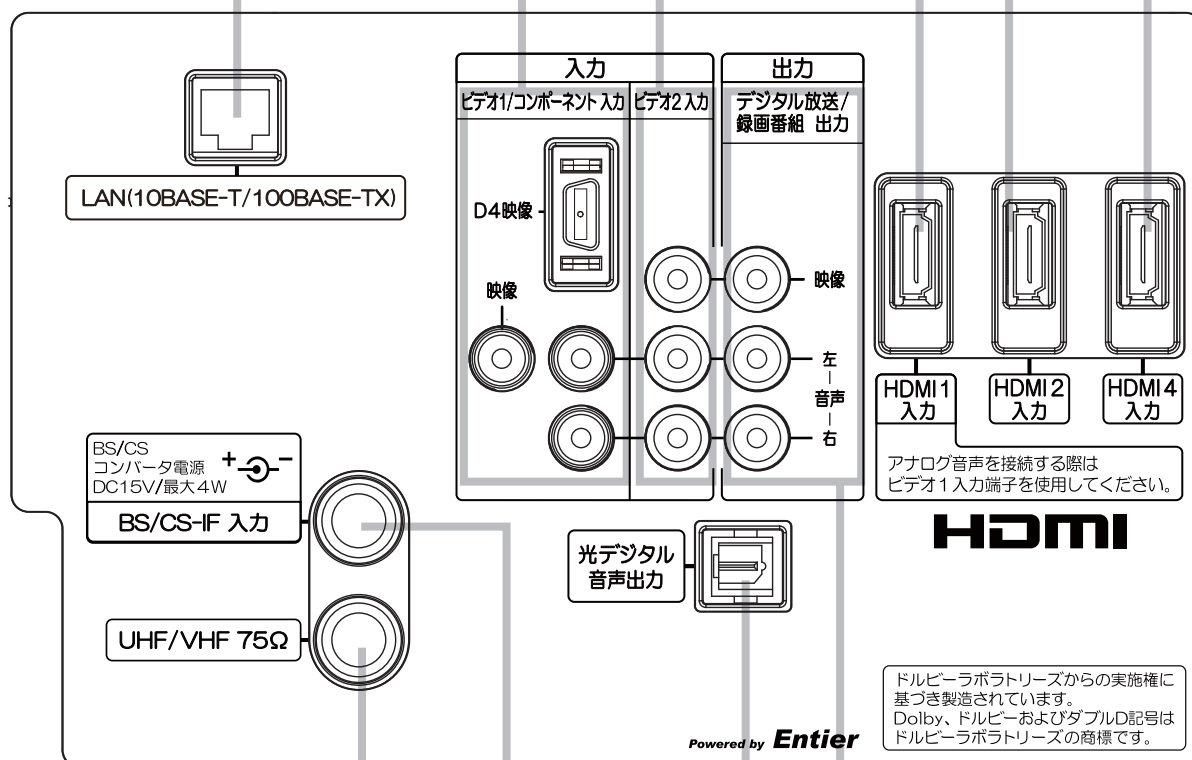
HDMI3 入力端子 60

ヘッドホン（ミニ）端子

別売のミニプラグのヘッドホンを接続する端子です。ヘッドホンの音量を設定することができます。 186

B-CAS カード挿入口 43

カセット HDD 挿入口 67

はじめに
テレビを設置する
外部機器を接続する
テレビを楽しむ
番組を録画・予約する
録画番組・写真などを楽しむ
接続した機器を楽しむ
インターネットサービスを楽しむ
AV ネットワークを楽しむ
お好みや使用状態に合せて設定する
個別に設定したいとき
困ったときは
その他

液晶テレビ

後面

電源コード 50

59 ビデオ 1/ コンポーネント入力
63 ビデオ 2 入力
47 ネットワーク (LAN) 端子
60 HDMI 1 入力
60 HDMI 2 入力
60 HDMI 4 入力
LAN(10BASE-T/100BASE-TX)
入力
出力
ビデオ1/コンポーネント入力
ビデオ2入力
デジタル放送/録画番組 出力
D4映像
映像
左
音声
右
HDMI 1 入力
HDMI 2 入力
HDMI 4 入力
アナログ音声を接続する際は ビデオ1入力端子を使用してください。
HDMI
BS/CS コンバータ電源 DC15V/最大4W
BS/CS-IF 入力
UHF/VHF 75Ω
光デジタル 音声出力
ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。 Dolby、ドルビーおよびダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
Powered by Entier
40 UHF/VHF 入力
42 BS/CS-IF 入力
59 デジタル放送 / 録画番組出力
65 光デジタル音声出力

プラズマテレビ

前面

側面

カセット HDD 取出しボタン 68

カセット HDD アクセス（動作中）ランプ 67 68

SD メモリーカード挿入口 69

ビデオ 3 入力端子 62

HDMI3 入力端子 60

ヘッドホン（ミニ）端子

別売のミニプラグのヘッドホンを接続する端子です。ヘッドホンの音量を設定することができます。 186

B-CAS カード挿入口 43

カセット HDD 挿入口 67

入力切換ボタン 88

チャンネル ▼ / ▲ボタン 88

音量 ▼ / ▲ボタン 88

電源ボタン 88

本体各部のなまえ（つづき）

後面

59 ビデオ 1/ コンポーネント入力

47 ネットワーク (LAN) 端子

63 ビデオ 2 入力

60 HDMI 1 入力

60 HDMI 4 入力

60 HDMI 2 入力

LAN(10BASE-T/100BASE-TX)

ビデオ1/ コンポーネント 入力

D4映像

映像

ビデオ2 入力

デジタル放送/ 録画番組 出力

映像

左

音声

右

入力

出力

HDMI1 入力

HDMI2 入力

HDMI4 入力

アナログ音声を接続する際は ビデオ1入力端子を使用してください。

HDMI

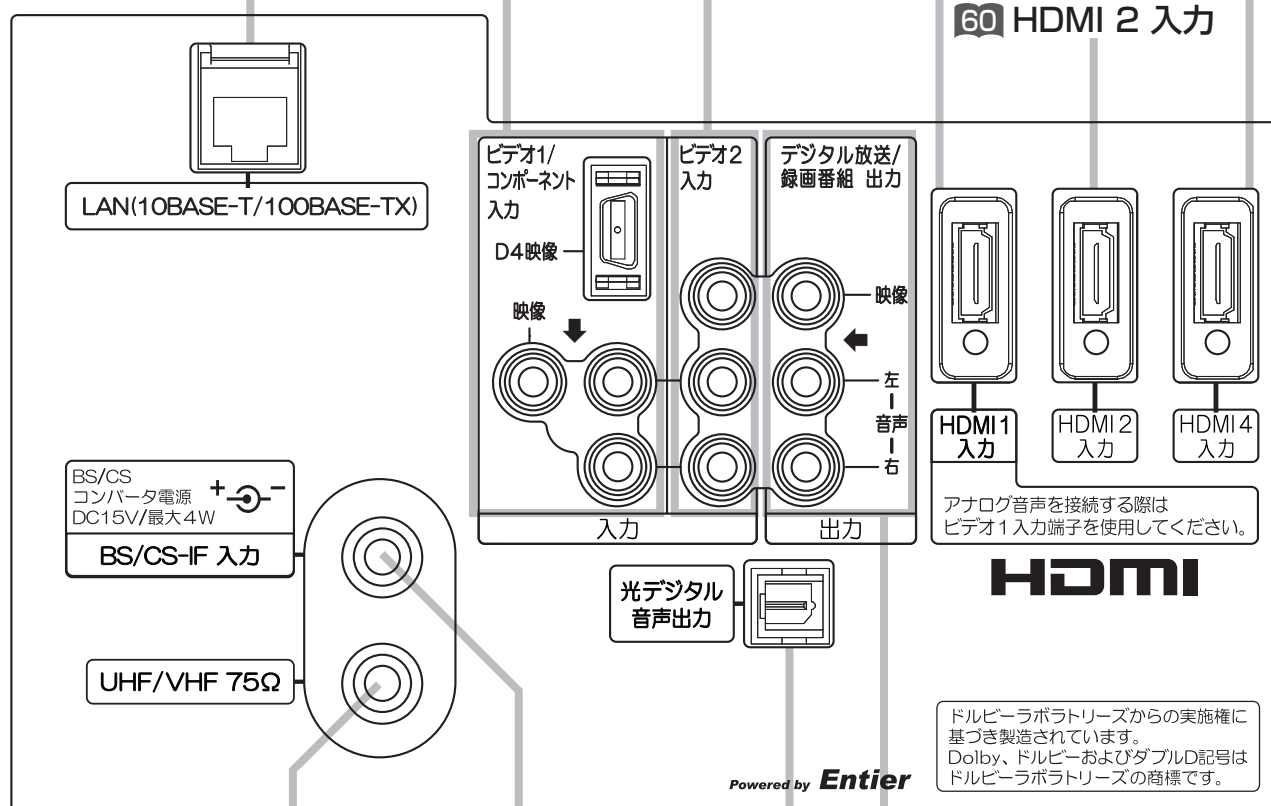
BS/CS コンバータ電源 DC15V/最大4W

BS/CS-IF 入力

光デジタル 音声出力

UHF/VHF 75Ω

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
Dolby、ドルビーおよびダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

Powered by Entier

59 デジタル放送 / 録画番組出力

40 UHF/VHF 入力

42 BS/CS-IF 入力

65 光デジタル音声出力

メニュー機能の使いかた

メニューボタンを押すと画面にメニューが表示され、カーソルボタンを使ってほとんどの機能の設定ができます。

1 （字幕メニュー）を押す

メニュー画面が現れます。

2 （カーソル）で項目を選び、（決定）を押す

ひとことガイド表示
選択・設定項目に関する説明が表示されます。選択した項目により内容が変わります。

操作ガイド
操作ボタンが表示されます。

録画番組一覧画面時（各フォルダを選択している場合）

メニュー
画面デザイン
リスト表示
削除ロック設定／解除
ダビング
プレイリスト
フォルダ追加
フォルダ削除
フォルダ名変更

画面デザイン 105
画面デザインを選びます。

リスト表示 105
サムネイル表示からリスト表示に切り換えます。

削除ロック設定／解除 123
録画した番組を削除できないようにします。

ダビング 116
HDD に録画されている番組をスロット側カセット HDD にダビングできます。

プレイリスト / 録画番組 106
プレイリストまたは録画番組画面に切り換えることができます。
プレイリスト画面になっているときは､｢録画番組｣と表示されます。

フォルダ追加 127
新しいフォルダを追加します。

フォルダ削除 127
フォルダの削除を行います。

フォルダ名変更 126
フォルダ名の変更をします。

録画番組一覧画面時
（各録画番組を選択している場合）

画面デザイン 105
画面デザインを選びます。

リスト表示 105
サムネイル表示からリスト表示に切り換えます。

番組説明 78
選択中の番組のタイトルなどの情報を表示します。

削除ロック設定／解除 123
録画した番組を削除できないようにします。

ダビング 116
HDD に録画されている番組をスロット側カセット HDD にダビングできます。

プレイリスト / 録画番組 106
プレイリストまたは録画番組画面に切り換えることができます。
プレイリスト画面になっているときは、「録画番組」と表示されます。

フォルダ登録 125
フォルダ内に登録されている録画番組を別のフォルダへ登録します。

一括削除 124
削除ロック対象以外の全ての録画番組を一度に削除したり、複数選択して削除することができます。

予約設定 105
録画番組と同じ時間帯の毎週予約ができます。

各種編集－サムネイル設定 110
録画した番組のシーンを選びサムネイルを更新することができます。

各種編集－タイトル名変更 114
録画した番組のタイトルを編集することができます。

各種編集－チャプター設定 112
チャプターポイントを設定することができます。

各種編集－分割 110
録画した番組をお好みの場所で 2 つに分割することができます。

2

写真・ビデオ一覧画面時
（ＳＤカードの各写真を選択している場合）

画面デザイン 105
画面の配色を変更することができます。

スライドショー 120
スライドショーの設定や実行を行うことができます。

ダビング 122
SD メモリーカードに記録した写真 (静止画像) を HDD に取り込むことができます。

写真・ビデオ一覧画面時
（HDD の各フォルダを選択している場合）

画面デザイン 105
画面の配色を変更することができます。

フォルダ追加 127
HDD に保存した写真 (静止画像) の新しいフォルダを追加します。

フォルダ削除 127
HDD に保存した写真 (静止画像) のフォルダの削除を行います。

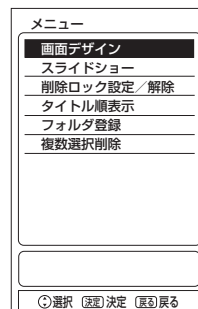
フォルダ名変更 126
HDD に保存した写真 (静止画像) のフォルダ名の変更をします。

録画番組一覧画面時
（録画先（カセット HDD) を選択している場合）

画面デザイン 105
画面の配色を変更することができます。

カセット HDD 名称編集 127
カセット HDD ディスクのタイトルを編集することができます。

●でグレー色文字の項目を選んだときは、設定を切換えたり、決定で操作することはできません。

写真・ビデオ一覧画面時
（HDD の各写真を選択している場合）

画面デザイン 105
画面の配色を変更することができます。

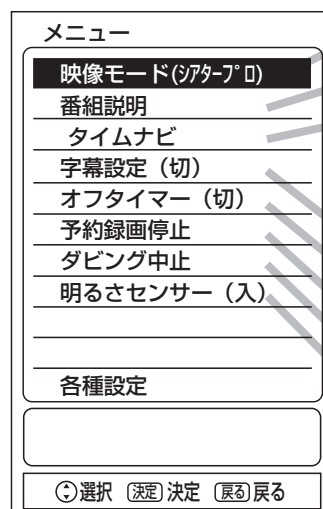
スライドショー 120
スライドショーの設定や実行を行うことができます。

削除ロック設定／解除 123
HDD に保存した写真 (静止画像) を削除できないようにします。

タイトル順表示 / 時間順表示 119
写真 (静止画像) の表示順を変更することができます。
現在タイトル順表示になっている場合は「時間順表示」と表示されます。

フォルダ登録 125
HDD のフォルダ内に登録されている写真 (静止画像) を別のフォルダへ登録します。

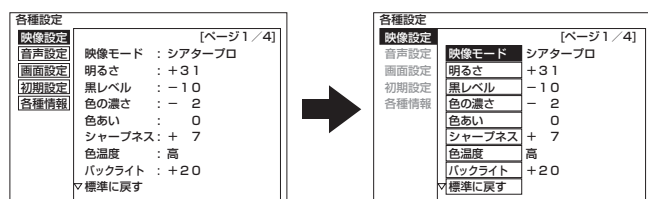
複数選択削除 124
HDD に保存した写真（静止画像) を複数選択して削除することができます。

再生時

次ページへつづく

2 「各種設定」について

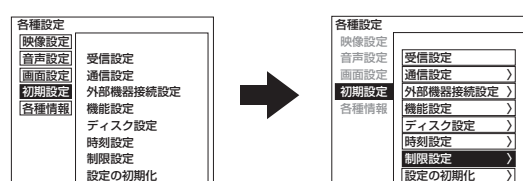
「各種設定」を選ぶと「映像」や「音声」、受信設定などの設定画面を表示することができます。

明るさなどの映像を調節したいときは

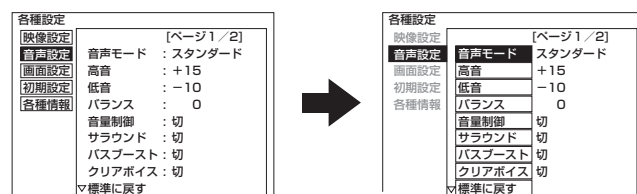
◎で「映像設定」を選び、◎/決定を押す

※バックライト機能は、液晶テレビのみ

182 など

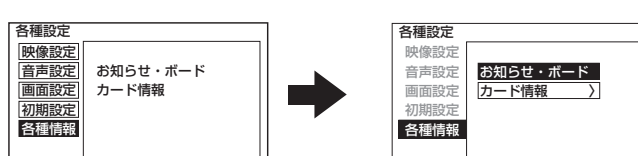
受信設定などの設定をしたいときは

◎で「初期設定」を選び、◎/決定を押す

204 など

高音などの音声を調節したいときは

◎で「音声設定」を選び、◎/決定を押す

186 など

メールなどを確認したいときは

◎で「各種情報」を選び、◎/決定を押す

87

ワイド切換などを設定したいときは

◎で「画面設定」を選び、◎/決定を押す

188 など

- 「▽」の表示があるときは、◎を押すと、次のページが表示されます。
- 「△」の表示があるときは、◎を押すと前のページが表示されます。
- ◎でグレー色文字の項目を選んだときは、設定を切換えたり、決定で操作することはできません。

3 設定が終了したら字幕メニューを押して、メニューを消す

メモ リモコンの戻るについて

メニューの設定画面のとき、戻るを押すと前の設定画面に戻したり、設定画面を終了させることができます。

テレビを設置する

設置と準備の進めかた…… 32

■ 地上デジタル放送を受信するには …… 33
■ 地上デジタル放送についてのお問い合わせ先 …… 33

テレビにスタンドを取り付ける…… 34

据え付けについて…… 36

■ 据え付けるときのご注意 …… 36
■ 転倒防止について …… 37

リモコンを準備する…… 39

アンテナと接続する…… 40

■ UHF/VHF アンテナの接続 …… 40
■ きれいな映像を楽しむために …… 41
■ CATV ケーブルと接続するときの地上デジタル放送受信について …… 41
■ BS/CS アンテナの接続 …… 42

B-CAS カードを挿入する (重要) …… 43

LAN インターフェースと接続する …… 45

■ インターネット環境の準備 …… 45
■ 既存接続環境の確認 …… 46
■ 接続例 …… 47

電源プラグを接続する…… 50

電源を入れる…… 52

かんたんセットアップをする…… 53

設置と準備の進めかた

重要 本機の設置やアンテナ工事には技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。
（設置・準備費用については、お買上げの販売店にご相談ください。）

ご自分で設置と準備をされるときは、下記の順番で作業してください。

1 付属品を確認します 4

2 テレビにスタンドを取り付けます 34

3 本機を据え付けます 36

4 リモコンに電池を入れます 39

5 アンテナ線と本機を接続します 40 42

6 B-CAS カードを入れます (重要) 43 44

7 LAN インターフェースを接続します 45

8 お手持ちの機器を接続します 58
- ビデオ、DVD レコーダーなどの録画機器 59
- HDMI 出力端子付きの DVD レコーダーなど 60
- Wooo リンク対応機器 61
- ビデオカメラ 62
- DVD プレーヤー 63
- ゲーム機 64
- 光デジタル音声入力端子付きオーディオ機器 65
- CATV ホームターミナル 66

9 電源プラグをつなぎます 50

10 電源を入れます 52

11 かんたんセットアップで受信設定をします 53
メニューからの受信設定も可能です。 204

12 ISP(プロバイダー)、LAN を設定します 225 226

13 接続した外部機器を設定します 70

お知らせ

●本機は、電話回線接続端子を備えておりません。電話回線を使用した視聴者参加番組などの双方向データサービスは利用できませんが、インターネット網に接続することにより、インターネットを使用した双方向データサービスを利用できるものがあります。

地上デジタル放送を受信するには

地上デジタル放送を受信するには、下記の要件がすべて整っていることが必要です。

1. 受信地点は、すでに放送地域になっていますか？

2006 年 12 月から全国の都道府県庁所在地において地上デジタル放送が見られるようになりました。その後、その受信可能エリアは順次拡大される予定です。地上デジタル放送の受信エリアのめやすは、総務省またはお近くの地方総合通信局にお問い合わせください。

2. UHF アンテナは、地上デジタル放送に対応していますか？

UHF アンテナには全帯域型と帯域専用型がありますので、全帯域型または地上デジタル放送対応型をご使用ください。

3. UHF アンテナは、地上デジタル放送の送信塔の方向に向いていますか？

現在お住まいの地域で、地上デジタル放送の送信塔が地上アナログ放送と同じ方向の場合は、そのままの向きで地上デジタル放送を受信できますが，送信塔の方向が違う場合は、アンテナの向きを地上デジタル放送の送信塔の方向に変更する必要があります。

4. 地上デジタル放送受信機の入力信号は、所定の信号強度がありますか？

地上デジタル放送は、現在のアナログ放送との混信を避けるために、当初は非常に小さな出力で放送されますので、受信エリアが限定されます。また、受信エリア内であっても、地形やビル陰などによって電波がさえぎられる場合や電波の伝搬状況などにより、視聴できない場合があります。

●ケーブルテレビまたは共聴・集合住宅施設でご視聴の方は、ケーブル事業者または共聴施設管理者にお問い合わせください。

●地上デジタル放送を受信するためには、最初に「地域名」の設定と「初期スキャン」の操作が必要です。216

地上デジタル放送についてのお問い合せ先

●社団法人　デジタル放送推進協会（ホームページ　http://www.dpa.or.jp）

●総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター

（ホームページ　http://www.soumu.go.jp/joho_tsusin/whatsnew/digital-broad/index.html）

TEL　　：0570-07-0101

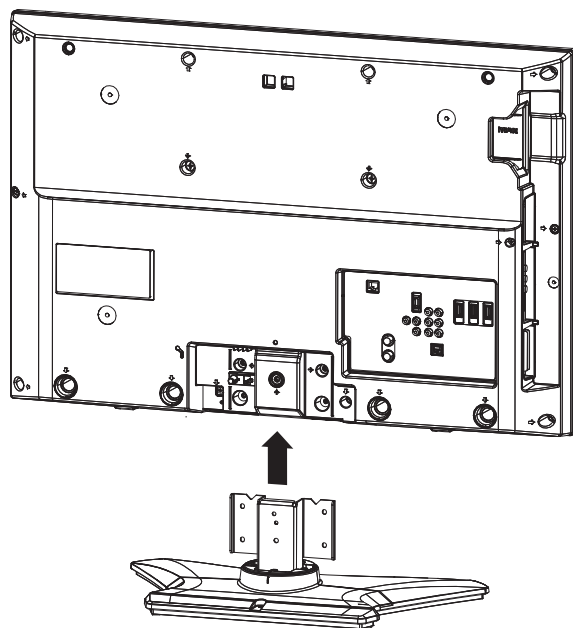
03-4334-1111（PHS、IP 電話をご使用の場合）

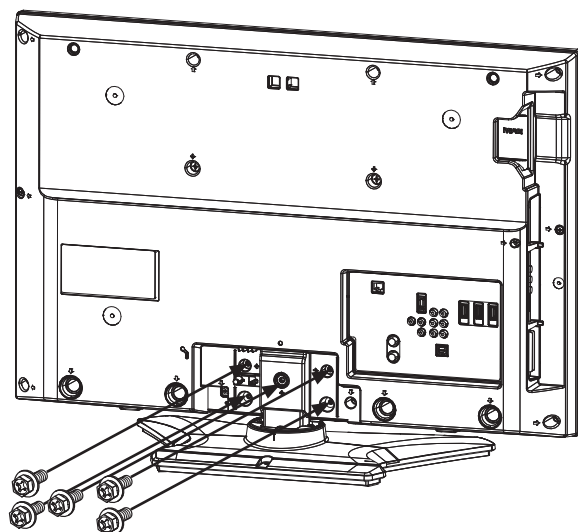
受付時間：9：00 ～ 21：00（月～金)、9：00 ～ 18：00（土・日・祝日）

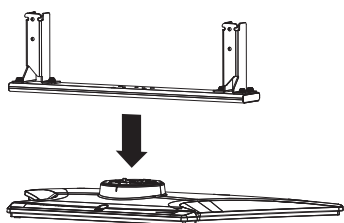
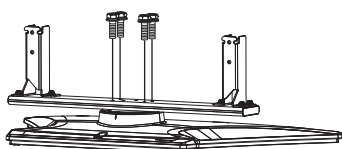
テレビにスタンドを取り付ける

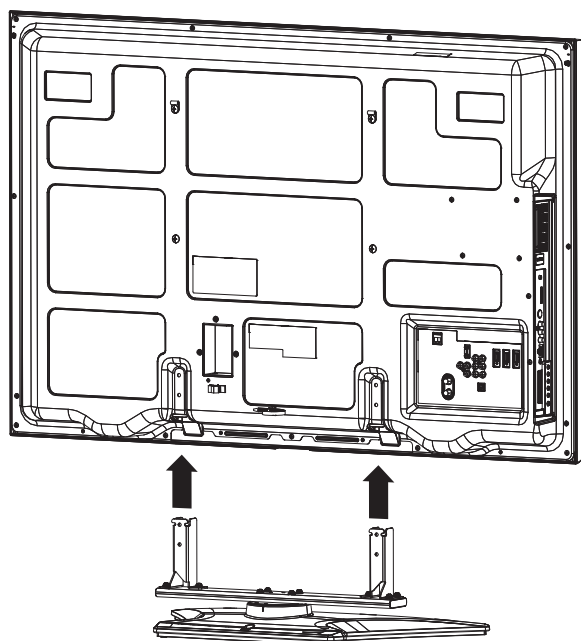
液晶テレビ

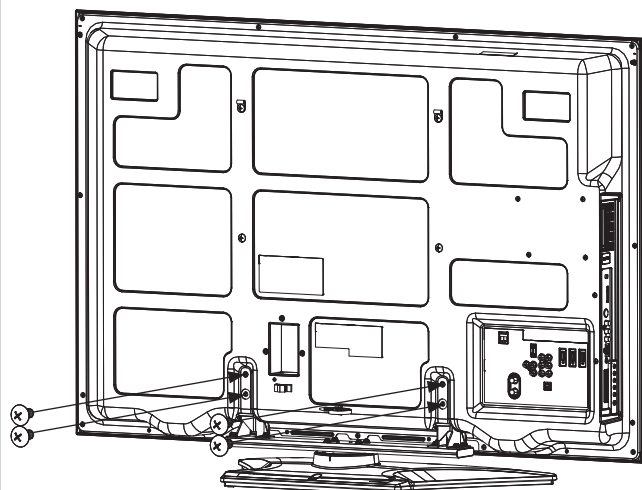
1 テレビにスタンドの先端を差し込む

⚠注意
テレビ部は、重いので必ず 2 人以上で作業してください。

2 **付属のスタンド取付用ネジ（5 × 16）5 本で固定する**

⚠注意
スタンド取付用ネジは、先に全てのネジを仮止めした後、最後にしっかりと締め付けてください。

プラズマテレビ

1 スタンドにスタンドサポートを取り付ける

2 スタンドとスタンドサポートを付属のスタンドサポート取付用ネジ（6 × 25）4 本で固定する

3 テレビにスタンドの先端を差し込む

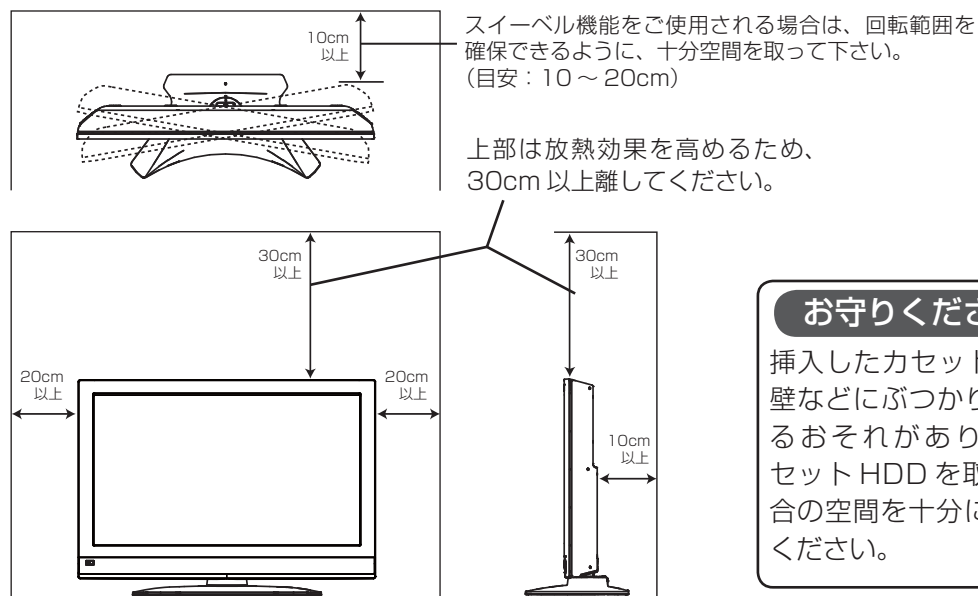
⚠注意
テレビ部は、重いので必ず 2 人以上で作業してください。

4 付属のスタンド取付用ネジ（6 × 12）4 本で固定する

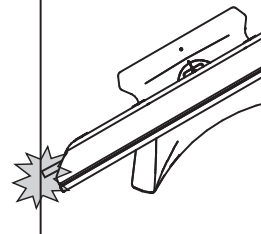
⚠注意
スタンド取付用ネジは、先に全てのネジを仮止めした後、最後にしっかりと締め付けてください。

据え付けについて

据え付けるときのご注意

① 本機の周囲は放熱のための空間を十分に確保してください。
② 密閉したケースや棚などに設置したり、通風孔をふさいだりすると内部に熱がこもり火災の原因となることがあります。
③ 強い衝撃や振動が加わらない場所に設置してください。内蔵 HDD やカセット HDD に衝撃や振動が加わると、録画再生不良が発生しやすくなります。

スイーベル機能をご使用される場合は、回転範囲を確保できるように、十分空間を取って下さい。
（目安：10 ～ 20cm）

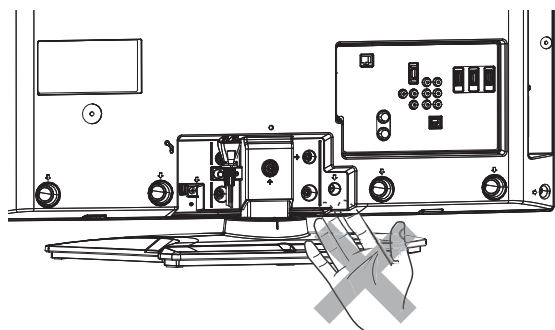
上部は放熱効果を高めるため、
30cm 以上離してください。

お守りください

挿入したカセット HDD が壁などにぶつかり、破損するおそれがあります。カセット HDD を取り扱う場合の空間を十分に確保してください。

⚠注意

本機の据え付けには、性能および安全性を維持するために必ず付属スタンドや専用のオプションユニットをご使用ください。付属スタンドを使用せずに、別の取り付け強度が不足する部材を使用すると、転倒したり落下して火災・感電・けがの原因となります。

⚠注意

通風孔をふさがないように据え付けてください。
通風孔をふさぐと熱がこもり、故障や火災の原因となることがあります。

据え付けるとき

⚠注意

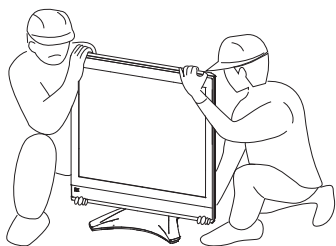
据え付けるときやテレビの向きを変えるときに、スタンド回転部の近くに手や指を入れないでください。手や指が挟まれてけがの原因となることがあります。

壁掛け・天吊り設置の場合

⚠注意

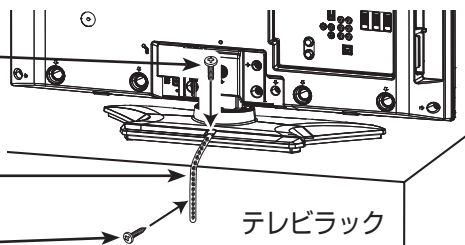
別売の専用壁掛ユニットを使用して壁に取り付ける場合は、危険ですから個人での取り付けは避け、販売店にお問い合わせの上、指定の取り付け工事業者に依頼してください。

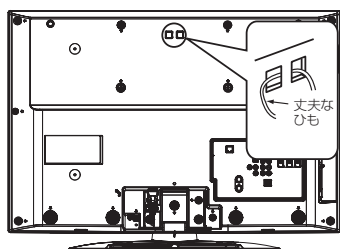
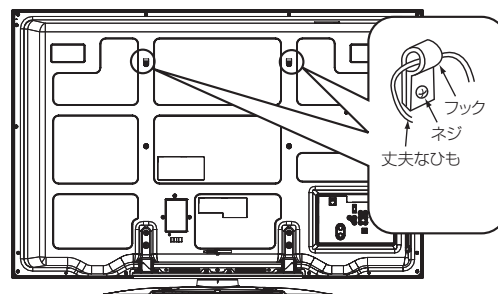
移動するとき

●移動するときは、二人作業で持ち運びしてください。

転倒防止について

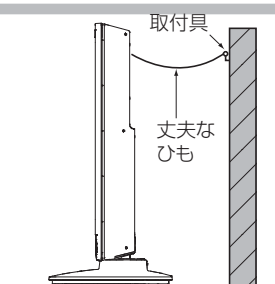
地震等での製品の転倒・落下によるけがなどの危害軽減するために、転倒防止対策を行ってください。

テレビラックなどにテレビを固定するとき

1 転倒防止バンドをスタンドに取り付け、付属の木ネジ（4 x 20）を取り付けて固定する

壁や柱などに固定するとき

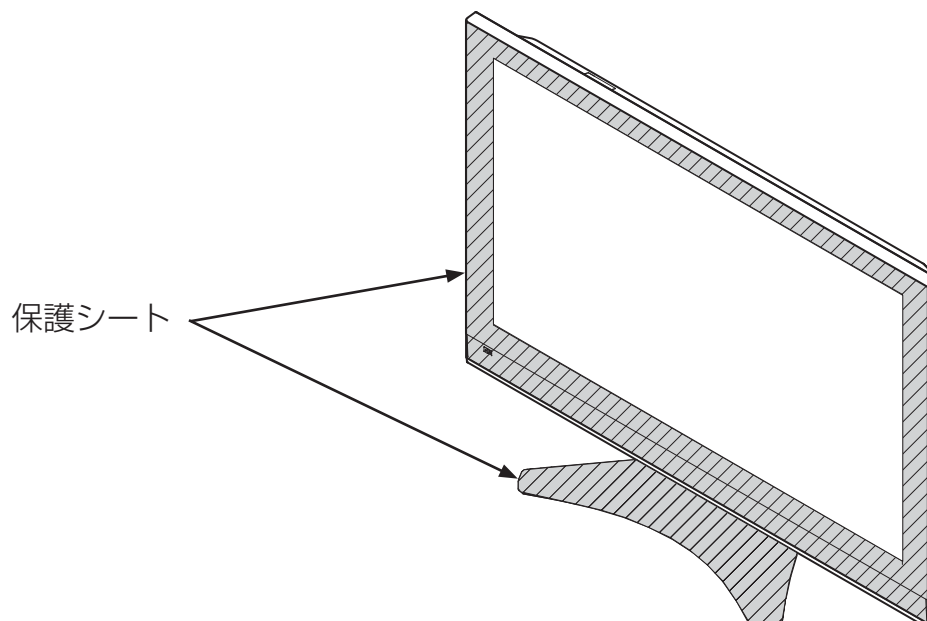
1 図のようにテレビ後面上部の穴 (液晶テレビ)、フック (プラズマテレビ) に丈夫なひもを通す

液晶テレビ

プラズマテレビ

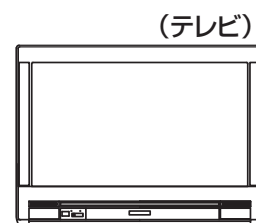
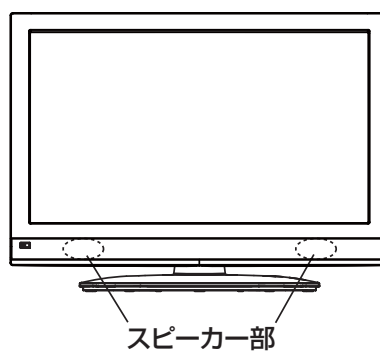
2 確実に支持できる壁や柱などに、しっかりと固定する

●丈夫なひも、および取付具 (環状型を推奨) は市販品をご利用ください。
●スイーベル動作させたときに、回転の支障にならない程度のひもの長さに調節してください。

⚠注意
転倒・落下防止器具を取り付けるテレビラックや壁の強度によっては、転倒・落下防止効果が大幅に減少します。その場合は適当な補強を施してください。また、転倒・落下防止対策はけがなどの危害の軽減を意図したものですが、全ての地震に対してその効果を保証するものではありません。

据え付けについて（つづき）

保護シートについて

●本機は工場出荷時、下図の斜線部分に保護シートが貼ってありますので、設置後に取り外してお使いください。
●スタンドの保護シートは、中央部より手で破るなどして取り外してください。

お守りください

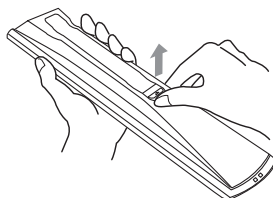
●ブラウン管タイプのテレビをスピーカー部に近づけると、ブラウン管テレビに色むらや画面揺れが発生することがありますので離して使用してください。

リモコンを準備する

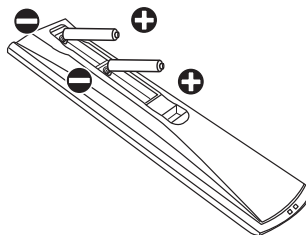
⚠注意

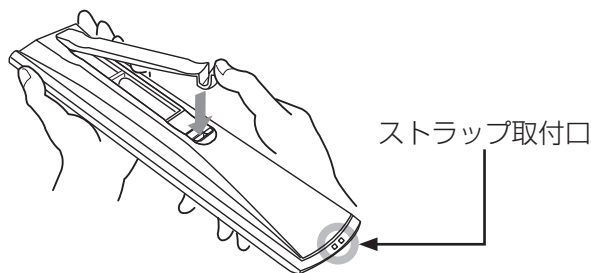
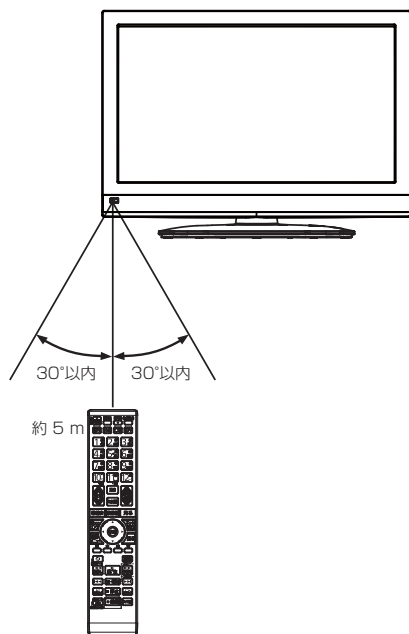
乾電池の使用上のご注意

- 本機で指定されていない電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。電池の破裂、液もれにより、火災・けがの原因となることがあります。
- 電池を機器内に挿入する場合、極性表示プラスとマイナスの向きに注意し、機器の表示通り正しく入れてください。まちがえますと電池の破裂、液もれにより、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

1 電池ぶたをはずす

矢印の方向に押しながら開けます。

2 乾電池を入れる

付属の単４形乾電池を⊕、⊖の表示通りに入れます。

3 電池ぶたを閉める

電池ぶたを矢印の方向に押して戻します。

- リモコンは、本体のリモコン受信窓に向けて操作します。
- リモコンは、それぞれのリモコン受信窓の正面から約５メートル、左30度、右30度の範囲内でお使いください。
- ストラップを取り付ける場合は、ストラップ取付口をご利用ください。

お守りください　リモコンの使用上のご注意

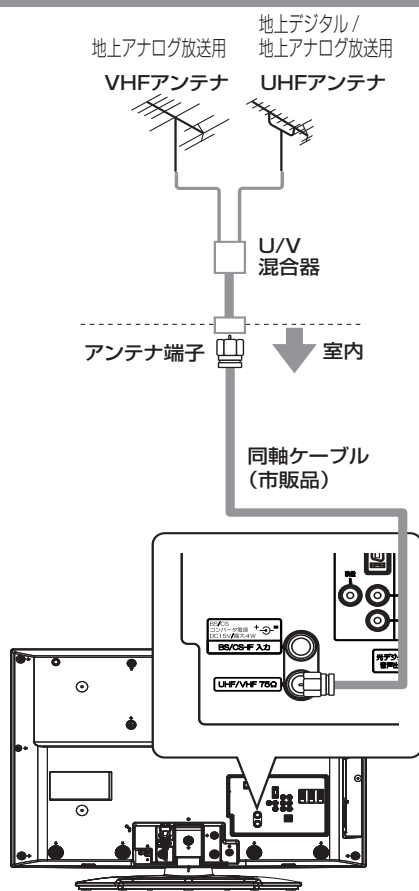
- リモコンを落としたり、衝撃を与えないでください。
- リモコンに水をかけたり、ぬれたものの上に置かないでください。故障の原因になります。
- 長時間ご使用にならない場合は、乾電池をリモコンから取り出しておいてください。
- リモコンの操作がしにくくなった場合は、乾電池を交換してください。（付属の乾電池は動作確認用です。早めに新しい乾電池と交換してください。単４アルカリ乾電池のご使用をおすすめします。）
  乾電池を入れる前に、乾布などで電池端子部をきれいにふいてください。端子部が汚れていると、接触不良のために正常に動作しないことがあります。
- リモコン受信窓に直射日光などの強い光が当たると動作しなくなることがあります。光が直接当たらないようにテレビの向きを変えてください。
- リモコン受光部 23 25 の前に物を置かないでください。正常に動作しなくなる場合があります。
- 電子レンジなどの加熱料理器に、リモコン送信機・乾電池を入れて加熱しないでください。発熱により火災・故障の原因になります。
- ふた無しで使用すると、金属物などで乾電池がショートし発熱、液もれ、破裂などさせるおそれがありますので、必ずふたを閉めてご使用ください。

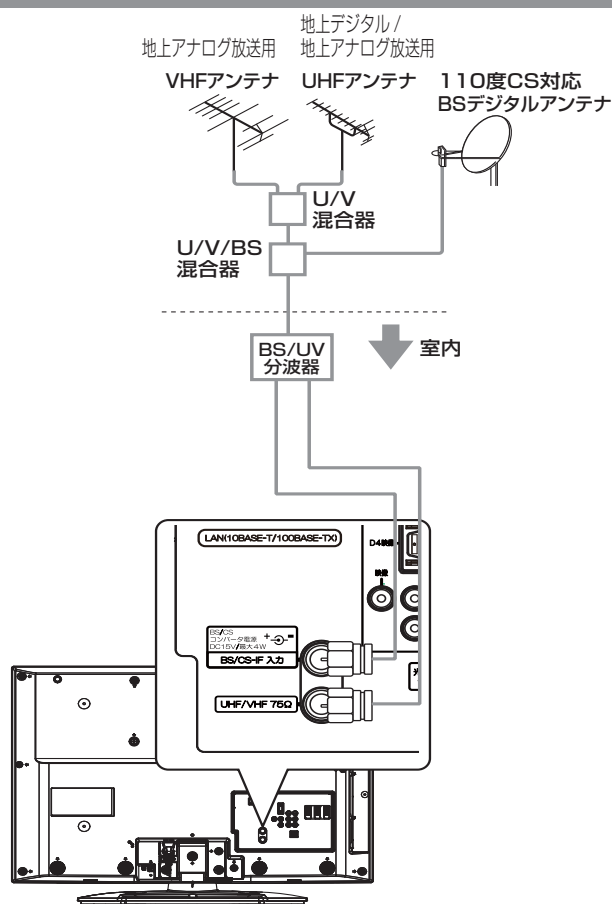
アンテナと接続する

⚠注意
アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

①アンテナの種類に応じ、下図の要領で UHF/VHF 混合アンテナ端子に接続してください。
②地上デジタル放送を受信するときは、UHF アンテナを使用します。VHF アンテナでは受信できません。また、現在お使いのアンテナが UHF アンテナでも、調節や取り替えが必要な場合もありますので、その際は、販売店にご相談ください。
③本機の UHF/VHF 混合アンテナ端子への接続に市販の U/V 混合器やアンテナアダプターを使用する場合は、できるだけ本機より離して接続してください。
④ UHF/VHF アンテナが独立のときなど、混合器の取り付けが必要な場合は、販売店にご相談ください。
⑤ CATV ケーブルと接続するときは、伝送方式や接続について詳しくは CATV 会社にお問い合わせください。

UHF/VHF アンテナの接続

UHF/VHF アンテナが混合のとき

① 同軸ケーブル（市販品）を本機の UHF/VHF アンテナ端子に接続する。
② 同軸ケーブル（市販品）の反対側をお部屋のアンテナ端子と接続する。

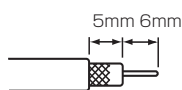
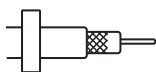
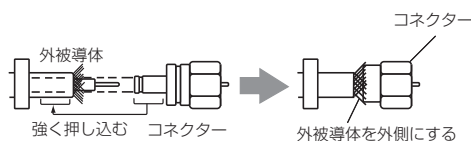
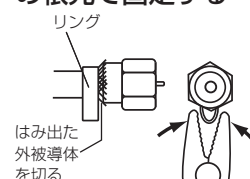
BS･CS が混合のとき（例：UHF/VHF/BS 混合入力）

① BS/UV 分波器の UV 出力を本機の UHF/VHF アンテナ端子に接続する。
② BS/UV 分波器の BS 出力を本機の BS/CS-IF アンテナ入力端子に接続する。（42もご覧ください。）

お守りください

アンテナ線接続時のご注意

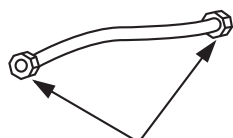
●アンテナ線には、妨害の少ない同軸ケーブルの使用をおすすめします。
（平行フィーダーを使用しますと受信状態が不安定となり、妨害電波を受けやすく、画面にしま模様が現れたりします。）
●やむを得ず平行フィーダーを使用する場合は、本機よりできるだけ離してください。
●室内アンテナ線も妨害電波を受けやすいので、お避けください。
●アンテナに対して、電源コードや他の接続コード類をできる限り離してください。

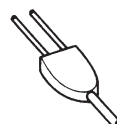
F 形接栓（市販品）の接続

1 **先端を加工する**

2 **リングを通す**

3 **コネクター先端部を外被導体内側に差し込み、強く押し込む**

4 **ペンチなどを使い、リングをコネクターの根元で固定する**

きれいな映像を楽しむために

きれいな映像をお楽しみいただくには、アンテナ線や各種ケーブル類の接続状態が非常に大切です。

- アンテナ線は同軸ケーブルに F 形接栓を接続して使用することをおすすめします。

同軸ケーブル（市販品）

F 形接栓（市販品）

- BS/UV 分波器・分配器はシールドタイプの使用をおすすめします。

プラスチックタイプ（市販品）　**金属シールドタイプ（市販品）**

CATV ケーブルと接続するときの地上デジタル放送受信について

CATV には、以下のような地上デジタル放送の伝送方式があります。詳しくは、CATV 会社にお問い合わせください。

伝送方式	本機の対応
トランスモジュレーション方式	UHF 帯の地上デジタル放送をケーブルテレビ局の電波に変換して伝送します。本機のアンテナ端子に接続しても地上デジタル放送を受信できません。CATV のホームターミナルと接続してください。（66をご覧ください。）
同一周波数パススルー方式	UHF 帯の地上デジタル放送を変換しないでそのまま伝送します。本機の UHF/VHF アンテナ端子に接続して地上デジタル放送を受信することができます。
周波数変換パススルー方式	UHF 帯の地上デジタル放送を CATV で伝送可能な別の周波数に変換して伝送します。本機の UHF/VHF アンテナ端子に接続して地上デジタル放送を受信することができます。

アンテナと接続する（つづき）

BS/CS アンテナの接続

接続するときには安全のため、必ず本機の電源プラグをコンセントから抜いてください。下記メッセージが表示される場合は、テレビの電源を切ってから 110 度 CS 対応 BS デジタルアンテナを確認し、もう一度電源を入れてください。現象がなおらない場合は、コンバーター電源を「切」に設定 223 **して、お買い上げの販売店にご相談ください。**

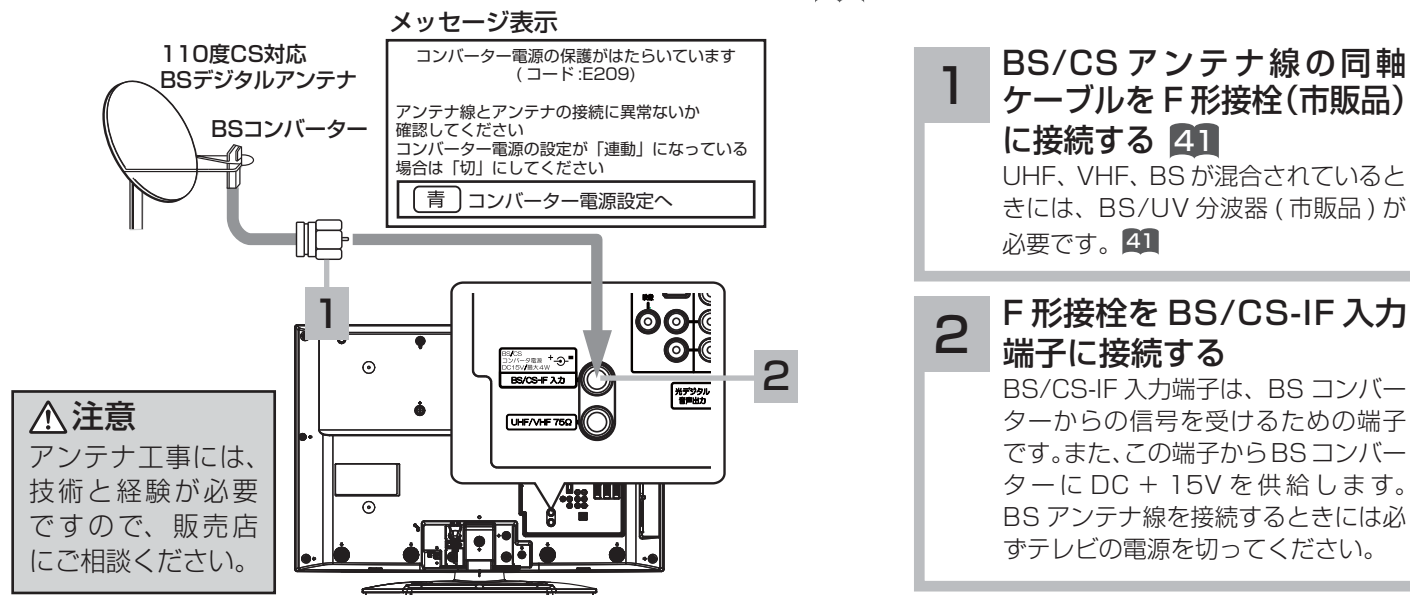
⚠注意

アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

1 BS/CS アンテナ線の同軸ケーブルを F 形接栓(市販品)に接続する 41

UHF、VHF、BS が混合されているときには、BS/UV 分波器 (市販品) が必要です。41

2 F 形接栓を BS/CS-IF 入力端子に接続する

BS/CS-IF 入力端子は、BS コンバーターからの信号を受けるための端子です。また、この端子から BS コンバーターに DC ＋ 15V を供給します。BS アンテナ線を接続するときには必ずテレビの電源を切ってください。

●上記メッセージが表示されているときに、青 を押すと「コンバーター電源」設定画面が表示されます。

お守りください

●共聴受信等で視聴される（電源供給を必要としない）場合には、「受信設定（BS・CS)」223 をご覧になって、コンバーター電源の設定を必ず「切」にしてご使用ください。
●アンテナを接続するときは、安全のため、必ず本機の電源プラグをコンセントから抜いてください。
● BS/CS-IF 入力端子に F 形接栓を接続するときは、手で緩まない程度に締めつけてください。締めつけすぎると本機内部が破損する場合があります。

アンテナ線の接続についてのご注意

衛星放送を分配して他の機器で (衛星放送を) 視聴する場合、分配器は必ず多端子タイプの電流通過形をご使用ください。多端子タイプ電流通過形でない場合は、アンテナに供給している機器の電源を切ると、他の機器で衛星放送が受信できなくなります。

お知らせ

●アナログ CS 用アンテナや従来のスカイパーフェク TV ！用アンテナ（JCSAT-3、JCSAT-4 受信用）はご使用になれません。110 度 CS デジタル放送を受信する場合は、110 度 CS 対応 BS デジタルアンテナをご使用ください。
●ブースターや分配器をご使用になる場合は、110 度 CS 対応（周波数 2,150MHz 対応以上）であることをご確認の上、ご使用ください。従来の BS 用で周波数帯域が 1,335MHz のものや、CS 対応でも対応周波数が 1,895MHz などの 2,150MHz 未満のものをご使用になった場合、110 度 CS デジタル放送の一部もしくはすべてのチャンネルが受信できない場合があります。
●マンションなどの共同受信システムの場合で、110 度 CS デジタル放送に対応していない場合は、110 度 CS デジタル放送を受信できません。
● BS アンテナを使用する場合は、BS デジタル放送のみの受信が可能です。この場合、従来の BS アンテナのほとんどは使用できますが、一部の BS アンテナでは性能の劣化や BS デジタル放送受信に必要な性能が確保されず、BS デジタル放送を受信したとき、安定した受信ができないことがあります。このようなときは、BS アンテナ製造元のお客様窓口や、BS アンテナを購入した販売店などにお問い合わせください。

メ　モ

BS/CS アンテナ線の接続についてのお願い

● F 形接栓（市販品）をご使用ください。
●アンテナの方向調整、設置についてはアンテナの取扱説明書をご覧いただくか、お買い上げの販売店にご相談ください。

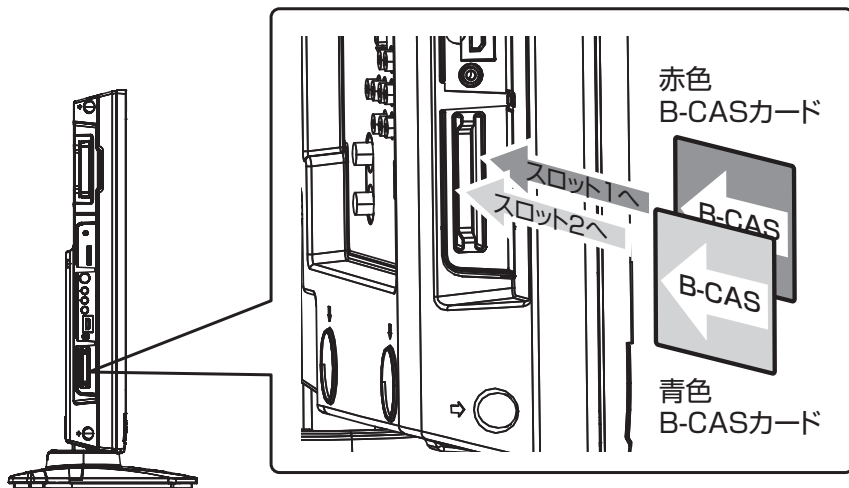
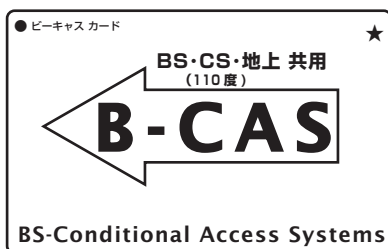
映りがよくないときには

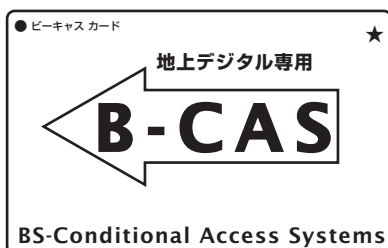
衛星放送の電波は微弱なため、受信するにはアンテナ方向の正確な調整が必要です。もし、時々映像や音声が出なくなったりするときは販売店にご相談ください。また、雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着すると電波が弱くなり、一時的に画面や音声が止まったり、ひどい場合にはまったく受信できないことがあります。これは、気象条件によるもので、アンテナやチューナーの故障ではありません。受信レベルについては 221 をご覧ください。

B-CAS カードを挿入する (重要)

本機に付属の B-CAS カードは、本機の電源プラグを電源コンセントに接続しない状態で、下記の手順に従って挿入してください。

1 **B-CAS カードを挿入する**

B-CAS カードは、赤色と青色の２枚同梱されています。
赤色 B-CAS カードはスロット１専用、青色 B-CAS カードはスロット２専用です。
図のように、それぞれの B-CAS カードを、カード表面の矢印の向きを挿入口へ合わせ、挿入が止まるまでゆっくりと押し込みます。

BS・CS（110 度）・地上共用カード（赤色 B-CAS カード）

- BS デジタル放送や 110 度 CS デジタル放送の受信に使用します。
- 地上デジタル放送を 2 番組同時録画している場合は、地上デジタル放送の受信にも使用します。
- WOWOW、スターチャンネルなどの有料サービスを受ける場合は、この赤色カードの B-CAS カード番号をご利用ください。264
- NHK の受信確認メッセージが表示された場合は、この赤色カードの B-CAS カード番号を連絡してください。264

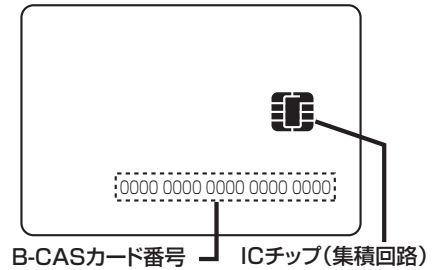
地上デジタル専用カード（青色 B-CAS カード）

- 地上デジタル放送の受信に使用します。

メ　モ

B-CAS カード番号 (カード ID) は、カードを挿入したままでも本機で確認することができます。
操作方法は、「インフォメーションの確認」87 をご覧ください。

B-CAS カードを挿入する (重要)(つづき)

B-CAS カードについて

本機に付属の B-CAS カードには 1 枚ごとに違う番号（B-CAS カード番号）が付与されています。B-CAS カード番号はお客様の有料放送契約内容などを管理するために使われている大切な番号です。「(株) ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンター」への問い合わせの際にも必要となります。
B-CAS カードの取り扱いの詳細については、カードの台紙に記載されている説明をご覧ください。B-CAS カードのお問い合わせ先については、263 をご覧ください。

お守りください

B-CAS カード取り扱い上の留意点

- B-CAS カードを折り曲げたり、変形させないでください。
- B-CAS カードの上に重いものを置いたり踏みつけたりしないでください。
- B-CAS カードに水をかけたり、ぬれた手でさわらないでください。
- B-CAS カードの IC チップ（集積回路）部には手をふれないでください。
- B-CAS カードの分解加工は行わないでください。
- B-CAS カードは43の手順をご覧のうえ、本機の B-CAS カード挿入口に、奥まで正しく挿入してください。B-CAS カードを正しく挿入しないと、有料放送や一部のデータ放送を視聴することができません。
- ご使用中に B-CAS カードの抜き差しはしないでください。デジタル放送が視聴できなくなる場合があります。

B-CAS カードを抜くとき

万一、抜く必要があるときは、本機の電源プラグを電源コンセントから抜いたあと、ゆっくり B-CAS カードを抜いてください。B-CAS カードには IC チップ（集積回路）が組み込まれているため、画面に B-CAS カードに関するメッセージが表示されたとき以外は、抜き差しをしないでください。

お知らせ

- 赤色 B-CAS カードおよび青色 B-CAS カードは、2 枚とも B-CAS カードスロットに正しく挿入してください。逆のスロットに挿入したり、1 枚のみ挿入した場合は、録画予約が正しく行われなかったり、視聴ができないことがあります。
- 本機専用の B-CAS カード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
- 裏向きや逆方向から挿入しないでください。挿入方向を間違うと B-CAS カードは機能しません。
- WOWOW、スターチャンネルなどの有料サービスを受けるには、B-CAS カードの登録のほかに個別の受信契約が必要になります。詳しくはそれぞれの有料放送を行う放送局のカスタマーセンターにお問い合わせください。264

LANインターフェースと接続する

本機では、インターネット接続サービスやデジタル放送の新しい双方向サービスに対応するため、インターネット網に常時接続環境で接続するLANインターフェースを装備しています。

インターネット環境の準備

インターネットに接続するには、ブロードバンド環境が必要です。
以下の流れを参考に、インターネットへの接続環境を準備してください。

プロバイダーとの契約

本機でインターネットサービスを楽しむためには、まず回線業者やインターネット接続サービスを行う接続業者“インターネットサービスプロバイダー（ISP）”との契約が必要です。これまでインターネットをお使いになるための契約を行っていない場合は、回線業者やインターネットサービスプロバイダーとインターネットに接続するための契約を行ってください。
契約によって、本機をインターネット網に常時接続するための各種設定情報を入手することができます。

インターネット網との接続

ADSL接続環境、CATV接続環境、光ファイバー（FTTH）接続環境と、ご利用の環境に応じて、47のように、インターネット網と本機を接続してください。アクトビラなどで映像コンテンツを再生する場合は、光ファイバー（FTTH）接続が必要です。接続に使用する機器は、回線業者やインターネットサービスプロバイダーに指定された製品を使い、指定された各種設定情報をパソコンまたは本機で設定してください。
使用するブロードバンドルーターによっては、パソコンによる設定が必要となる場合もあります。このような機器を使用する場合は、パソコンを接続して設定を行ってください。

ブロードバンドモデム、ブロードバンドルーターの設定

ADSLモデムやケーブルモデムなどのブロードバンドモデム、ブロードバンドルーター（以下、ルーター）の設定については、接続する環境や使用するモデム、ルーターごとに異なります。回線業者やインターネットサービスプロバイダーにご確認ください。
なお、インターネットからの不正アクセスなどを防止するために、本機のインターネット接続にはルーターをご使用になることを推奨します。

ルーターへの接続設定

ご利用のルーターと本機を接続するために、本機にIPアドレスの設定が必要な場合には、225のように設定します。お買い上げ時における本機のIPアドレス設定は、ルーターから自動的にDHCPで取得するモードに設定されていますので、ご利用のルーターがDHCPを用いて接続可能な場合には、この設定は不要です。

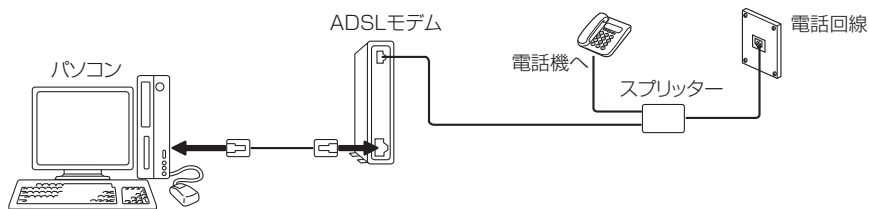
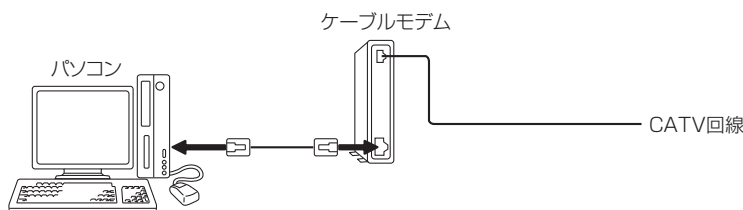
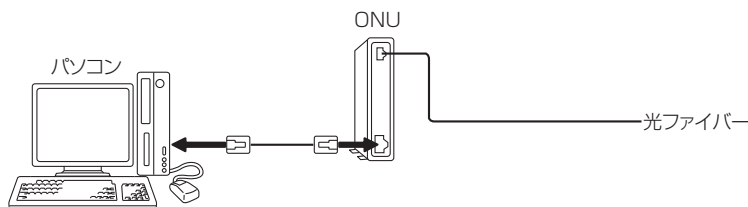
通信テスト

インターネットサービスを快適に利用していただくために、あらかじめ通信テストを行ってください。正しく接続・設定されているか、インターネットに接続できるかを確認します。（通信テストについて227）

LAN インターフェースと接続する（つづき）

既存接続環境の確認

すでに常時接続環境をお使いの場合、次の図のように ADSL モデムやケーブルモデム、ONU に 1 台のパソコンを直接接続されている場合は、ブロードバンドルーターなどの機器を追加したり、設定を変更したりする必要があります。

ADSL モデムにパソコンを直接つないでいる

ケーブルモデムにパソコンを直接つないでいる

ONU にパソコンを直接つないでいる

これらの環境でパソコンのインターネット接続をしている場合は、本機を接続するために以下の点にご注意ください。

●モデムや ONU がルーター機能を持っていない場合

パソコン 1 台だけが接続できる環境になっています。本機を接続するためには、別途市販のブロードバンドルーターを追加する必要があります。また、プロバイダーが PPP（PPPoE）で接続するタイプの場合、プロバイダーから提供される情報をブロードバンドルーターに設定する必要があります。接続例の「ADSL 接続の場合（1）」、「CATV 接続の場合（1）」、「FTTH の場合（1）」をご覧ください。

●モデムや ONU がルーター機能を持っているがルーター機能を使わない設定になっている場合

パソコン 1 台だけが接続できる環境になっています。本機を接続するためには、ルーター機能を使う設定にする必要があります。プロバイダーが PPP（PPPoE）で接続するタイプの場合、プロバイダーから提供される情報をルーターに設定する必要があります。お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

●モデムや ONU がルーター機能を持っていて機能しているが、LAN インターフェースがパソコンに占有されている場合

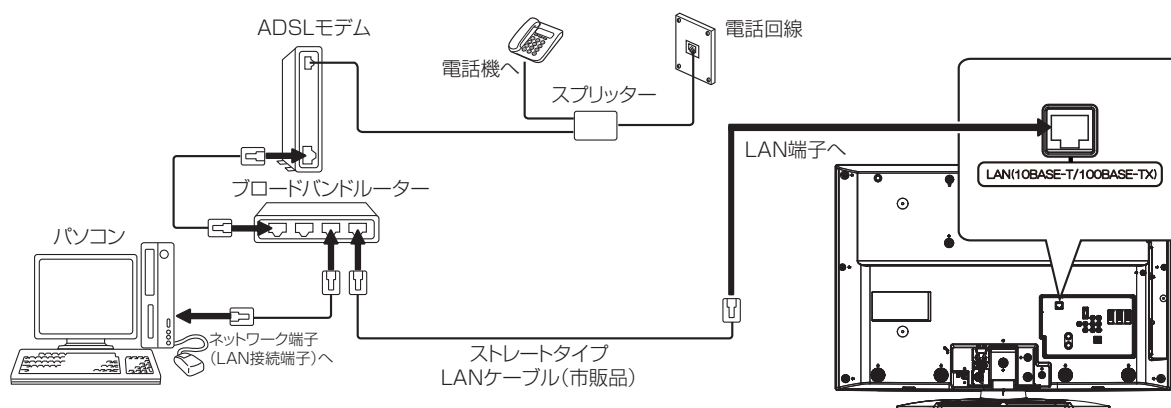
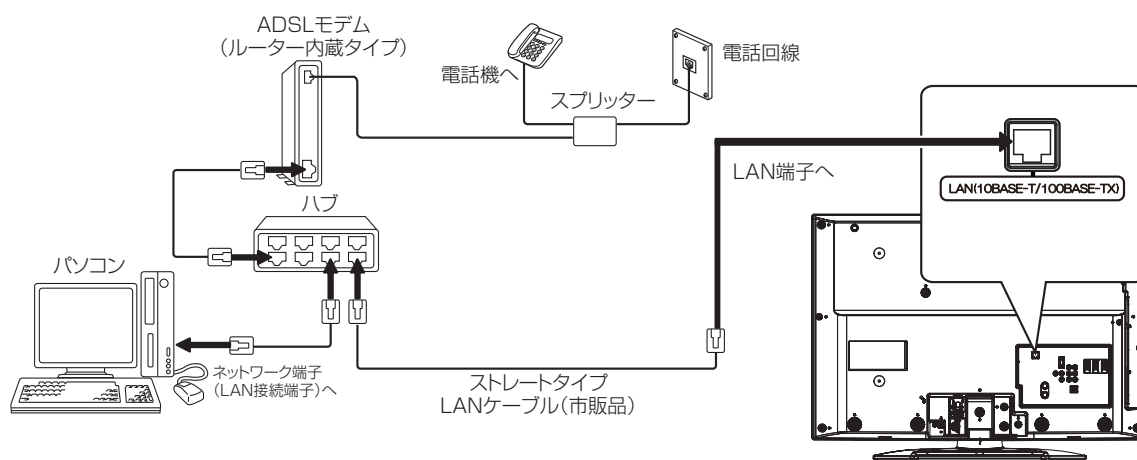
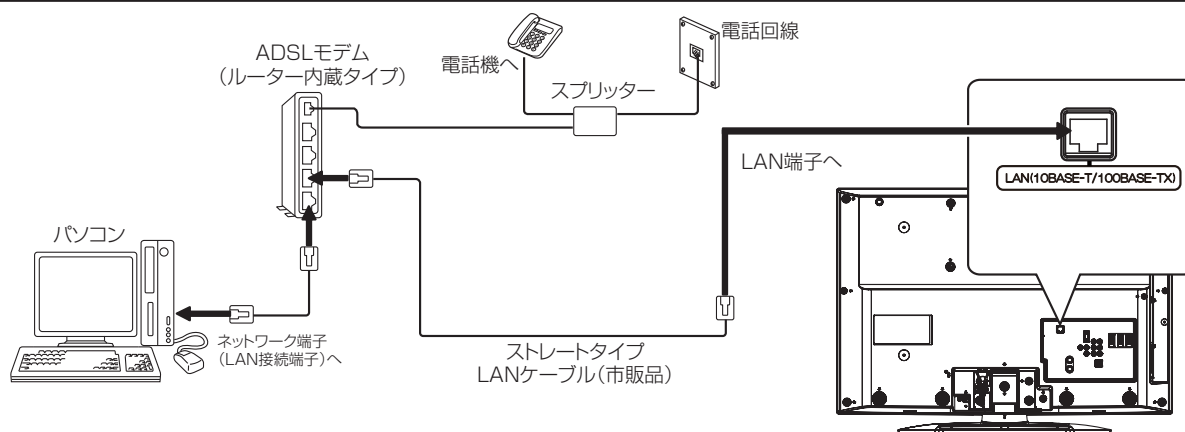
本機を接続するために、別途市販のハブを追加する必要があります。
接続例の「ADSL 接続の場合（2）」、「CATV 接続の場合（2）」をご覧ください。

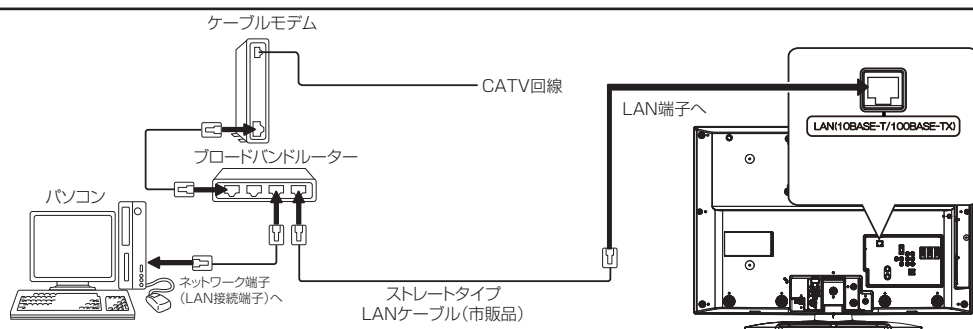
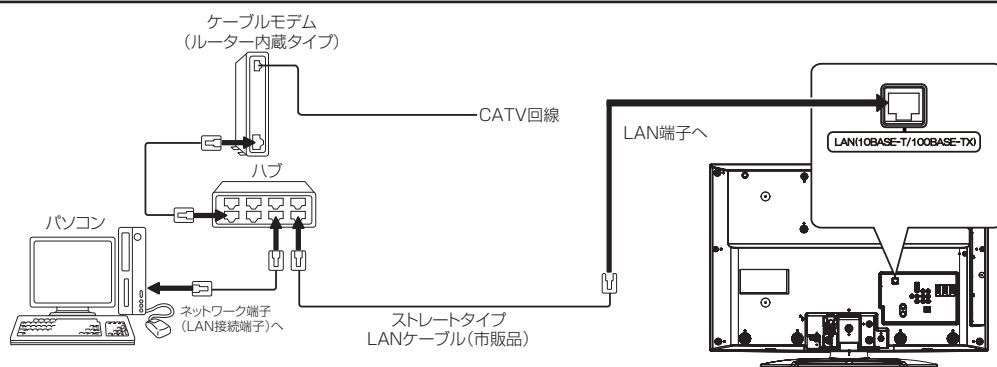
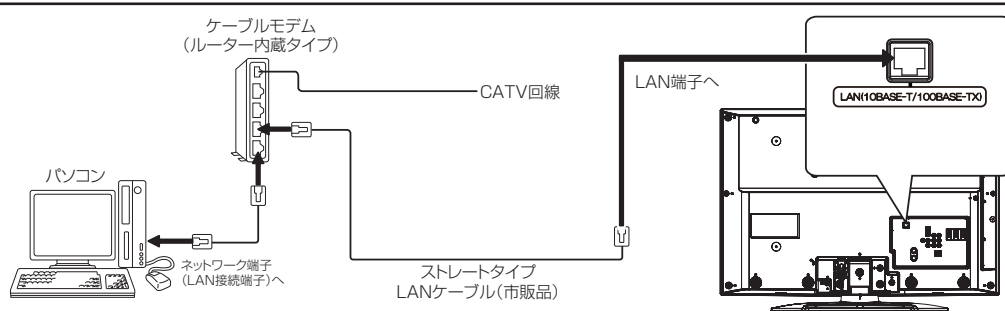
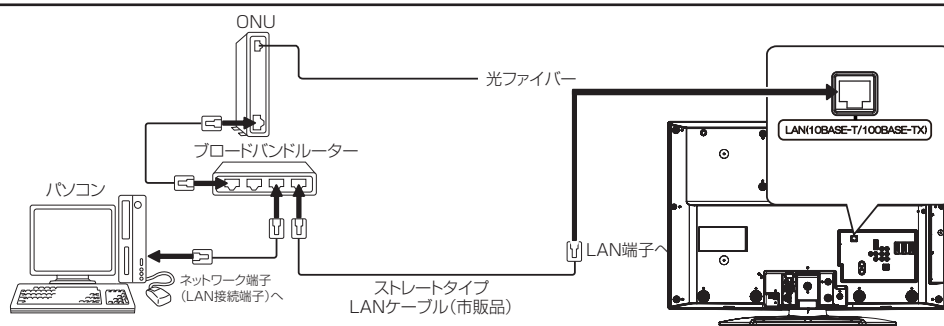
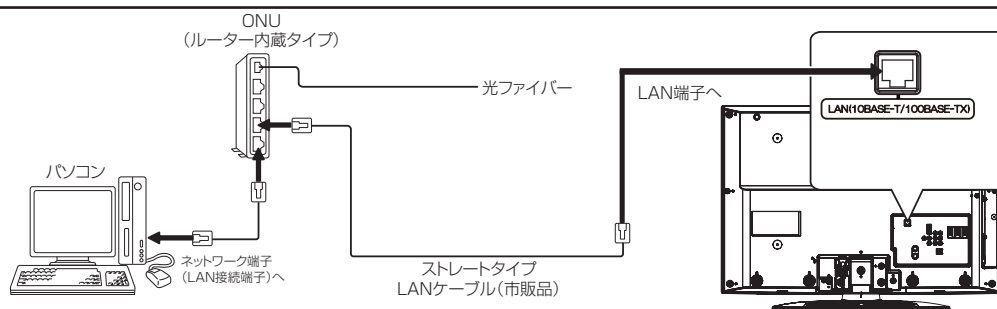
お知らせ

プロバイダーや回線業者によっては契約の内容によって接続できる機器の台数を制限している場合があります。ご契約内容やブロードバンドルーターなどのネットワーク機器の追加については、お使いのプロバイダーや回線業者にご確認ください。また、ご自身でブロードバンドルーターやハブを追加される場合は、それぞれの機器の販売店等にご相談ください。

接続例

ご利用の環境に応じ、以下の例を参考にして本機の LAN インターフェースを接続してください。
なお、以下の図ではパソコンを含んだ接続を例として記載していますが、本機でアクトビラなどサービスを受けるためのインターネット接続や、ご家庭内での AV ネットワーク機能のご利用にあたり、パソコンは必須ではありません。

ADSL の場合（1）：ADSL モデム（ルーター非内蔵タイプ）との接続

ADSL の場合（2）：ADSL モデム（ルーター内蔵タイプ）との接続（LAN 接続端子に空きがない場合）

ADSL の場合（3）：ADSL モデム（ルーター内蔵タイプ）との接続（LAN 接続端子に空きがある場合）

LAN インターフェースと接続する（つづき）

CATV の場合（1）：ケーブルモデム（ルーター非内蔵タイプ）との接続

CATV の場合（2）：ケーブルモデム（ルーター内蔵タイプ）との接続（LAN 接続端子に空きがない場合）

CATV の場合（3）：ケーブルモデム（ルーター内蔵タイプ）との接続（LAN 接続端子に空きがある場合）

FTTH の場合（1）：ONU またはメディアコンバーター（ルーター非内蔵タイプ）との接続

FTTH の場合（2）：ONU またはメディアコンバーター（ルーター内蔵タイプ）との接続

お守りください

●電話用のモジュラーケーブルは、LAN 端子の接続には使用できません。無理に挿入すると故障の原因となります。

お知らせ

● ADSL モデムやケーブルモデムとブロードバンドルーターやハブの接続については、それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。
●本機のブラウザはプロキシーサーバーに対応していますが、動画コンテンツサービスの多くはプロキシーに対応していません。そのようなサービスでプロキシーをご利用になると正常に視聴できない場合があります。
●本機でインターネット網に接続するには、回線業者やインターネットサービスプロバイダーとの契約が必要です。未契約の場合は、回線業者やプロバイダーと契約してください。
●回線業者やインターネットサービスプロバイダーとの契約によっては、本機やパソコンなどの端末を複数台接続できない場合や、追加料金が必要な場合があります。
●本機のインターネット接続は、アナログモデムおよび ISDN によるダイヤルアップ接続には対応しておりません。
●本機は、10BASE-T/100BASE-TX 規格に準拠した LAN インターフェースを装備しておりますので、この規格に準拠した LAN ケーブルを使用してください。
●アクトビラの動画コンテンツを視聴するときは、光ファイバー (FTTH) でのブロードバンド環境が必要です。100BASE-TX 対応のハブまたはブロードバンドルーターをご使用ください。また LAN ケーブルは「カテゴリ 5」以上のものをご使用ください。
●本機には、無線 LAN 機能は内蔵しておりません。無線 LAN 接続する場合、通信速度が安定しない場合など映像が乱れたり、途切れたりする場合がありますので、LAN ケーブルによる接続をおすすめします。
● ADSL モデムやスプリッター、ケーブルモデム、ブロードバンドルーター、ハブ、ケーブルなどは、回線業者やインターネットサービスプロバイダーとの契約をご確認の上、指定された製品を使って、接続や設定を行ってください。
● ADSL モデムやケーブルモデムについてご不明な点は、ご利用の ADSL 回線業者や CATV 事業者またはインターネットサービスプロバイダーにお問い合わせください。
●ブロードバンドルーターに固定 IP で接続する場合は、ISP 設定について 225 で「IP アドレス取得」を「手動」に選択し、必要な項目を設定してください。
●ブロードバンドルーターによっては、パソコンによる設定が必要な場合があります。このようなルーターを使用する場合は、パソコンを接続して設定を行ってください。
●本機では、アナログモデムによるインターネット接続を前提とするデータ放送サービスはご利用できません。
●本機の LAN 端子は、必ず電気通信端末機器の技術基準認定品ルーターなどに接続してください。

メ モ

ADSL(Asymmetric Digital Subscriber Line) について

従来の電話用メタリックケーブル上で実現される高速デジタル伝送方式の一つです。すでに一般家庭に広く普及している電話線を使って、インターネットへの高速で安価な常時接続環境を提供する技術であり、現在、インターネット常時接続の主流となりつつあります。

FTTH(Fiber To The Home) について

光ファイバーを家庭まで直接引き込み、超高速・広帯域の通信環境を提供するサービスのことです。2001 年から NTT 東日本・西日本が光ファイバーによる常時接続サービスの B フレッツを開始しています。CATV や ADSL を超える高速通信が可能です。

ONU(Optical Network Unit) とメディアコンバーターについて

光ファイバー加入者通信網における、パソコンなどの端末機器をネットワークに接続するための装置で、加入者宅に設置されます。

電源プラグを接続する

⚠警告

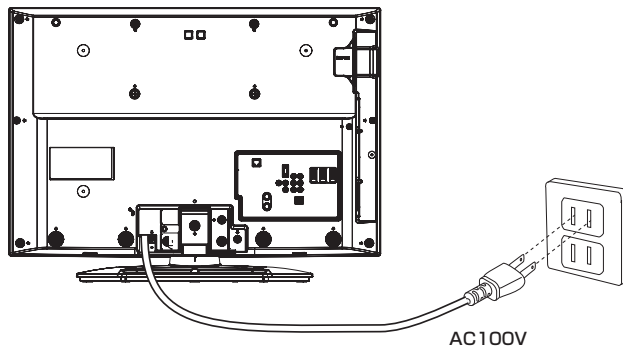
指定の電源電圧でご使用ください。表示された電源電圧以外で使用すると、火災・感電の原因となります。

⚠注意

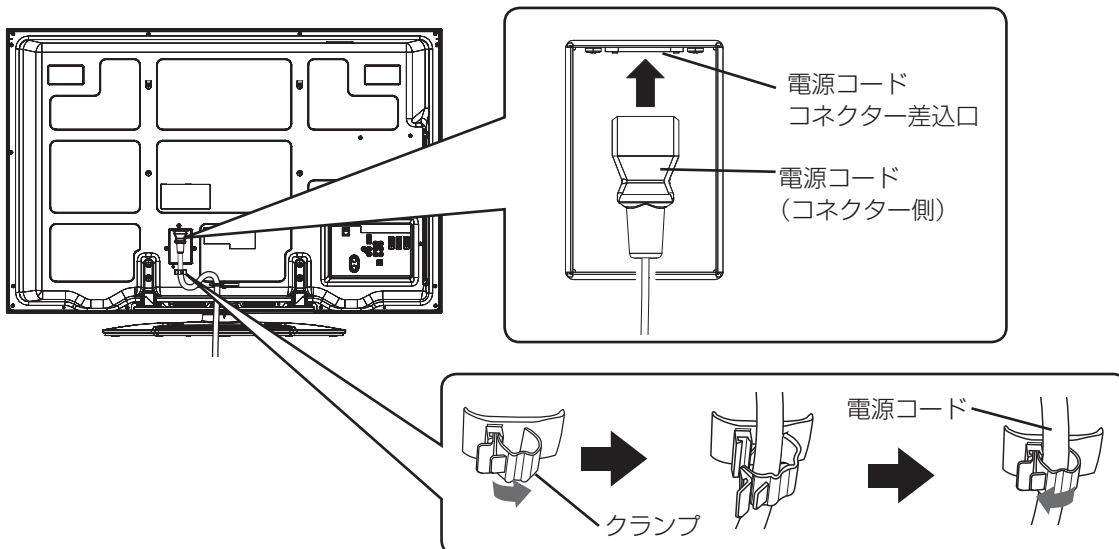
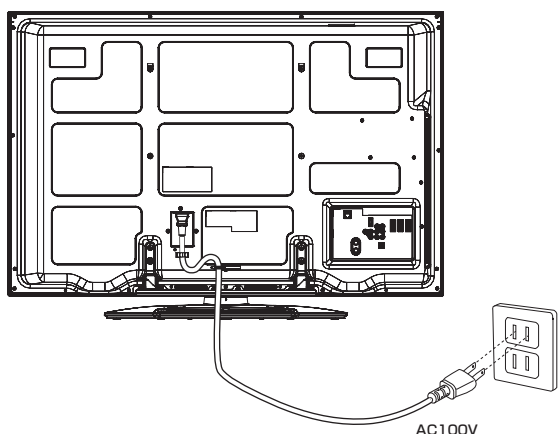
●電源プラグをすぐに抜くことができるように本機を据え付けてください。本機が異常や故障となったとき、電源プラグをコンセントに差し込んだままにしておくと火災・感電の原因となることがあります。

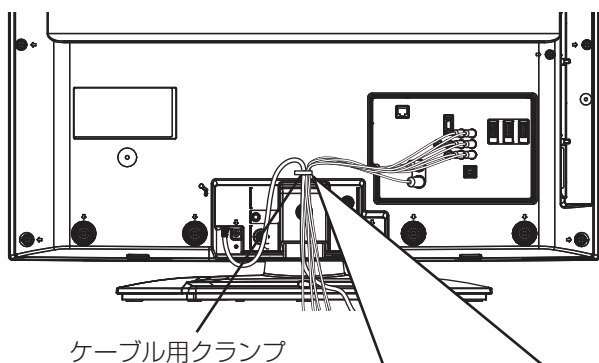
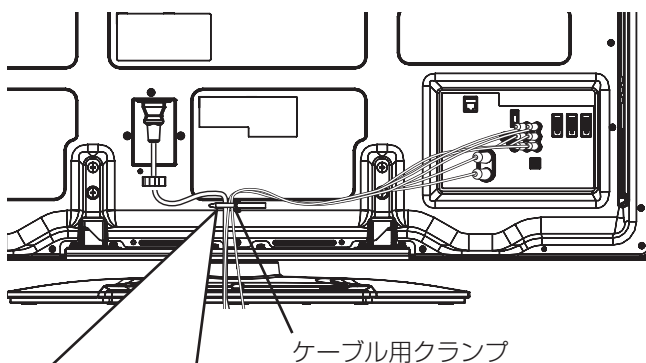
●旅行などで長期間、本機をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

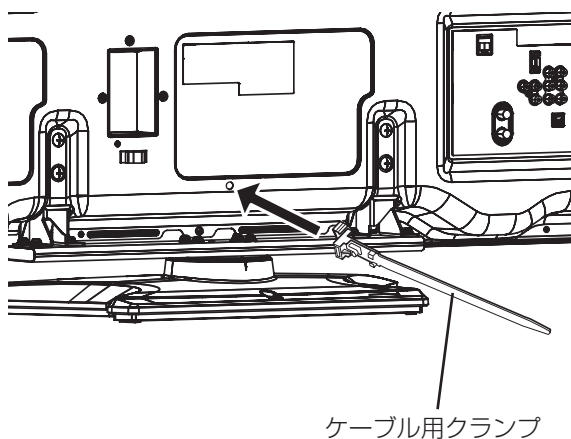
液晶テレビのとき

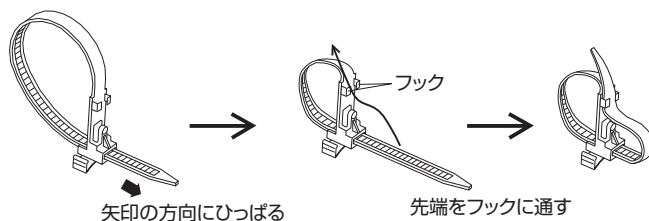
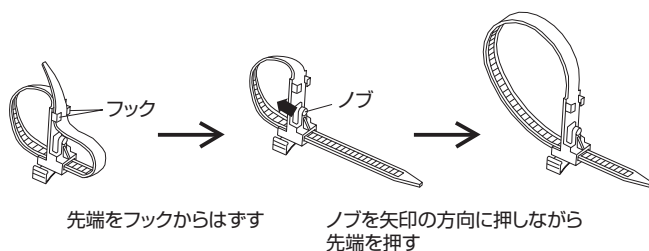
1 テレビの電源プラグをコンセントに差し込む

プラズマテレビのとき

1 テレビに電源コードを接続し、クランプで固定する

電源コードコネクター差込口に、まっすぐ奥まで差し込んでください。

2 テレビの電源プラグをコンセントに差し込む

ケーブルの固定について

電源コード、RF ケーブル、ビデオコードなどと一緒にケーブル用クランプで固定してください。

ケーブル用クランプを取り付ける

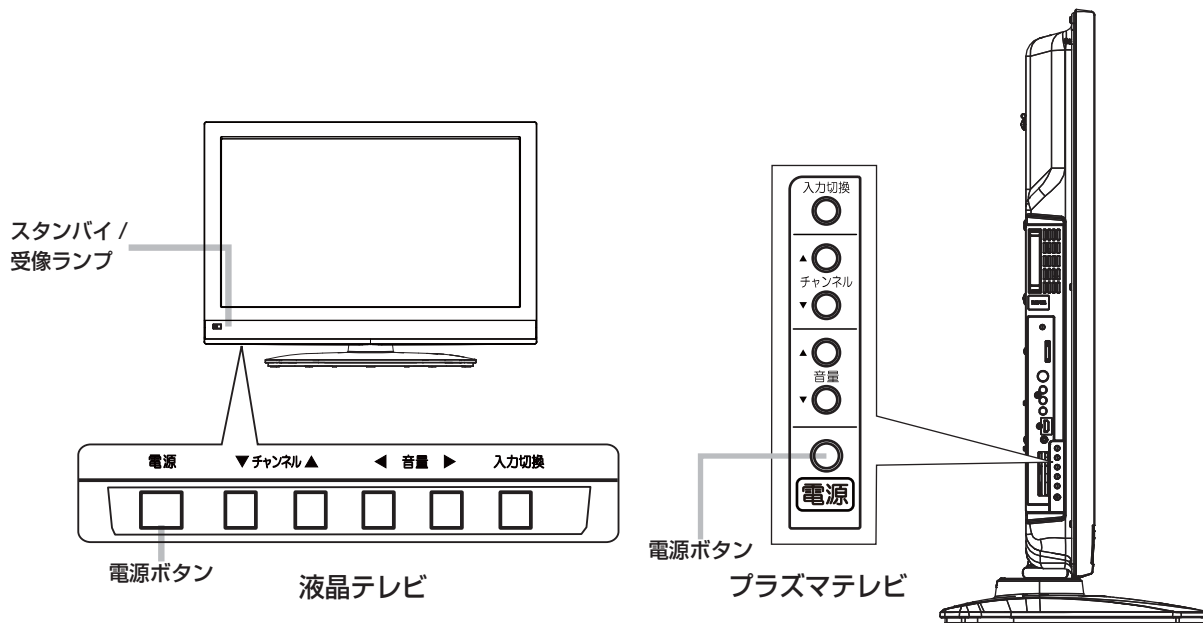
付属のケーブル用クランプを本体後面カバーの穴に差し込みます。

ケーブル用クランプの留めかた

留める

はずす

電源を入れる

電源を入れる

1 本体の電源ボタンを押す

本体のスタンバイ / 受像ランプが緑色に点灯し、電源が入ります。

●電源を「切」にするときは、本体の電源ボタンを押します。スタンバイ／受像ランプが消灯し、電源が切れます。
●電源を「スタンバイ」状態にするときは、リモコンの電源ボタン [電源] を押します。スタンバイ／受像ランプが赤色に点灯し電源がスタンバイ状態になります。

お知らせ

スタンバイ / 受像ランプについて

●スタンバイ / 受像ランプが赤色に点灯しているときに、リモコンの [電源] を押すと電源が入ります。
●電源を「入」にしたあと、画面が出るまではスタンバイ／受像ランプ（緑色）が点滅します。
●スタンバイ／受像ランプが消灯しているときは、リモコンでは電源は入りません。本体の電源ボタンを押してください。
●電源「切」時、スタンバイ / 受像ランプが消灯している場合でも、微弱な電流が流れています。
●電源が「切」の状態 (スタンバイ / 受像ランプ：消灯) で、停電や AC プラグを抜いた場合などで AC 電源が一度切れた場合は、スタンバイ状態 (スタンバイ / 受像ランプ：赤色点灯) に戻ります。

すぐに操作できるようにする（高速起動）

電源がスタンバイ状態から操作がすぐにできるように設定できます。
メニュー「各種設定」の「高速起動」を設定してください。200

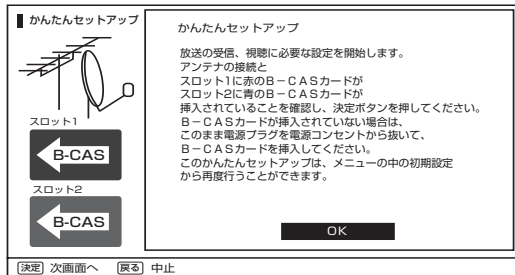
お知らせ

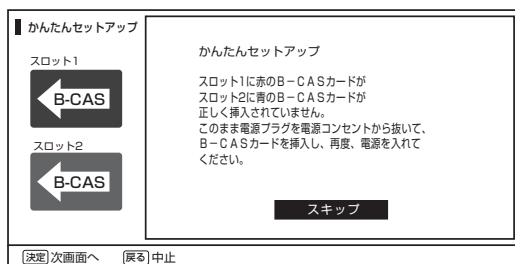
●高速起動を設定すると、電源を切ったときの待機消費電力が増加します。
●本体のスタンバイ／受像ランプが消灯しているときは、高速起動は働きません。

かんたんセットアップをする

本機の電源をはじめて入れると、かんたんセットアップが自動的に起動します。かんたんセットアップはテレビ放送の視聴に必要な設定を行うための機能です。
メニューの「各種設定」－「初期設定」－「受信設定」画面の「かんたんセットアップ」から再度行うことができます。204
メニューの「各種設定」－「初期設定」－「受信設定」画面の「受信設定（地上アナログ）」、「受信設定（地上デジタル）」等から個別に設定することもできます。205、216

かんたんセットアップ起動後・・・

1 決定を押す

- 決定を押すと、通常 / デモモード設定へ進みます。
- 戻るで、かんたんセットアップを終了します。

B-CAS カードが挿入されていない場合

電源プラグを電源コンセントから抜いて、B-CAS カードを挿入して、再度電源を入れてください。

通常 / デモモードを設定する

2 ◎で「通常」か「デモモード」を選択し、決定を押す

郵便番号を設定する

3 お住まいの地域の郵便番号（7 桁）を1～10で入力し、◎で「ＯＫ」を選び、決定を押す

「スキップ」を選択すると、郵便番号を設定しないで次へ進みます。

地上アナログの受信設定をする

4 ◎で「する」「しない」を選び、決定を押す

5 ◎でお住まいの地域を選び、決定を押す

「地域」「都道府県」「市町村」の順に設定します。

お知らせ

- 該当する地域がない場合は、4で「しない」を選択し、かんたんセットアップ終了後、メニューの受信設定（地上アナログ）205で再設定を行ってください。
- お住まいの地域または最寄りの地域を選んでください。
- 複数の同一都市名があるときは、地域番号一覧表 206 の受信チャンネルを参考に選んでください。
- 場所によっては放送局が異なり、正しく受信できない場合があります。55

かんたんセットアップをする（つづき）

地上デジタルの受信設定をする

6 ◎でお住まいの地域を選び、決定を押す

「地域」「都道府県」の順に設定します。

7 ケーブルテレビを受信する場合は「する」、受信しない場合は「しない」を◎で選択し、決定を押す

8 ◎で「開始」を選び決定を押す 初期スキャン終了後、決定を押す

地上デジタル放送をご覧にならない場合は「スキップ」を選択してください。地上デジタルの受信を設定しないで次に進みます。

BS の受信設定をする

9 ◎で「連動」「切」「スキップ」のいずれかの項目を選び、決定を押す

連動　　：個別にアンテナを設置されている方
切　　　：マンション共聴や CATV などでご利用の方
　　　　　ビデオなどの他の機器からコンバーター電源を
　　　　　供給されている方
スキップ：BS 放送をご覧にならない場合

10 決定を押す

ソフトウェア更新設定をする

11 ◎で「自動」「する」「しない」のいずれかの項目を選び、決定を押す

自動　：更新を自動で実施します（推奨）
する　：更新をお知らせします
しない：更新をしません

日付・時刻の設定をする

12 設定または変更したい個所を◎で選び、◎で設定する
最後に「OK」を選んで決定を押す

映像モードの設定をする

13 ◎で映像モードを選択し、決定を押す

かんたんセットアップの終了

14 決定を押し、かんたんセットアップを終了します

かんたんセットアップはメニューの受信設定から再度行うことができます。

お知らせ

日付・時刻の設定について

- BS・CS デジタル放送または地上デジタル放送を受信している場合は、デジタル放送の時刻情報で自動的に時刻を設定します。その場合、本ページの手順で日付・時刻を設定することはできません。
- アクトビラに接続する場合、日付・時刻が設定されている必要があります。

お知らせ

- 地上アナログ放送が正しく受信できない場合や、他のチャンネルを追加したい場合は、メニューの受信設定（地上アナログ）212で再設定を行ってください。
- インターネット接続またはデータ放送で必要となるISP 設定は、メニューの「ISP 設定」225 から行うことができます。

外部機器を接続する

お手持ちの機器と接続する…… 58

■ 接続できる機器 …… 58
■ ビデオ、DVD レコーダーなどの録画機器と接続する…… 59
■ HDMI 出力端子付きの DVD レコーダーなどと接続する …… 60
■ Wooo リンク対応機器と接続する …… 61
■ ビデオカメラと接続する …… 62
■ DVD プレーヤーと接続する…… 63
■ ゲーム機と接続する …… 64
■ 光デジタル音声入力端子付きオーディオ機器と接続する …… 65
■ CATV ホームターミナルと接続する …… 66

カセット HDD の取り扱い…… 67

■ カセット HDD とは …… 67
■ カセット HDD を挿入口に入れる …… 67
■ カセット HDD の抜きかた …… 68

SD メモリーカードの取り扱い…… 69

■ SD メモリーカードを入れる …… 69
■ SD メモリーカードの抜きかた …… 69

外部機器と接続したときの設定…… 70

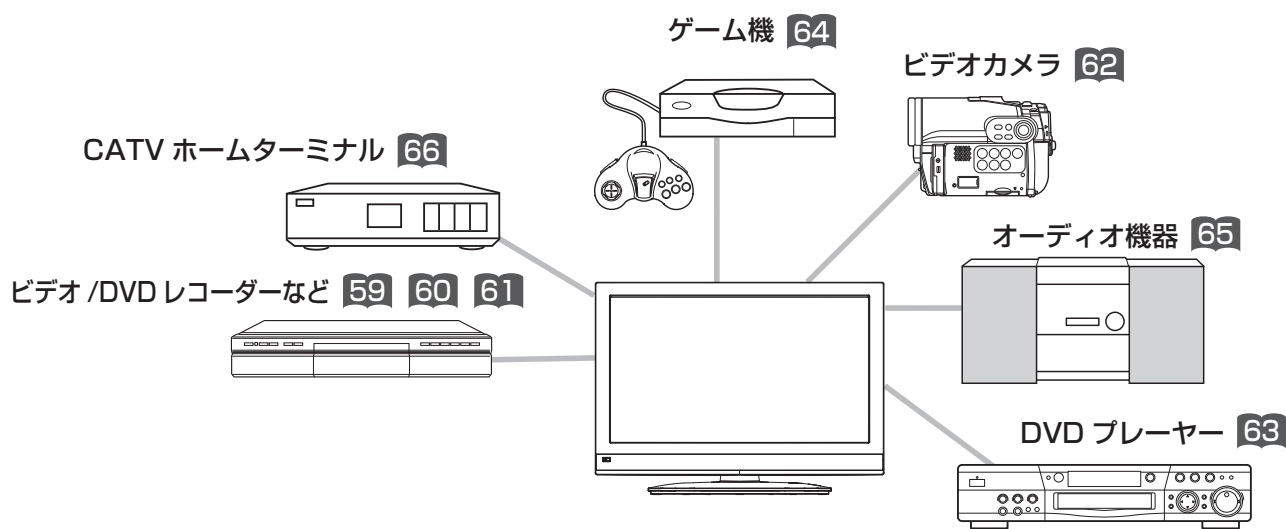
■ Wooo リンクを設定する …… 70
■ 接続のない入力端子をスキップ設定する …… 71
■ 画面表示の機器名を変更する …… 71
■ 外部入力の映像コンテンツジャンルを設定する …… 72

お手持ちの機器と接続する

お守りください

接続時のご注意

●他の機器と組み合わせてご使用になるときにはそれぞれの取扱説明書をよくお読みください。
●接続の際は各機器の電源を切ってから行ってください。電源を入れた状態で接続すると、大きな音が出たり故障の原因となることがあります。
●他の機器との接続時、入出力端子をまちがえて接続すると、故障の原因になりますのでご注意ください。
●接続する他の機器、接続コードおよびアンテナ線が、テレビの画面または画面の後面に配置されますと、映像がゆれたり妨害を受ける恐れがあります。接続機器、接続コードおよびアンテナ線は上記の配置を避けてください。

接続できる機器（下記から入力端子数に合わせてお選びください）

メ　モ

ご使用になる外部機器や接続方法に合わせて設定することができます。外部機器と接続したときの設定 70 をご覧ください。

システムアップに必要な接続コード

これらと同等のコードが相手側の機器に付属している場合には、新しく購入される必要はありません。

●映像・音声信号入出力接続コード (市販品)

主に Hi-Fi ビデオの映像・音声入出力端子との接続に使用します。

●映像・音声信号入出力接続コード (市販品)

主にモノラルビデオの映像・音声入出力端子との接続に使用します。

●映像信号入出力接続コード (市販品)

主にビデオの映像入出力端子との接続に使用します。

● HDMI ケーブル (市販品)

HDMI ケーブルは、HDMI ロゴ表示のあるケーブルを使用してください。

● DVI-HDMI 変換ケーブル (市販品)

●音声信号入出力接続コード (市販品)

主に Hi-Fi ビデオの音声入出力端子との接続､ステレオ装置との接続に使用します。

● D 端子ピンケーブル (市販品)

DVD プレーヤーのコンポーネントビデオ出力との接続に使用します。

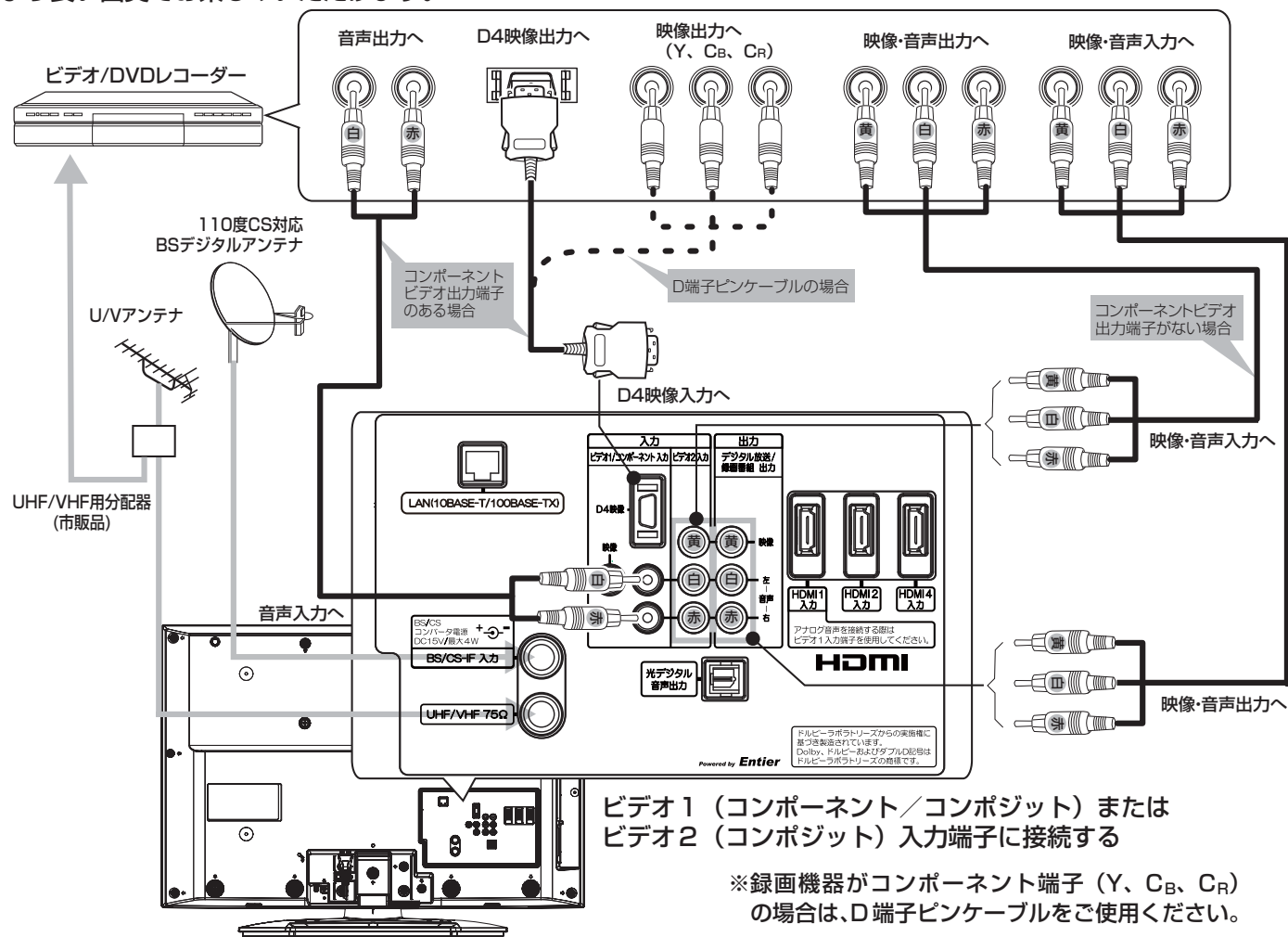
● D 端子ケーブル (市販品)

D 端子対応機器との接続に使用します。詳しくは、接続機器の取扱説明書をご覧ください。

●光デジタルケーブル (市販品)

ARC 非対応 AV アンプとの接続に使用します。

ビデオ、DVD レコーダーなどの録画機器と接続する

D 端子付の録画機器をご使用のときは、D 端子ケーブルで接続されることをおすすめします。
より良い画質でお楽しみいただけます。

ビデオ１（コンポーネント／コンポジット）または
ビデオ２（コンポジット）入力端子に接続する

※録画機器がコンポーネント端子（Y、CB、CR）の場合は、D 端子ピンケーブルをご使用ください。

お知らせ

- ●接続時は必ず各機器の電源を切ってください。（市販の接続コードをご使用ください。）
- ●アンテナ線は本機と録画機器両方に接続します。受信方式などの違いによって、接続のしかたが異なりますので、詳しくは録画機器の取扱説明書をご覧ください。
- ●録画機器の U/V アンテナ出力端子から本機の U/V アンテナ入力端子に接続すると、地上デジタル放送が正しく受信できない場合がありますので、この接続方法はおすすめできません。

コンポーネント入力端子について（ビデオ 1）

- ●コンポーネント入力端子（D4 映像）は DVD プレーヤーなどのコンポーネント映像信号 (480i、480p、1080i、720p 信号）を接続できます。1080i、720p 信号を入力時は、映像を適切な画面サイズに自動的に切り換えます。
- ● D 端子ピンケーブルをご使用になる場合は、映像信号により正しく表示されないことがあります。メニューの「画面設定」「ワイド制御信号検出」を「する」に設定しているときは、「しない」に設定してください 189。お買い上げ時には、「しない」に設定されています。

録画機器接続時のご注意

デジタルチューナーなどの映像をビデオ、DVD レコーダーなどの録画機器を通して入力すると、著作権保護技術によって、映像が正しく表示されない場合があります。このような場合は、録画機器を通さずに、本機のビデオ入力端子に直接接続してください。

デジタル放送 / 録画番組出力端子について

- ●デジタル放送視聴時、HDD/ カセット HDD 再生時、アクトビラダウンロード映像コンテンツ再生時および AV ネットワーク再生時は、画面に映っている映像・音声が出力されます。
- ●アナログ放送､外部入力視聴時は映像･音声は出力されません。
- ● 2 画面再生時は、映像・音声は出力されません。
- ●番組表は出力されません。
- ●外部アナログ機器にダビング時、ダビング先に「外部アナログ機器」を選択すると、ダビング中はダビングコンテンツの映像・音声が出力されます。
- ●メニューの「初期設定」－「外部機器接続設定」－「入力自動録画」を「する」に設定している201ときは、ダビングが開始されるまで、映像・音声は出力されません。
- ●この端子の音声出力を AV アンプなどに接続してご使用になる場合、スピーカーから出力される音声が画面と一致しない場合があります。このような場合は、光デジタル音声出力65またはヘッドホン端子出力をお使いください。

お手持ちの機器と接続する（つづき）

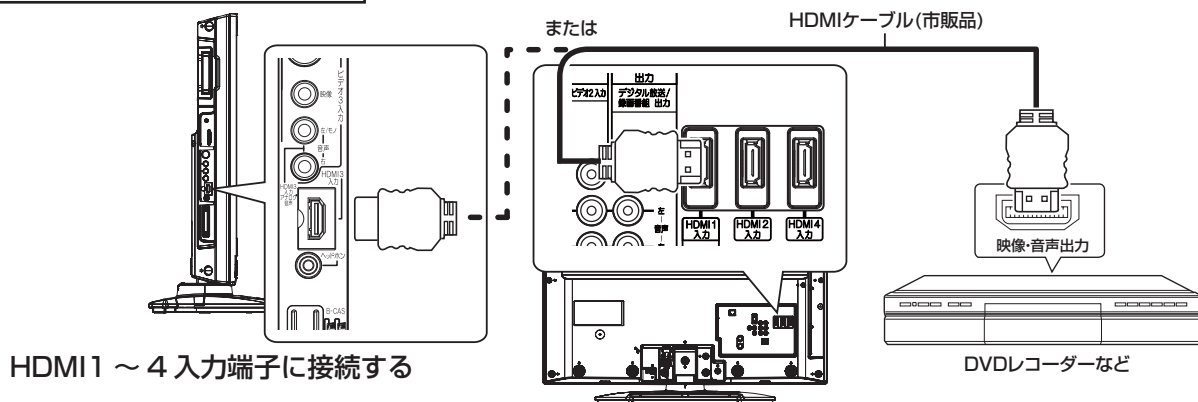
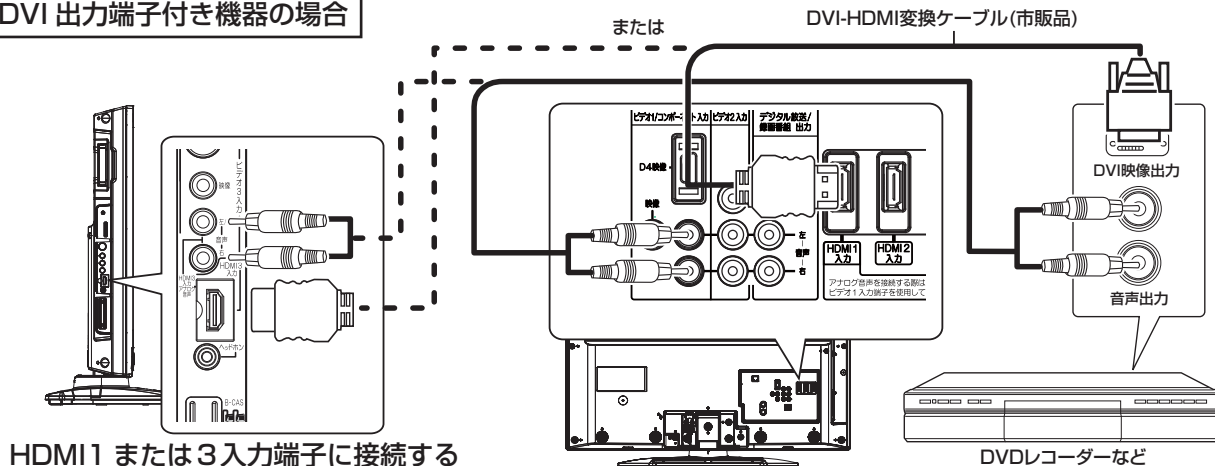
HDMI 出力端子付きの DVD レコーダーなどと接続する

本機は、HDMI または DVI 出力端子付き機器との接続ができます。

HDMI 出力端子付き機器の場合

HDMI1 ～ 4 入力端子に接続する

DVI 出力端子付き機器の場合

HDMI1 または３入力端子に接続する

お知らせ

- HDMI 規格に適合していないケーブルは使用できません。HDMI ロゴの表示があるケーブルを使用してください。
- 1080p の映像信号を入力する場合は、HIGH SPEED 対応品をご使用ください。
- 本機は HDMI または DVI 出力端子付き機器との接続ができますが、一部の機器では映像や音声がでないなど正常に動作しない場合があります。
- DVI 出力端子付き機器は、HDMI1 入力端子 / ビデオ 1 音声入力端子または HDMI3 入力端子 / ビデオ 3 音声入力端子に接続してください。HDMI2、HDMI4 入力端子は、映像信号のみの場合に使用できます。
- 出力する機器側の信号切り換えや操作により画面や音声にノイズが入る場合がありますが、故障ではありません。
- HDMI/DVI 1、2、3、4 入力は、リモコンまたは本体の入力切換ボタンで選択することができます。
- DVI 信号を入力すると「DVI」の表示がでます。
- 対応する信号について

  映像信号：480i ※、480p、1080i、720p、1080p(24Hz/60Hz)
  ※ HDMI 信号のみ
  音声信号：リニア PCM
  サンプリング周波数　32kHz/44.1kHz/48kHz

・HDMI/DVI PC 信号

信号名	解像度	水平周波数 (KHz)	垂直周波数 (Hz)	ドットクロック (MHz)
VGA60	640 × 480 @60Hz	31.47	59.94	25.18
SVGA60	800 × 600 @60Hz	37.88	60.32	40.00
XGA60	1024 × 768 @60Hz	48.36	60.00	65.00
SXGA60	1280 × 1024 @60Hz	63.98	60.02	108.00
WXGA60(1280)	1280 × 768 @60Hz	47.78	59.87	79.50
WXGA60(1360)	1360 × 768 @60Hz	47.71	60.02	85.50
WXGA60(1366)	1366 × 768 @60Hz	47.71	59.79	85.50

- 画面表示ボタンを押した時は、入力信号の解像度を表示します。正常に表示できない場合などに対応信号かどうか確認することができます。

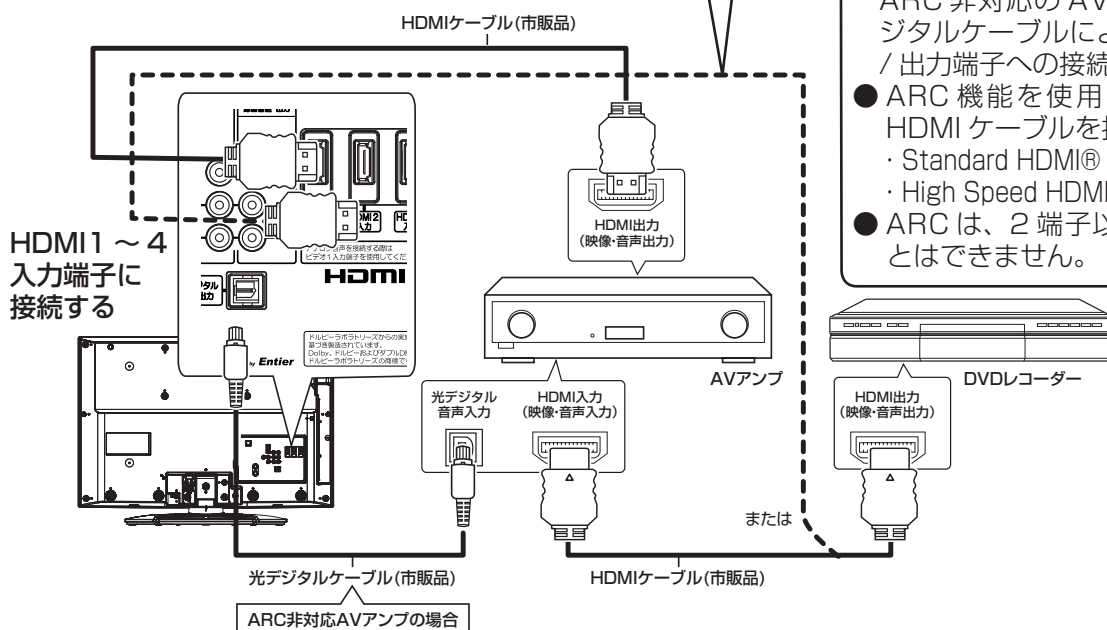
  （表示例）

  480i 信号　H：1440, V： 240
  480p 信号　H： 720, V： 480
  1080i 信号　H：1920, V： 540
  1080p 信号　H：1920, V：1080
  無信号時　H：   0, V：   0
  XGA60 信号時　H：1024 V： 768

Wooo リンク対応機器と接続する

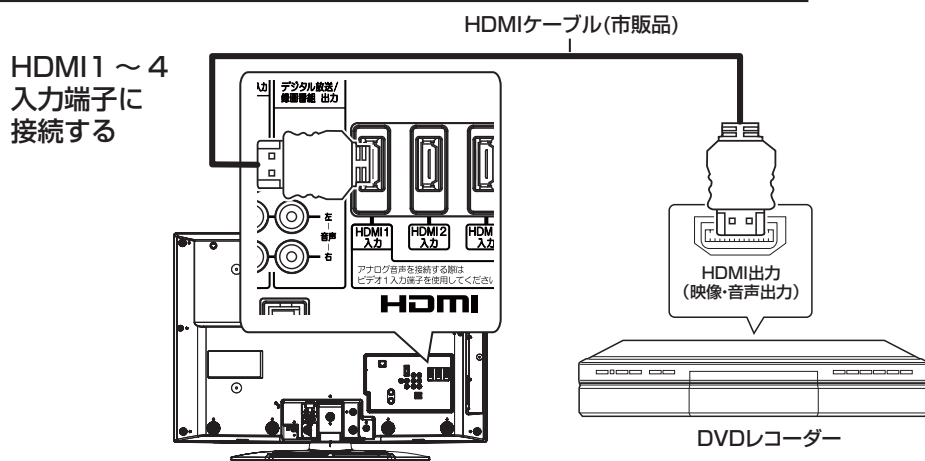
Wooo リンク対応機器を接続することにより、外部機器と連動した操作が可能です。
Wooo リンクに対応したAVアンプまたはレコーダーを使用することにより、本機のリモコンで操作することができます。
本機の HDMI1 ～４入力端子は、HDMI1.4 ARC(オーディオリターンチャンネル) に対応しています。

レコーダーと AV アンプを接続する場合

AV アンプ側の音声遅延設定で調節できない場合は、テレビ側の HDMI 入力に接続してテレビ側の「光デジタル音声遅延設定」 186 で調節してください。

お知らせ

ARC（オーディオリターンチャンネル）とは

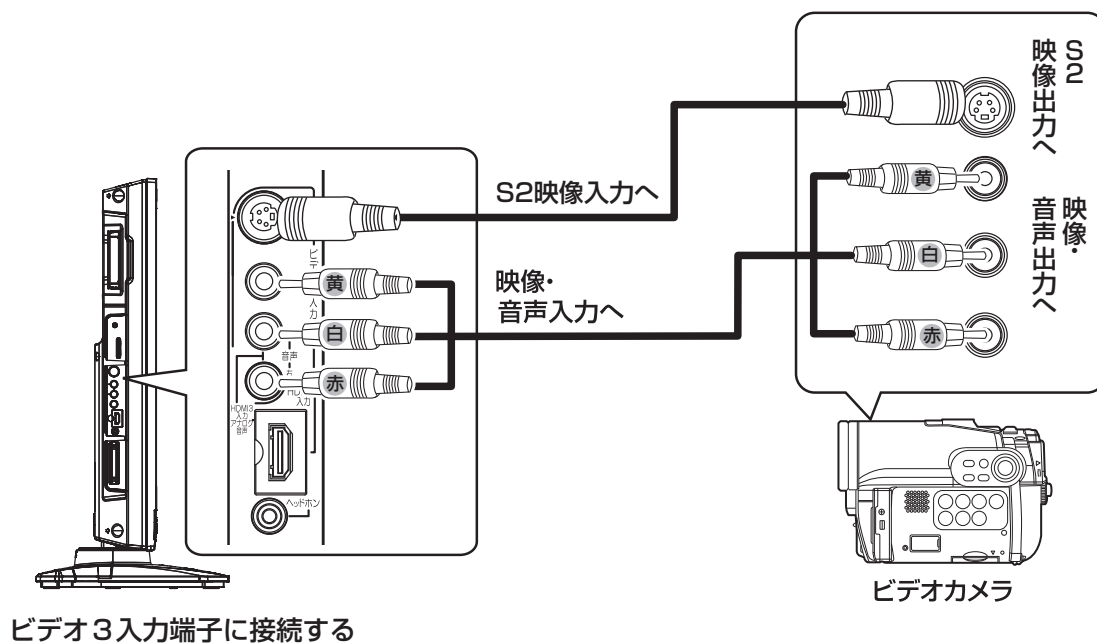
- 本機の HDMI 入力端子 (ARC 対応) から AV アンプの HDMI 出力端子 (ARC 対応) にデジタル音声信号を送る機能です。ARC 非対応の AV アンプの場合は光デジタルケーブルによるデジタル音声入力 / 出力端子への接続が必要です。 65
- ARC 機能を使用する場合は、下記の HDMI ケーブルを推奨します。
  - ･Standard HDMI® Cable with Ethernet
  - ･High Speed HDMI® Cable with Ethernet
- ARC は、２端子以上同時に使用することはできません。

レコーダーを接続する場合

お知らせ

- 対応機器一覧 135 に記載の接続機器で動作を確認しています。
- HDMI 規格に適合していないケーブルは使用できません。HDMI ロゴ表示があるケーブルを使用してください。
- 本機で操作できる AV アンプは 1 台です。
- AVアンプは本機とレコーダーの間に接続してください。レコーダー再生時に映像信号に対して音声信号がずれている場合は、AV アンプ側の音声遅延設定で調節してください。
- Wooo リンクを使うには「Wooo リンク設定」 70 が必要です。また、接続したAVアンプ側とレコーダー側の設定も必要です。詳しくは各機器の取扱説明書をご覧ください。

お手持ちの機器と接続する（つづき）

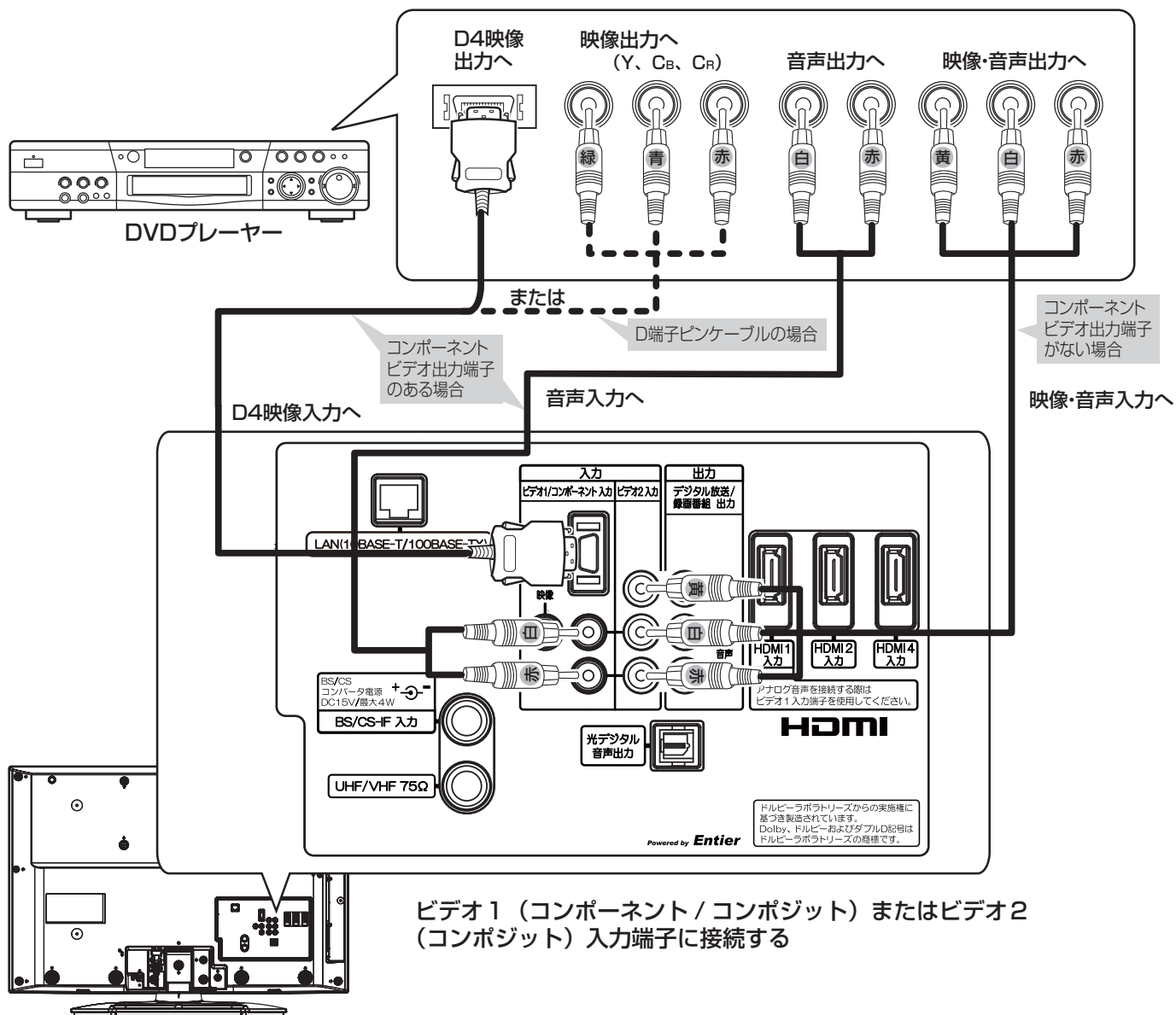
ビデオカメラと接続する

ビデオ３入力端子に接続する

メ　モ

S2 映像端子について

明るさ信号と色の信号を分けて送る信号用の端子です。S2 映像入力端子と映像入力端子が両方に接続されている場合は、S2 映像が優先されます。

本機は、フルモード制御信号の入った映像がビデオ３の S2 映像入力端子より入力されると、ワイドモードは自動的にワイド画面一杯に表示されます。189

DVD プレーヤーと接続する

ビデオ１（コンポーネント / コンポジット）またはビデオ２（コンポジット）入力端子に接続する

メ　モ

コンポーネント入力端子について（ビデオ 1）

●ビデオ１／コンポーネント入力端子は、D 端子ケーブル接続時にはコンポーネント入力（D ４映像入力）が優先されます。

●コンポーネント入力端子（D4 映像）は DVD プレーヤーなどのコンポーネント映像信号 (480i、480p、1080i、720p 信号）を接続できます。1080i、720p 信号を入力時は、映像を適切な画面サイズに自動的に切り換えます。

●D 端子ピンケーブルをご使用になる場合は、映像信号により正しく表示されないことがあります。メニューの「画面設定」「ワイド制御信号検出」を「する」にしているときは、「しない」に設定してください。(189)。お買い上げ時には、「しない」に設定されています。

ゲーム機と接続する

ビデオ３または HDMI3 入力端子に接続します。

お知らせ

●ビデオ入力端子に入力された映像、音声信号はわずかに時間が遅れて画面表示、スピーカー出力されます。入力された信号をデジタル処理しているために遅れが発生するもので、故障ではありません。
・ゲーム機のコントローラを使用される場合は、コントローラの操作に対して、画面がわずかに遅れて表示されます。
・カラオケ機器などをビデオ入力端子に接続した場合、カラオケ機器本体のスピーカー音声に対して、テレビのスピーカー音声がわずかに遅れて出力されます。

●ゲームの種類・内容によっては、画面が欠ける場合があります。

●ライフルタイプやガン（銃）タイプのコントローラーを使用するシューティングゲームなどは、本機では使用できないことがあります。詳しくは、ゲームソフトおよびコントローラーの取扱説明書をご覧ください。

お守りください

プラズマテレビの焼き付きについて

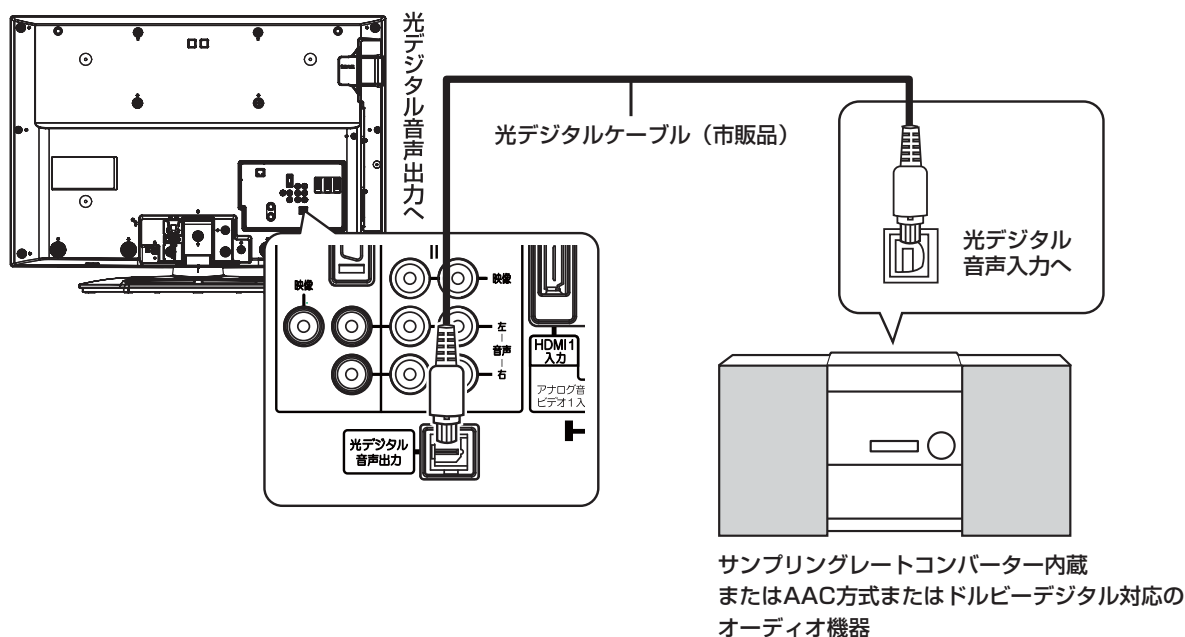
ゲーム機などで固定映像を長時間または繰り返し表示させないでください。プラズマパネルが焼き付く場合があります。焼き付きが軽度の場合は白パターンを表示する 172 または動画を映すことにより目立たなくなることがありますが、一度起こった焼き付きは完全には消えません。

ゲームモードについて

「外部入力ジャンル設定」72 で、「ゲーム」に設定された入力端子を選んだとき、自動的に次のような設定が行われます。

●テレビゲームに適した画像にします。
●ゲーム機のコントローラーの操作に対する映像の遅れが軽減されます。

光デジタル音声入力端子付きオーディオ機器と接続する

本機の光デジタル音声出力端子に、光デジタル音声入力端子付きのオーディオ機器を接続することができます。
デジタル放送受信時には、MPEG-2 AAC 方式で出力することもできるので、AAC 方式対応のオーディオ機器と接続することで 5.1 チャンネルサラウンド音声の番組を臨場感あふれる音声でお楽しみいただけます。また、DLNA プレーヤーとして使用している場合に、ドルビーデジタル音声付きの映像を再生するときに音声ドルビーデジタルで出力できます。AAC またはドルビーデジタル方式の出力をご利用になるには、「光デジタル音声出力」の設定変更が必要です 186。

お知らせ

- 本機の光デジタル音声出力端子はフタでふさがっていますが、ドアのようになっています。光デジタルケーブルのプラグ部を持って、そのままゆっくりと端子にまっすぐに差し込んでください。
- 本機は、放送局側の音声サンプリング周波数に対応した光デジタル音声信号を出力します。このため、AAC 方式対応のオーディオ機器以外では、サンプリングレートコンバーターを内蔵したアンプや MD レコーダーなどに接続してください。
- デジタル番組（AAC）は音声切換ボタンを押しても、光デジタル音声出力の音声は変わりません。オーディオ機器側で切り換えてください。
- AAC 方式またはドルビーデジタルの出力をご利用になるには、「メニュー」の「音声設定」の「光デジタル音声出力」を「オート」に設定する必要があります 186。
  （お買い上げ時は、「PCM」に設定されています。）
- 地上アナログ放送やビデオ入力 /HDMI 入力をご覧になっているときの光デジタル音声は､「メニュー」の「光デジタル音声出力」の設定にかかわらず「PCM」方式で出力します。
- ARC(オーディオリターンチャンネル) 機能に対応した AV アンプを使用する場合は、61 をご覧ください。

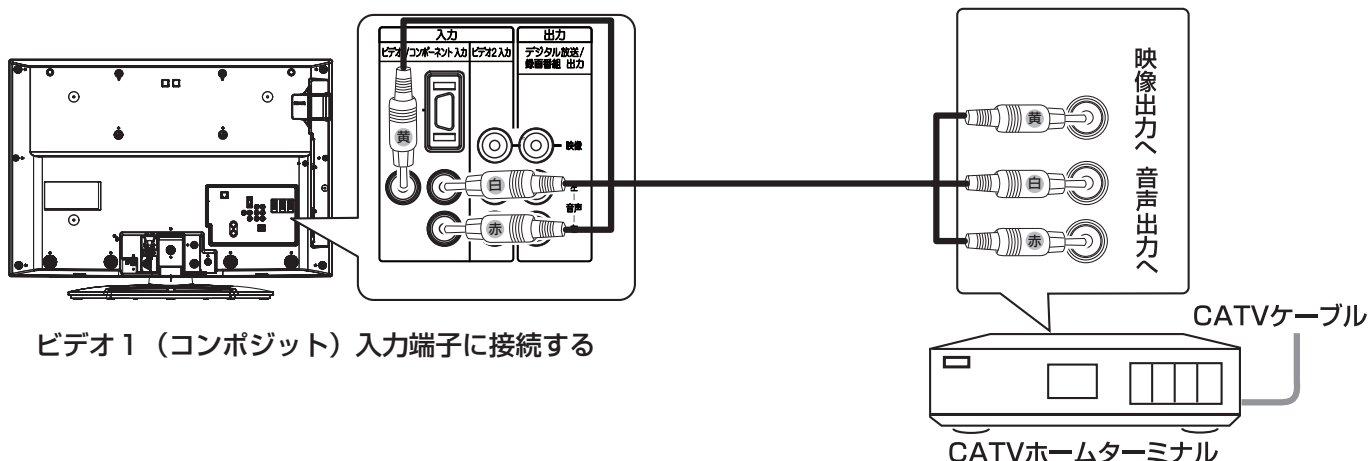
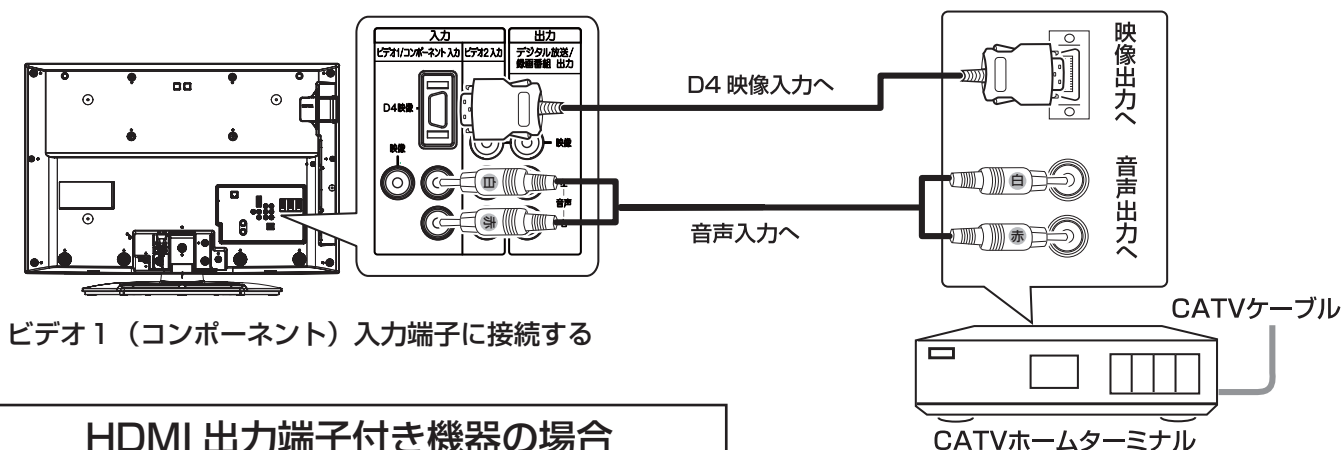
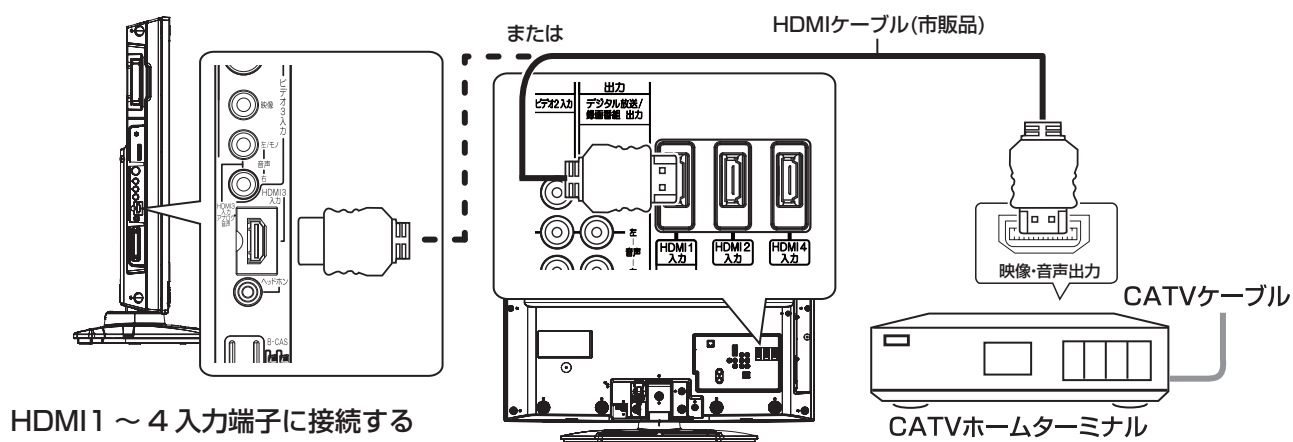
メモ

AAC（Advanced Audio Coding）について

AAC とは、音声符号化の規格の一つです。AAC は、CD（コンパクトディスク）並の音質データを約 1/12 にまで圧縮できます。また、5.1 チャンネルのサラウンド音声や多言語放送を行うこともできます。

お手持ちの機器と接続する（つづき）

CATV ホームターミナルと接続する

CATV の受信は、サービスが行われている地域でのみ受信が可能です。また、使用する機器ごとに CATV 会社との受信契約が必要になります。なお、有料放送や BS/110 度 CS/ 地上デジタル放送をご覧になるときは、ホームターミナル (セットトップボックス) が必要です。地上デジタル放送がパススルー方式 41 で送信されている場合は、本機の UHF/VHF アンテナ端子に接続して受信することもできます。詳しくは、CATV 会社にご相談ください。

メ　モ　**コンポーネント入力端子について（ビデオ 1）**

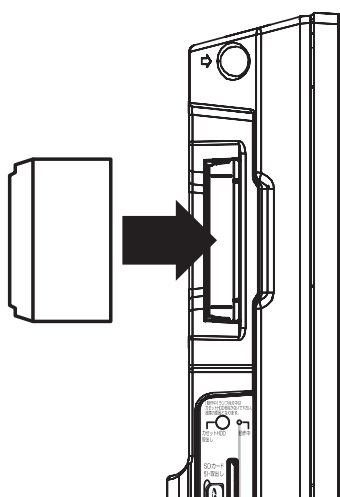
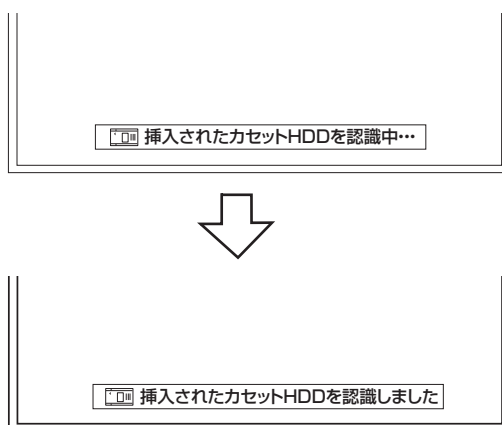
- ●ビデオ 1 ／コンポーネント入力端子は、D 端子ケーブル接続時にはコンポーネント入力（D4 映像入力）が優先されます。
- ●コンポーネント入力端子（D4 映像）は、D 端子映像出力対応機器の D 映像信号を接続できます。本機は D 映像信号の 480i、480p、1080i、720p に対応しています。1080i、720p 信号を入力時は、映像を適切な画面サイズに自動的に切り換えます。
- ●詳しくは接続機器の取扱説明書をご覧ください。

カセット HDD の取り扱い

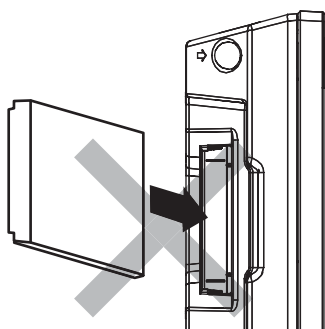
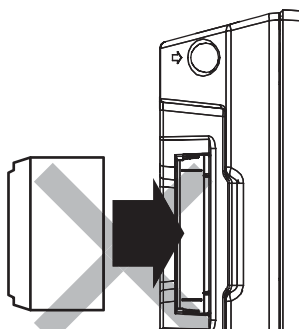
カセット HDD とは

カセット HDD は、iVDR(Information Versatile Disk for Removable usage) 規格に準拠したカセット式のハードディスクです。別売のカセット HDD を接続することにより、HDD の高速 / 大容量を活かしたリムーバブルメディアとして利用できます。
デジタル放送はほとんどの番組はコピー制限付きです。コピー制限付き番組はセキュア対応のカセット HDD「iVDR-S」で録画することが出来ます。本機では日立マクセル株式会社製のカセット HDD「iV」(アイヴィ)[M-VDRS160/320G.B、M-VDRS120/250G.A , M-VDRS500G.C](別売)を推奨します。

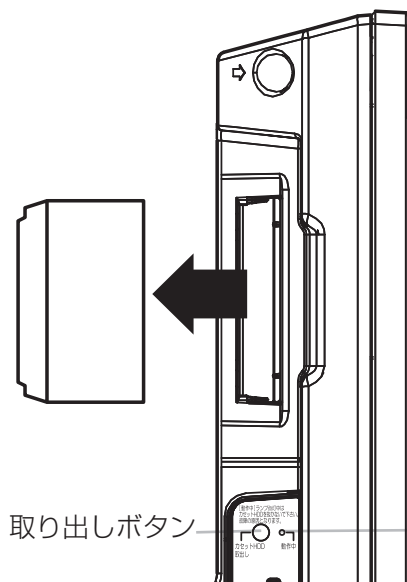
カセット HDD を挿入口に入れる

カセット HDD の矢印表示が見える面を本体の後面側にして挿入がとまるまでゆっくりと押し込みます。
カセット HDD を認識すると以下のようなメッセージを表示します。
フォーマットされていないカセット HDD を挿入した場合は、画面の指示に従ってカセット HDD の初期化を実行してください。

カセット HDD を挿入口に挿入したとき

カセット HDD が動いているときは、アクセスランプが赤色に点灯します。

お守りください

カセット HDD ディスクカートリッジを挿入するときのご注意について
斜めに挿入したり、強い力で挿入しないでください。故障や破損の原因となります。

斜めに挿入　　強い力で挿入

カセット HDD の取り扱い（つづき）

カセット HDD の抜きかた

カセットHDD取り出しボタンを押して､画面に｢カセットHDDの取り出し可能です｣のメッセージが表示されてからカセット HDD アクセス（動作中）ランプが消灯したことを確認し、ディスクカートリッジを抜いてください。

カセット HDD アクセス (動作中) ランプ
カセット HDD が動いているときは、アクセスランプが赤色に点灯します。

お守りください

●次の動作中に、カセット HDD を取り外したり、AC 電源プラグを抜かないでください。
カセット HDD の記録内容が損傷し、録画や再生が出来なくなる可能性があります。
・録画・再生・編集・ダビング中
・カセット HDD 認識中
・初期化中
・アクセス (動作中）ランプ点灯中
●カセット HDD 挿入口には、カセット HDD 以外のものを挿入しないでください。
●カセット HDD 挿入の前に、カートリッジのコネクタ部に液体・ほこりなどの異物が付いていないことを確認してください。
●頻繁にカセット HDD を抜き差ししないでください。
コネクタ接触部が磨耗し接触不良などの故障の原因になります。

お知らせ

●カセット HDD は精密機器です。無理な力や衝撃を与えたり、落としたりしないでください。
●カセット HDD には、セキュア対応のカセット HDD「iVDR-S」、セキュア非対応のカセット HDD「iVDR」があります。
●セキュア対応のカセット HDD「iVDR-S」は、コピーワンス（1 回録画可能）やダビング 10 のデジタル放送を録画することができます。セキュア非対応のカセット HDD「iVDR」は、コピーワンス（1 回録画可能）やダビング 10 のデジタル放送は録画できません。
●パソコンでカセット HDD のフォーマットやファイル操作を行った場合、正常に使用できなくなる場合があります。
●電源ボタンを押してカセット HDD が起動するまでは、カセット HDD が動作中であってもアクセス（動作中）ランプは点灯しません。カセット HDD を取り出す場合は､カセット HDD 取出しボタンを押して画面に「カセット HDD の取り出し可能です」メッセージが表示されてから取り出してください。

SD メモリーカードの取り扱い

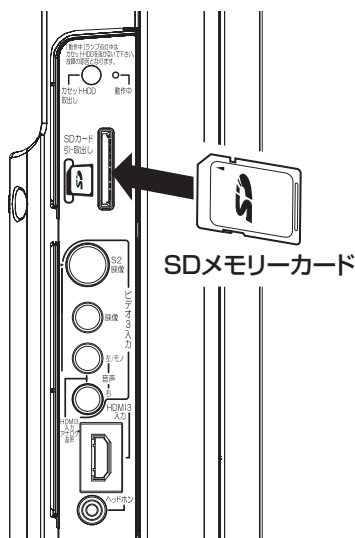
本機は、デジタルカメラで SD メモリーカードに記録した静止画像やデジタルハイビジョンビデオカメラで撮影したハイビジョン動画（AVCHD）を再生して、テレビ画面でご覧になることができます。119 121

お守りください

SD メモリーカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。

SD メモリーカードを入れる

1 SD メモリーカードを挿入する

SD メモリーカードには裏表があります。表面を本体の裏面側に向けて、まっすぐ奥まで差し込んでください。

SD メモリーカードの抜きかた

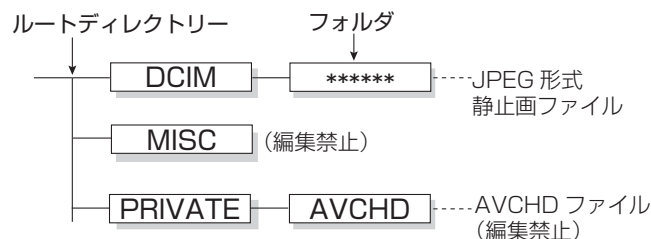
挿入されている SD メモリーカードを引いて取り出します。

お守りください

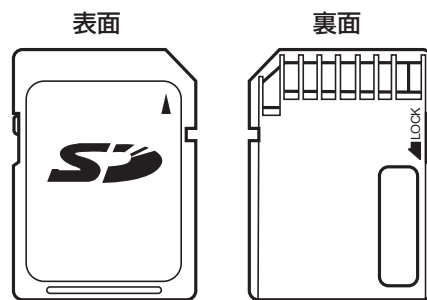
SD メモリーカードの取り扱いについて

●メモリーカードは精密機器です。曲げたり、無理な力や衝撃を与えたり、落としたりしないでください。
●メモリーカードの金属部（電極）に直接触れたり、汚れをつけたりしないでください。
●メモリーカードを加工したり、分解したりしないでください。
●メモリーカードに水をかけたり、高温多湿の場所、または腐食性のある環境でのご使用･保管は避けてください。
●メモリーカードの持ち運びや保管時は、静電気や電気的ノイズの影響を受けないように注意してください。静電気や電気的ノイズの影響を受けると、記録したデータが消滅（破壊）することがあります。
●メモリーカードの画像を見ているときは、本機の電源を切ったり、メモリーカードを抜かないでください。メモリーカードのデータが破壊されることがあります。

お知らせ

フォルダ構造について

●表示可能な「JPEG 形式静止画ファイル」のフォルダ階層は、最大 10 階層ですが、フルパス名（ファイルの所在を示すフォルダ名とファイル名をあわせたもの）の文字数は、最大 245 文字 (半角) です。
●ファイル名やフォルダ名を変更すると、静止画／動画の再生ができなくなることがあります。

SD メモリーカードについて

●ＳＤメモリーカード（SD™）は、著作権保護機能を内蔵したほぼ切手サイズの小型メモリーカードです。

●マルチメディアカードは使用できません。
●メモリーカードに記録されている容量によっては記録されている画像をすべてご覧になれない場合があります。
● SD メモリーカードによっては、本機で動作しない場合があります。
●本機は 2GB までの SD メモリーカードおよび 32GB までの SDHC メモリーカードの動作を確認しています。
● micro ＳＤメモリカードをご利用の場合は、ＳＤメモリーカード変換アダプターに装着してご使用ください。

外部機器と接続したときの設定

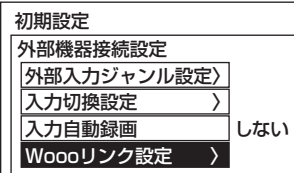
Wooo リンクを設定する

Wooo リンク対応機器を接続して、Wooo リンクを使用するときに設定します。

27 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ◎で「外部機器接続設定」を選び、◎ / 決定を押す

2 ◎で「Wooo リンク設定」を選び、◎ / 決定を押す

初期設定
外部機器接続設定
外部入力ジャンル設定〉
入力切換設定 〉
入力自動録画 しない
Woooリンク設定 〉

3 ◎で設定項目を選び、◎ / 決定を押し、◎で選択項目を選び、◎ / 決定を押す

Wooo リンク設定項目	◎	設定のポイント
Wooo リンク制御	する / しない	「する」　：Wooo リンクを使用するとき 「しない」：Wooo リンクを使用しないとき
システムオフ設定	する / しない	「する」　：本機の電源に連動して外部機器の電源を「オフ」にするとき 「しない」：連動させないとき
TV 連動オン設定	する / しない	「する」　：本機の電源が「スタンバイ」のときにレコーダー操作に連動して本機を「入」にするとき 「しない」：連動させないとき
音声出力設定	TV/ アンプ	「TV」　：本機の電源を「入」にしたとき音声をテレビから出力する（テレビモード） 「アンプ」：本機の電源を「入」にしたとき音声を AV アンプに出力する（シアターモード）
オートサラウンド切換	する / しない	「する」　：シアターモード時は、デジタル放送視聴時に、放送ジャンルに対応して AV アンプの音声モードを切り換える。 「しない」：使用しないとき
録画機器	外部レコーダー＊	Wooo リンクで録画するときの外部録画機器を選択します。接続されている機器から機器名が取得できた場合は、機器名を表示します。選択対象の録画機器は最大 3 台までです。
レコーダーテスト（電源オン）	—	Wooo リンク対応レコーダーの接続が確認できます。決定 を押して、レコーダーの電源が「オン」または「オフ」になることを確認します。
レコーダーテスト（電源オフ）		
接続機器情報取得	—	HDMI 入力に接続された機器の情報を更新するときに使用します。すべての接続機器の電源を入れてから 決定 を押すと、接続機器の情報を取得します。

4 字幕/メニューを押し、メニューを消す

お知らせ

- Wooo リンクに対応した機器をつなぎ変えたり、取りかえた場合、本機が正しく認識しないことがあります。その時は、下記設定を行ってください。
  ①すべての接続機器の電源を入れる。
  ②「接続機器情報取得」を選び 決定 を押す。
  ③ Wooo リンク操作 133 ができることを確認する。
- システムオフ設定を「する」にしても接続された機器が録画中などの場合、電源が「切」にならない場合があります。

接続のない入力端子をスキップ設定する

入力切換ボタンを押したときに、空いている入力端子を飛び越して、はやく画面を切り換えることができます。

27 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「外部機器接続設定」を選び、
/ 決定を押す

2 で「入力切換設定」を選び、
/ 決定を押す

3 で設定を変更したい入力端子を選び、
/ 決定を押す

4 で「スキップする」を選び、
/ 決定を押す

外部機器接続設定
入力切換設定
入力端子　表示／スキップ
HDMI 1　HDMI 1
HDMI 2　HDMI 2
HDMI 3　HDMI 3
HDMI 4　HDMI 4
ビデオ1　ビデオ1
ビデオ2　DVD
ビデオ3　ゲーム1
設定　設定終了

ビデオ1
BDレコーダー
DVD+HDDレコーダー1
DVD+HDDレコーダー2
DVD
VTR+DVD+HDD
VTR
VTR+DVD
CATV
CSデジタル
ゲーム1
ゲーム2
カメラ
〈スキップする〉

※複数の入力端子を設定する場合 3・4 の操作をくり返す。

5 字幕メニューを押し、メニューを消す

画面表示の機器名を変更する

入力切換や画面表示ボタンを押したときなどに、入力端子に接続した外部機器名を表示させることができます。

27 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「外部機器接続設定」を選び、
/ 決定を押す

2 で「入力切換設定」を選び、
/ 決定を押す

3 で設定を変更したい入力端子を選び、
/ 決定を押す

外部機器接続設定
入力切換設定
入力端子　表示／スキップ
HDMI 1　HDMI 1
HDMI 2　HDMI 2
HDMI 3　HDMI 3
HDMI 4　HDMI 4
ビデオ 1　ビデオ 1
ビデオ 2　DVD
ビデオ 3　ゲーム1
選択　決定　戻る

4 でお好みの種類を選び、
/ 決定を押す

外部機器接続設定
入力切換設定
入力端子　表示／スキップ
HDMI 1　HDMI 1
HDMI 2　HDMI 2
HDMI 3　HDMI 3
HDMI 4　HDMI 4
ビデオ1　ビデオ1
ビデオ2　DVD
ビデオ3　ゲーム1
設定　設定終了

ビデオ1
BDレコーダー
DVD+HDDレコーダー1
DVD+HDDレコーダー2
DVD
VTR+DVD+HDD
VTR
VTR+DVD
CATV
CSデジタル
ゲーム1
ゲーム2
カメラ
〈スキップする〉

※複数の入力端子を設定する場合 3・4 の操作をくり返す。

5 字幕メニューを押し、メニューを消す

外部機器と接続したときの設定（つづき）

外部入力の映像コンテンツジャンルを設定する

本機に接続した外部機器を選択したとき、設定したジャンルに連動して、それに適した画像に自動調整します。

●映像モード「センサーオート」時のみジャンル連動します。
●音声モード「オート」時は、音質も連動します。186

27の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「外部機器接続設定」を選び、 / 決定を押す

2 で「外部入力ジャンル設定」を選び、 / 決定を押す

3 で設定したい入力端子を選び、 / 決定を押す

4 で「ジャンル」を選び、 / 決定を押す

設定項目	内　　容
オート	映画フィルム素材を検出したときや、HDMI 入力の 1080/24p 入力信号、またはコンテンツ情報を検出したときは、映像コンテンツ (ソース) に適した画像に自動調整します。
映画	映画コンテンツに適した画像にします。
ゲーム	テレビゲームに適した画像にします。 ゲーム機のコントローラーの操作に対する映像の遅れが軽減されます。
写真	静止画像の再生に適した画像にします。
PC	テキスト画面やグラフィック画面に適した画像にします。
切	通常の画像になります。

※複数の入力端子を設定する場合 3・4 の操作をくり返す。

5 字幕メニューを押し、メニューを消す

テレビを楽しむ

テレビ放送を見る……74
■ データ放送を見る……76
■ 裏番組をチェックする……76
電子番組表 (EPG) でお好みの番組を選ぶ……77
番組説明を見る……78
番組検索でお好みの番組を選ぶ……79
複数の映像、音声からお好みのものを選ぶ……80
映像に合わせてワイド画面を切り換える……81
■ ワイドモードの選びかた……81
■ ワイドモードについて……82
2 画面で番組を楽しむ……83
音を一時的に消したいとき……85
番組タイトルやチャンネル番号などを知りたいとき……85
ステレオや 2 ヶ国語音声に切り換える……86
字幕放送を見るには……86
インフォメーションを確認する……87
■ お知らせ・ボードを見る……87
■ カード情報を見る……87
本体で操作する……88

テレビ放送を見る

本機は、地上アナログ放送（地アナ)、地上デジタル放送（地デジ)、BS デジタル放送（BS）および 110 度 CS デジタル放送（CS）をご覧になることができます。

1 電源を押す

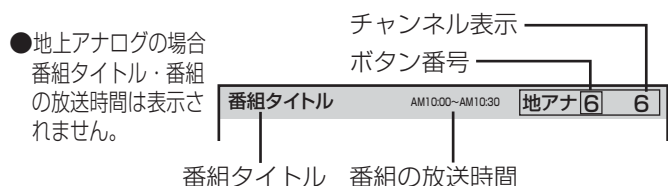
本体のスタンバイ / 受像ランプが緑色に点灯し、前に見ていたチャンネルが現れます。
電源を切るときは、もう一度押します。

●スタンバイ／受像ランプが消灯しているときは、リモコンでは電源は入りません。本体の電源ボタンを押してください。

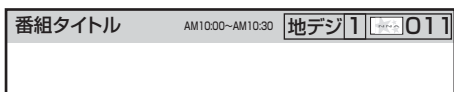
2 地デジ BS CS 地アナを押して、ご覧になりたい放送を選ぶ

最後に選んでいたチャンネルが選択されます。

●地上アナログの場合番組タイトル・番組の放送時間は表示されません。

3

チャンネルボタンで選ぶ

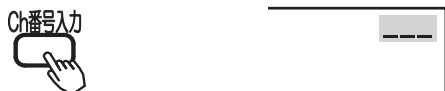
1～12でチャンネルを選ぶ

画面右上に選んだチャンネルが表示されます。
表示は約 6 秒で自動的に消えます。

●チャンネルを使ってチャンネルを順逆送りで選ぶこともできます。
●デジタル放送によって複数チャンネルで放送されている場合、チャンネルボタンで選んだあと、チャンネルを使ってサブチャンネルを選ぶこともできます。

番号で直接選ぶ（番号入力選局）（デジタル放送のとき）

選局したいチャンネル番号があらかじめ分かっている場合は、3 桁のチャンネル番号を入力して選局できます。

①Ch番号入力を押す

チャンネル番号入力画面が表示されます。

②ご覧になりたいチャンネル番号を入力する（1～10）

例：チャンネル番号 021 を選局する場合

● BS や CS デジタル放送をご覧になっているときは、チャンネル番号入力の前に、BS、CS が表示されます。
●地上デジタル放送の場合、3 桁のチャンネル番号が県外の放送局と重複する場合があります。この場合は、4 桁目の番号（枝番）を入力してください。

3 番組やチャンネルのその他の選びかた（デジタル放送のとき）

■番組表 77
（番組表を見ながら選局や予約ができます。）

■番組検索 79
（番組の一覧を見ながら選局や予約ができます。）

4 番組を楽しむ（視聴する）

そのまま楽しむことができます。

現在時刻以降の番組（デジタル放送）

ご覧になるには、予約登録が必要です。
予約の方法については 94 をご覧ください。

視聴制限対象になる番組（デジタル放送）

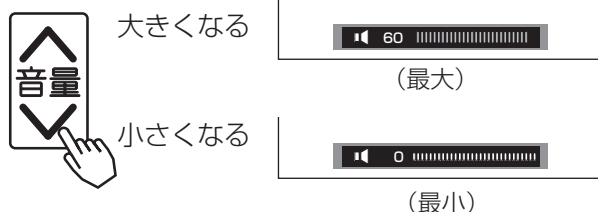
ご覧になるには、暗証番号の入力が必要です。
（視聴制限「する」に設定されている場合）

視聴制限の対象になる番組を選んだ場合 197 をご覧ください。
設定方法については、視聴制限の設定 197 をご覧ください。
お買い上げ時、視聴制限は「しない」に設定されています。

5 音量で音量を調節する

音量の大きさが数字とで画面に表示されます。

60
（最大）

0
（最小）

メ　モ

スタンバイ／受像ランプについて

●スタンバイ／受像ランプが赤色に点灯しているときは、電源は「スタンバイ」状態になっています。リモコンで電源を「入」にすることができます。

●スタンバイ／受像ランプが消灯しているときは、電源は「切」になっています。リモコンでは電源は入りません。本体の電源ボタンを押してください。

●スタンバイ／受像ランプが橙色に点灯しているときは、「パワーセービング」状態になっています。265

①パワーセービング状態のとき、手順 1 でリモコンの電源ボタンを押すと、スタンバイ／受像ランプが赤色に点灯し、電源が切れます。もう一度リモコンの電源ボタンを押すと電源は入ります。

②パワーセービング状態のとき、手順 3 でチャンネルを選んだり、入力切換ボタンを押すことにより電源を入れることもできます。

●電源を「入」にしたあと、画面が出るまではスタンバイ／受像ランプ (緑色）が点滅します。

お買い上げ時のチャンネル設定

●お買い上げ時は、VHF1 ～ 12 チャンネルの 12 局が設定されています。チャンネルの設定を変更することもできます。205 , 212

チャンネルアップ / ダウン選局について

●デジタル放送のチャンネルアップ / ダウン選局時に、選局可能な前後のチャンネル情報を表示することができます。198

●チャンネルスキップ設定 (215 , 219 , 222) により順逆送りするチャンネルが異なります。なお、チャンネルの設定については (212 , 219 , 221) をご覧ください。

●チャンネルアップ / ダウンできるチャンネルは、BS、CS、地上デジタルの各サービスモード内だけとなります。

地上デジタル放送について

地上デジタル放送をご覧になるときは、地上デジタル放送開始後に地上デジタルチャンネル設定（CH 合せ（地域名））216を行うことが必要です。

番組タイトル表示について

選局時の「番組タイトル表示」を表示しないようにできます。198

番号入力選局について

●チャンネル番号を正しく入力しなかったときや約 5 秒以内に次の番号を押さなかったときは、選局動作をしません。

●地上アナログ放送をご覧になっているときは、一度デジタル放送に切り換えてから操作してください。

お買い上げ時のプリセット設定について

お買上げ時のプリセット設定は、下表の通りです。プリセットされているチャンネルは変更ができます。221

※チャンネル変更などにより選局できない場合もあります。(2010 年 3 月現在)

ボタン No.	BS		CS	
①	101ch	NHK1(NHK BS1)	055ch	ショップチャンネル
②	102ch	NHK2(NHK BS2)	100ch	e2 プロモ
③	103ch	NHKh(NHK ハイビジョン)	110ch	ワンテンポータル
④	141ch	BS 日テレ	－	
⑤	151ch	BS 朝日	160ch	C-TBS ウェルカム
⑥	161ch	BS-TBS	185ch	プライム 365.TV
⑦	171ch	BSJ(BS ジャパン)	194ch	インターローカル TV
⑧	181ch	BS フジ	361ch	ジャスト・アイ
⑨	191ch	WOWOW	－	
⑩	200ch	スター・チャンネルハイビジョン	－	
⑪	211ch	BS11 デジタル	－	
⑫	222ch	TwellV(トゥエルビ)	－	

お守りください

動作中に停電になったときのご注意

テレビが動作中に停電になった場合、停電の回復とともに電源が入ります。外出するときは、本体の電源プラグをコンセントから抜いておいてください。

お知らせ

●デジタル放送では、電源を入れたときは、画面が出画するまで 15 秒程度の時間がかかることがあります。

●電源を入れて画面が出画するとき、デジタル放送の場合でもチャンネル番号表示はされますが、ロゴマークは表示されないことがあります。

●選んだ番組によって、以降の操作が異なります。

・視聴制限の対象になる番組を選んだとき 197

テレビ放送を見る（つづき）

データ放送を見る

デジタル放送では、放送局より送られてくる画面情報に従い操作することで、いろいろな情報をご覧になることができるデータ放送があります。
データ放送画面で操作できる内容は放送局により変わります。ここでは、テレビ番組に関連したデータ放送が行われた場合を例に説明しています。

1 ⓓ連動データボタンを押す

データ放送画面が表示されます。
画面表示以外のメニュー画面などを表示している場合、メニュー画面などを終了させてからⓓ連動データボタンを押してください。

2 ◎で項目を選び、決定を押す

項目の選択方法や選択状態を示す方法、操作するボタンなどは番組によって異なります。画面の指示に従って操作してください。

データ放送メニュー
- おすすめ
- 地域の天気
- 最新ニュース
- ゲームコーナー
- 番組からお知らせ
- ご利用になるには

3 データ放送を終了したい場合は、画面の指示に従って操作する

指示がない場合は、ⓓ連動データボタン、戻るボタンで終了できる場合もあります。

お知らせ

- データ放送画面は、チャンネルや画面内容によっては、表示されるまでにかなり時間がかかる場合（2分位）がありますが、故障ではありません。
- 操作のしかたは番組の内容によって異なります。画面の指示に従って次のボタンを使用します。
  カーソルボタン / 戻るボタン / 数字ボタン（1～10）/ カラーボタン（青、赤、緑、黄）／決定ボタン／ⓓ連動データボタン

裏番組をチェックする

現在視聴している番組の裏番組情報（デジタル放送）や録画済みの番組を CH を切り換えずに確認することができます。

1 裏番組を押す

裏番組チェック画面が表示されます。

裏番組 / 録画番組

2 ◎で放送 (地上デジタル /BS デジタル / CS デジタル / 録画番組) を選択し、◎で CH/ 録画番組を選択する

番組情報を確認することができます。

裏番組を選局または録画番組を再生するには

決定を押す

3 戻るを押す

終了します。
もう一度、裏番組を押しても終了することができます。

お知らせ

- データ放送視聴中は利用できません。
- 録画中、録画番組再生中、AV ネットワーク再生中、AV ネットワーク配信中、アクトビラ映像コンテンツのダウンロード中、ダビング中またはアクトビラ視聴時には子画面には映像は表示されません。
- 本機の電源を入れた直後は、子画面に映像が表示されないことがあります。しばらくしてから操作してください。

電子番組表 (EPG) でお好みの番組を選ぶ

本機はデジタル放送の番組を、新聞のテレビ欄のように表示できます。
表示される番組は、BS、CS、地上デジタル放送ごとにサービス別で表示されます。

1 番組表を押す

デジタル放送を見ているときに番組表を押すと、受信している放送の番組表画面が表示されます。

2 ◎で番組を選ぶ

- 放送中の番組を選び、決定を押すと番組説明が表示されます。また、その番組を選局するときは「選局する」を選び決定を押します。
- これから放送される番組を選び、決定を押すと、予約画面になります。予約の方法については 94 をご覧ください。
- 左右端から◎で 1 チャンネルごとに表示チャンネルが切り換わります。
- 上下端から◎で 1 時間ごとに、表示時間が切り換わります。
- チャンネルでページを切り換えることができます。
- 番組表の並べ方や表示内容を変更することができます。78

3 戻るを押す

終了します。

メモ

- 放送局の都合により、番組が変更になることがあります。このようなときは、実際の放送と番組表の内容が一致しないことがあります。
- 放送局によって複数のチャンネルで放送されている場合、選んでいるチャンネルの番組表の右または左にサブチャンネルが縦の水色の帯で表示されます。◎でサブチャンネルの番組表を選び表示することができます。

お知らせ

- 番組情報は、本機内部に事前に受信した内容が表示されます。お買い上げ時や電源を入れたときなどは、しばらく何も表示されないことがあります。
- 番組情報は送られていない場合もあります。番組情報が表示されていないときは、放送中の時間でも選局できません。
- 番組間が水色で表示されている部分には、番組名を表示できない放送時間の短い番組が存在します。
- テレビ放送の場合、NHK (BS1･BS2･ハイビジョン)･WOWOW(191･192･193) は、それぞれ別のチャンネルとしてチャンネル番号表示されますが、BS 日テレなどは 1 番小さいチャンネル番号だけが表示されます。
- 現在時刻より数時間前までの番組を表示することができます。
- CH スキップ設定で「スキップ」を「する」にしたチャンネルは表示されません。219 222
- 番組によっては、前の番組の終了時間と次の番組の開始時間が 1 分間重なって表示される場合があります。これは、秒単位を繰り上げまたは繰り下げ処理をして表示しているもので、故障ではありません。

番組表画面について（「標準」表示の場合）

【8 列 / 文字サイズ・小の場合】

番組検索画面を表示します。79
予約一覧画面を表示します。100
メニューで設定変更できます。78

電子番組表 (EPG) でお好みの番組を選ぶ（つづき）

お好みに合わせて設定する

お好みに合わせて、電子番組表の並べかたや表示内容を変更することができます。

1 番組表 を押す

番組表が表示されます。

2 字幕/メニュー を押し、◎ で設定したい項目を選び、決定 を押す

◎ で設定内容を選び 決定 を押します。

設定項目	設定内容
画面デザイン	画面の配色を「マイルドグレー」または「クールブラック」に設定することができます。 お買い上げ時は「マイルドグレー」に設定されています。 ● 番組表の画面デザインを変更すると、番組検索、予約一覧、予約設定の画面にも反映されます。 105
標準 / チャンネル別表示	「標準」: 新聞のテレビ欄のように表示します。「チャンネル別」: 一つのチャンネルを曜日ごとに表示します。
表示数 / 文字サイズ	「8列 / 文字サイズ・小」: 8ｃｈ× 6 時間または8日 ×6 時間の範囲を表示します。 「6列 / 文字サイズ・大」: 6ｃｈ× 4 時間または6日 ×4 時間の範囲を表示します。
マルチ表示	マルチ表示したい放送 (「地デジ」、「BS/CS」) を選び 決定 を押すと、チェックマーク ✔ が表示され「マルチ表示する」に設定されます。設定を解除したいときは、再度放送を選び 決定 を押します。 「マルチ表示する」　: 1つのチャンネルに複数サービスがある場合、複数のサービスを表示します。 「マルチ表示しない」: 1つのチャンネルに複数のサービスがある場合、任意の1チャンネル分を表示します。 表示されないチャンネルは縦の水色の帯で表示されます。
テレビ / データ / ラジオ	テレビ、データ放送、ラジオのサービスに切り換えることができます。サービスが行われていない場合は、選択できません。
ジャンル色分け	番組のジャンル別（映画、スポーツ、ドラマ、音楽、アニメ）に色分けすることができます。色分けしたいジャンルを選び 決定 を押すと、チェックマーク ✔ が表示され「色分けする」に設定されます。設定を解除したいときは、再度ジャンルを選び 決定 を押します。
ガイドエリア表示	「操作ガイド」: 操作ガイド表示エリアに、操作ガイドを表示します。（お買い上げ時の設定） 「番組情報」: 操作ガイド表示エリアに、カーソルで選択された番組の番組情報を表示します。

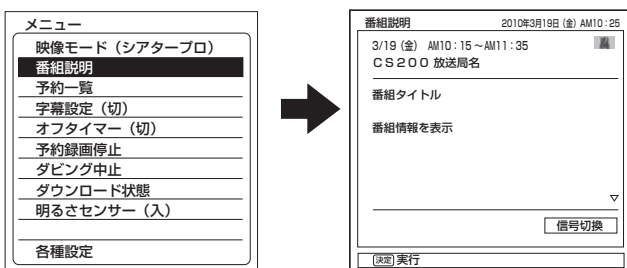
3 設定が終了したら 戻る を押す

4 字幕/メニュー を押して、メニューを消す

終了します。

番組説明を見る

本機はデジタル各放送局の番組データを利用し、現在ご覧になっている番組の画面上に、番組タイトルや放送時間などの情報を表示することができます。見る一覧画面で録画した番組の番組情報も表示することができます。

1 字幕/メニュー を押し、◎ で「番組説明」を選び、決定 を押す

番組説明画面が表示されます。

△▽マークが表示されているときは、1 画面に表示しきれない番組説明があります。◎で表示を切り換えることができます。

2 戻る を押す

終了します。

メ　モ

現在時刻の表示は放送局から送られてきます。

番組検索でお好みの番組を選ぶ

３つのグループ（ジャンル、キーワード、お好み）から番組を検索することができます。

お好み設定で、ジャンルやキーワードを設定したいときは、194 をご覧ください。

1 番組表 を押す

番組表が表示されます。

2 緑 を押す

番組検索画面が表示されます。

ひとことガイド

3 ジャンルで番組を探す

① ◎ で「ジャンル」を選び、◎ / 決定 を押す

メインジャンルが表示されます。

② ◎ で「メインジャンル」を選び、◎ / 決定 を押す

サブジャンルが表示されます。

お知らせ

表示文字の大きさについて

番組検索の文字の大きさを変更すると、予約一覧、予約設定、見る一覧の文字の大きさにも反映されます。

③ ◎ で「サブジャンル」を選び、◎ / 決定 を押す

④ ◎ で「番組」を選び、決定 を押す

- 青 を押すと、検索範囲を設定できます。196
- 黄 を押すと、表示文字の大きさ（中←→大）を切り換えることができます。

キーワードで番組を探す

① ◎ で「キーワード」を選び、◎ / 決定 を押す

キーワード検索画面が表示されます。

② ◎ でお好みのキーワードを選び、◎ / 決定 を押す

③ ◎ で「番組」を選び、決定 を押す

- 青 を押すと、検索範囲を設定できます。196
- 黄 を押すと、表示文字のサイズ（中←→大）を切り換えることができます。
- お好みのキーワードを設定することができます。
  マイキーワードを設定 / 変更する 196 をご覧ください。

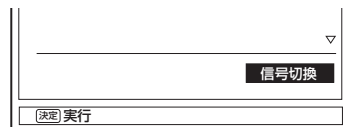
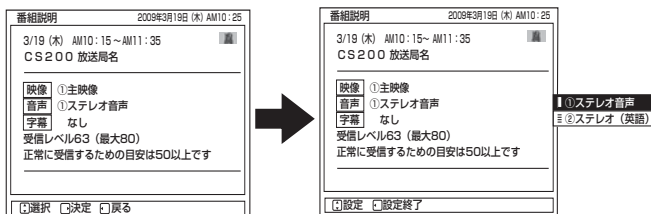
複数の映像、音声からお好みのものを選ぶ

番組により、映像や音声などの信号を切り換えて楽しむことができます。
切り換え可能な信号の内容は番組によって異なります。切り換えた信号が有料な場合もあります。
字幕表示の設定もできます。字幕表示の設定はメニューからもできます。86

1 字幕メニューを押し、◎で「番組説明」を選び、決定を押す

番組説明画面が表示されます。

2 「信号切換」で、決定を押す

信号切換画面が表示されます。

3 ◎で設定する項目を選び、◎ / 決定を押し、◎で設定する

映像	複数の映像がある場合は切り換えができます。 マルチビュー放送の場合、映像の切り換えに連動して音声も自動で切り換わります。
音声	複数の音声がある場合は切り換えができます。
字幕	複数の字幕がある場合は切り換えができます。 「なし」を選択すると字幕は表示されません。

4 設定が終了したら◎ / 決定を押す

5 戻るを押す

終了します。

お知らせ

●映像や音声の名称が放送局側から送られている場合は、送られてきた名称を表示します。
●字幕のある番組で一度字幕ありに設定すると、字幕のある番組では常に字幕を表示します。
●お買い上げ時は、字幕は「なし」に設定されています。
●複数の音声があるデジタル放送の番組を TS モードで HDD やカセット HDD に録画し再生した場合、通常再生のときは複数の音声を切り換えることができますが、1.3 倍再生および 0.8 倍再生では複数の音声を切り換えることができません。通常再生に戻してから音声を切り換えてください。

メモ

●「信号切換」画面で、受信レベルを確認することができます。
●メニューの「各種設定」－「初期設定」－「受信設定」－「受信設定（地上デジタル）」または「受信設定（BS･CS）」－「CH合せ」画面からも確認できます。216, 221

映像に合わせてワイド画面を切り換える

本機は横長のワイド画面を採用していますので、現行テレビ放送の映像も、映画など横長サイズの映像も、ワイド機能を使って画面一杯に拡大してお楽しみいただけます。
さらに映像を上下に移動させて見やすい位置にすることもできます。

ワイドモードの選びかた

1 ワイド切換を押す

メニュー「各種設定」-「画面設定」画面の「ワイド切換」でも設定できます。

2 でワイドモードを選び、

/ 決定を押す

またはワイド切換を押すたびにワイドモードは、次のように切り換わります。

- 地上アナログ放送/ハイビジョン以外のデジタル放送(4:3番組)･ビデオ入力時
  - スムーズ ↔ 映画1 ↔ 映画1字幕 ↔ 映画2字幕 ↔ フル ↔ ノーマル
- ハイビジョン以外のデジタル放送(16:9番組)
  - フル ↔ ズーム ↔ スムーズ
- ハイビジョンのデジタル放送･ビデオ入力時
  - スタンダード ↔ フルHD ↔ ズーム ↔ スムーズ
- HDMI PC信号入力時
  - フル ↔ リアル ↔ ノーマル

※ハイビジョン (HD)：1080i、1080p、720p
　ハイビジョン以外 (SD)：480i、480p

●地上デジタル、BS・CS デジタル放送またはコンポーネント /HDMI 入力の 16：9 映像で画面の左右に帯がついた４：３映像をご覧になるときに、映像を拡大することができます。デジタル放送モードまたは入力モード毎に選択することができます。
　・フル (スタンダード フルHD) ：オリジナルの画面の左右に帯が付いた映像
　・ズーム　：水平方向に画面一杯まで拡大した映像
　・スムーズ　：４：３映像を画面中央の真円度を保ち、水平方向に画面一杯に拡大した映像。

●ワイドモードは、地上アナログ放送やデジタル放送 (HDD/カセット HDD 再生含む)、または入力モード毎に設定することができます。

●お買い上げ時は、地上アナログ放送、デジタル放送 (HDD/カセット HDD 再生含む SD)、ビデオ入力時は「スムーズ」が設定されています。

●設定したワイドモードは電源を切っても記憶されています。

●ラジオ放送などの映像のない番組や受信途中で映像情報を取得できない場合は、正しく切り換えできないことがあります。

● HDMI PC 信号入力時は、入力信号により選択できるワイドモードが異なる場合があります。

3 設定が終了したら字幕メニューを押して、メニューを消す

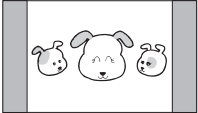
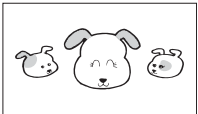
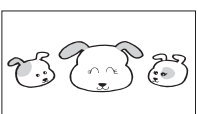
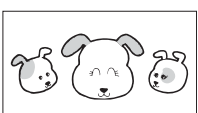
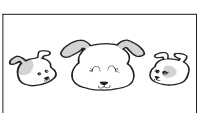
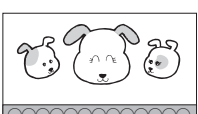
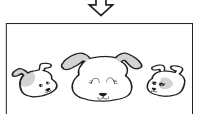
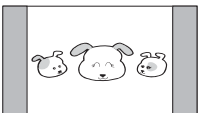
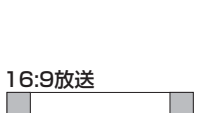
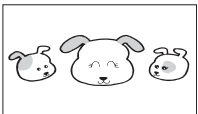
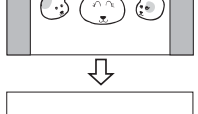
またはを押すと、前の設定画面に戻すことができます。

お知らせ

●このテレビは、各種の画面モード切り換え機能を備えています。テレビ番組等ソフトの映像比率と異なるモードを選びますと、オリジナルの映像とは見えかたに差が出ます。この点にご留意のうえ、画面モードをお選びください。

●このテレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等において、ワイド機能を使った拡大状態で使用されますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意願います。

●ワイド映像でない従来（通常）の４：３の映像をスムーズモードを利用して、ワイドテレビの画面いっぱいに表示してご覧になると、周辺画像が一部見えなくなったり変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像は、ノーマルモードでご覧になれます。

●「フル HD」モードは、ハイビジョン番組をオリジナルな映像で楽しむためのモードです。本来の映像を画面内に表示することができますが、番組により映像の周辺にドット状のノイズなどが見えることがあります。このようなときは「スタンダード」に設定してご覧ください。

ワイドモードについて

画面	説明	画面	説明
	ノーマル 通常の４：３の映像は中央に映ります。		**フル** 横方向を圧縮して記録された映像（スクイーズ映像）を横方向に画面一杯まで拡大します。ハイビジョン以外のデジタル放送（16：9番組）を楽しむときなどにも使用します。 **スタンダード** ハイビジョン番組を楽しむときなどに使用します。 **フル HD** ハイビジョン番組をオリジナルな映像で楽しむときなどに使用します。画面サイズはスタンダードより表示領域が広くなります。
	スムーズ 4：3 の映像を画面中央の真円度を保ち、水平方向を画面一杯にし、垂直方向に約 10% 拡大します。ドラマなどのスタジオ番組に最適です。		
	映画 1 ビスタサイズの映画などを水平・垂直両方向に約 30% 拡大します。上下に黒帯の入った映像で放送されている映画などを迫力の画面で楽しめます。		
	映画 1 字幕 字幕付のビスタサイズの映像に最適です。	16:9放送 ⇩ 	**ズーム** デジタル放送またはコンポーネント / HDMI 入力 1080i、1080p、720p の１６：９映像で左右に帯のある映像を拡大することができます。 4：3 の映像を水平方向に画面一杯に拡大します。
	映画 2 字幕 字幕付のシネスコサイズの映像に最適です。（お買い上げ時の画面位置は＋ 10 に設定されています。）		
	ノーマル (HDMI PC 信号入力時) 入力信号と同じアスペクト比になるように圧縮・拡大処理して表示します。	16:9放送 	**スムーズ** デジタル放送またはコンポーネント / HDMI 入力 1080i、1080p、720p の１６：９映像で左右に帯のある映像を拡大することができます。 4：3 の映像を画面中央の真円度を保ち、水平方向を画面一杯にし、垂直方向に約 10% 拡大します。
	フル (HDMI PC 信号入力時) 入力信号の解像度、アスペクト比によらず縦、横いっぱいになるように圧縮・拡大処理して表示します。		
	リアル (HDMI PC 信号入力時) 入力信号の 1 画素を、パネルの 1 画素に対応させて表示します。		

メ　モ　ワイド機能の上手な使いかた

通常の４：３映像

「ノーマル」

「スムーズ」にして楽しむ

上下に黒帯のある映像

「ノーマル」

「映画 1」にして楽しむ

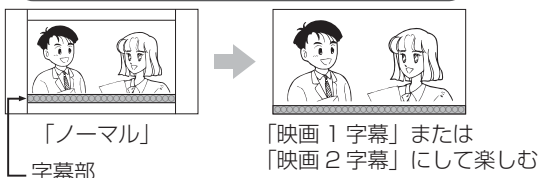
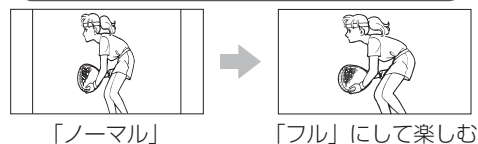
上下に黒帯があり字幕のある映像

「ノーマル」
字幕部

「映画 1 字幕」または
「映画 2 字幕」にして楽しむ

スクイーズ映像（横圧縮映像）

「ノーマル」

「フル」にして楽しむ

コンポーネント入力時のワイドモードについて

ビデオ 1 のコンポーネント入力端子に D 端子ケーブルで 480i、480p 信号を入力したときは、アスペクト比制御信号を検出して、自動的にワイドモードを切り換えます。（メニューの「各種設定」-「画面設定」-「ワイド制御信号検出」の設定が「する」のとき 189）

HDMI 入力時のワイドモードについて

HDMI1、2、3、4 の HDMI 入力端子に HDMI ケーブルで 480i、480p 信号を入力したときは、アスペクト比制御信号を検出して、自動的にワイドモードを切り換えます。（メニューの「各種設定」-「画面設定」-「ワイド制御信号検出」の設定が「する」のとき 189）

2 画面で番組を楽しむ

同時に 2 つの番組をお楽しみになりたいときなどに便利な機能です。

再生中でも 2 画面を楽しむことができます。108

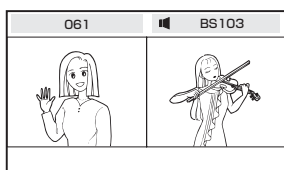
インターネット (アクトビラ) を楽しみながら放送中の番組を楽しむことができます。154

1 2画面 を押す

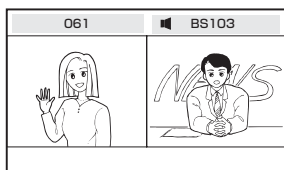
- デジタル放送とデジタル放送、デジタル放送と外部入力などを 2 画面で表示できます。
- 番組録画中、ダビング中、デジタルチャンネルのデータ放送、AV ネットワーク再生中、SD メモリーカードの「写真・ビデオを見る」画面は、2 画面で見ることはできません。

2 画面切り換え

◎で左画面と右画面を切り換える

表示が選ばれた画面を示します。

3 チャンネル切り換え

◎でチャンネルを切り換える

が表示している画面のチャンネルが切り換えられます。

- 左画面を選んでいる場合も同様に、チャンネルを切り換えることができます。
- チャンネルボタンでも、切り換えることができます。
- HDMI1 ～ 4、ビデオ 1 ～ 3 に切り換えるときは、入力切換で切り換えてください。
- デジタル放送に切り換えるときは、地デジ、BS、CSで切り換えてください。

4 番組説明を表示したり設定を変更するには

① 字幕メニュー を押し、◎ で設定したい項目を選び 決定 を押す

サブ設定項目 (※) がある場合は◎でサブ設定項目を選び、◎ / 決定を押す

② 設定が終了したら ◎ 決定 を押す

設定項目		◎	内容
番組説明		–	番組説明画面が表示されます。80
字幕設定		–	字幕設定画面が表示されます。
ヘッドホン設定	ヘッドホンモード※	1/2	設定の詳細については、186をご覧ください。
	ヘッドホン音量※	0 ～ 60	

5 戻る を押すと 表示の画面が 1 画面となって 2 画面を終了します

2画面 でも終了することができます。

2 画面で番組を楽しむ（つづき）

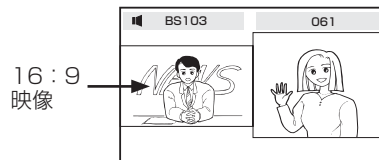
お知らせ

- ●地上アナログ放送および外部ビデオ入力同士の 2 画面表示はできません。
- ●右画面で地上アナログ放送を選ぶことはできません。
- ●デジタル放送で同一 ch を 2 画面表示した場合は、右画面が少し遅れて表示されます。
- ● 2 画面表示をする前に視聴していた画面が左画面になります。ただし、2 画面表示ができない組み合わせの場合は、別の画面に切り換わることがあります。
- ●再生中の 2 画面表示については、108 の お知らせ をご覧ください。
- ●番組録画中、ダビング中または AV ネットワーク配信中は、2 画面を表示することはできません。
- ● CATV ホームターミナルを接続して CATV の番組をご覧になっている場合は、ホームターミナル 1 台で CATV だけの番組を 2 つ同時に 2 画面でお楽しみいただくことはできません。
- ● AV ネットワークにて映像・音楽の再生、静止画表示・スライドショー表示中は、2 画面表示できません。
- ●アクトビラ映像コンテンツをダウンロード中に 2 画面表示を行うと、ダウンロードが一時中断され「待機」状態になります。2 画面表示を終了すると自動的にダウンロードを再開します。

2 画面について

● 2 画面で表示できる組み合わせは、以下の○印です。

左画面	右画面			
	地上デジタル放送	BS・CS デジタル放送	地上アナログ放送	外部入力（ビデオ入力）
地上デジタル放送	○	○	×	○
BS・CS デジタル放送	○	○	×	○
地上アナログ放送	○	○	×	×
外部入力（ビデオ入力）	○	○	×	×
HDD 再生	○	○	×	○
インターネット	○	○	×	○

●地上デジタル、BS・CS デジタル放送の 16：9 映像、ビデオ 1 のコンポーネント入力、HDMI1 ～ 4 の場合、ワイド画面のまま表示されます。

●字幕設定を「入」にすると、2 画面（左画面）でも字幕を表示することができます。86
右画面選択時は字幕の設定はできません。
再生中の 2 画面時およびインターネットの 2 画面時は、字幕を表示することができません。

音を一時的に消したいとき

電話がかかってきたとき、来客のときなどに便利です。

1 消音 **を押す**

音が消えて、画面に図のような表示が出ます。
もう一度押すと、もとの音量に戻ります。

20

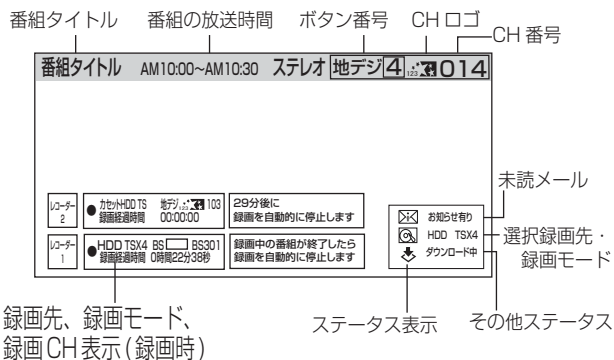
押した瞬間

メモ

- 消音を押しても光デジタル音声出力の音声は消音されません。
- 消音にしたままでも音量∨を押すことにより、音量の設定を変えることができます。音を出すときは、もう一度消音を押すか、音量∧を押してください。
- 「シアターモード」時は、AV アンプの音が消音されます。133

番組タイトルやチャンネル番号などを知りたいとき

1 画面表示 **を押す**

ご覧のチャンネルの番号、番組タイトル録画モード等が画面に表示されます。表示は約６秒で自動的に消えます。

- 地上アナログの場合、番組タイトル、番組の放送時間は表示されません。

マークについて

このマークは、デジタル放送の未読メールがあるときに表示されます。表示を消すこともできます。198

お知らせ

ビデオのときは

- ビデオのときは、入力端子に接続した機器に合わせて表示を書き換えることもできます。72
- HDMI/DVI 入力のときは、解像度も表示します。60

デジタル放送時の音声モード表示について

サラウンド・ステレオ番組のときは、「ステレオ」部の表示は「5.1ch」、「3/1ch」または「3/2ch」と表示されます。

画面表示例

●テレビ放送のとき

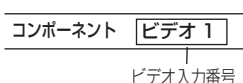
	地上アナログ放送	地上デジタル放送		BS デジタル放送	CS デジタル放送
モノラル放送時	地アナ 4 4 (ボタン番号)	地デジ 1 012 (ロゴ)	1 012-1 (枝番)	BS 1 BS103	CS 3 CS100
ステレオ放送時	ステレオ 地アナ 4 4	ステレオ 地デジ 1 012	1 012-1	ステレオ BS 1 BS103	ステレオ CS 3 CS100
二重音声放送時	主 地アナ 4 4 例）主音声	主 地デジ 1 012	1 012-1	主 BS 1 BS103	主 CS 3 CS100
強制モノラル	モノラル 地アナ 4 4	ー		ー	ー

● HDD/ カセット HDD 録画 / 再生のとき

各動作モードが表示されます。93、105 などをご覧ください。

●ビデオのとき

ビデオ入力の場合

コンポーネント ビデオ 1
ビデオ入力番号

※コンポーネント表示は、ビデオ 1 入力にD端子ケーブルを接続したときのみ表示されます。

HDMI 入力の場合

H:1920 V:1080 HDMI1
解像度　HDMI 入力番号

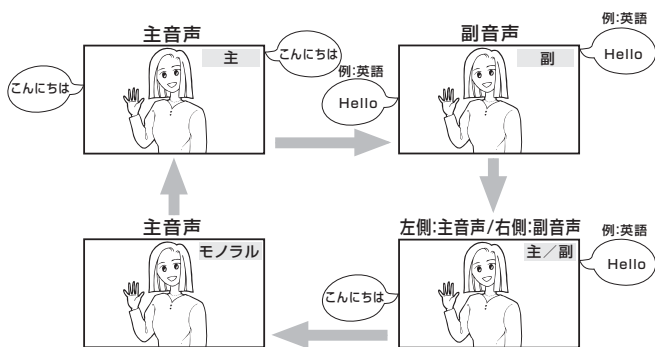
※解像度表示は、画面表示を押したときのみ表示されます。

ステレオや２ヶ国語音声に切り換える

二重音声放送およびステレオ放送 (HDD/ カセット HDD 再生含む) のときには、２ヶ国語（二重）音声、ステレオ音声など音声内容を選ぶことができます。

二重音声放送のとき

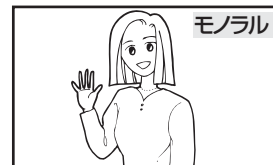
1 音声切換 を押す

ボタンを押すごとに、図のように切り換わります。

●デジタル放送 (HDD/ カセット HDD 再生含む) では、モノラルに切り換えることはできません。

●画面に音声モードが表示されている時に、音声切換 を押して切り換えてください。

ステレオ放送のとき

ステレオ放送が始まると自動的にステレオ音声になります。

●地上アナログ放送時、電波が弱いとか雑音が多いなどステレオ音声が聞きづらいときは「モノラル」にすると聞きやすくなることがあります。

●デジタル放送 (HDD/ カセット HDD 再生含む) では、モノラルに切り換えることはできません。

外部入力（ビデオ入力）から録画した番組などを再生するとき

1 音声切換 を押す

ボタンを押すごとに、図のように切り換わります。

→ ステレオ（L/R）→ステレオ（L）→ステレオ（R）

一度電源を切ると、「ステレオ（L/R）」に戻ります。

お知らせ

●デジタル放送では、複数音声の番組が放送される場合があります。複数音声放送の場合も、音声切換ボタンで音声内容を選ぶことができます。

●複数の音声がある場合は、以下のように先頭に数字が表示されます。
- ・第一音声が主の場合 ………… ①主
- ・第二音声がステレオの場合 … ②ステレオ

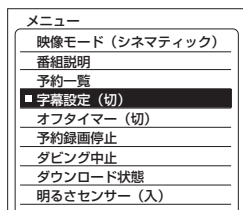
●メニュー「番組説明」の信号切換でも切り換えることができます。80

●複数の音声があるデジタル放送の番組を TS モードで HDD やカセット HDD に録画し再生した場合、通常再生のときは複数の音声を切り換えることができますが、1.3 倍再生および 0.8 倍再生では複数の音声を切り換えることができません。通常再生に戻してから音声を切り換えてください。

●ステレオ番組やモノラル番組のときは、音声切換ボタンを押しても、音声は切り換わりません。

字幕放送を見るには

字幕のある番組では字幕を表示することができます。

1 字幕/メニュー を押し、◎ で「字幕設定」を選び、決定 を押す

2 ◎ で切 / 入を設定する

「入」: 字幕のある番組では字幕を表示します。
「切」: 字幕は表示されません。
お買い上げ時は、字幕は「切」に設定されています。

3 設定が終了したら 字幕/メニュー を押して、メニューを消す

お知らせ

●字幕のある番組で一度字幕ありに設定すると、字幕のある番組では常に字幕を表示します。

●複数の字幕がある場合は、メニュー「番組説明」の信号切換で切り換えることができます。80

●字幕設定を「入」にすると、２画面（左画面）でも字幕を表示することができます。
再生中の２画面時は字幕を表示することができません。

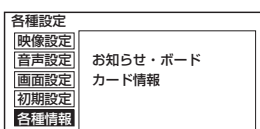
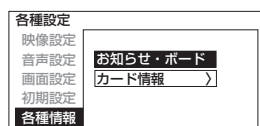
インフォメーションを確認する

「お知らせ・ボード」を見る

お知らせは、デジタル放送している局からお客さまへ送られるメッセージです。内容を必ず確認してください。
ボードは、CS 放送での「放送局からのお知らせ」です。
ご連絡には、ソフトウェアを書き換えるためのダウンロード情報などがあります。

27 の操作で「各種設定」の「各種情報」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ◎で「各種情報」を選び、◎ / 決定を押す

2 ◎で「お知らせ・ボード」を選び、◎ / 決定を押す

各種設定
映像設定
音声設定
画面設定
初期設定
各種情報
お知らせ・ボード
カード情報 〉

3 ◎で見たいお知らせ・ボードを選び、決定を押す

内容を確認していないお知らせの場合、お知らせ(未読)またはご連絡(未読)と表示されます。

お知らせ・ボード

お知らせ	タイトルを表示	3/25 (木)
お知らせ	タイトルを表示	3/24 (水)
ボード	タイトルを表示	
ボード	タイトルを表示	
ご連絡	タイトルを表示	3/18 (木)
ご連絡	タイトルを表示	3/17 (水)

選択 決定 内容表示 戻る 戻る

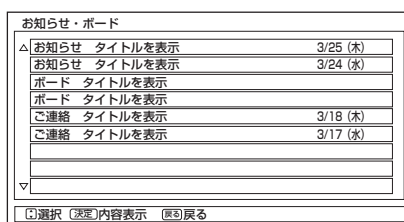
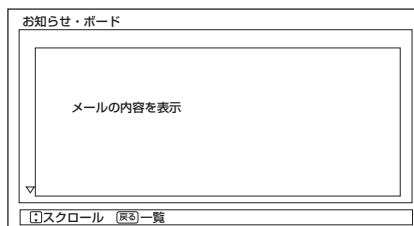
4 内容を確認する

続きの内容を見るときは、◎を押します。

5 字幕メニュー を押して、メニューを消す

お守りください

B-CAS カードが挿入されていないとお知らせは受信できません。

お知らせ

放送局から送られてくるお知らせは 31 通まで記録されます。31 通を超えた場合、古いお知らせから自動的に削除されます。

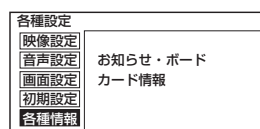
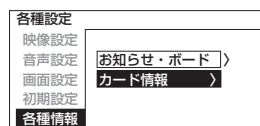
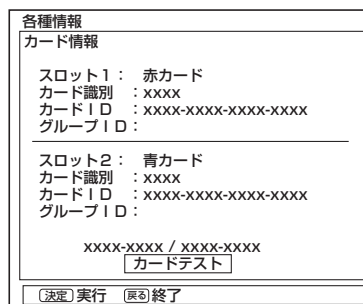
カード情報を見る

B-CAS カードの番号や動作の確認ができます。

27 の操作で「各種設定」の「各種情報」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ◎で「各種情報」を選び、◎ / 決定を押す

2 ◎で「カード情報」を選び、◎ / 決定を押す

各種設定
映像設定
音声設定
画面設定
初期設定
各種情報
お知らせ・ボード 〉
カード情報 〉

3 カードテストを行う場合は、決定を押す

- B-CAS カードが正常な場合は、「正常に動作しています」と表示されます。
- 正常に動作していない場合は、「B-CAS カードの挿入」をご覧になり、カードが正しく挿入されているかなどをご確認ください。43

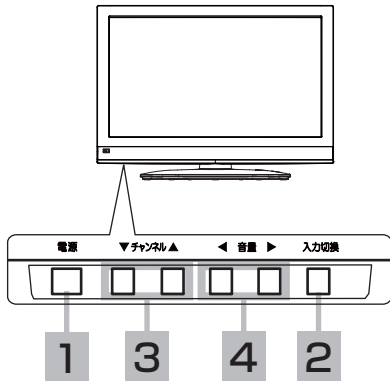
4 字幕メニュー を押して、メニューを消す

お知らせ

グループ ID は表示されないことがあります。

本体で操作する

お手近にリモコンがないときは、テレビ本体での操作もできます。

液晶テレビ

本体操作ボタンは、本体下側（底面）にあります。

プラズマテレビ

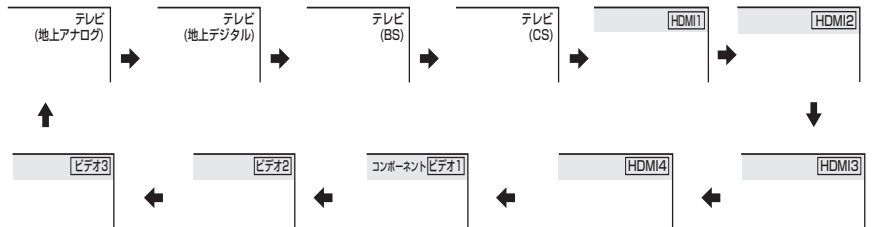
本体操作ボタンは、本体側面にあります。

1 電源を入れる

本体の電源ボタンを押すと電源が入り、スタンバイ / 受像ランプが緑色に点灯します。

●電源を切るときは、本体の電源ボタンを押します。スタンバイ／受像ランプが消灯し、電源が切れます。
●スタンバイ／受像ランプが消灯しているときは、リモコンでは電源は入りません。本体の電源ボタンを押してください。

2 入力切換ボタンで「テレビ」を選ぶ

入力切換ボタンを押すごとに、図のように切り換わります。
（お買い上げ時）

●地上デジタル放送を選択するには、地上デジタル放送開始後に地上デジタルチャンネルの設定（CH 合せ（地域名））216 を行うことが必要です。
●ビデオ 1 ／コンポーネント入力端子は、D 端子ケーブル接続時にはコンポーネント入力（D4 映像入力）が優先されます。

3 チャンネルを選ぶ

ボタンを押すごとに、チャンネルを順逆送りで選局することができます。

地上デジタル、BS、CS デジタル放送は選んだ番組によって、以降の操作が異なります。
●視聴制限の対象になる番組を選んだとき 197

4 音量を調節する

音量の大きさが数字とで画面に表示されます。

（最大）　（最小）

メモ

入力スキップ設定について
ご使用にならない入力端子がある場合、入力切換ボタンを押したとき飛び越し（スキップ）させることができます。71

チャンネルアップ / ダウン選局について
空きチャンネルの飛び越し選局の設定をすると、空きチャンネルを飛び越して放送されているチャンネルを早く選局することができます。
●地上アナログ放送のとき 215
●デジタル放送のとき 219, 222

番組を録画・予約する

録画する…………………………………………………………… 90

■ 録画について …………………………………………………… 90
■ 時間を指定して録画する（クイックタイマー録画）……………… 92
■ 途中でクイックタイマー録画をやめるには ……………………… 93

録画予約する…………………………………………………………… 94

■ 番組を予約する …………………………………………………… 94
■ マニュアル予約する ……………………………………………… 97
■ 予約の確認、取り消しをする ……………………………………100

録画する

録画について

重要　録画する前に必ずお読みください。

デジタル放送を受信していない場合には録画する前に必ず時刻設定 228 を行ってください。
カセット HDD に録画するときは、別売りのカセット HDD をカセット HDD 挿入口に入れてください。67
HDD/ カセット HDD は精密機器です。本機に振動・衝撃を与えないでください。

録画モードと録画時間

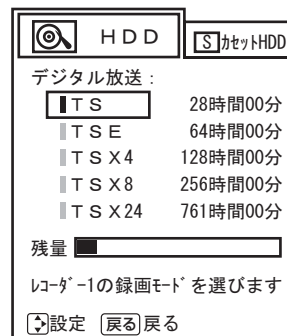
本機の内蔵 HDD に録画できる時間の目安です。　※ SD 放送も録画できますが、HD 放送をより長時間録画する場合におすすめします。

入力 / 録画モード	デジタル放送	外部入力	録画映像
	HDD 容量 320GB		
TS HD/SD	約　28 時間 (SD 放送の場合は約 87 時間)	―	ハイビジョン / 標準画質
TSE(高画質・2 倍) HD/SD ※	約　64 時間	―	ハイビジョン相当
TSX4(高画質・4 倍) HD/SD ※	約 128 時間	―	
TSX8(高画質・8 倍) HD/SD ※	約 256 時間	―	
XP(標準高画質)	―	約　66 時間	標準画質
SP(標準画質)	―	約 127 時間	
LP(長時間)	―	約 254 時間	
TSX24(最長時間)	約 761 時間	約 761 時間	

お知らせ

- **TSE/TSX4/TSX8 録画モードについて**
  ハイビジョン相当の画質ですが、受信状態や番組のシーンによってはブロックノイズが発生したり本来の放送画質とは異なる場合があります。
- **TSX24/LP モードについて**
  記録時間を優先するために、録画映像の解像度が下がります。
  デジタル放送の HD(ハイビジョン) 放送を録画するときは、TSX8 モード以上で録画することをおすすめします。
  外部入力録画する場合は SP モード以上をおすすめします。

HDD/ カセット HDD の残量を確認するには

- [録画モード/残量 HDD/カセットHDD] を押すと、各録画モードで録画できる時間と残量が表示されます。

- HDD/ カセット HDD への録画は、録画モードにより映像の情報量に合わせてデータの記録量を変化させる方式 (可変ビットレート方式：VBR) を採用しているため、表示される残量と実際に録画できる時間が異なることがあります。残量表示が少ないときは、あらかじめ不要な番組を消去し、余裕がある状態で録画してください。
- 録画モードの TS は、HD 放送の番組を録画するときの録画時間です。SD 放送 (480i) の番組の場合は、HD 放送時の約 3 倍程度が目安となります。

デジタル放送の著作保護について

- 本機では、著作権保護によりコピー禁止の情報が付加されている放送番組や映像ソフトは、録画することができません。
- 録画された番組が「コピーワンス (1 回録画可能)」の場合、アナログ接続によるデジタル機器へのダビングは出来ません。
- セキュア非対応のカセット HDD は､外部入力とコピーフリー(コピー制限なし)のデジタル放送のみ録画可能です。コピーワンス（1 回録画可能）やダビング 10 のデジタル放送は録画できません。セキュア対応のカセット HDD を推奨します。
- ダビング 10 のデジタル放送番組を HDD に録画した場合、「HDD」⇒「カセット HDD」へ 10 回までのダビング（9 回コピー +1 回ムーブ）が可能ですが、カセット HDD に直接録画した場合は、コピーワンス（1 回録画可能）の録画となり「カセット HDD」⇒「HDD」への再ダビング（コピー）はできません。カセット HDD へダビング（コピー）する可能性のある番組は、必ず HDD に録画してください。

HDD に録画するときのご注意について

- 電源ボタンを押してから、HDD/ カセット HDD が起動するまでは、録画番組、録画などの HDD/ カセット HDD をアクセスする操作はできません。準備中のメッセージが出る場合は、しばらく待ってから操作してください。
- ラジオ放送およびデータ放送は、録画することができません。
- HDD/ カセット HDD の残量が約 5G バイト以下になると録画開始時にメッセージが表示されます。
- 録画中に停電になった場合、最後の 1 分の録画は記録されません。
- 録画を一時停止することはできません。
- 約 15 秒以下の録画はできません。録画開始から 15 秒以内に録画を停止した場合は、録画は保存されません。
- 地上アナログ放送、HDMI1、2、3、4 入力、コンポーネント入力（ビデオ 1）を録画することはできません。
- テレビ放送に連動したデータ放送 76 は TS モードで録画されますが、録画したあとで再生した場合、データ放送の内容によっては操作できない場合があります。
- デジタル放送において、受信状況が悪い状態 (画面に四角のノイズ (ブロックノイズ) が出たり、映像、音声が途切れたりする状態) で録画を行なうと、電波の異常が原因により録画の先頭が切れたり、途中で録画が途切れたりすることがあります。またこの場合、録画時間表示と実際の再生時間が異なる場合があります。
- 録画する放送や外部入力信号の内容によっては、残量表示時間より録画できる時間が短くなる場合があります。
- デジタル放送の録画では、放送番組毎に録画番組の情報が登録されます。
- 録画中に録画が禁止されている番組または映像になると録画を停止します。それまでの内容が HDD に録画されます。
- デジタル放送のハイビジョン番組を TSX24 モードで録画する場合は、ダウンコンバート録画になります。
- 保存できる 録画番組の数は、最大 999 個です。
- デジタル放送を受信していない場合には、録画する前に必ず時刻設定を行なってください。時刻設定 228 がされていないと、正しく録画予約できません。また、録画番組一覧が正しく表示されません。
- 録画予約の操作については「録画予約する」94 をご覧ください。
- 停電などの原因により録画が途中で中断された場合、再び電源を入れても録画は再開されません。また、録画された番組を正しく再生できないことがあります。
- 見る一覧 102 、番組表 77 を表示しているときは、録画操作はできません 。
- 録画中は、メニュー、番組表、録画番組などの画面表示の動作が遅いときがありますが、故障ではありません。 239
- TSX4/TSX8/TSX24 でカセット HDD に録画した番組は、日立 UT770/800 シリーズ、03/035、05 シリーズ以外では再生できません。
- デジタル放送を TS モード以外の録画モードで録画した場合、複数の映像や音声が送られている番組でも、選択された 1 種類の映像、音声の録画となります。また、番組に付随しているデータ放送も録画できません。デジタル放送を再生時も同様にお楽しみいただきたい場合は、「TS」モードで録画することをおすすめします。
- TS モード以外の録画モードで録画した番組を再生すると、CM の映像シーンが乱れたり、表示されなくなる場合があります。
- メニュー等の画面表示部分は、録画されません。
- 録画した番組を再生中に､番組説明を表示することはできますが､表示される内容は放送されている情報の一部となります。
- TS モード以外の録画モードで録画した番組の番組説明を表示した場合、録画した番組によっては映像、音声欄が表示されないことがあります。
- デジタル放送を TS モード以外の録画モードで録画すると、シーンの切り換わりや動きの激しいシーンではブロックノイズが発生する場合がありますが、故障ではありません。
- デジタル放送の受信状態が悪いときに、TS モード以外の録画モードで録画すると、一時的に映像や音声が止まったりする場合があります。画面に映っている映像よりも悪くなります。これは、入力電波にノイズが入りテレビ内部で再圧縮処理ができなくなるもので故障ではありません。
- カセット HDD へ録画中など「カセット HDD アクセスランプ」が赤色で点灯中のときは、カセット HDD を抜かないでください。カセット HDD の録画内容が損なわれる場合があります。

録画する（つづき）

ダブル録画（2番組同時録画）

本機は、デジタル放送を２番組同時に録画または予約録画できます。２つの番組を録画するときは、「レコーダー１」または「レコーダー２」を切り換えて録画します。

レコーダー種類	録画できる番組 / 外部入力	選択できる録画モード
レコーダー１	・デジタル放送 ・外部入力	・デジタル放送：TS/TSE/TSX4/TSX8/TSX24 ・外部入力：XP/SP/LP/TSX24
レコーダー２	・デジタル放送	・デジタル放送：TS

- 地上デジタル放送を視聴しながら、地上デジタル放送を２番組同時録画できます。
- BS･110度CSデジタル放送を２番組同時に録画または予約録画する場合は、BS･110度CSデジタル放送は録画中のチャンネルのみ視聴できます。
- 「レコーダー２」に録画できる番組は、デジタル放送のＴＳモードのみです。
- 外部入力は「レコーダー１」でのみ録画できます。
- 視聴予約はレコーダー２の予約として扱われます。レコーダー２の録画予約と視聴予約の開始時刻が重なっているときは予約できません。
- 同じレコーダーで予約が重なる場合は、予約できません。もうひとつ１つのレコーダーに予約の重なりがなければ、レコーダーを切り換えることにより予約することができます。
- 重複予約の詳細については、99をご覧ください。

【組み合わせ例１】
「レコーダー１」：デジタル放送をＨＤＤまたはカセットＨＤＤに録画する。
「レコーダー２」：もう１つのデジタル放送をＨＤＤまたはカセットＨＤＤに録画する。

【組み合わせ例２】
「レコーダー１」：外部入力をＨＤＤまたはカセットＨＤＤに録画する。
「レコーダー２」：デジタル放送をＨＤＤまたはカセットＨＤＤに録画する。

時間を指定して録画する（クイックタイマー録画）

視聴中の番組を録画する時間を選んで、HDDまたはカセットHDDに録画することができます。

1 録画したいチャンネルを選ぶ

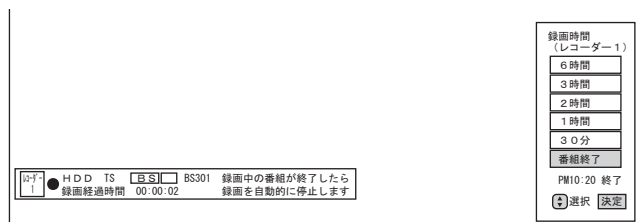
2 [録画モード/残量 HDD/カセットHDD] を押す

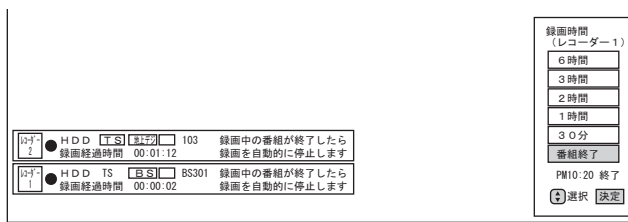
録画モードと残量が表示されます。
録画できる残量があることを確認してください。

3 ◎または[録画モード/残量 HDD/カセットHDD]でHDDかカセットHDDを選択し、◎で録画モードを選ぶ

4 ●録画を押す

録画が開始されます。

録画時間を変更するときは、(◎)で録画時間を選び(決定)を押します。

● 「レコーダー 1」で録画を開始します。
録画時間を変更するときは、(◎)で録画時間を選び、(決定)を押します。
・デジタル放送：番組終了／ 30 分／ 1 時間／ 2 時間／ 3 時間／ 6 時間の選択ができます。
・外部入力　：30 分／ 1 時間／ 2 時間／ 3 時間／ 6 時間の選択ができます。
● 設定した時間を経過したあと、自動的に録画を停止します。

すでに録画している番組がある場合

● 「レコーダー 1」または「レコーダー 2」で録画を開始します。
● すでにクイックタイマー録画を行っている場合は、確認メッセージが表示されます。
新しく録画を行ったり、先行しているクイックタイマー録画の終了時間を変更することもできます。
中止する場合は、「なにもしない」を選んで、(決定)を押します。

途中でクイックタイマー録画をやめるには

1 ■停止を押す

終了確認メッセージが表示されます。

2 (◎)で「レコーダー 1 の録画を停止します」または「レコーダー 2 の録画を停止します」を選び、(決定)を押す

● 中止する場合は、「なにもしない」を選んで、(決定)を押します。

お知らせ

クイックタイマー録画について

● 「番組終了」を選択すると、番組終了時刻まで録画を行ないます。
●クイックタイマー録画中は、「画面表示」ボタンを押すと画面に録画の残り時間が表示されます。
●クイックタイマー録画中に録画ボタンを押すと、録画時間を変更することができます。操作ガイド画面に従って操作してください。
●クイックタイマー録画または予約録画時は、リモコンまたは本体の電源ボタンで、電源を「スタンバイ」または「切」にしても録画をつづけます。
●外部入力のビデオ信号を録画する場合、録画中にコピー制御情報を検出すると、録画中の番組全てがコピー制御の対象になります。
●追いかけ再生 108 や同時に録画、再生を行っている場合は、クイックタイマーを設定、解除することはできません。設定や解除を行う場合は、再生を停止してください。
●クイックタイマー録画は、レコーダー 1 で録画されます。ただしレコーダー 1 で録画中のときはレコーダー 2 で録画します。
●録画予約開始時刻に、同じレコーダーでクイックタイマー録画している場合は、クイックタイマー録画を停止して録画予約を開始します。
録画予約開始時刻に、異なるレコーダーでクイックタイマー録画している場合は、そのまま録画予約を開始します。99
●カセット HDD を選択してもカセット HDD 挿入口にカセット HDD が挿入されていないときは、クイックタイマー録画はできません。

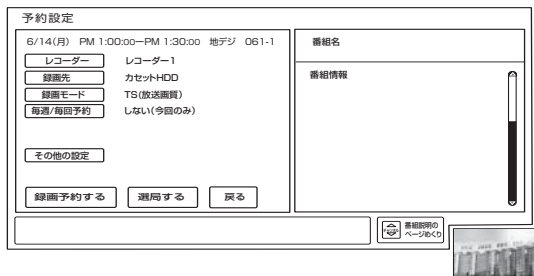
録画予約する

番組を予約する

まだ放送が始まっていない番組や放送中の番組を予約することができます。予約できる番組は 50 番組までです。

まだ放送が始まっていない番組を予約するとき

1 番組表 77 や番組検索 79 などで、予約する番組を選び、決定を押す

予約設定画面が表示されます。

チャンネルで番組説明のページを切り換えることができます。

2 レコーダーを選択する

◎で「レコーダー」を選択し、◎ / 決定を押す

3 ◎でレコーダーを選択し、◎ / 決定を押す

◎で下記モードが設定できます。

レコーダー レコーダー 1 レコーダー 2

レコーダー 1 ／レコーダー 2

- デジタル放送を TS 以外で録画したいときや外部入力を録画したいときは、レコーダー 1 を選択します。
- 同じ時間帯にもう一つのデジタル放送を予約する場合は、レコーダー 2 を選択します。

4 録画先を選択する

◎で「録画先」を選択し、◎ / 決定を押す

5 ◎で録画先を選択し、◎ / 決定を押す

◎で下記のモードが選択できます。
HDD/ カセット HDD

6 録画モードを選択する

◎で「録画モード」を選択し、◎ / 決定を押す

7 ◎で録画モードを選択し、◎ / 決定を押す

◎で下記のモードが選択できます。

- ・デジタル放送のとき
  TS/TSE/TSX4/TSX8/TSX24
- ・外部入力のとき
  XP/SP/LP/TSX24

- レコーダー 2 を選択している場合は、録画モードは「TS」固定になります。

8 毎週 / 毎回予約を設定する

◎で「毎週 / 毎回予約」を選択し、◎ / 決定を押す

毎週/毎回予約 しない

9 ◎でお好みの設定を選択し、◎ / 決定を押す

◎で下記の予約が選択できます。
しない / 毎週 (＊)/ 月~金 / 月~土 / 火~土 / 毎日
＊ : 選択した番組の曜日

下記の予約が選択できます。
しない / 毎週 (月) / 毎週 (火) / 毎週 (水) / 毎週 (木) / 毎週 (金) / 毎週 (土) / 毎週 (日) / 月~金 / 月~土 / 火~土 / 毎日
ただし、選択した番組の曜日が月曜日の場合は火~土、土曜日の場合は月~金、日曜日の場合は月~金、月~土、火~土は選択できません。

お知らせ

- 番組予約で、毎回予約を「しない」以外に設定した場合、番組の編成によっては予約が実行されない場合があります。実行されない予約は、予約一覧で重複アイコン 重複 で表示されます。
  予約一覧については 100 をご覧ください。
- 番組予約で毎回予約を設定すると、次回以降は登録時と同じ開始時刻の番組を予約します。
  連続ドラマなどで、編成により番組の開始時刻が登録時と異なる場合、別の番組を予約することがあります。

10 録画するフォルダ、更新などを設定するには

◎で「その他の設定」を選択し、決定を押す

以下の設定項目が表示されます。

・フォルダ指定
・更新
・映像
・音声

録画するフォルダを選択する

① ◎で「フォルダ」を選択し、◎ / 決定を押す

レコーダー	レコーダー1
録画先	HDD
録画モード	TS(放送画質)
毎週/毎回予約	しない(今回のみ)
フォルダ	ユーザフォルダ1
更新	する

●カセット HDD の場合、フォルダ指定を行うには、事前にフォルダを作成する必要があります。HDD の場合は、フォルダ 1 〜 8 が初期設定されています。

② ◎で録画するフォルダを選択し、◎ / 決定を押す

◎で下記のフォルダが選択できます。
なし / この番組名 / フォルダ 1 / フォルダ 2…

レコーダー / 録画先 / 録画モード / 毎週/毎回予約 / フォルダ / 更新 / 映像 / 音声

なし / この番組 / ユーザフォルダ1 / ユーザフォルダ2 / ユーザフォルダ3 / ユーザフォルダ4 / ユーザフォルダ5 / ユーザフォルダ6 / ユーザフォルダ7

●フォルダ名は設定されたフォルダ名を表示します。126
●「この番組名」を選択すると、番組タイトルをフォルダ名とした新規フォルダが作成されます。

更新を設定する

① ◎で「更新」を選択し、◎ / 決定を押す

毎回予約を設定すると、更新が選択できます。

毎週/毎回予約	毎週(水)
更新	しない

② ◎でお好みの設定を選択し、◎ / 決定を押す

◎で下記の設定ができます。
する / しない

毎回予約を設定しているとき、新しく番組を録画したときに前回録画した番組を削除するときは「する」に設定します。

予約実行時の映像、音声を設定する

◎で「映像」または「音声」を選び、◎ / 決定を押し、◎でお好みの設定を選択し、◎ / 決定を押す

映像の場合

音声の場合

11 ◎で「録画予約する」を選択し、決定を押す

録画予約する

「番組表」または「番組検索」画面に戻ります。

お知らせ

視聴予約を行う場合

①手順 2 で、「視聴予約する」を◎で選択する。
視聴予約で選択できる項目が表示されます。
②毎週 / 毎回予約を設定する。
③「視聴予約する」を選んで決定を押す。
●開始時刻になると予約されたチャンネルを選局します。スタンバイ状態のときは自動的に電源が入ります。

連続録画予約時のご注意

●番組表では放送時間が重なっていなくても、番組によっては放送開始時刻または終了時刻が秒単位になっているため、すでに予約設定している番組と放送時間が重なり予約できないことがあります。
このようなときは、マニュアル予約 97 で前の予約番組の終了時刻を 1 分早めるなどにより、予約時間が重ならないようにしてください。

お知らせ

●予約実行時、B-CAS カードが挿入されていない、または B-CAS カードの条件によっては予約実行されません。
●予約する番組が視聴制限の対象になる場合、制限解除画面が表示されます。
●放送終了時刻の約 2 分前からは予約できません。
●視聴予約をした場合、開始時刻から 2 分間は、他の予約の開始時刻を設定することはできません。
●予約実行時の「映像」、「音声」を選択できる場合があります。ただし、選択するものがない場合は選択できません。
●予約が登録されると本体前面の録画 / 予約ランプが橙色に点灯します。また録画中、コンテンツダウンロード中、またはダビング中は赤色に点灯します。
●時間が連続した予約録画を行うと、前の予約録画が十数秒早く終了します 。

録画予約する（つづき）

番組を予約する（つづき）

放送中の番組を予約するとき

番組表を利用して録画すると、番組の放送時間の変更に対応して録画することができます。198

1 **番組表 77 や番組検索 79 などで、放送中の番組を選び、決定を押す**

予約設定画面が表示されます。

2 **で予約条件（レコーダー、録画先、録画モードなど）を選び、 / 決定を押し、 で項目を選択し、 / 決定を押す**

3 **で「録画予約する」を選び、決定を押す**

- 放送中の番組を予約した場合は、録画が開始するまで約 1 分かかります。
- 録画が始まる前に「まもなく予約録画を開始します」とメッセージが出ます。

予約後の注意点

番組を予約したあとは、次の点にご留意ください。

- 番組によっては放送時間が変更される場合があります。放送時間の変更に追従して予約録画を行いたい場合は、メニューの放送時間変更対応の設定 198 を「する」にしてください。
- HDD またはカセット HDD に録画予約をした場合、登録した録画予約でも HDD またはカセット HDD の残量が無い場合や足りない場合には録画できなかったり、途中で録画が停止します。録画前に HDD またはカセット HDD の残量を確認してください。
- 時刻が未設定または時刻情報がない場合は、録画 / 予約ランプが橙色で点滅してお知らせします。

視聴予約した場合

- 予約開始時刻に自動的に電源を入れたいときは、リモコンの電源ボタンで電源を切ってください。本体の電源ボタンで電源を切ると、スタンバイ／受像ランプが消灯して視聴予約は無効となります。
- スタンバイ状態から電源が入った後、リモコンや本体操作のない状態が約３時間以上続くと、自動的に電源が切れてスタンバイ状態になります。

予約録画の停止について

- 予約録画実行中に、を押してメニューを開き、「予約録画停止」を選んで決定を押すと、予約録画を途中で停止することができます。操作ガイド画面に従って操作してください。27
- HDD/ カセット HDD に録画している場合は、それまで録画していた内容は HDD/ カセット HDD に保存されます。

マニュアル予約する

予約したいチャンネル、開始・終了時刻、日付などを直接指定して予約します。現在より 1 ヶ月先までの番組を予約することができます。
また、登録した予約内容を修正することができます。

重要 マニュアル予約では、視聴制限の対象になる番組は、ご覧になることができません。

1 （字幕/メニュー）を押す

2 ◎で「予約一覧」を選び、（決定）を押す

予約一覧画面が表示されます。

3 （青）ボタンを押す

予約内容を修正する場合は、修正したい予約を選び（決定）を押します。

予約一覧　予約件数：　12/50　3/1（月） AM 10：55

実行		レコーダー	日付/時刻		チャンネル	番組名	録画モード	録画先
●		1	03/13（土） AM 9：30:00−AM10：00：00	毎週(土) 更新	BS 151	番組タイトル	TS 30分	カセットHDD
✓		1	03/13（土） AM 9：30:00−AM 7：00：00		地デジ 061	番組タイトル	TSX24 30分	HDD
✓			03/14（日） AM 6：00:00−　:−:−	毎週(日)	地デジ 031-1	番組タイトル		視聴予約
	重複	2	03/14（日） AM 6：15:04−AM 6：45：04	毎週(日)	BS 181	番組タイトル	TS 30分	HDD
		2	03/15（月） AM 9：00:00−AM10：00：00	月ー金	CS 333	番組タイトル	TS 1時間00分	カセットHDD
✓		1	03/13（土） AM 9：00:00−AM 10：00：00	月ー土	L2	番組タイトル	SP 1時間00分	HDD
✓		1	03/13（土） AM 11：00:00−PM11：00：00	毎週(火)	地デジ 081	番組タイトル	TS 1時間00分	HDD

青 新規予約　赤 削除する　緑 実行結果の表示　黄 文字の大きさ　チャンネル ページめくり　戻る 戻る

4 ◎で「日付 / 開始 / 終了 / チャンネル」を選び、◎ / （決定）を押す ◎で日付を設定し、◎を押す

予約設定
10/21(月)　AM　1:00:00　-　AM　1:00:00　地デジ 061
レコーダー　：レコーダー 1

5 ◎で開始の「AM」または「PM」を設定し、◎を押す

6 ◎で開始の時間を設定し、◎を押す

時間は、数字ボタンで直接入力することもできます。

7 ◎で開始の分を設定し、◎を押す

分は、数字ボタンで直接入力することもできます。

8 手順 5 ～ 7 と同様に終了時刻を設定する

9 ◎で放送の種類を選び、◎を押す

放送の種類

CS　:CS デジタル放送
BS　:BS デジタル放送
地デジ：地上デジタル
L1　：ビデオ 1 入力
L2　：ビデオ 2 入力
L3　：ビデオ 3 入力

● L1 ～ L3 は、レコーダー設定が「レコーダー 2」の場合は表示されません。

（次ページにつづく）

お知らせ

視聴予約を行なう場合

①手順 4 で「視聴予約」を◎で選択する。
　視聴予約で選択できる項目が表示されます。
②日付 / 開始時刻 / チャンネルを設定する。
③毎週 / 毎回予約を設定する。
④「視聴予約する」を選んで（決定）を押す。

● 開始時刻になると予約されたチャンネルを選局します。スタンバイ状態のときは自動的に電源が入ります。

お知らせ

● マニュアル予約は、番組の放送時間の変更には対応できません。
● マニュアル予約時は、予約一覧には番組名は表示されません。
● 昼の 12 時は「PM0:00」、夜の 12 時は「AM0:00」に合わせてください。

録画予約する（つづき）

マニュアル予約する（つづき）

10 でチャンネルを設定し、決定を押す

予約設定
10/21(月) AM 1:00:00 - AM 1:00:00 地デジ 061
レコーダー ：レコーダー 1

●デジタル放送は、チャンネルボタンで 3 桁のチャンネル番号を直接入力することもできます。
●地上デジタル放送では、チャンネルの枝番入力が必要な場合は、で枝番を設定し、を押します。

11 で「レコーダー」を選び / 決定を押し、でレコーダーを選択して / 決定を押す

で下記のモードが選択できます。
レコーダー 1/ レコーダー 2

●デジタル放送を TS 以外で録画したいときや外部入力を録画したいときは、レコーダー 1 を選択します。
●同じ時間帯にもう一つのデジタル放送を予約する場合は、レコーダー 2 を選択します。

12 で「録画先」を選び / 決定を押し、で録画先を選択して / 決定を押す

で下記のモードが選択できます。
HDD/ カセット HDD

レコーダー　レコーダー1
録画先　HDD / カセットHDD
録画モード
毎週/毎回予約　しない(今回のみ)

13 で「録画モード」を選び / 決定を押し、で録画モードを選択して / 決定を押す

で下記のモードが選択できます。
・デジタル放送のとき
TS/TSE/TSX4/TSX8/TSX24
・外部入力のとき
XP/SP/LP/TSX24

録画先
録画モード　TS （放送画質）
フォルダ指定　TSE （高画質・2倍）
TSX4 （高画質・4倍）
毎回予約　TSX8 （高画質・8倍）
更新　TSX24(最長時間)

● レコーダー 2 を選択している場合は、録画モードは「TS」固定になります。

14 で「毎週 / 毎回予約」を選び / 決定を押し、でお好みの設定を選択して / 決定を押す

で下記の予約が選択できます。
しない / 毎週（月）/ 毎週（火）/ 毎週（水）/ 毎週（木）/ 毎週（金）/ 毎週（土）/ 毎週（日）/ 月～金 / 月～土 / 火～土 / 毎日

15 で「その他の設定」を選択し、決定を押す

以下の設定項目が表示されます。
・フォルダ指定
・更新
・映像
・音声

16 で「フォルダ指定」を選び / 決定を押し、で録画するフォルダを選択して / 決定を押す

で下記のフォルダが選択できます。
なし / フォルダ 1/ フォルダ 2…

●カセット HDD の場合、フォルダ指定を行うには、事前にフォルダを作成する必要があります。HDD の場合は、フォルダ 1 ～ 8 が初期設定されています。

レコーダー　なし
録画先　この番組
録画モード　ユーザフォルダ1
毎週/毎回予約　ユーザフォルダ2
ユーザフォルダ3
フォルダ　ユーザフォルダ4
更新　ユーザフォルダ5
映像　ユーザフォルダ6
音声　ユーザフォルダ7

17 で「更新」を選び / 決定を押し、でお好みの設定を選択して / 決定を押す

で下記の設定ができます。
する / しない

毎週/毎回予約　毎週(水)
更新　しない

●毎回予約を設定しているとき、新しく番組を録画したときに前回録画した番組を削除するときは「する」に設定します。

18 で「映像」「音声」を選び / 決定を押し、でお好みの設定を選択して / 決定を押す

●外部入力の場合は選択できません。

19 で「録画予約する」を選択し、決定を押す

予約一覧画面に戻ります。

録画予約する

20 設定が終了したら、戻るを押して、予約一覧を終了する

重複予約について

本機は、同じ時間帯の2つの番組を録画予約、またはクイックタイマー録画ができます。
同時録画予約、クイックタイマー録画は、以下のような動作になります。

【例1】

デジタル放送1
デジタル放送2

・TSモード以外のモードで録画したい場合は、レコーダー1に予約してください。
・もう一方の番組をレコーダー2に予約してください。

【例2】

デジタル放送 (レコーダー 2)
外部入力（レコーダー 1）

・外部入力は、レコーダー1で予約してください。
・デジタル放送はレコーダー2で予約してください。
レコーダー2は、TSモードで録画されます。

【例3】

外部入力
外部入力

・外部入力は、同時に録画できません。

【例4】

クイックタイマー録画（レコーダー1）　録画されません
録画予約（レコーダー1）

・録画予約開始時刻に、同じレコーダーでクイックタイマー録画している場合は、クイックタイマー録画を停止して録画予約を開始します。
・録画予約開始時刻に、異なるレコーダーでクイックタイマー録画している場合は、そのまま録画予約を開始します。

【例5】

クイックタイマー録画（レコーダー2）
視聴予約 ・・・・・・・ ×

クイックタイマー録画（レコーダー1）
視聴予約 ・・・・・・・ ○

・視聴予約はレコーダー2の予約として扱われるため、レコーダー2でクイックタイマー録画が行われているときに視聴予約開始時刻になった場合は、視聴予約は取り消されます。
・レコーダー1でクイックタイマー録画が行われているときに視聴予約開始時刻になった場合は、クイックタイマー録画は継続し視聴予約が実行されます。

【例 6】

・同じ時間帯に3つ以上の録画予約が重なると、設定画面にメッセージが表示され、3つ目の予約はできません。

お知らせ

更新録画について

● HDD/ カセット HDD に録画する場合、「更新」に設定していると、録画を行ない、前回録画した番組を削除します。更新録画した番組を削除したくない場合は、削除ロックを設定してください。
●「更新」設定して録画した番組を再生中または AV ネットワーク配信中に、更新録画予約が開始された場合は、再生中番組は削除されません。この場合、今回録画される番組が次の更新録画の対象になります。
●更新録画中に HDD/ カセット HDD の残量が無くなった場合、現在録画中の番組の録画が中断されます。なお、前回の録画番組は削除されます。
●「更新録画」に設定している予約の内容を変更すると、次回から別の更新録画予約として扱います。この場合、前回録画した番組は削除されずに残り、次回録画した番組が以降の更新録画の対象になります。

地上アナログ放送 / 外部入力の録画について

本機では、地上アナログ放送および HDMI 入力、コンポーネント 1 入力（ビデオ 1）の録画はできません。ビデオ 1 ～ 3 の映像入力（コンポジット）またはS映像入力のみ録画できます。

予約実行について

●予約開始時刻の約 20 秒前に、予約開始のメッセージが画面に表示されます。
●電源スタンバイ状態で予約が実行される場合、開始時刻の約 5 分前に機能待機になります。番組終了後、電源スタンバイ状態に戻ります。
● BS・CS デジタル / 地上デジタル放送を受信しないで、ビデオ 1 ～ 3 の映像入力 (コンポジット) または S 映像入力を録画予約するときは、時刻設定 228 を行なってください。
●録画予約は、本体の電源ボタンで電源を「切」にしていても予約は実行されます。
●視聴予約は、本体の電源ボタンで電源を「切」にした場合は予約は実行されません。予約開始時刻に自動的に電源を入れたいときは、リモコンの電源ボタンで電源を切ってください。

予約録画の停止について

●予約録画実行中に、メニューボタンを押してメニューを開き、「予約録画停止」を選んで決定を押すと、予約録画を途中で停止することができます。操作ガイド画面に従って操作してください。27
● HDD/ カセット HDD に録画している場合は、それまで録画していた内容は HDD/ カセット HDD に保存されます。

HDD/ カセット HDD に録画する場合について

●予約録画で HDD/ カセット HDD に録画する場合は、放送番組毎に録画番組の情報が登録されます。
●予約録画では、放送番組毎に録画番組を分割し、HDD/ カセット HDD に保存します。

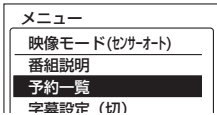
代行予約録画について

カセット HDD への録画予約を設定したときは、カセット HDD の入れ忘れや状態などを確認してください。以下のような原因で録画できない場合は、カセット HDD の代わりに HDD に録画されます。（代行予約録画）
・カセット HDD に予約録画が登録されているが、カセット HDD が挿入されていない。
・カセット HDD に予約録画が登録されているが、未フォーマットのカセット HDD が挿入されている。

録画予約する（つづき）

予約の確認、取り消しをする

「予約一覧」画面では、予約された番組の確認、取り消し、実行結果の確認ができます。

1 〔字幕/メニュー〕を押し、〔◎〕で「予約一覧」を選び、〔決定〕を押す

予約一覧画面が表示されます。

2 予約内容を確認する

●〔黄〕を押すと、表示文字の大きさ (中←→大) を切り換えることができます。

予約内容を変更するには

①登録された予約を〔◎〕で選び、〔決定〕を押す

予約設定画面が表示されます。

②予約内容を変更して、〔◎〕で「変更して予約する」または「予約を削除する」を選び、〔決定〕を押す

●「日付」「開始 / 終了時刻」「チャンネル」のいずれかを変更すると、マニュアル予約として扱われます。

●詳しくは、マニュアル予約 97 をご覧ください。

予約を一時的に実行しないようにするには

①登録された予約を〔◎〕で選び、〔◎〕を押す

②〔決定〕を押し、実行設定確認で「はい」を選び、〔決定〕を押す

チェックマーク「✓」が未設定になることを確認します。

未設定 □ ⇔ ☑ 設定

再度チェックマークを設定するには①、②の手順で設定を行います。

● 録画予約実行中の番組は実行欄には「●」が表示されます。

予約内容を削除するには

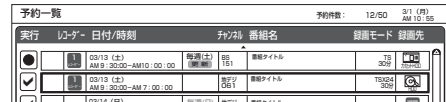
①削除する予約を〔◎〕で選び、〔赤〕を押す

②削除確認で「はい」を選び、〔決定〕を押す

予約の実行結果を確認するには

予約画面一覧で選び、〔緑〕を押す

実行結果画面が表示されます。

●〔青〕を押すと詳細表示に切り換えることができます。

3 〔戻る〕を押して、予約一覧を消す

お知らせ

「実行設定」欄の表示について

☑：予約が設定されている番組

□：予約が一時的に未設定になっている番組

重複：番組編成の変更により予約が重複している番組（※）

※予約が実行されない可能性がありますので予約内容を見直してください。

実行結果について

「実行結果」欄の表示の意味、またはよくある事例は以下のとおりです。

・実行：正常に実行された場合。

・取消：①録画開始時刻に停電等で AC 電源が切になった場合。
②予約録画開始時刻にダビング中だった場合。

・失敗：①予約録画実行時に HDD またはカセット HDD の残量がなかった場合。
②予約録画実行中に残量がなくなった場合。
③コピーネバー（コピー不可）番組だった場合。

・中断：メニューから予約録画停止操作した場合。

・削除：①番組開始時刻遅延により予約が重なった場合。
②番組遅延により 3 時間過ぎても番組が開始されなかった場合。

・代行：カセット HDD が挿入されていないため、HDD に録画した場合。

・中止：予約準備中または予約録画中の途中でカセット HDD を本機より抜き取った場合。

表示文字の大きさについて

予約一覧の表示文字の大きさを変更すると、番組検索、見る一覧、予約設定の文字の大きさにも反映されます。

メモ

番組表から予約登録した番組を選択して決定ボタンを押しても予約の変更、取り消しをすることができます。

録画番組・写真などを楽しむ

録画した番組を見る…… 102

■ 録画番組一覧画面について …… 102
■ ダウンロードコンテンツ一覧画面について …… 104
■ 見る一覧画面から選ぶ …… 105
■ プレイリストから選ぶ …… 106
■ ライブラリ情報を見る …… 106
■ いいとこジャンプで場面を探す (オートチャプター機能) …… 107
■ 画像を見ながら場面を探す（タイムナビ）…… 107
■ 番組を録画しながら再生する（追いかけ再生）…… 108
■ 再生中に 2 画面を楽しむ …… 108
■ いろいろな再生のしかた …… 109

● ある場面を止めて見る …… 109
● ゆっくり再生 …… 109
● 早送り再生 …… 109
● スロー再生で見る …… 109
● 早戻し再生 …… 109
● コマ送りして見る …… 109
● チャプターを頭出しして見る …… 109
● すこしスキップして見る（30 秒スキップ） …… 109
● すこし戻して見る（10 秒バック） …… 109

録画した番組を編集する…… 110

■ 録画番組を 2 つに分ける（番組分割） …… 110
■ お好みの場面をサムネイルに設定する …… 110
■ チャプターを設定する …… 112
■ 録画した番組のタイトルを変更する …… 114
■ プレイリストを作成、編集する …… 114

録画した番組をダビングする…… 116

■ ダビングする …… 116

写真・ビデオを見る…… 119

■ 写真を見る …… 119
■ スライドショーを表示する …… 120
■ デジタルハイビジョンビデオカメラの動画を見る …… 121
■ SD メモリカードから写真を取り込む …… 122

その他の編集・設定について…… 123

■ 削除ロックを設定する …… 123
■ 番組・画像を削除する …… 123
■ 複数の番組・画像を削除する …… 124
■ フォルダを登録する …… 125
■ フォルダ名を変更する …… 126
■ フォルダを追加・削除する …… 127

カセット HDD のタイトルを編集する…… 127

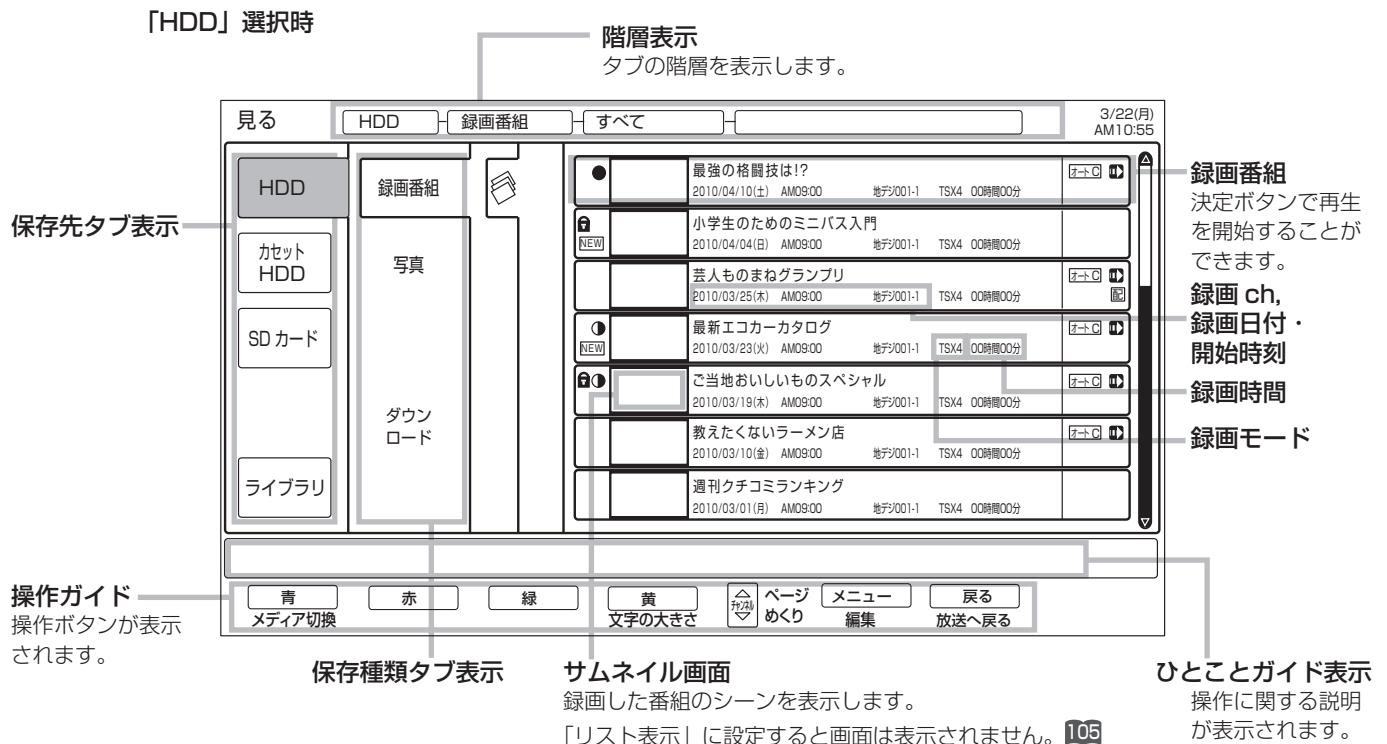
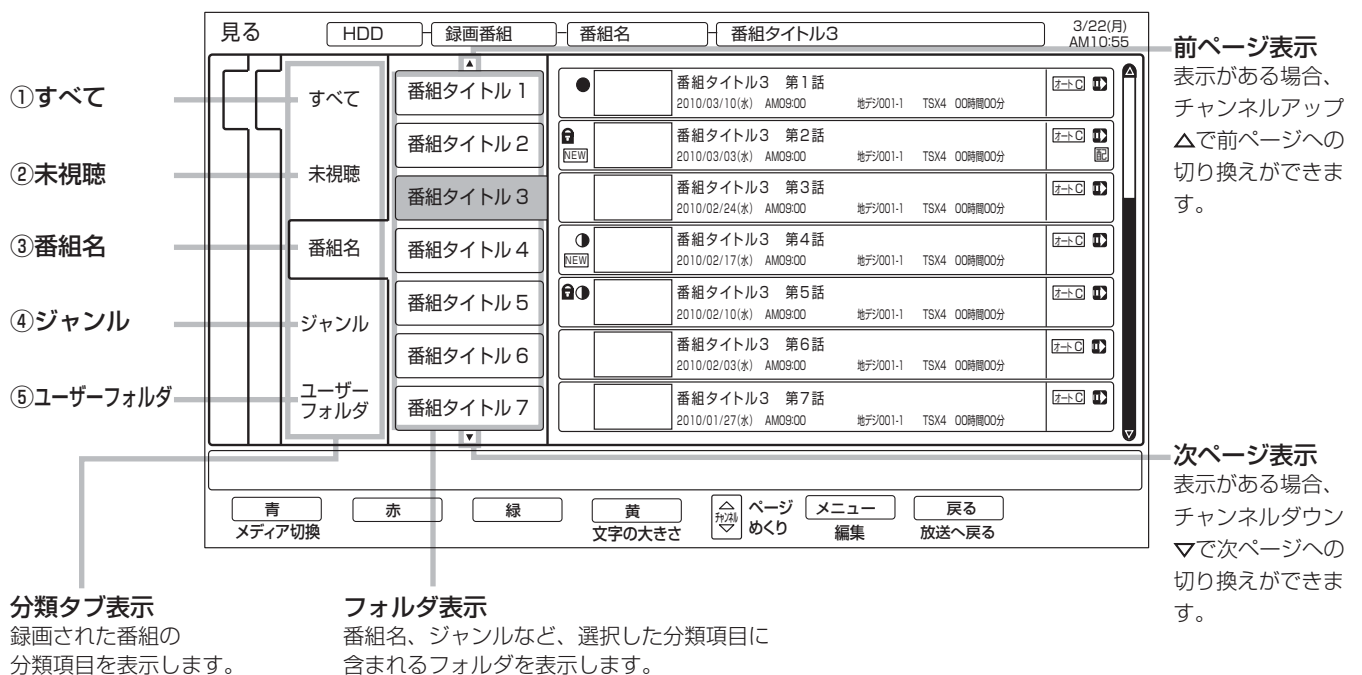
文字を入力する…… 128

■ 入力エリアの表示と操作 …… 128
■ 数字キー方式で文字を入力する …… 129
■ ソフトキーボードで文字を入力する …… 130

録画した番組を見る

録画番組一覧画面について

毎週、毎日放送される連続ドラマなどの番組を HDD に録画した場合や映像コンテンツをダウンロードした場合に、録画した番組やダウンロードコンテンツを自動的にフォルダ分類して表示します。(フォルダ自動整理 ワケ録機能)
連続ドラマなど同じタイトルの番組をフォルダごとに自動分類するので、見たい番組を快適に探し出すことができます。
同じタイトルの番組が２番組になったときに初めてフォルダを作成するので、不要なフォルダで画面が一杯になる心配がありません。
また、番組名だけでなく、ジャンル、ユーザー、未視聴番組など、さまざまな分類方法で検索することもできます。

「HDD」選択時

「HDD」ー「録画番組」ー「番組名」ー「番組名フォルダ」選択時

分類タブについて

①すべて

録画番組またはダウンロードコンテンツをすべて表示します。

②未視聴

録画またはダウンロードしてから一度も見ていない番組は、「未視聴」フォルダに分類されます。

③番組名

録画番組またはダウンロードコンテンツを番組名ごとに分類します。同じ番組名（ドラマ・ドキュメンタリーなど）は同じフォルダで管理されます。スペシャル番組やドラマの第１話などが録画されると、まず「すべて」フォルダで管理され、以降に同じ番組名が２番組以上（ドラマの第２話など）録画されたときに、その番組名のフォルダが自動的に作成され、そこでまとめて管理されます。

④ジャンル

録画番組またはダウンロードコンテンツを番組情報に含まれるジャンル（映画、ドラマ、バラエティ、アニメ、スポーツ、音楽、趣味／教育、ドキュメンタリー、ニュース、ワイドショー、劇場／公演、福祉、その他）ごとに分類します。
同じジャンルの番組は、同じフォルダで管理されます。
どのジャンルにも属さない番組または外部入力からの録画番組は、「その他」フォルダで管理されます。

⑤ユーザーフォルダ

録画番組またはダウンロードコンテンツを個人別に分類します。録画予約するときにユーザーフォルダを選ぶことができます。
必要に応じてフォルダ名を変更 126 したり、フォルダ間で番組を移動 125 したりするなど、さまざまな編集を行うことができます。

マークについて			
NEW	録画した後、一度も再生していない番組	更新	更新録画を設定している番組
🔒	削除ロックされた番組 (削除ロックは 121)	配	DLNA で配信中の番組
◑	録画・ダビング中に処理が異常中止した番組	コピー1 ～ コピー9	ダビング画面でコピー回数（1 ～ 9 回）に残りがある番組
オートC	いいとこジャンプで自動的にチャプターが設定されている番組	コピー⊠	ダビング画面でのコピー禁止番組
マニュアルC	チャプター設定で手動でチャプターが設定されている番組	ムーブ	ダビング画面でのコピーワンス番組
オート・マニュアルC	いいとこジャンプで自動でチャプター設定された番組にチャプター設定で手動でチャプター設定した番組	(サムネイルなしマーク)	録画・ダビング中に処理が異常中止するなどにより、サムネイルが作成できない場合
(本編マーク)	本編自動サーチ機能のチャプターが設定されている番組	●	録画中の番組
不要C	ダビング画面で不要部分が指定されている番組		

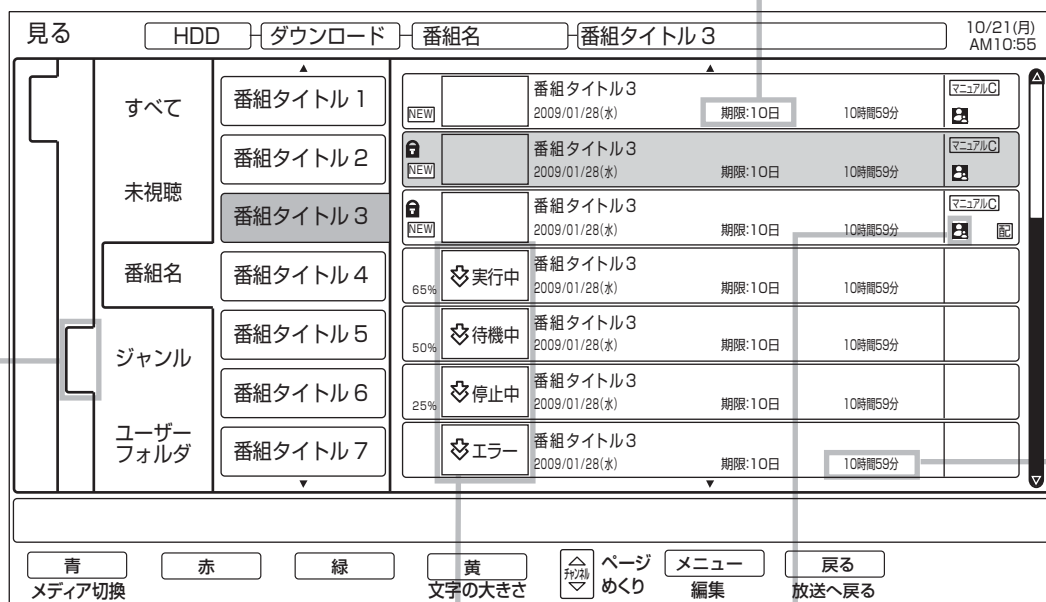
お知らせ

- 分類タブの「すべて」、「未視聴」、「番組名」、「ジャンル」は、フォルダ自動整理（ワケ録）専用です。
番組を録画した場合や映像コンテンツをダウンロードした場合に、自動的にフォルダ分類されます。
ワケ録用フォルダは、フォルダ内の番組やコンテンツを別のフォルダに移動したり、フォルダ名を変更することはできません。
- 「番組名」内の各フォルダは、同じ番組タイトルが 2 つ以上あるときに自動的に作成されます。
番組タイトルを変更すると、「番組名」タブに分類されないことがあります。
番組タイトルを変更したい場合は、「すべて」タブ内の同一番組が同じ番組タイトルになるように設定してください。
番組タイトルの先頭から 8 文字（全角の場合、ただし 字 などの囲み文字は除く）が一致しているときに同じ番組名として分類されます。
- カセット HDD に録画した番組は、分類タブ内の「未視聴」、「番組名」、「ジャンル」は表示されません。
- 分類タブが「すべて」または「未視聴」の場合は、フォルダ表示部にフォルダは表示されません。
- 視聴制限対象のダウンロードコンテンツは、「すべて」にのみ分類されます。

ダウンロードコンテンツ一覧画面について

視聴期限表示
視聴期限のあるコンテンツの場合、期限までの残日数または残時間が表示されます。

「HDD」－「ダウンロード」－「番組名」－「番組フォルダ」選択時

コンテンツ時間表示

ダウンロードコンテンツタブ
ダウンロードしたコンテンツが保存されています。

視聴制限コンテンツ表示
視聴制限の設定が可能なコンテンツを表示します。
視聴制限設定 197 が有効なときは、番組タイトル表示、サムネイル画像表示、再生、ダビング動作が制限されます。

状態表示
コンテンツのダウンロード状態を表示します。
ダウンロードの完了前でも再生することができますが、ダウンロード状態によっては、再生が途中で停止することがあります。
・実行中 (実行中) ：ダウンロード実行中のコンテンツです。
・待機中 (待機中) ：ダウンロード実行中に、録画などの動作と重なったために、ダウンロードが待機状態のコンテンツです。
・停止中 (停止中) ：ユーザー操作によりダウンロードが停止状態または電源が切られたために停止状態のコンテンツです。
・エラー (エラー) ：ダウンロードに失敗したコンテンツです。途中まで再生できる場合があります。

お知らせ

●ダウンロードコンテンツを再生するときは、利用条件などの確認のためにネットワークに接続した状態で行ってください。
●視聴期限のあるコンテンツは、有効期限前の場合や有効期限切れの場合は再生できません。
●パックレンタル内にあるコンテンツの 1 つでも再生した場合は、パック内すべてのコンテンツに視聴期限が適用されます。
●視聴制限付きのコンテンツは、「 視聴制限の設定 」で設定 / 解除ができます。197
●レンタルコンテンツを AV ネットワーク再生する場合は、ダウンロードした機器で一度再生してから行ってください。
●ダウンロードコンテンツは、サムネイルの設定、タイトル編集、チャプター設定、分割およびプレイリストの作成はできません。
フォルダ登録は、ダウンロードタブのユーザーフォルダ内のみで登録できます。他のタブ内のフォルダへは移動できません。
●録画番組画面では、ダウンロードコンテンツのサムネイル表示は静止画になります。また、サムネイル画像がないコンテンツは、マークが表示されます。

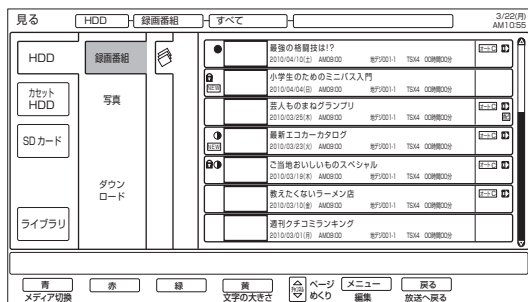
見る一覧画面から選ぶ

録画した番組やダウンロードコンテンツを一覧画面で表示して選択することにより再生することができます。
アクトビラビデオダウンロード型サービスについては、155 を参照ください。

1 見るを押す

見る一覧が表示されます。

2 で、「HDDまたはカセットHDD」－「録画番組またはダウンロード」タブを選択する

録画番組またはダウンロードコンテンツ一覧が表示されます。

● 黄 を押すと、表示文字の大きさ（中←→大）を切り換えることができます。
● 青 ：HDD、カセットHDDなどのメディアを切り換えます。
● チャンネル：ページを切り換えます。（番組が複数ページある場合）

見る一覧の画面配色やサムネイルの表示を変えるには

見る一覧画面で 字幕/メニュー を押し、 で設定する項目を選び、 決定 を押す

設定項目	◎	内容
画面デザイン	マイルドグレー／クールブラック	画面の配色を変えることができます。お好みに合わせ設定します。お買い上げ時は、「マイルドグレー」に設定されています。
サムネイル表示／リスト表示	–	サムネイル表示またはリスト表示に切り換えることができます。

録画番組と同じ時間帯を毎週予約するには

毎週予約したい録画番組を選択してから 字幕/メニュー を押し、 で「予約設定」を選び、決定を押す

● 番組を予約する 94 の手順で予約設定を行います。
● ダウンロードタブ内のコンテンツは、「予約設定」を選択できません。

3 で番組を選び、決定を押す

選択した番組の再生を開始します。

●リジューム設定を「する」に設定している場合は、前回再生を停止した場面から再生します。229

4 再生を停止するには、■停止を押す

停止マークが表示されます。

お知らせ

●録画番組を再生中に、放送チャンネルへの切り換えはできません。
●放送を視聴中にリモコンの再生ボタンで録画した番組を再生することができます。この場合、最後に再生した番組が再生されます。
●番組録画中にも再生することができます。録画と再生を同時に行っている場合は、停止ボタンを押すと再生が停止します。
●見る一覧、番組表 77 を表示しているときは、再生操作はできません 。
●再生中に見るを押して、見る一覧を表示することができます。この場合、再生は停止します。
●見る一覧の文字の大きさを変更すると、番組検索、予約一覧、予約設定の文字の大きさも反映されます。

録画した番組を見る（つづき）

プレイリストから選ぶ

お好みのシーンやジャンルの番組を集めたプレイリストから見たい番組を再生できます。

1 見るを押す

見る一覧が表示されます。102

2 で「HDDまたはカセットHDD」ー「録画番組」タブを選択する

3 で「すべて」または「ユーザーフォルダ」を選び、字幕/メニューを押す

4 で「プレイリスト」を選び、決定を押す

プレイリスト一覧画面が表示されます。

録画番組に戻すとき

字幕/メニューを押す

で「録画番組」を選び、決定を押す

5 でプレイリストを選び、決定を押す

選択したプレイリストの再生を開始します。

ライブラリ情報を見る

今までにカセットHDDスロットに挿入したことのあるカセットHDDに記録されている内容をリスト一覧表示することができます。

1 見るを押す

見る一覧が表示されます。102

2 で「ライブラリ」を選択し、決定を押す

3 **ライブラリを削除するには**

で削除するカセットHDD「カセットHDD*」を選択し、赤を押す

＊：ライブラリ番号

4 で「はい」を選び、決定を押す

録画番組表示に戻ります。

お知らせ

- ライブラリ表示はリスト表示のみ可能です。
- ライブラリとして保存できるのは、20個のカセットHDDまでです。20個を超えた場合は、古いライブラリから削除されます。
- 本体側HDDはライブラリ表示はできません。
- ライブラリ登録を「する」に設定している場合にカセットHDDの内容を記録できます。229

いいとこジャンプで場面を探す（オートチャプター機能）

録画した番組に自動的にチャプターを設定し、音楽番組の楽曲の頭出しやドラマ本編のスムーズな視聴ができます。

準　備

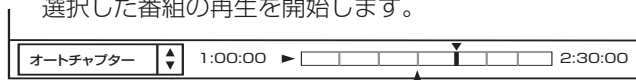
「HDD/ カセット HDD（ハードディスク）を設定する」で「オートチャプター登録」を「する」に設定する。229

1 見るを押す

見る一覧が表示されます。102

2 ◎で「HDD またはカセット HDD」－「録画番組」タブを選択する

3 ◎で オートC / オート・マニュアルC / ▮▶（本編自動サーチマーク）マークの付いている番組を選び、決定を押す

選択した番組の再生を開始します。

切換ガイド表示
チャプターが設定されているときに表示されます。

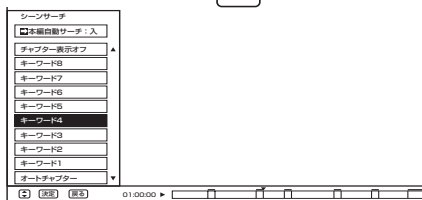
「オートチャプター登録」で設定されたチャプターポイント

|◀◀または▶▶|でチャプターポイントを頭出し再生できます。

キーワードリストからキーワードを選択するには（シーンサーチ機能）

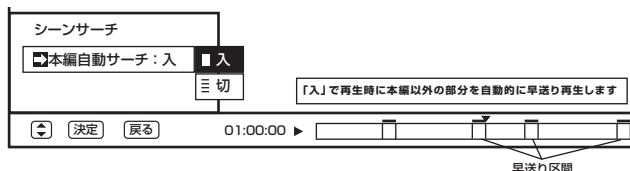
◎でキーワードリストから「キーワード」を選び、決定を押す

再生バーが消えているときは、画面表示を押し再生バーを表示します

シーンサーチ
本編自動サーチ：入
チャプター表示オフ
キーワード8
キーワード7
キーワード6
キーワード5
キーワード4
キーワード3
キーワード2
キーワード1
オートチャプター
01:00:00 ▶

- 「ニュース」「バラエティ」「音楽」「野球」「サッカー」などの番組で自動的にキーワードが登録されます。新しいキーワードを任意に登録することはできません。
- 「オートチャプター」を選択すると、ドラマなどの本編の頭出しができます。
- マニュアルでチャプター設定を行うと、キーワードリストに「マニュアルチャプター」が登録されます。
- 「チャプター表示オフ」を選択すると、チャプターポイントを表示しません。

ドラマなどの本編を自動サーチするには（本編自動サーチ機能）

① ◎でキーワードリストから「本編自動サーチ」を選び、◎ / 決定 を押す

② ◎で「入」を選んで 決定 を押す

- 「入」にすると、再生時に本編以外の部分を自動的に早送りしながら再生します。
- サーチ動作中は、「本編自動サーチ中」のメッセージが 表示されます。 ▮▶ 本編自動サーチ中
- 本機能を使用しないときは、「切」に設定します。

画像を見ながら場面を探す（タイムナビ）

再生中に見たいシーンの時間を選び、ジャンプして再生することができます。

1 番組再生中に、字幕/メニューを押す

メニュー画面が表示されます。

2 ◎で「タイムナビ」を選び、決定を押す

タイムナビ画面が表示され一時停止になります。

3 ◎を押し、お好みの再生位置を選ぶ

約 1 分単位で再生位置が移動します。

- 押し続けると、移動量が 1 分から 5 分に切り換わります。
- 戻るを押すと、最初の位置に戻って再生を開始します。

4 決定を押す

再生が開始されます。

お知らせ

いいとこジャンプ（オートチャプター機能）について

- 字幕放送のあるデジタル放送の録画番組に対して、日立独自のシーン解析アルゴリズムにより自動でチャプターを設定する機能です。
- 番組内容により正しく動作しないことがあります。
- 録画中の番組を再生した場合は、いいとこジャンプを操作することはできません。
- 本機でいいとこジャンプが設定された録画番組を他の外部機器で再生した場合、いいとこジャンプは操作することができません。
- オートチャプター登録された番組をモード変換ダビングした場合は、オートチャプター設定は無効になります。

録画した番組を見る（つづき）

番組を録画しながら再生する（追いかけ再生）

録画中の番組を同時に再生することができます。再生中は早送り、スロー再生などの操作ができます。

1 見るを押す

見る一覧が表示されます。102

2 で、「HDDまたはカセットHDD」－「録画番組」タブを選択し、で録画中マーク(●)の付いている番組を選び 決定 を押す

録画中の番組の先頭から再生が始まります。
再生中は早送り、スロー再生などの操作ができます。

3 再生を停止するには

■停止を押す

録画は継続されます。

お知らせ

- 早送り再生で録画しているシーンに近づくと、再生は一時停止になります。何も操作しないと約1分後に（液晶テレビの場合は約10分後）一時停止が解除され、再生が始まります。
- 録画している放送は番組ごとに分割されます。追いかけ再生は分割された番組の範囲内で操作が可能です。

再生中に2画面を楽しむ

再生中に同時に放送中の番組をお楽しみになりたいときに便利な機能です。

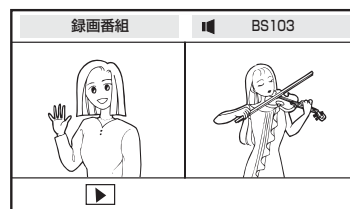
1 再生中に 2画面 を押す

再生中の番組と放送中の番組が2画面表示されます。

2 画面切り換え

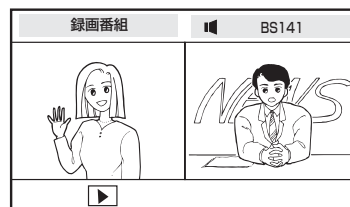
で左画面と右画面を切り換える

表示が選ばれた画面を表示します。

再生画面の選択中は、0.8/1.3倍再生､スロー再生、コマ送りはできません。

再生中の2画面表示例

3 チャンネル切り換え

表示が放送番組画面のとき、でチャンネルを切り換える

再生画面は、チャンネル切り換えできません。

4 番組説明を表示したり設定を変更するには

字幕メニューを押し、で設定したい項目を選び、決定を押す

サブ設定項目(※)がある場合は、でサブ設定項目を選び、／決定を押す

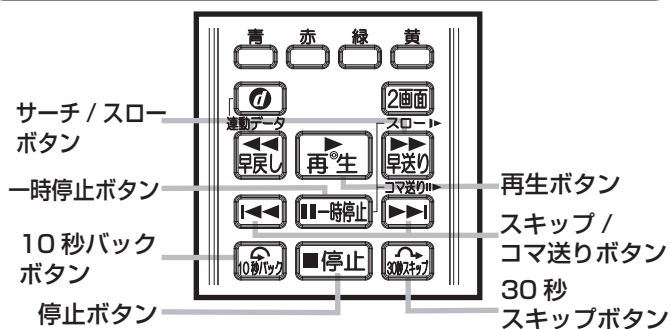
設定項目		◎	内容
番組説明		－	番組説明画面が表示されます。78
ヘッドホン設定	ﾍｯﾄﾞﾎﾝﾓｰﾄﾞ※	1/2	設定の詳細については、186をご覧ください。
	ﾍｯﾄﾞﾎﾝ音量※	0～60	

5 戻る を押す

1画面となって2画面を終了します。

お知らせ

- 再生画面ではチャンネル切り換えができません。
- 再生中の2画面は字幕を表示することができません。
- 2画面表示で再生を停止すると、右側の画面が1画面表示されます。
- いろいろな再生 109 中に表示を1画面から2画面に切り換えた場合、および2画面から1画面に切り換えた場合は、再生画面は通常再生になります。

いろいろな再生のしかた

ある場面を止めて見る

再生中に、［一時停止］を押す

●［一時停止］または［再生］を押すと再生に戻ります。
●一時停止が約 10 分間つづくと、自動的に再生に戻ります。（液晶テレビ）
一時停止が約 1 分間つづくと、自動的に再生に戻ります。（プラズマテレビ）

ゆっくり再生

再生中に、［再生］を押す

●約 0.8 倍速のスピードで再生できます。
●もう一度［再生］を押すと通常の再生に戻ります。

早送り再生

再生中に、［早送り］を押す

押すごとに、× 1.3 →× 2 →× 10 →× 30 → ×60 の順に速さを切り換えることができます。

スロー再生で見る

一時停止中に、［早送り］を押す

押すごとに、1/16 → 1/8 → 1/2 の順に速さを切り換えることができます。

早戻し再生

再生中または一時停止中に、［早戻し］を押す

押すごとに、× 2 →× 10 →× 30 →× 60 の順に速さを切り換えることができます。

コマ送りして見る

一時停止中に、［▶▶|］を押す

押すごとにコマ送りします。

チャプターを頭出しして見る

再生中に、［▶▶|］または［|◀◀］を押す

●チャプタースキップ［▶▶|］：次のチャプターの先頭から再生します。
次のチャプターがない場合は番組の最後にスキップし、一時停止（約 10 秒間）します。
●チャプタースキップ［|◀◀］：再生中のチャプターの先頭から再生します。
チャプターが設定されていない場合は番組の先頭から再生します。

すこしスキップして見る (30 秒スキップ)

再生中、1.3 倍速再生中またはゆっくり再生中に、［30秒スキップ］を押す

押すごとに、約 30 秒スキップした場面から再生します。

すこし戻して見る (10 秒バック)

再生中、1.3 倍速再生中またはゆっくり再生中に、［10秒バック］を押す

押すごとに、約 10 秒戻って再生します。

お知らせ

●逆方向のスロー再生はできません。
● 1.3 倍速再生またはゆっくり再生以外のモードでは音声は出力されません。
●録画した番組によっては、まれに「サーチ」などが正常に動作しない場合があります。
●逆方向のコマ送りはできません。
● 30 秒スキップ /10 秒バック動作後の再生速度は、通常の再生になります。
● HDD またはカセット HDD に録画中や AV ネットワークサーバー160によるコンテンツ配信中に、録画番組の再生を同時に行い、早送り再生または早戻し再生を行った場合、サーチの速度が遅くなる場合があります。
録画処理やサーバー配信処理を優先させるためで、故障ではありません。
● TSX4/TSX8/TSX24 でカセット HDD に録画した番組は、日立 UT770/800 シリーズおよび 03/035/05 シリーズ以外の機種では再生できません。

録画した番組を編集する

録画番組を 2 つに分ける（番組分割）

録画番組をお好みの場所で分割することができます。

1 見るを押す

見る一覧が表示されます。102

2 ◎で「HDD またはカセット HDD」ー「録画番組」タブを選択する

3 ◎で番組を選び、字幕メニューを押す

4 ◎で「各種編集」-「分割」を選び、決定を押す

各種編集 → サムネイル設定 / タイトル名変更 / チャプター設定 / 分割

番組分割画面が表示されます。

5 お好みの場面を選び、一時停止を押す

早送り、早戻し、一時停止、▶▶| などのボタンを使ってお好みの場面を選びます。

6 決定を押す

番組分割確認メッセージが表示されます。

7 ◎で「はい」を選び、決定を押す

一時停止した場面で録画番組が 2 分割されます。

お好みの場面をサムネイルに設定する

録画した番組のお好みのシーンを選び、サムネイルに設定することができます。

1 見るを押す

見る一覧が表示されます。102

2 ◎で「HDD またはカセット HDD」ー「録画番組」タブを選択する

3 ◎で番組を選び、字幕メニューを押す

4 ◎で「各種編集」-「サムネイル設定」を選び、決定を押す

各種編集 → サムネイル設定 / タイトル名変更 / チャプター設定 / 分割

サムネイル設定画面が表示されます。

5 再生を押す

早送り、早戻し、一時停止、▶▶| などのボタンを使ってお好みの場面を選びます。

6 決定を押す

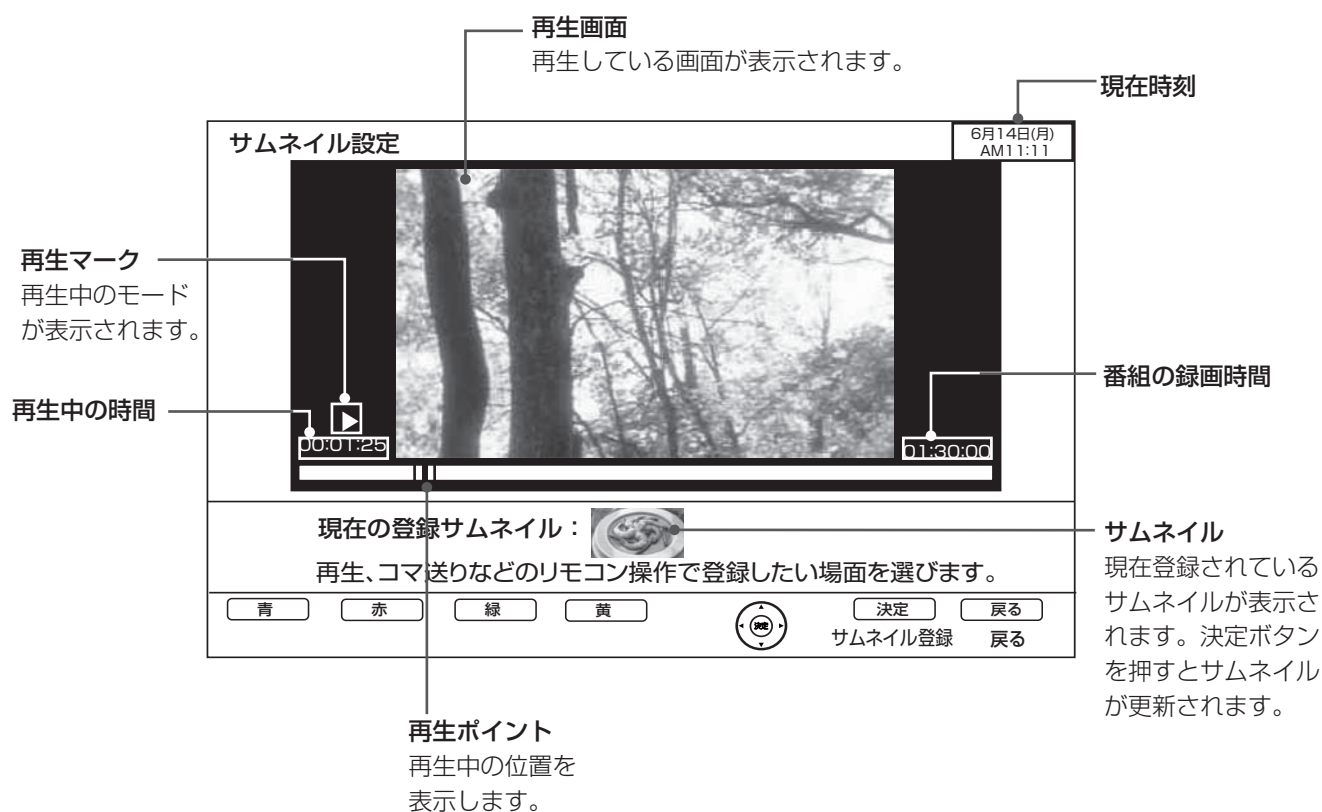
新しいサムネイルが設定されます。

7 戻るを押す

サムネイル設定を終了します。

お知らせ

- 「分割中です」のメッセージが出ているときは、AC 電源プラグを抜かないでください。
- 分割する場面によっては、分割される場所がずれる場合があります。
- 再生の開始位置から 15 秒未満または終了位置から 15 秒未満の場所では番組分割できません。
- 分割された 2 つの録画番組のタイトルは同じタイトルになります。
- 15 分以内に予約録画が始まる登録がある場合は、番組分割はできません。
- チャプターポイントの直前で分割した場合、そのチャプターポイントのサムネイルが表示されない場合があります。
- すでに 999 個の録画番組がある場合、番組分割をすることはできません。
- 一度録画番組の分割を行うと、分割前の状態に戻すことはできません。

サムネイル設定画面について

録画した番組を編集する（つづき）

チャプターを設定する

チャプターを設定することにより、再生中にチャプタースキップボタン（▶▶I、I◀◀）を押してチャプターポイントから再生することができます。

1 見るを押す

見る一覧が表示されます。102

2 ◎で「HDD またはカセット HDD」ー「録画番組」タブを選択する。

3 ◎で番組を選び、字幕メニューを押す

4 ◎で「各種編集」-「チャプター設定」を選び、決定を押す

チャプター編集画面が表示されます。

	サムネイル設定
	タイトル名変更
各種編集	チャプター設定
	分割

5 お好みの場面を選び、一時停止を押す

再生、早送り、早戻し、一時停止、▶▶Iなどのボタンを使ってお好みの場面を選びます。

6 決定を押す

一時停止した場面がチャプターポイントとして登録されます。

●チャプターの開始場面が表示されます。
●再生中に決定を押してもチャプターポイントを登録することができます。

チャプターポイントを削除するとき

◎でチャプターポイントを選び、赤を押す

7 5、6の操作を繰り返して、必要なチャプターポイントの登録を行う

8 戻るを押す

チャプター設定を終了します。

お知らせ

●一つの番組で最大 255 個、チャプターを設定できます。
●本機では、録画番組の結合はできません。
●チャプターポイントと次のチャプターポイントとの間隔は 5 秒以上必要です。チャプターポイントの間隔が 5 秒以上ない場合は、チャプターポイントを設定することはできません 。
●オートチャプターが入っている番組にチャプター設定した場合は、キーワードリストに「 マニュアルチャプター 」が追加されます。

チャプター設定画面について

録画した番組を編集する（つづき）

録画した番組のタイトルを変更する

録画した番組のタイトルを変更することができます。

1 **［見る］を押す**

見る一覧が表示されます。102

2 **◎で「HDD またはカセット HDD」ー「録画番組」タブを選択する**

3 **◎でタイトル名を変更したい番組を選び、［字幕メニュー］を押す**

4 **◎で「各種編集」-「タイトル名変更」を選び、（決定）を押す**

タイトル名変更画面が表示されます。

各種編集
サムネイル設定
タイトル名変更
チャプター設定
分割

5 **リモコンでタイトルを入力する**

文字入力については 128 をご覧ください。

［赤］を押すと入力方法を切り換えることができます。128

6 **タイトルが確定したら（決定）を押す**
（数字キー方式の場合）

新しいタイトルが番組一覧に表示されます。

プレイリストを作成、編集する

録画した番組からお好みのシーンを集めたプレイリストを作ることができます。
番組全体はもちろん、チャプターもプレイリストに登録できるので、お好みのシーンやジャンルの番組をお好きな順序で楽しむことができます。

1 **［見る］を押す**

見る一覧が表示されます。102

2 **◎で「HDD またはカセット HDD」ー「録画番組」タブを選択する**

3 **◎で「すべて」または「ユーザーフォルダ」を選び、［字幕メニュー］を押す**

4 **◎で「プレイリスト」を選び、（決定）を押す**

プレイリスト画面が表示されます。

5 **◎で編集したいプレイリストを選び、［黄］を押す**

プレイリスト編集画面が表示されます。

新規にプレイリストを作成したい場合は、［緑］を押します。

プレイリストを削除したい場合は、［赤］を押します。

プレイリスト編集画面が表示されます。

お知らせ

プレイリストを消去しても、元の番組およびチャプターは削除されません。プレイリストに登録されている元の番組、またはチャプターを消去するとプレイリストからも消去されます。

6 (◎)で選択元のタイトル / チャプターを選び、(決定)を押す

作成プレイリストに挿入する場所を示すカーソルが表示されます。

[黄]を押すと、タイトル表示またはチャプター表示に切り換えることができます。

●チャプター設定を行っている選択元の番組はCマークが表示されます。

7 (◎)で作成プレイリストのタイトル / チャプターを入れる場所を選び、(決定)を押す

8 タイトル / チャプターを削除するには

(◎)で作成プレイリストのタイトル / チャプターを選び、[赤]を押す

9 プレイリストを保存する場合は、[青]または(戻る)を押す

プレイリスト一覧に戻ります。

録画した番組をダビングする

ダビングする

内蔵 HDD に録画した番組やダビング可能なダウンロードコンテンツをスロット側カセット HDD にダビング（コピー / ムーブ）したり、ＡＶネットワークに接続されたＡＶネットワークダビング対応機器にダビング（コピー / ムーブ）することができます。

準　備

ＡＶネットワーク接続機器へダビング（コピー / ムーブ）するとき
①本機とＡＶネットワークダビング対応機器を LAN で接続する。158
②ＡＶネットワークを起動し、サーバー機器一覧に対応機器が表示されることを確認する。165

1 見るを押す

見る一覧が表示されます。102

2 ◎で「HDD またはカセット HDD」－「録画番組またはダウンロード」タブを選択する

3 ◎で番組またはフォルダを選び、字幕メニューを押す

●フォルダ内のすべての録画番組をダビングする場合は、「フォルダ」を選択します。

4 ◎で「ダビング」を選び、決定を押す

ダビング画面が表示されます。

5 ◎で「ダビング先」を選び、決定を押す

設定項目	内容
HDD	内蔵 HDD にダビングするときに選択します。 ダビングするフォルダの指定ができます。
カセット HDD	カセット HDD にダビングするときに選択します。 ダビングするフォルダの指定ができます。 スロットにカセット HDD が入っていない場合は選択できません。
外部アナログ機器	デジタル放送 / 録画番組出力端子から外部アナログ機器へダビングするときに選択します。
AV ネットワーク接続機器	AV ネットワークに接続された AV ネットワークダビング対応機器を選択します。AV ネットワークダビングに対応していない機器の場合は選択できません。

●ダビング先として選択できない場合は、グレー表示となります。
●フォルダダビングの場合は、「AV ネットワーク接続機器」の選択はできません。

6 ◎で「ダビング方法」を選び、決定を押す

設定項目	内容
そのままダビング	そのままの画質モードでダビングします。
モード変換ダビング	画質モードを変換してダビングします。ダビング先が外部アナログ機器や AV ネットワーク接続機器の場合は選択できません。
不要部分削除ダビング	不要部分を削除してダビングします。ダビング先が AV ネットワーク接続機器の場合は選択できません。

●ダビング方法として選択できない場合は、グレー表示となります。
●ダビングする番組によっては「ダビング方法」は選択できません。

7 ◎でダビングする番組を選び、決定を押す

コピー回数が残っている番組などをムーブ（移動）するときは青を押します。
「モード変換ダビング」または「不要部分削除ダビング」を選択しているときは、番組を選択するとそれぞれ「ダビングモード選択画面」または「不要部分指定画面」が表示されます。

コピー回数表示（ コピー1 、 ムーブ ）

· コピー回数がある場合は コピー1 ～ コピー9 のアイコンを表示します。
· コピー回数が 0 回またはコピーワンス（1 回録画可能）番組の時は ムーブ のアイコンになります。
· コピー禁止の番組は、 コピー✕ のアイコンを表示します。

●設定した番組に ✓ マークが表示され、薄黄色で表示されます。
●設定した番組を解除するには、設定されている番組を選んで決定を押します。
●フォルダダビングの場合は、番組の選択はできません。
● AV ネットワーク接続機器へダビングする場合は、選択できる番組数は最大 10 番組です。

8 そのままダビングする場合

で「ダビング開始」を選び、決定を押す

確認画面が表示されます。

内容を確認して、決定を押すとダビングを開始します。

●ダビング中は、画面表示を押すと進行度が表示されます。

モード変換ダビングする場合

① **で「ダビングモード」を選び、決定を押す**

② **で「ダビング開始」を選び、決定を押す**

不要部分削除ダビングする場合

① **不要の場面を選び、一時停止を押して、決定を押す**

再生、早送り、早戻し、一時停止、などのボタンを使ってお好みの場面を選びます。

●事前にチャプター設定 112 でチャプターポイント設定を行うこともできます。

② **で不要部分のチャプター開始場面を選び、**

 を押す

再度 黄 を押すと指定が解除されます。

設定が終了したら、戻るを押します。

●複数の番組を指定するときは、7 で番組を選択します。

③ **で「ダビング開始」を選び、決定を押す**

不要指定チャプター

不要指定チャプター開始場面

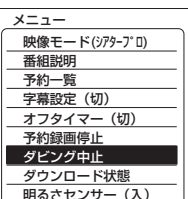
9 ダビングを中止するには

ダビング中に字幕/メニューを押し、で「ダビング中止」を選び、決定を押す

メニュー
映像モード(シアタープロ)
番組説明
予約一覧
字幕設定（切）
オフタイマー（切）
予約録画停止
ダビング中止
ダウンロード状態
明るさセンサー（入）

●ムーブ（移動）モードでは、番組の途中でダビングを中止することはできません。

●複数の番組をムーブ（移動）モードでダビングしている場合は、次の番組のダビングが中止されます。

（次ページにつづく）

お知らせ

ダビングモードについて

●ダビングモードは、ダビング元の録画モードと同じか、または録画モードを変更してダビング（モード変換ダビング）することができます。ただし、低画質モードから高画質モードへのダビングはできません。

● TSE から TSX4 へのダビングは、解像度が 1440×1080 から 1920 × 1080 にアップするためダビングできません。

●モード変換ダビングまたは不要部分の指定があるダビングは、等速ダビングになります。

●モード変換ダビングをする場合、チャプター設定は引き継がれません。

●外部の録画機器で録画されたカセット HDD の番組を本機でモード変換ダビングまたは不要部分の指定のあるダビングをする場合、記録されたデータの記録レートが高い場合に、ダビングしたあとの再生画面にブロックノイズが発生することがあります。

●不要部分の指定をしてダビングしたものは、本機とは別の機器で再生した場合に、繋ぎ目にノイズが出ることがあります。

●不要部分削除ダビングを実施したことのある番組は、モード変換ダビングを行うことはできません。

● TS モード以外で録画され、ダビングモードを変更してダビング（モード変換ダビング）された番組は、本機の AV ネットワークサーバー機能 160 により、相手機器で再生を行った場合、機器によっては映像や音声が途切れることがあります。

フォルダのダビングについて

●「フォルダ」を選択した場合は、ダビング先がHDD/カセット HDD のときは、フォルダごとのダビングを行います。

●「ダビング方法」の選択はできません。

●フォルダ内に削除ロックが設定されている番組がある場合、フォルダのダビングはできません。

番組の選択について

コピー回数が 0 回またはコピーワンス（1 回録画可能）の番組に対してコピーとして選択してもムーブ（移動）になります。

ダビング先について

●セキュア非対応のカセット HDD は、コピーフリーの外部入力信号、コピーフリー（コピー制限なし）のデジタル放送のみダビング可能です。コピーワンス（1 回録画可能）やダビング 10 のデジタル放送はダビングできません。セキュア対応カセット HDD を推奨します。

●カセット HDD を使用したダビング中は、カセット HDD を抜かないでください。カセット HDD の録画番組が損なわれる場合があります。

A Vネットワーク接続機器へのダビングについて

● AV ネットワーク接続機器へダビングする場合、コンテンツによってはダビングできない場合があります。

● AV ネットワーク接続機器によっては、ダビングできない場合があります。

外部アナログ機器へのダビングについて

●ダビング先に「外部アナログ機器」を選択すると、デジタル放送 / 録画番組出力端子からダビングコンテンツの映像・音声を出力します。

●ダビング開始に合わせて映像・音声が出力されます。ダビング開始前に外部録画機器の準備を完了してください。

●「入力自動録画」を「する」に設定しているときは、ダビング開始されるまで、映像・音声は出力されません。 201

●字幕付き番組を字幕付きで録画したい場合は、メニュー「字幕設定」を「入」にしてダビングしてください。 86

ダビングする（つづき）

お知らせ

ダビング 10 について

本機の HDD(*1) に録画されたダビング 10 のデジタル放送番組は、カセット HDD または AV ネットワークダビング対応機器へ 10 回までのダビング（9回コピー＋1回ムーブ）が可能です。ただし、ムーブ（移動）した場合は、本機の HDD から当該番組は、自動的に消去されます。
本機の HDD に録画した番組を再生しながらデジタル放送 / 録画番組出力端子からアナログ接続経由でデジタル録画機器へ録画するときは、ダビング (コピー) 回数の制限はありませんが、コピーワンス (1 回録画可能) の録画となりますので、ダビング（コピー）した番組の再ダビング（コピー）はできません。
また、デジタル放送番組を直接デジタル放送 / 録画番組出力端子からアナログ接続経由でデジタル録画機器へ録画する場合は、コピーワンス（1 回録画可能）の録画となります

*1：ダビング 10 は、内蔵ハードディスク(HDD)に録画されたデジタル放送番組のみに適用されます。リムーバブルハードディスク（カセット HDD）に直接録画した場合は、コピーワンス（1 回録画可能）の録画となります。

ダウンロードコンテンツのダビングについて

●ダビング可能なコンテンツをダビングするときは、「モード変換ダビング」、「不要部分指定ダビング」および「ムーブ（移動）」はできません。また、コンテンツによってはダビング回数に制限があります。ダビング先を HDD にした場合は、ダビングしたコンテンツは HDD タブ内に表示され、ダビング回数は 1 回とカウントされます。
●ダビングしたコンテンツは、裏番組チェック画面では画像は表示されません。
●ダビングしたコンテンツは、「モード変換ダビング」、「不要部分指定ダビング」はできません。
●チャプターポイントが設定されているコンテンツをダビングした場合には、チャプターポイントがずれることがあります。
●カセット HDD にダビングしたコンテンツは、日立 UT770/800 シリーズおよび 03/035/05 シリーズ以外 (01、02、UT700 シリーズ、IV-R1000) では再生できません。
●カセット HDD にダビングしたコンテンツを日立 01 シリーズ（P50-XR01、L37-XR01）などで i.LINK 端子からムーブ（移動）すると、コンテンツが消去されます。また、ムーブ（移動）先でも再生はできません。

AV ネットワークダビング対応機器について

●動作確認できている AV ネットワークダビング対応機器の情報については、下記 URL を参照ください。
http://av.hitachi.co.jp/tv/support/check/index.html

お知らせ

●ムーブ（移動）とは？
著作権保護により、コピーワンス (1 回録画可能) やダビング 10 のデジタル録画番組を、HDD またはカセット HDD に移すことをムーブ（移動）といいます。この場合、元の録画番組は消去されます。
●ダビング中は、AC 電源プラグを抜かないでください。HDD またはカセット HDD の録画内容が損なわれる場合があります。電源を切る場合は、リモコンで切ってください。
●ダビング中に選局操作を行うことで、放送番組を視聴することができます。アナログ外部機器へのダビング中は再生ボタンにより、ダビング画面へ戻ります。
●ダビング中に予約録画の開始時刻になった場合、予約録画がキャンセルされ、予約録画は実行されません。
●ダビング時に、不要部分の指定が有効になります。ムーブ（移動）の場合は、指定した不要部分も HDD から消去されます。
●ダビング中は、インターネット、AV ネットワークサーバー、AV ネットワーク機能をご利用になれません。
●**ダビング中に本機の不具合等により、ダビングが正常にできなかった場合の内容 (データ) の補償や損失、直接、間接の損害について、当社は一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。**
●カセット HDD に直接録画した番組や HDD からカセット HDD にダビング（コピー）した番組は、HDD へ再ダビング（コピー）することはできません。
●コピー回数が残っている番組をカセット HDD へ「ムーブとして選択」すると、本機の HDD から当該番組は自動的に消去され、ムーブ（移動）した当該番組のコピー回数はなくなります。
●デジタル放送番組の全てがダビング 10 になるわけではありません。
●セキュア非対応のカセット HDD は、コピーワンス（1 回録画可能）やダビング 10 のデジタル放送番組はダビングできません。
●私的目的で録画したものでも、著作権者等に無断で、販売したり、インターネットで公衆に送信すると著作権侵害となります。

写真・ビデオを見る

写真を見る

準　備

SD メモリーカードをメモリー挿入口に入れます。69

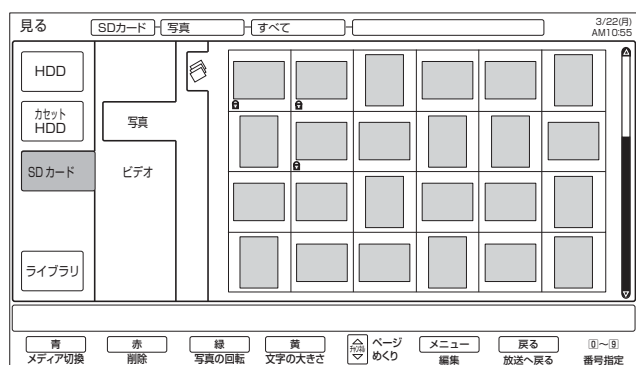
静止画像データは、HDD に保存しておくこともできます。（SD メモリーカードから静止画像を取り込む 122）

デジタルカメラで SD メモリーカードに記録した静止画像または HDD に保存した静止画像を再生して、テレビ画面でご覧になることができます。表示できる画像データは、DCF 規格の JPEG ファイルフォーマット画像データです。

1 見る を押す

見る一覧が表示されます。102

2 ◎で、「HDD」－「写真」または「SD カード」－「写真」タブを選択する

サムネイル画面が表示されます。

3 ◎で画像を選び、決定を押す

選択した画像を全画面表示します。
サムネイル表示に戻すときは、戻るを押します。

- チャンネル▲▼：ページを切り換えます。（画像が複数ページある場合）
- 緑：ボタンを押すごとに９０度ずつ時計周りに回転します。
- 赤：HDD に保存している静止画像を削除することができます。
- 黄：ボタンを押すと、文字の大きさ（中←→大）を切り換えることができます。（サムネイル画面の大きさは変わりません）
- 数字ボタン（1－10）：数字ボタンで１～３桁の数字を入力すると、指定したサムネイルを選択することができます。

（例）50 枚目→ 5、10
　　125 枚目→ 1、2、5

- 字幕メニュー：全画面表示にしているときに映像設定ができます。182

表示順序を変更するには（HDD に保存した静止画像の場合）

画像を選択してから字幕メニューを押し、◎で「時間順表示」または「タイトル順表示」を選び、決定を押す

お知らせ

- 本機は、最大約 1200 万画素までの写真データの表示を確認していますが、12Mbyte を超えるファイルサイズの写真データは、表示できないことがあります。
- 表示できる画像データは、HDD は 9,999 個、SD カードは 999 個まででです。
- DCF(Design rule for Camera Filesystem) とは、デジタルカメラの統一フォーマットとして制定された画像ファイルフォーマットです。DCF 対応のデジタル機器では、相互に画像ファイルを利用することができます。
- サムネイルがない画像データはサムネイルが表示されません。
- パソコンなどで編集した画像データや画像データの種類によっては表示されないことがあります。
- 大切なデータは、バックアップを取って置くことをおすすめします。
- 本機能を私的な目的以外でご利用にならないでください。著作権法上違反になる場合があります。

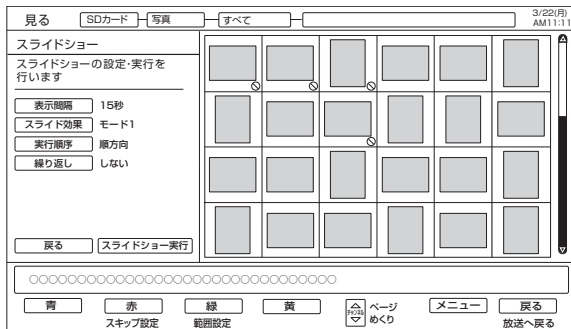
写真・ビデオを見る（つづき）

スライドショーを表示する

画像データを自動的に切り換えて表示することができます。

写真を見る 119 を表示させ、スライドショーを開始したいサムネイルを◎または数字ボタンで選びます。

1 字幕メニューを押し、「スライドショー」を選び、決定を押す

スライドショー設定画面が表示されます。

2 ◎で設定したい項目を選び、決定を押し、◎で設定する

設定が終了したら決定を押す

設定項目	◎	内　容
表示間隔（秒）	5～60(5秒間隔)	画像を表示し終わってから次の画像を表示し始めるまでの時間を指定することができます。
スライド効果	フェード／クロス／スライド／ターン／セピア／モノクロ	写真の切り替わり時の効果を設定できます。
実行順序	順方向 / 逆方向	サムネイルに表示されている番号が大きくなる方向に切り換えるときは、順方向に設定します。
繰り返し	する / しない	「する」に設定すると、最後の画像データを表示した後は、自動的に最初の画像データに戻って表示が続けられます。

スライドショーの範囲を指定するには

① 緑 を押す。
② ◎で範囲の始めを選び、決定を押す。
③ ◎で範囲の終わりを選び、決定を押す。

スライドショーで表示しないようにするには（スキップ設定）

◎でスキップしたい画像を選び、赤 を押す

スキップ設定する画像に⃠マークが表示されます。
スキップ設定を解除するには、設定されている画像を選んで 赤 を押します。

3 ◎で「スライドショー実行」選び、決定を押す

スライドショー（自動再生）が開始されます。

●スライドショー表示中に決定を押すと、スライドショーを一時的に停止することができます。
もう一度決定を押すと、スライドショーを再開します。
また、一時停止が 30 秒を超えると自動的にスライドショーを再開します。

4 戻るを押す

スライドショーを終了し写真を見る画面に戻ります。

お知らせ

● 緑 で設定した表示する範囲の指定は、スライドショーを終了すると解除されます。
●スキップと回転の設定内容は、記録されている内容が異なる SD メモリーカードを挿入するまで保存されます。

デジタルハイビジョンビデオカメラの動画を見る

準　　備

SD メモリーカードをメモリー挿入口に入れます。69

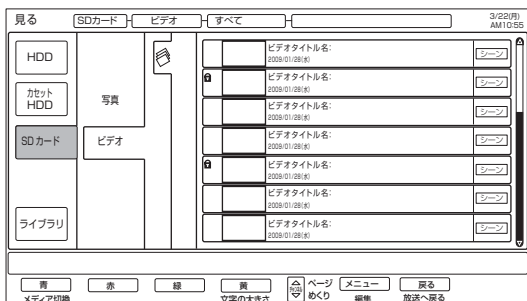
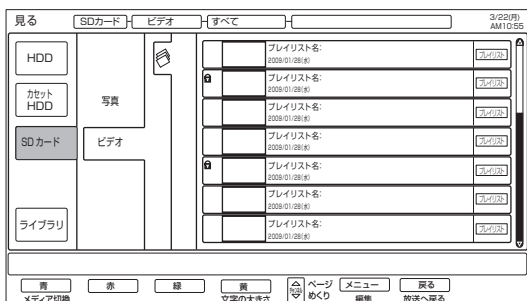
デジタルハイビジョンビデオカメラで撮影したハイビジョン動画（AVCHD）の再生が可能です。

1 見るを押す

見る一覧が表示されます。102

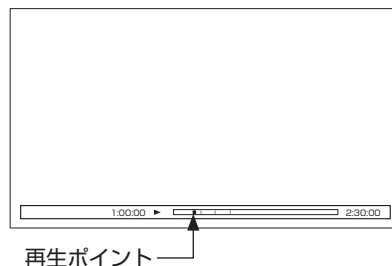
2 で、「SD カード」－「ビデオ」タブを選択する

シーンまたはプレイリストのサムネイル画面が表示されます。

シーン表示：[シーン]

プレイリスト表示：[プレイリスト]

●緑を押すと、シーン表示またはプレイリスト表示に切り換えることができます。
●黄を押すと、表示文字の大きさ（中←→大）を切り換えることができます。

●チャンネルでページを切り換えることができます。
（ビデオが複数ページある場合）

3 でビデオを選び、決定を押す

選択したビデオファイルの再生を開始します。再生を停止するときは、■停止を押します。

●早送り / 早戻し再生は、4 倍速のみです。
●スロー再生は、1 ／ 8 倍速のみです。
●タイムナビは操作できません。
● AVCHD 再生中は2画面を表示することはできません。
●リジューム設定およびリピート設定はできません。
● 30 秒スキップ、10 秒バックは使用できません。

お知らせ

●デジタルハイビジョンビデオカメラ撮影した AVCHD 規格準拠（音声フォーマット：ドルビーデジタル形式）の動画を再生できます。
● SD スピードクラスは、4 以上が必要となります。
ただし、ビデオカメラや撮影モードによっては、クラス 6 が必要となる場合があります。
すべてのビデオカメラとの組み合わせを保証するものではありません。
●パソコンで編集したビデオデータは正常に再生できない場合があります。

写真・ビデオを見る（つづき）

SD メモリーカードから写真を取り込む

準　備

SD メモリーカードをメモリー挿入口に入れます。69

デジタルカメラで SD メモリーカードに記録した静止画像を HDD に取り込むことができます。

1 見るを押す

見る一覧が表示されます。102

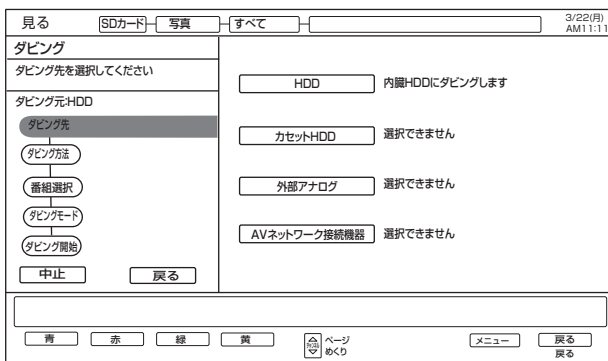
2 ◎で、「SD カード」ー「写真」ー「静止画像またはすべて」タブを選択する

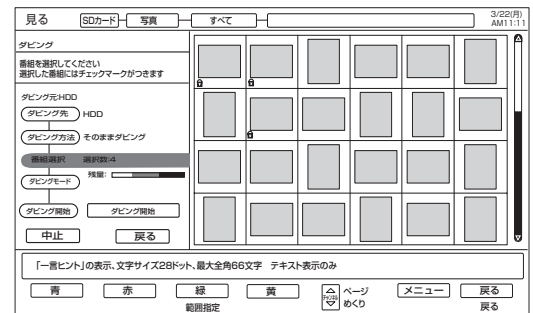
●すべての静止画像を取り込む場合は、「すべて」を選択します。

3 字幕メニューを押し、◎で「ダビング」を選び、決定を押す

ダビング画面が表示されます。

4 「ダビング先」ー「HDD」を選択し、決定を押す

「ダビング先」として「HDD」が選択されていますので、そのまま決定を押します。

●「ダビング先」:「HDD」以外は選択できません。
●「ダビング方法」:「そのままダビング」以外は選択できません。

5 ◎でダビングする写真を選び、決定を押す

●設定した番組に ✔ マークが表示され、薄黄色で表示されます。
●設定した番組を解除するには、設定されている番組を選んで決定を押します。

範囲を指定するには

① 緑を押す。
② ◎で範囲の始めを選び、決定を押す。
③ ◎で範囲の終わりを選び、決定を押す。

6 ◎で「ダビング開始」を選び、決定を押す

確認画面が表示されます。
内容を確認して、決定を押すとダビングを開始します。

ダビングを中止するには

ダビング中に字幕メニューを押し、◎で「ダビング中止」を選び、決定を押す

お知らせ

●ダビングにかかる時間内に予約の設定があると、予約が実行されない場合があります。
●ダビング先（HDD）の写真のファイル数は最大 9999 枚です。
●静止画像は「HDD」から「カセット HDD」または「SD カード」にダビングできません。

その他の編集・設定について

削除ロックを設定する

大切な録画番組や HDD に保存した静止画像を削除されないように保護 (ロック) することができます。

選択した録画番組や静止画像を削除ロックする場合

1 見るを押す

見る一覧が表示されます。102

2 ◎で番組・画像を選び、字幕/メニューを押す

◎で削除「ロック設定／解除」を選び、決定を押す

3 ◎で削除ロックしたい番組・画像を選び、決定を押す

録画番組一覧画面の場合

見る　HDD　録画番組　すべて　3/22(月) AM11:11

削除ロック設定／解除

削除設定ロック／解除する番組を選択してください

削除ロックが設定された番組には左端に「🔒」のマークがつきます

選択が終わったら[終了]を選択・決定してください

番組タイトル: 2009/01/28(水) AM09:00 地デジ001-1 TSX4 00時間00分 オートC

番組タイトル: 2009/01/28(水) AM09:00 地デジ001-1 TSX4 00時間00分

番組タイトル: 2009/01/28(水) AM09:00 地デジ001-1 TSX4 00時間00分 オートC

番組タイトル: 2009/01/28(水) AM09:00 地デジ001-1 TSX4 00時間00分 オートC

●選択した番組・画像を削除ロック状態に設定します。
●設定した番組・画像に🔒マークが表示されます。
●削除ロックを設定すると番組・画像は保護され、削除することができなくなります。

削除ロックを解除するには、すでに設定されている番組・画像を選んで決定ボタンを押します。

4 ◎で「終了」を選び、決定を押す

見る一覧が表示されます。

フォルダ内の録画番組のすべてを削除ロックする場合

1 見るを押す

見る一覧が表示されます。102

2 ◎でフォルダを選び、字幕/メニューを押す

3 ◎で「削除ロック」を選び、決定を押す

●選択したフォルダ内すべての録画番組を削除ロック状態に設定します。
●設定した番組に🔒マークが表示されます。
●削除ロックを設定すると番組は保護され、削除することができなくなります。

削除ロックを解除するには、すでに設定されているフォルダを選んで、メニュー「削除ロック」を選び決定ボタンを押します。

お知らせ

●静止画像は、フォルダを指定して削除ロックすることはできません。
● HDD またはカセット HDD の初期化 229 をすると削除ロックした番組も消去されるのでご注意ください。
● 15 分以内に始まる予約登録がある場合は、削除ロックは操作することができません。

番組・画像を削除する

消去したい録画番組または HDD に保存した静止画像を選んで削除することができます。

1 見るを押す

見る一覧が表示されます。102

2 ◎で削除する番組・画像を選び、赤を押す

削除確認が表示されます。

3 ◎で「はい」を選び、決定を押す

お知らせ

● HDD またはカセット HDD に録画中でも、他の録画済み番組を削除することができます。
●プレイリストに登録されている番組を消去すると、プレイリストからも削除されます。

複数の番組・画像を削除する

消去したい複数の録画番組または HDD に保存した静止画像を選んで削除することができます。

1 見るを押す

見る一覧が表示されます。102

2 ◎で番組・画像を選び、字幕メニューを押す

3

録画番組の場合

◎で「一括削除」を選び、決定を押す

◎で削除方法を選択し、決定を押す

● 「複数選択削除」 → 手順 4 へ
● 「フォルダ内全削除」 → 手順 6 へ

静止画像の場合

◎で「複数選択削除」選び、決定を押す

4 ◎で削除したい番組・画像を選択し、決定を押す

録画番組一覧画面の場合

●選択した番組を削除対象状態に設定します。
●設定した番組に ✔ マークが表示され、薄黄色で表示されます。
●削除対象状態を解除するには、設定されている番組を選んで、決定を押します。

5 ◎で「削除実行」を選び、決定を押す

6 確認メッセージが表示される
「はい」を選んで、決定を押す

お知らせ

●**録画番組または静止画像を削除する場合は、その録画番組または静止画像が他のフォルダに登録されていても完全に削除します。**
●プレイリストに登録されている番組を消去すると、プレイリストからも削除されます。
●静止画像は、同一ページ内の画像のみ複数選択できます。
●複数の録画番組または静止画像を削除する場合、「削除準備中です」のメッセージが消えた後もしばらく削除処理が継続しますので、カセットHDDを取り出したり、AC 電源プラグを抜いたりしないでください。
途中でカセットHDDを取り出したり、AC 電源プラグを抜いたりした場合は、削除処理が中断されるためにエラーメッセージが表示されることがありますが、削除が完了すると表示されなくなります。

フォルダに登録する

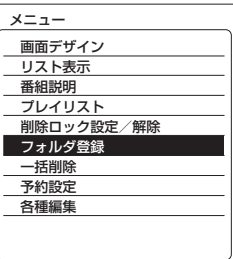
フォルダの中の録画番組や HDD に保存した静止画像を指定して、他のフォルダに登録できます。

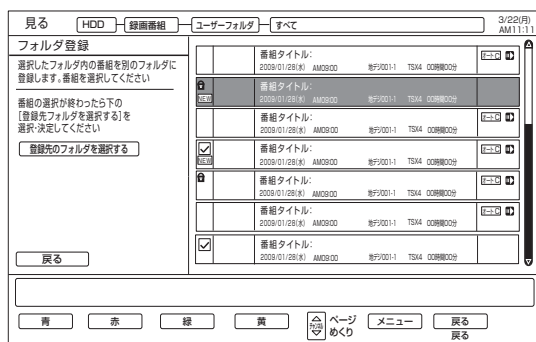
1 見る を押す

見る一覧が表示されます。102

2 ◎で番組・画像を選び、字幕/メニュー を押す

● 「ユーザーフォルダ」内のみで登録できます。

3 ◎で「フォルダ登録」を選び、決定を押す

4 ◎で登録したい番組・画像を選び、決定を押す

選択が終わったら◎で「登録先のフォルダを選択する」を選択し決定を押す

録画番組一覧画面の場合

●設定した番組・画像に ✓ マークが表示され、薄黄色で表示されます。

●設定した番組･画像を解除するには、設定されている番組･画像を選んで決定を押します。

5 ◎で登録したいフォルダを選び、決定を押す

録画番組一覧画面の場合

● 登録されているフォルダから登録をはずす場合は、「登録をはずす」を選び 決定 を押します。

お知らせ

● 「すべて」フォルダから他のフォルダにフォルダを登録しても、「すべて」フォルダの中には全ての番組・画像が表示されます。

● 「すべて」フォルダから登録する場合、同じ録画番組・画像を複数のフォルダに登録が可能です。

その他の編集・設定について（つづき）

フォルダ名を変更する

フォルダ名を家族の名前やジャンルなど、お好みの名称に変更することができます。

1 見るを押す

見る一覧が表示されます。102

2 でフォルダを選び、字幕メニューを押す

●「ユーザーフォルダ」内のフォルダのみで変更できます。

3 で「フォルダ名変更」を選び、決定を押す

4 文字入力で好きなフォルダ名を付ける場合

① で「文字入力する」を選び、決定を押す

② 変更したいフォルダ名を入力し、決定を押す

文字入力については 128 をご覧ください。

赤を押すと入力方法を切り換えることができます。128

（数字キー方式の例）

用意されているフォルダ名を選択する場合

① で「キーワードから選択する」を選び、決定を押す

② でキーワードを選択し、決定を押す

5 番組名をフォルダ名に設定したいとき（録画番組のみ）

① で「番組名から選択する」を選び、決定を押す

② でフォルダ名に設定する番組を選択し、決定を押す

フォルダ内にある番組のタイトルをフォルダ名にすることができます。

お知らせ

- ●同じフォルダ名がある場合は登録できません。
- ●選択された番組にタイトルがない場合はフォルダ名に設定できません。
- ●「番組名」内の各フォルダは、同じ番組タイトルが2番組以上あるときに、自動的に作成されます。

フォルダを追加・削除する

新規にフォルダを追加したり、不要なフォルダを削除したりすることができます。

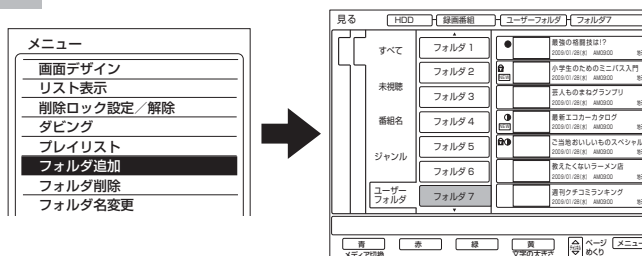
1 見るを押す

見る一覧が表示されます。102

フォルダを追加する場合

2 ◎でフォルダ表示部を選び、字幕メニューを押す

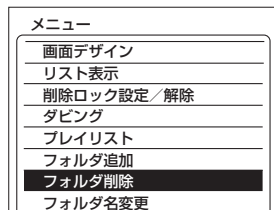
● 「ユーザーフォルダ」内のフォルダのみで追加できます。

3 ◎で「フォルダ追加」を選び、決定を押す

フォルダが追加されます。

フォルダを削除する場合

4 ◎で削除する「フォルダ」を選び、字幕メニューを押す

● 「ユーザーフォルダ」内のフォルダのみで削除できます。

5 ◎で「フォルダ削除」を選び、決定を押す

6 確認メッセージが表示され、「はい」を選び、決定を押す

お知らせ

- 録画番組・画像やプレイリストがあるフォルダを削除する場合は録画番組・画像とプレイリストも削除されます。
- 削除ロックされている録画番組・画像が含まれている場合は、削除ロックされている録画番組・画像以外を削除し、フォルダは削除しません。
- 登録できるフォルダの数は、最大 99 個です。

カセット HDD のタイトルを編集する

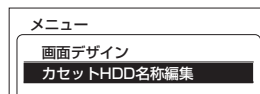
挿入されたカセット HDD のタイトルを編集することができます。

1 見るを押す

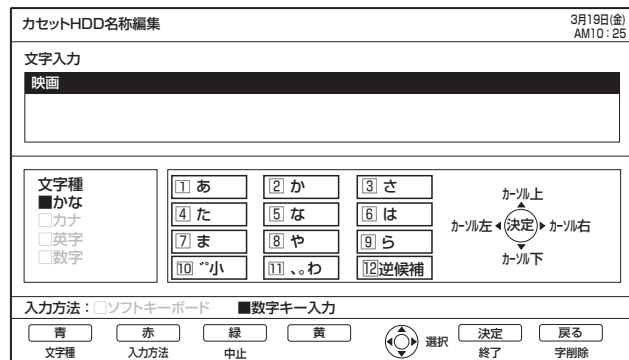
見る一覧が表示されます。102

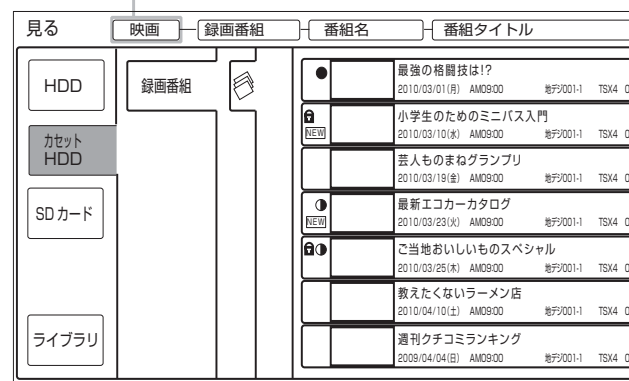
2 ◎で「カセット HDD」タブを選び、字幕メニューを押す

3 ◎で「カセット HDD 名称編集」を選び、決定を押す

メニュー
画面デザイン
カセットHDD名称編集

4 リモコンでタイトルを入力する

文字入力については 128 をご覧ください。

赤を押すと入力方法を切り換えることができます。128

5 タイトルが確定したら決定を押す

新しいディスクタイトルが階層表示部に表示されます。

お知らせ

カセット HDD の初期化を行うとタイトルは消去されます。

文字を入力する

本機では以下の入力方法が選べます。
数字キー方式：リモコンの数字ボタンを使って、携帯電話と同じような操作で文字を入力します。
ソフトキーボード：画面に表示したキーボードから◎を使って文字を選びます。

文字を入力する画面で、決定ボタンを押すと下図のような「入力パッド」が表示されます。

（文字入力可能な項目）

決定

入力パッド

数字キー方式

リモコンの 赤 ボタンで自由に２つの入力方法を切り換えられます。

ソフトキーボード

（文字入力可能な項目） **東京**

入力パッドを終了すると、入力パッドで入力した文字が元の画面に入ります。

お知らせ

●文字入力中に予約録画が開始されたり、再生が終了したりすると文字入力が中断されますのでご注意ください。

入力エリアの表示と操作

文字を入力したいとき

文字を入力したい位置にカーソルを移動した後、入力したい文字のボタンを選び（決定）を押す。
入力方法を切り換えるときは、赤 を押します。

カーソルを動かすには

数字キー方式：◎を押す。
ソフトキーボード：← → ↓ ↑ ボタンを押す。

文字を削除したいとき

削除したい文字の右にカーソルを移動し、戻るボタンを押す。

入力を終了するとき

数字キー方式：（決定）を押す。
ソフトキーボード：終了 ボタンを押す。

入力した文字をすべて取り消し、元に戻して終わりたいとき

数字キー方式：緑 を押す。
ソフトキーボード：中止 ボタンを押す。

文字を入力する（つづき）

数字キー方式で文字を入力する

携帯電話と同じような操作で文字を入力します。

1 入力したい文字の種類を選ぶ

□かな
カナ
英字
数字

- 青 を押すたびに切り換わります。
- 漢字を入力したいときは「かな」を選びます。

2 文字を入力する

例：「たまちでまつ」

4	7	4 4	◎	4 4 4 4 10	7	4 4 4
た	ま	た→ち		た→ち→つ→て→で	ま	た→ち→つ

3 漢字に変換する

かな文字入力後、◎を押すと漢字に変換されますので漢字候補を選びます。

メ　モ

2 で文字入力後、変換せずに決定を押すと「かな」のまま確定します。

文字入力
とうきょう

文字種
■かな
□カナ
□英字
□数字
□全角□半角

1 あ　2 か　3 さ
4 た　5 な　6 は
7 ま　8 や　9 ら
10 ゛゜小　11 、。わ　12 逆候補

カーソル左 ◀ 決定 ▶ カーソル右

入力方法：□ソフトキーボード　■数字キー入力

青 文字種　赤 入力方法　緑 中止　黄　選択　決定 終了　戻る 字削除

メ　モ

- 同じボタンを続けて押すと、表の文字が順番に表示されます。
- 文字入力中に12逆候補ボタンを押すと、逆の順番に表示されます。
- かな、カナは全角で入力されます。英字、数字は11全／半角ボタンで入力を全角／半角に切り換えることができます。
- 濁点（゛）、半濁点（゜）がついた文字は、文字を入力した後10ボタンを押します。
  かな、カナの小文字も10ボタンで変換できます。
- 数字キー方式で入力できない文字は、ソフトキーボードで入力してください。

数字キーによる入力可能な文字

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
かな	あいうえお ぁぃぅぇぉ	かきくけこ	さしすせそ	たちつてと っ	なにぬねの	はひふへほ	まみむめも	やゆよ ゃゅょ	らりるれろ	゛ ゜	わをん 、。 (空白) −	
カナ	アイウエオ ァィゥェォ	カキクケコ	サシスセソ	タチツテト ッ	ナニヌネノ	ハヒフヘホ	マミムメモ	ヤユヨ ャュョ	ラリルレロ	゛ ゜	ワヲン 、。 (空白) −	
英字	.@/-_,: ?!;（空白）	ABC	DEF	GHI	JKL	MNO	PQRS	TUV	WXYZ			
数字	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0		#

変換する範囲を変えたいとき

例／「たかだ」と入力した後◎を押す。

◎を押すと変換範囲が「たか」になり、漢字に変換される。

◎で候補を選び、決定で入力されます。

高田
高だ
鷹だ

入力予測機能を使う

すでに入力した文字列を簡単に入力できます。

例／すでに「たかだ」と入力した後で

4 を入力した後◎を押すと、
予測候補が表示されます。

◎で候補を選び、決定で入力されます。

ソフトキーボードで文字を入力する

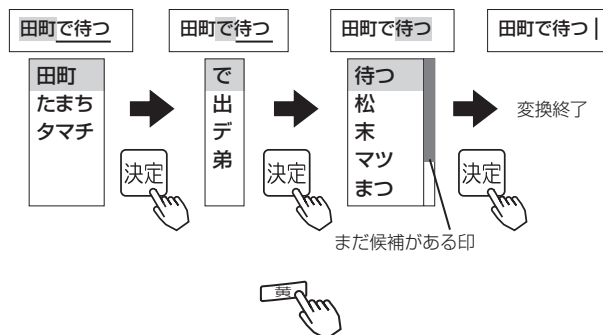
1 入力したい文字に応じて 青 を押し、キーボードの種類を切り換える

漢字を入力したいときは「かな」を選びます。

2 で入力したい文字を選び、決定を押して文字を入力する

- 「かな」「カナ」は全角文字のみ入力できます。「英字」「記号」では全 / 半ボタンで全角文字と半角文字が切り換えられます。
- どのキーボードでも、「数字」ボタンで数字を入力できます。

3 漢字に変換する

かな文字を入力後、黄 を押すと漢字に変換されるので、キーボードの↓または↑で漢字候補を選び、次に 確定 を選んで決定を押す。

4 記号を入力する

「かな」「カナ」「英字」のキーボードで入力できない文字は「記号」のキーボードで入力します。

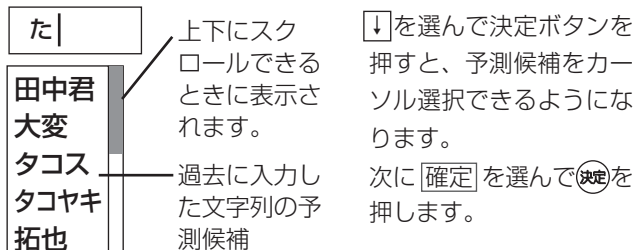
チャンネルを押すと、表示される文字が切り換わるので、入力したい記号が表示されたらで選択して、決定で記号を入力します。

メモ

- チャンネル を押すと、ソフトキーボードのキーグループ (太線) 単位でカーソルを移動できます。

- 文字を入力すると、自動的に入力予測の候補が表示されることがあります。

↓を選んで決定ボタンを押すと、予測候補をカーソル選択できるようになります。

次に 確定 を選んで決定を押します。

接続した機器を楽しむ

ビデオなどの映像を見る……132

Wooo リンクで外部機器を操作したいとき……133

■ AV アンプの連携動作……133
■ レコーダーの連携動作……134
■ その他の連携動作について……135

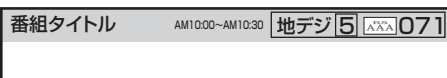
ビデオなどの映像を見る

準　備

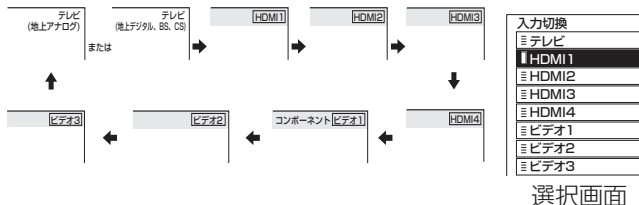
お手持ちのレコーダーなどを本機の入力端子に接続します。
接続方法については、58をご覧ください。

1 電源を押す

前に見ていたチャンネルが現れます。
（前にビデオを見ていたときは、ビデオ 1 などのビデオ画面になります。）

番組タイトル　AM10:00~AM10:30　地デジ 5　071

●スタンバイ／受像ランプが消灯しているときは、リモコンでは電源は入りません。本体の電源ボタンを押してください。

2 入力切換を押して、ビデオ画面を選ぶ

押すごとに、図のように切り換わります。
（お買い上げ時）
お手持ちの機器が接続されているビデオ入力を選びます。

選択画面

●選択画面が表示されているときは、◎でビデオ入力を選択することもできます。このときは、決定を押すとすぐに選択できます。
●本体で操作する場合は、選択画面は表示されません。また、切り換え順序が異なります。88

3 ビデオなどを再生する

メ　モ

ビデオの再生中にテレビを見るには
途中でテレビを見るときは、入力切換ボタンまたは、ご希望のチャンネルボタンを押してください。

ビデオ 1 ／コンポーネント入力端子について
●ビデオ 1 ／コンポーネント入力端子は、D 端子ケーブル接続時にはコンポーネント入力（D4 映像入力）が優先されます。D1 ～ D4 映像のいずれかの出力端子のある映像機器を接続すると「コンポーネント」の表示がでます。59，63，66

HDMI1/2/3/4 について
DVI 信号を入力すると「DVI」の表示がでます。60

入力スキップ設定について
ご使用にならない入力端子がある場合、入力切換ボタンを押したとき飛び越し（スキップ）させることができます。72

ビデオ入力表示の書き換えについて
接続する外部機器に合わせて HDMI 入力やビデオ入力の表示を書き換えることができます。71

ディテールについて
映像がギラギラしていたり、ノイズが目立つ場合は、「映像」設定で「ディテール」を「切」にしてご覧ください。183

Wooo リンクで外部機器を操作したいとき

Wooo リンク対応機器を接続することにより、外部機器と連携した操作が可能です。
Wooo リンクに対応した AV アンプまたはレコーダーを使用することにより、本機のリモコンで操作することができます。AV ネットワーク機能のある機器のコンテンツを再生することもできます。165

準　備

① Wooo リンク対応機器と接続する 61
② Wooo リンクを設定する 70

AV アンプの連携動作

ワンタッチで AV アンプの音に切り換えて、音量を調節することができます。

1 電源 を押す

テレビの電源が入ります。

テレビ電源オン時に、テレビまたはシアターモードにするか設定できます。
メニュー「Wooo リンク設定」－「音声出力設定」70
「アンプ」に設定した場合、AV アンプの電源も入ります。

2 Woooリンク を押す

現在の設定のモードにより、図のように表示されます。

現在の設定がテレビモードの場合

HDMI 入力

Woooリンク
接続機器を選択
外部レコーダー1を操作
操作一覧
サブメニュー
再生リスト
録画停止
アンプを操作
シアターサウンドに切換
AVネットワーク
選択 決定 戻る

放送視聴中または HDMI 入力以外

Woooリンク
接続機器を選択
アンプを操作
シアターサウンドに切換
外部レコーダー1を操作
録画開始
録画停止
AVネットワーク
選択 決定 戻る

現在の設定がシアターモードの場合

HDMI 入力

放送視聴中または HDMI 入力以外

Woooリンク
接続機器を選択
アンプを操作
テレビ音声に切換
外部レコーダー1を操作
録画開始
録画停止
AVネットワーク
選択 決定 戻る

3 で「シアターサウンドに切換」または「テレビ音声に切換」を選び、決定を押す

テレビモード　テレビのスピーカーに切換えました

シアターモード　シアターサウンドに切換えました

シアターモードにするとテレビのスピーカーの音声が消え、AV アンプの電源が入ります。

4 音量を調節する

シアターモードにすると、本機のリモコンで AV アンプ側の音量を調節できます。

テレビモード　20

シアターモード

お知らせ

- Wooo リンクは、HDMI-CEC(Consumer Electronics Control) と呼ばれる業界標準の HDMI によるコントロール方式を使用しています。
- 対応機器一覧に記載の接続機器で動作確認を行っています。135
- シアターモード時はヘッドホンから音声は出力されません。ヘッドホンを使用する際は、AV アンプ側のヘッドホン端子をご使用ください。

Wooo リンクで外部機器を操作したいとき（つづき）

レコーダーの連携動作

レコーダーのメニューを操作したり、見ている番組をレコーダーに録画したりすることができます。

1 電源 を押す

テレビの電源が入ります。

2 レコーダーのメニューを操作する

①Woooリンク を押す

②◎で「接続機器を選択」を選び、決定を押す
◎で接続機器を選び、決定を押す

選択した HDMI 接続機器の入力に切り換わります。
レコーダーの電源がオフの場合は、自動的にオンになります。

接続機器名

HDMI 入力

接続機器名

放送視聴中または
HDMI 入力以外

③◎で「操作一覧」、「サブメニュー」、「再生リスト」を選び、決定を押す

◎と決定でレコーダーの画面に従い操作します。

● Wooo リンク画面の「サブメニュー」は、接続機器により「設定メニュー」と表示される場合があります。

3 見ている番組をレコーダーに録画する

①Woooリンク を押す

②◎で「録画開始」を選び、決定を押す

レコーダーの電源がオフの場合は、自動的にオンになり、レコーダーの録画が開始されます。

③録画を停止する場合は、◎で「録画停止」を選び、決定を押す

●本機で視聴している地上アナログ、地上デジタル、BS・CS デジタル放送の番組を録画することができます。
日立製 DVD レコーダーは地上アナログの録画はできません。
●レコーダーの状態によっては、録画ができない場合があります。録画状態はレコーダーにて確認してください。
●視聴している番組を録画する場合は、録画操作できるレコーダーは 1 台です。複数の録画機器が接続されている場合は、メニュー「Wooo リンク設定」－「録画機器」で選択した機器が録画対象になります。70

その他の連携動作について

■ TV 電源「入」のときにレコーダーの再生操作をすると自動的に HDMI 入力に切り換わります。
入力切換で HDMI に切り換えると、レコーダーの電源が自動的に入ります。
（対応機器：日立製 Wooo リンク対応 DVD レコーダー）
準備：メニュー「Wooo リンク設定」-「Wooo リンク制御」を「する」にする。70
■レコーダーの再生操作をすると、本機の電源が自動的に入り、HDMI 入力に切り換わります。
準備：メニュー「Wooo リンク設定」-「TV 連動オン設定」を「する」にする。70
■本機の電源を「切」または「スタンバイ」状態にすると、外部機器の電源も「切」にできます。
準備：メニュー「Wooo リンク設定」-「システムオフ設定」を「する」にする。70
■シアターモードにすると、地上デジタルまたは、BS・CS デジタル放送を視聴時に放送ジャンルに連動して AV アンプの音声モードが自動的に切り換わります。
（対応機器：ヤマハ製 YSP-3000、YSP-4100）
準備：メニュー「Wooo リンク設定」－「オートサラウンド切換」を「する」に設定する。70
■本機のリモコンでレコーダーの「カーソル」「決定」「再生」「停止」「一時停止」「サーチ / スロー」「スキップ」の操作を行うことができます。

対応機器一覧

機器	メーカー	機種
AV アンプ / ホームシアターシステム	ヤマハ製	YSP-4100、YSP-4000、YSP-3000、YSP-600、DSP-AX863/763、AX-V465/565、YRS-1000、YRS-2000
	パナソニック製	HDMI ケーブルによる機器コントロール機能を搭載した機器
DVD レコーダー	日立製	DV-DH500H、DV-DH500VH、DV-DH250VH（生産完了品）
	パナソニック製	HDMI ケーブルによる機器コントロール機能を搭載した機器
ブルーレイディスクレコーダー	日立製	DV-BH250（生産完了品）、DVL-BR9
	パナソニック製	HDMI ケーブルによる機器コントロール機能を搭載した機器

●動作確認できている Wooo リンク対応機器の最新情報については下記 URL をご覧ください。
http://av.hitachi.co.jp/tv/support/check/index.html

お知らせ

●本機で操作できる AV アンプは 1 台です。複数の同一機器が接続されている場合は、番号の小さい HDMI 入力端子に接続されている機器が操作対象になります。
●アンプなどに複数の機器が接続されている場合は、1 つの入力に複数の接続機器が表示されます。
●接続されている機器から機器名が取得できた場合は、機器名を表示します。
●選択可能な接続機器は、アンプ 1、レコーダー 1 ～ 3、プレーヤー 1 ～ 3、チューナー 1 ～ 4 の最大 11 台です。
●接続機器で「アンプ」を選択した場合は、アンプが接続されている入力端子に切り換わります。
●対応機器一覧記載の機器以外の機器を接続した場合は、一部の連携動作ができない場合があります。
● Wooo リンクをご使用になるには、接続したレコーダー側の設定も必要です。詳しくは、各機器の取扱説明書をご覧ください。

インターネットサービスを楽しむ

インターネットについて……138
■ インターネット概要……138
■ アクトビラについて……138
インターネットを始めるには……139
ブラウザメニューを使うには……141
■ ブラウザメニューを選択するには……141
■ アドレスを入力してホームページを表示するには……142
■ お気に入りのホームページアドレスを登録するには……143
■ お気に入りに登録したホームページを選択するには……143
■ ご覧になったホームページの履歴から選択するには……144
■ お気に入りの編集……144
■ ポインター機能を使う……146
■ 検索機能を使う……146
ブラウザのより高度な操作……147
■ 詳細設定……148
■ セキュリティ設定……149
アクトビラを楽しむ……150
■ アクトビラを見るには……151
■ 映像コンテンツ再生中の操作について……152
■ 2 画面でインターネット（アクトビラ）楽しむには……154
アクトビラ ビデオ ダウンロード型サービスについて……155

インターネットについて

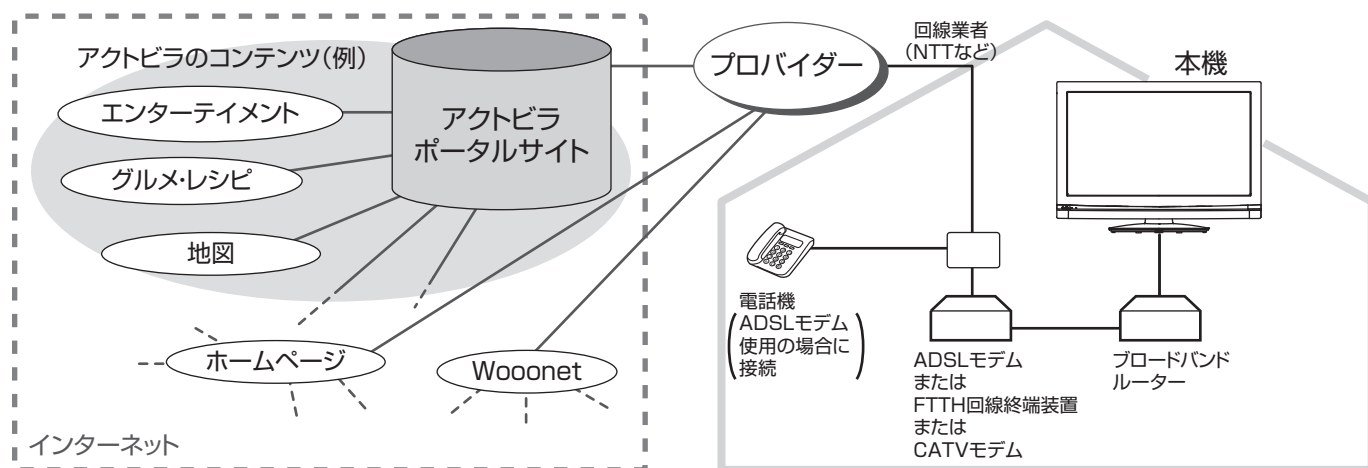
インターネット概要

本機をブロードバンド環境に接続することにより、インターネットを楽しむことができます。また、日立が提供するポータルサイト Wooonet に接続でき、日立独自のサービスを使用することができます。更に、生活に密着した各種情報や映像コンテンツを楽しむことができる「アクトビラ」を視聴することができます。

アクトビラについて

アクトビラは、株式会社アクトビラが提供するテレビ向けインターネットサービスです。

本機は、「アクトビラ ビデオ」、「アクトビラ ビデオ・フル」および「ダウンロード型サービス」に対応しています。
また、「アクトビラ　ベーシック」のコンテンツもお楽しみいただけます。

アクトビラ概要

アクトビラ ベーシック

文字と写真によるコンテンツをご覧になれます。
テレビ番組情報、映画 / 音楽 / 本などのトレンド情報、ニュース / 天気 / 地図･交通など生活に密着した情報、ショッピング / スポーツ / ゲームなどお好みの情報などを、いつでもご覧になれます。

アクトビラ ビデオ

文字や写真に加えて、映像も楽しめるコンテンツをご覧になれます。
映画 / ドラマ / 音楽 / アニメ / バラエティ / アイドル・グラビア / ドキュメンタリー / 趣味・実用･情報 / スポーツなど、さまざまな映像コンテンツをいつでもご覧になれます。

アクトビラ ビデオ・フル

全画面で迫力ある映像をお楽しみいただけるコンテンツです。
映画 / ドラマ / 音楽 / アニメ / バラエティ / アイドル・グラビア / ドキュメンタリー / 趣味・実用･情報 / スポーツなど、さまざまな映像コンテンツをいつでもご覧になれます。

レンタル セル アクトビラ ビデオ ダウンロード型サービス

映像コンテンツをダウンロードして視聴するサービスです。
コンテンツ毎に指定される視聴期限の間何度でも視聴可能なサービス（レンタル）や視聴期限が無く本機にコンテンツが蓄積されている限り視聴できるサービス（セル）があります。

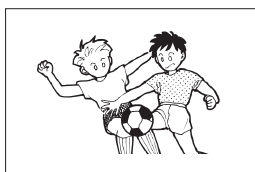
インターネットを始めるには

準　備

本機でインターネットを楽しむためには、「インターネット環境の準備」 45 が必要です。

1 ブラウザを起動する

［ネット/アクトビラ］を押す

ブラウザが起動して、テレビ画面からブラウザ画面に切り換わります。

テレビ放送画面

Wooonet の画面例です。

- お買い上げ時には、Wooonet が表示されるように設定されています。
- ブラウザ起動時のホームページ（スタートページ）を新たに設定した場合 147 には、そのページが表示されます。

2 見たいホームページを表示する

［カーソル］で項目を選び、［決定］を押す

カーソル
枠で囲まれた表示になります。［カーソル］で移動し、決定ボタンを押すと、希望するホームページに移動し、そのページを表示します。

ホームページコンテンツ

接続マーク
表示が変化しているときは、データの読み込み中であることを示しています。

見たいホームページのアドレスを直接入力して表示したいとき 142
お気に入りのホームページアドレスを選択して表示したいとき 143

3 ブラウザを終了する

［ネット/アクトビラ］を押す

メ　モ

Wooonet について
日立が提供するテレビ用のインターネットサービスです。お買い上げ時はブラウザを起動すると Wooonet が表示されるように設定されています。
Wooonet のサービスについては、付属の Wooonet ガイド（Wooonet を楽しもう ‼）または Wooonet ポータルサイトをご覧ください。

ブラウザ操作で使うボタンについて
ブラウザを操作するには、下記のボタンを使用します。
ネットボタン、決定ボタン、戻るボタン、カーソルボタン（上、下、左、右）、カラーボタン（黄）、数字ボタン

お知らせ

青少年のインターネット閲覧について
本機では、インターネットを閲覧する際に、青少年が有害情報を閲覧することを制限するためのフィルタリングサービスを利用することができます。
本機で、インターネットを閲覧する可能性のある青少年を持つ保護者様等におかれましては、ご自身の判断によりこのサービスを利用することができます。
本サービスの設定および利用方法については、Wooonet ポータルサイトをご覧ください。

インターネット制限設定について
暗証番号を利用してインターネットへの接続を制限することができます。 197

Wooonet 新着メッセージ表示について
Wooonet ポータルサイトまたは Wooonet 各種サービスに新着情報があった場合に、メッセージを表示することができます。
メッセージを表示する場合は、メニューの「Wooonet 更新表示」を「する」に設定します。 198

次ページへつづく

インターネットを始めるには（つづき）

お知らせ

- ●ホームページ（スタートページ）を変更すると、Wooonet に接続できなくなりますので、ご注意ください。再度 Wooonet に接続したい場合は、下記の URL をスタートページに設定してください。
  https://hitachi.tv/
- ●インターネットブラウザの初期化 230 を行うことにより、お買い上げ時の状態に戻すこともできます。この場合は「お気に入り」などのすべての設定が初期化されます。
- ●プラグインには対応していません。プラグインを使用するコンテンツは表示、再生できません。
- ●インターネットで接続されるホームページの中には、本機のソフトウェアが対応していない情報を提供している場合があります。これによって、文字、画像などが正しく表示されない、または、機能が正しく動作しない場合があります。
- ●読み込むデータの容量が大きい場合には、表示が完了するまでに時間がかかったり、すべてを表示できないことがあります。
- ●本機のブラウザは 1 つのページだけを表示する仕様です。ホームページ上の「ページを閉じる」などの操作はできません。
- ●パソコン用のブラウザ固有の機能を使ったホームページは表示できないことがあります。
- ●ブラウザを終了し、再度ブラウザを起動した場合、ホームページ（スタートページ）が表示されます。
- ●本機は IPv6 対応機器ではありません。
- ●下記の場合、ブラウザは起動しません。
  - — AV ネットワークで再生中 171
  - — 録画番組再生中 105
  - — 映像コンテンツ再生中 152
  - — ダビング中 116
  - — 通信テスト中 227
  - — ネットワーク再起動中（ISP 設定変更時）225
- ●本機は E メール機能をサポートしていません。
- ●ホームページからプログラムやデータのダウンロード、ホームページへのデータのアップロードはできません。
- ●選択したホームページによっては、有害な情報が含まれている場合があります。ご自身でご判断の上、お使いください。
- ●選択したホームページで、お客様の名前やクレジットカードの番号などを入力される場合には、そのホームページの提供者が信頼できるかどうか十分注意して行ってください。
- ●インターネット上には今後も新技術を使用したサイトが出てくる可能性があります。そのようなサイトは正常に表示できないことがありますので、あらかじめご了承ください。
- ●フォーカスを思ったところに移動できない場合や、意図した画面上のボタンを選択できない場合は、ブラウザメニューの「ポインター」を「ポインター：ON」に変更すると、ポインター機能により、フォーカス移動、画面上のボタン選択ができます。

ブラウザメニューを使うには

ホームページを表示する場合によく使う機能を、ブラウザメニューとして簡単に呼び出せます。

ブラウザメニューを選択するには

1 ブラウザを表示しているときに［黄］を押す

画面下部にブラウザメニューが表示されます。

2 ◎で使う機能を選び、［決定］を押す

項　目	内　容
戻る	ひとつ前のページに戻り、もう一度表示させます。
進む	ひとつ先のページに進み、もう一度表示させます。
再読込み / 中止	指定ページの再読込みを実施します。 ページ取得中は指定ページの読込みを中断します。
URL入力	直接ホームページのアドレス（URL）を入力します。142
ホーム	ブラウザのスタートページを表示します。
お気に入り	お気に入りのホームページを登録、選択できます。143
表示履歴	これまでに見たホームページの履歴が確認できます。144
ポインター	ポインター機能のオン、オフ、ドラッグを選択できます。146
検索	キーワードを入力して検索できます。146
その他	その他のメニューを表示します。147

メ　モ

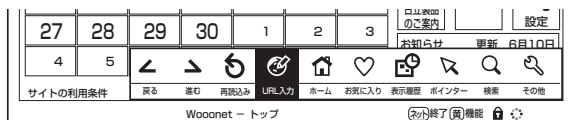
ブラウザメニューを消したいときは、［戻る］または［黄］を押してください。

ブラウザメニューを使うには（つづき）

アドレスを入力してホームページを表示するには

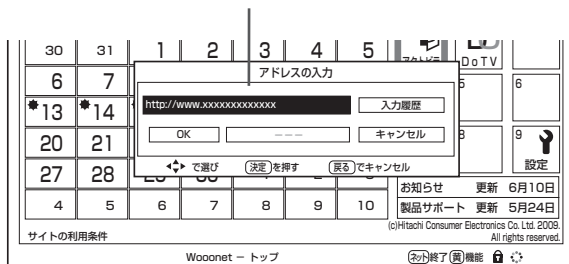
141 の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

1 で「URL 入力」を選び、決定を押す

アドレスを入力する画面が表示されます。

2 入力パッドで入力する

①でアドレス入力領域を選び、決定を押す

入力パッドが表示されます。

アドレス入力領域

②希望するホームページのアドレスを入力する

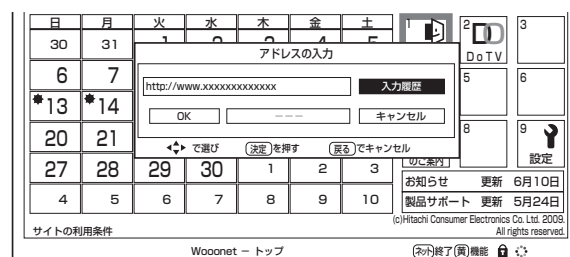
文字の入力については「文字を入力する」128 をご覧ください。

③決定で「OK」を選び、決定を押す

指定されたホームページが表示されます。

3 過去の履歴から選ぶ

①で「入力履歴」を選び、決定を押す

入力履歴のリストが表示されます。

②で希望するホームページのアドレスを選び、決定を押す

アドレス入力領域に選択したホームページのアドレスが入力されます。

③で「OK」を選び、決定を押す

指定されたホームページが表示されます。

お知らせ

●回線の接続環境やコンテンツ内容などにより、本機のリモコン操作ができなくなった場合には、一度電源を切ってから再度電源ボタンを押してください。この場合、それまでインターネットを用いて設定していた情報が失われてしまう場合があります。
●コンテンツによっては電源を切ることができなくなる場合があります。その場合には本体の電源ボタンを５秒以上押してから、再度電源ボタンを押してください。この場合、設定した番組予約情報などに影響が無いことをご確認のうえ、操作を行ってください。
●手順3の入力履歴画面を表示中に黄ボタンを押すと、メニューが表示され、「削除」、「すべて削除」ができます。操作方法については「お気に入りの編集」144をご覧ください。

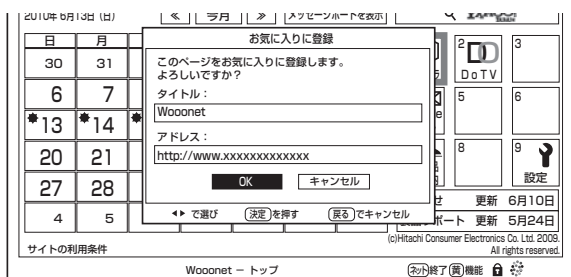
お気に入りのホームページアドレスを登録するには

141 の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

1 ◎で「♡お気に入り」を選び、◎で「お気に入りに登録」を選び、決定を押す

お気に入り登録画面が表示されます。

2 ◎で「OK」を選び、決定を押す

表示していたホームページがお気に入りに登録されます。

タイトルやアドレスを修正するときは、144 をご覧ください。

メモ

- ●お気に入りに登録できるのは、最大 100 件です。
- ●タイトルが長い場合は、表示可能な範囲のみ表示されます。

お知らせ

下記の場合は、お気に入りの登録ができません。確認後、決定ボタンを押して元の画面に戻ってください。

—お気に入りの最大登録数を超える

不要なタイトルを削除してください。145

—アドレスが長すぎる

—登録済みのホームページを二重に登録しようとした

お気に入りに登録したホームページを選択するには

141 の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

1 ◎で「♡お気に入り」を選び、◎で「お気に入り一覧」を選び、決定を押す

お気に入りリストが表示されます。

2 ◎で希望するホームページを選び、決定を押す

指定されたホームページが表示されます。

お知らせ

お気に入りに登録したホームページのアドレスが、情報提供者によって変更された場合には、表示することができなくなります。

ブラウザメニューを使うには（つづき）

ご覧になったホームページの履歴から選択するには

141の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

1 ◎で「表示履歴」を選び、決定を押す

表示履歴が表示されます。

2 ◎で希望するホームページを選び、決定を押す

指定されたホームページが表示されます。

お知らせ

- 表示履歴は最大 100 件記録します。フレームつきページを表示した場合は履歴として記録しますが、表示履歴では元のフレームページと同じになるので表示しません。このため、履歴が最大数まで表示されないことがあります。
- 表示履歴では表示したページが持っている名称が表示されます。名称を持たないページでは空白になることがあります。この場合「アドレスを表示」で確認してください。
- 手順2の表示履歴画面を表示中に黄ボタンを押すと、メニューが表示され、「アドレス表示」や「削除」、「すべて削除」ができます。操作方法については「お気に入りの編集」をご覧ください。
- 全画面コンテンツ視聴後、表示履歴はすべて削除されます。

お気に入りの編集

お気に入りの登録件数が最大になったときや、アドレスが変更されたときに、お気に入りから削除したり、編集したりできます。

141の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

タイトル（またはアドレス）を変更する

1 ◎で「♡お気に入り」を選び、◎で「お気に入り一覧」を選び、決定を押す

お気に入りリストが表示されます。

2 ◎で編集したいホームページタイトルを選び、黄を押す

メニューが表示されます。

3 ◎で「2 編集」を選び、決定を押す

お気に入り編集画面が表示されます。

2を押して選ぶこともできます。

4 ◎で「タイトル」または「アドレス」を選び、決定を押す

入力パッドが表示されます。

5 タイトル（またはアドレス）を入力する

文字の入力については「文字を入力する」128をご覧ください。

6 ◎で「OK」を選び、決定を押す

内容を更新せずにそのまま戻りたいときは、「キャンセル」を選び決定を押します。

タイトルを削除する

1 ◎で「♡お気に入り」を選び、◎で「お気に入り一覧」を選び、決定を押す

お気に入りリストが表示されます。

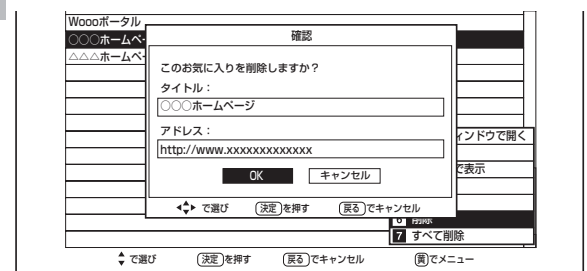
2 ◎で削除したいタイトルを選び、黄を押す

メニューが表示されます。

3 ◎で「6削除」を選び、決定を押す

確認画面が表示されます。

- 6 を押して選ぶこともできます。
- 「7すべて削除」を選ぶと、すべてのタイトルを削除できます。

4 ◎で「OK」を選び、決定を押す

ブラウザメニューを使うには（つづき）

ポインター機能を使う

画面のスクロール、画面上の画像やリンクを選択する場合に使用するポインターの機能を変更することができます。

141の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

1 で「ポインター」を選び、で「ポインター：ON」または「ポインター：OFF」、「ドラッグモード」を選び、決定を押す

項　目	内　容
ポインター：ON ポインター：OFF	ポインター機能を使用するかどうかを設定します。「ポインター：ON」を選ぶと、画面上にが表示されます。すでにポインター機能を使用しているときは「ポインター：OFF」が表示されます。
ドラッグモード	画面上にが表示され、画面を移動させたりできます。ポインター機能を使用していないときは、あらかじめ「ポインター：ON」に設定してください。

お知らせ

ドラッグモードについて

ドラッグモードは一部のWebページ（地図ページなど）で使用できる場合があります。

検索機能を使う

登録してある検索サイトを利用して、インターネットのサイトを検索できます。

141の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

1 で「検索」を選び、で検索サイトを選び、決定を押す

ネット検索画面が表示されます。

2 決定を押す

入力パッドが表示されます。

3 検索するキーワードを入力する

文字の入力については「文字を入力する」128をご覧ください。

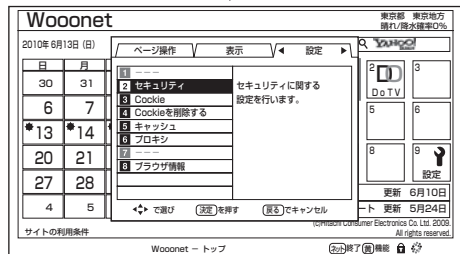
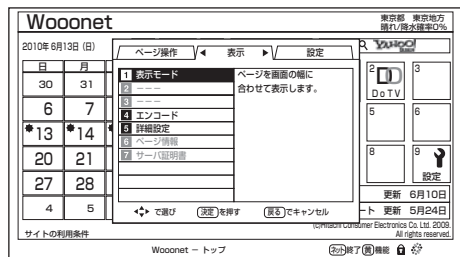
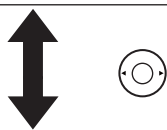
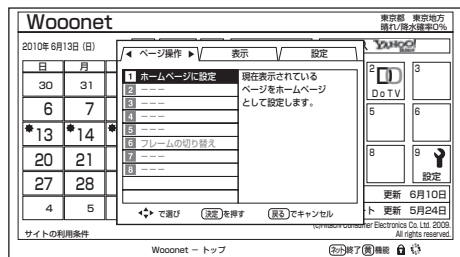
4 で「OK」を選び、決定を押す

メ　モ

「ページ内検索」を選んだときは、現在表示しているホームページ内でキーワードを検索できます。

ブラウザのより高度な操作

ブラウザメニューの「その他」には３種類のページがあり、◎で選択するとそのページで操作できる内容がページの下部に操作リストとして表示されます。

さらに、この操作リストを◎で選択すると、右側に操作の簡単な説明が表示されます。決定を押すとそれぞれの操作を実行できます。

ページ操作

項　目	内　容
ホームページに設定	現在表示されているページをホームページとして設定します。ホームページ（スタートページ）を変更すると、Wooonetに接続できなくなりますのでご注意ください。139
フレームの切り換え	フレームの切り換えを行います。

表示

項　目	内　容
表示モード	ページを画面の幅に合わせて表示します。 通常：**通常の表示を実施します（お買い上げ時の設定）。** Just-Fit Rendering：ページの幅が画面幅よりも大きい場合、ページが指定する幅を無視し、画面幅に合わせて縮小表示します。 Smart-Fit Rendering：ページの幅が画面幅よりも大きい場合、ページを画面幅にあわせて縮小表示します。また、画面幅より大きいテーブルを分割し、縦に表示します。
エンコード	選択されたエンコードでページを表示します。日本語が正しく表示されない場合は、文字コードを変更してください。 外国語には対応していません。
詳細設定	表示に関する詳細設定を行います。 画面表示、ポップアップウィンドウなどの有効・無効設定を行います。148
ページ情報	現在表示されているページの情報を表示します。
サーバ証明書	サーバ証明書を表示します。

設定

項　目	内　容
セキュリティ	セキュリティに関する設定を行います。149
Cookie	Cookie に関する設定と操作を行います。
Cookie を削除する	Cookie をすべて削除します。
キャッシュ	キャッシュに関する設定と操作を行います。
プロキシ	プロキシに関する設定を行います。 アクトビラなどサイトによってはプロキシ経由でのアクセスを許可しないところもあります。映像コンテンツが正常に視聴できない場合やホームページが表示されない場合は、プロキシ設定を解除して、プロキシ経由でなく直接インターネット回線に接続してください。
ブラウザ情報	ブラウザの情報を表示します。

お知らせ

参照しているページにより、選択できる項目は変化します。
選択できない一部の項目は本機では使用できません。

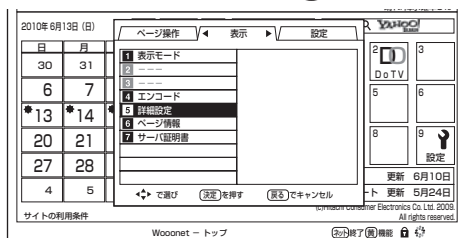
ブラウザのより高度な操作（つづき）

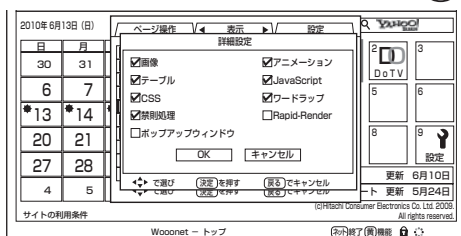
詳細設定

画像やアニメーションの表示 / 非表示などを設定することができます。

141の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

1 で「その他」を選び、決定を押す

2 で「表示」を選び、で「5 詳細設定」を選び、決定を押す

5を押して選ぶこともできます。

3 で設定したい詳細内容を選び、決定を押す

設定可能な内容は下記の通りです。**太字はお買い上げ時の設定となります。**

●画像　：画像の**表示（チェックあり）**/ 非表示（チェックなし）を設定します。

●アニメーション　：アニメーション画像の**表示（チェックあり）**/ 非表示（チェックなし）を設定します。

●テーブル　：テーブルタグの**有効（チェックあり）**/ 無効（チェックなし）を設定します。
テーブルとは HTML のテーブル要素を指しており、ページ上で表などを作成している要素になります。

● JavaScript　：JavaScript の**有効（チェックあり）**/ 無効（チェックなし）を設定します。
JavaScript とは、ページの機能拡張用スクリプト言語です。

● CSS　：CSS の**有効（チェックあり）**/ 無効（チェックなし）を設定します。
CSS とはページのレイアウトを定義するための規格です。

●ワードラップ　：ワードラップの**有効（チェックあり）**/ 無効（チェックなし）を設定します。
有効にすると文章の折り返し時に収まらなかった単語を次の行に移動させます。

●禁則処理　：禁則処理の**有効（チェックあり）**/ 無効（チェックなし）を設定します。
有効にすると文章の折り返し時に句読点などを次の行に移動させたりします。

● Rapid-Render　：Rapid-Render の有効（チェックあり）/ **無効（チェックなし）**を設定します。
有効にすると文章が先に読み込まれ、次に画像などが読み込まれます。

●ポップアップウィンドウ：ポップアップウィンドウの有効(チェックあり)/**無効(チェックなし)**を設定します。
有効にすると意図しないページが自動で開く場合があります。

4 で「OK」を選び、決定を押す

セキュリティ設定

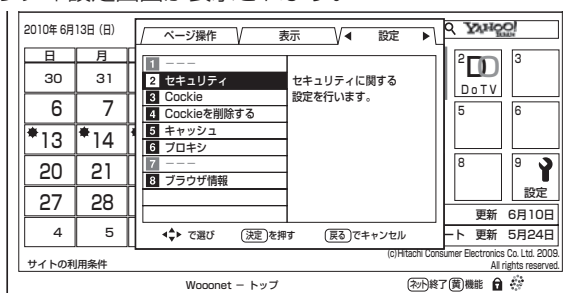
インターネットでの買物をクレジットカードで支払いをする場合、カード番号などの個人情報が安全に情報提供者に伝達されるよう通信内容を暗号化して伝送することができます。

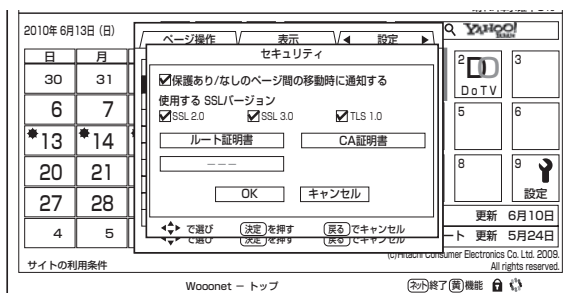
141の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

1 で「その他」を選び、決定を押す

> **メモ**
>
> 本機では、通信内容を暗号化するための通信手順は、SSL（Secure Sockets Layer）2.0、3.0とTLS（Transport Layer Security）1.0とを備えています。

2 で「設定」を選び、で「2 セキュリティ」を選び、決定を押す

セキュリティ設定画面が表示されます。

2を押して選ぶこともできます。

3 で設定したいセキュリティ内容を選び、決定を押す

設定可能な内容は下記の通りです。

- ●保護あり / なしのページ間を移動時に通知を表示します。
- ● SSL2.0、SSL3.0、TLS1.0 から暗号通信手順として使うものを有効にします。
- ●ルート証明書の一覧表示と有効 / 無効を設定します。
- ● CA 証明書の一覧表示と有効 / 無効を設定します。

4 で「OK」を選び、決定を押す

アクトビラを楽しむ

準 備

●**アクトビラを楽しむための準備**

アクトビラを楽しむためには、インターネットの接続 45 と設定 225 が必要です。

●**アクトビラに接続する**

初めてアクトビラに接続する場合は、郵便番号の入力画面が表示されます。画面の指示に従って入力してください。郵便番号を入力後、地域の天気予報などの情報が表示可能となります。郵便番号を入力しないと、アクトビラの一部の機能が使用できない場合があります。

お知らせ

はじめてアクトビラに接続する場合、以下の点にご注意ください。

●日付、時刻を正しく設定してください。228　正しく設定されていないと、接続できなかったり、サービスを正しく受けられないことがあります。

●ブラウザメニューの「ポインター」設定を「ポインター：OFF」にしてください。「ポインター：ON」設定では、アクトビラ初期登録を実施できません。146

●郵便番号などの入力画面では、入力ボックスで決定ボタンを押し、数字キーかソフトキーボードを使って文字（郵便番号など）を入力してください。128

Wooonet やアクトビラの画面が正しく表示されない場合の対処について

● Wooonet およびアクトビラのサイトに接続する場合は、ブラウザの設定値によりサイト製作者の意図通りの表示にならない場合があります。お買い上げ時の設定から変更された場合は、Wooonet やアクトビラの画面で画面レイアウトがくずれたりカーソル表示がずれることがあります。

●アクトビラの映像コンテンツサービスは、プロキシをご利用になると正常に視聴できません。プロキシの設定をしている場合は、設定を解除してプロキシ経由でなく直接インターネット回線に接続してください。147

お知らせ

●「アクトビラ ビデオ / アクトビラ ビデオ・フル」のご利用には、光ファイバー（FTTH）回線のブロードバンド環境をおすすめします。「アクトビラ ビデオ」は、ご利用の回線速度で 6Mbps 程度の実行速度が必要です。「アクトビラ ビデオ・フル」では、ご利用の回線速度で 12Mbps 程度の実行速度が必要です。実行速度が 12Mbps 以下の場合は、表示が遅くなったり、映像が途切れる、見えなくなるなどの現象が生じる場合があります。

ご利用の回線速度が 12Mbps 以上を得られているかの確認は、パソコンを使用してアクトビラ公式情報サイト (http://actvila.jp) でスピードテストを行うことをお勧めします。スピードテストを行うには、パソコンが必要となります。

● Wooonet で提供されるサービスに必要な回線速度については、Wooonet 内の説明でご確認ください。

●アクトビラ、Wooonet に接続するときや、インターネットのサイトにアクセスするときは、日付、時刻を正しく設定してください。228

正しく設定されていないと、サービスが受けられなかったり、正しく表示されないことがあります。

● Wooonet やアクトビラのサービス内容は、予告なく変更される場合があります。

●故障、修理のときなどに、アクトビラのサービスを利用できないことによる損害や不利益について、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

アクトビラを見るには

1 ブラウザを起動する

［ネット/アクトビラ］を押す

お買い上げ時は Wooonet が表示されるように設定されています。

2 アクトビラを選ぶ

［十字キー］で「アクトビラ」を選び、［決定］または［1 あ @］を押す

アクトビラのホームページが表示されます。
画面に従って操作して、見たい情報を表示させたり映像コンテンツの再生を始めてください。

Wooonet　東京都 東京地方 晴れ/降水確率0%
2010年 6月13日（日）　≪　今月　≫　メッセージボードを表示　YAHOO!

日	月	火	水	木	金	土
30	31	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
*13	*14	*15	*16	*17	*18	*19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10

1 アクトビラ　2 DoTV　3
4 ビデオde メール　5　6
7 日立製品のご案内　8　9 設定
お知らせ　更新 6月10日
製品サポート　更新 5月24日
(c)Hitachi Consumer Electronics Co. Ltd. 2009. All rights reserved.
サイトの利用条件
Wooonet － トップ　ネット終了　黄 機能

3 ブラウザを終了する

［ネット/アクトビラ］を押す

映像コンテンツを全画面で再生しているときは、再生を停止してから［ネット/アクトビラ］を押してください。

お知らせ

- ●アクトビラを見ているときに、［黄］を押すと、ブラウザメニューが表示されます。141
  ただし、アクトビラでは一部使用できない機能があります。
- ●実際のサービスは各サイトによって画面構成や、視聴までの流れが異なります。
- ●各サイトの登録やコンテンツ購入にあたっては、ご自身で判断の上実施してください。

アクトビラを楽しむ（つづき）

映像コンテンツ再生中の操作について

アクトビラ　ビデオ・フルの操作

リモコンの各ボタンを押すことにより、下記の操作ができます。

リモコンボタン	内　容
再生（▶）	一時停止状態から再生を始めます。
停止（■）	再生を停止し、ブラウザ画面に戻ります。
一時停止（❚❚）	再生中に押すと一時停止します。 一時停止ボタンまたは再生ボタンを押すと再生に戻ります。
サーチ（◀◀）／ サーチ（▶▶）	早送り再生 / 早戻し再生を実施します。 押すごとに速さを切り換えることができます。 映像コンテンツによって、切り換えられる速さが異なります。 映像コンテンツが早送り再生 / 早戻し再生をサポートしていない場合は早送り再生 / 早戻し再生は実施できず、「操作できません」メッセージが表示されます。
スキップ（❙◀◀）／ スキップ（▶▶❙）	スキップ（▶▶❙）：次のチャプターの先頭から再生します。 次のチャプターがない場合は現在位置からの再生を継続します。 スキップ（❙◀◀）：再生中のチャプターの先頭から再生します。 チャプターが設定されていないときは映像コンテンツの先頭から再生します。 映像コンテンツがチャプターをサポートしていない場合は、３分間隔のスキップになります。

アクトビラ　ビデオの操作

次の操作により、画面に表示される操作メニューにて選択した操作ができます。

① リモコンの◎を押すと操作メニューが表示されます。

② ◎で実施したい操作を選択し、決定を押します。

視聴完了	再生	一時停止	停止	20秒戻る	60秒進む

③ ブラウザ画面へ戻る場合は、「視聴完了」を選択し、決定ボタンを押します。

- 「停止」を選択し決定を押した場合は、再生停止後ブラウザ画面に戻りません。再度、「視聴完了」を選択し、決定を押すことによりブラウザ画面に戻ります。

お知らせ

●映像コンテンツの再生は、サーバーの状態または通信回線の問題によって、開始できない、または開始できても再生が途中で止まってしまう場合があります。
●アクトビラ　ビデオ・フルの場合は、実行速度 12Mbps 程度の回線速度が必要となります。
●アクトビラ　ビデオの場合は、実行速度 6Mbps 程度の回線速度が必要となります。
●再生中に再生画面上にエラーが表示されることがあります。
　その場合は、下記にお問い合わせください。
　アクトビラ・カスタマーセンター
　０５７０−０９１０１７
　０３−３５１３−６７４０（PHS、IP 電話をご使用の場合）
　（受付時間）１０：００〜１９：００　年末年始を除く
●再生中に再生画面が閉じてエラーが表示されることがあります。
　その場合は、「メッセージ表示一覧」の「映像コンテンツ再生中」258をご覧ください。
●ストリーム型アクトビラ　ビデオ、アクトビラ　ビデオ・フルの映像コンテンツは、録画することはできません。

再生状態を表示させる

1 画面表示 を押す

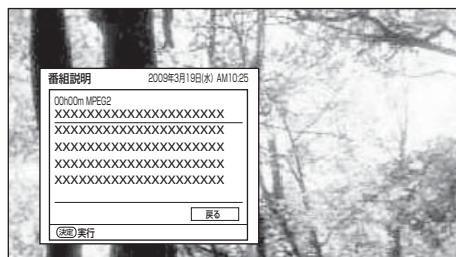
画面表示を消すには、もう一度 画面表示 を押してください。

コンテンツの番組説明を表示する

1 字幕/メニュー を押す

再生用メニューが表示されます。

2 ◎で「番組説明」を選び、決定を押す

番組のタイトルやコンテンツ時間、ビデオ形式が表示されます。

番組説明を消すには、決定を押してください。

お知らせ

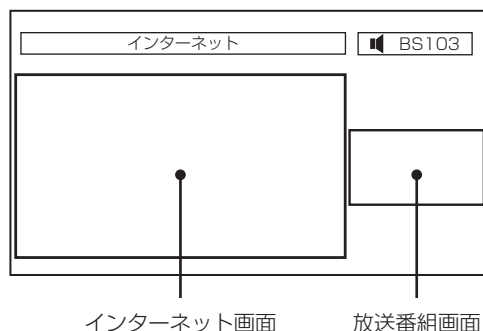
- 情報がない項目は空白表示となります。
- 番組情報がない場合は「番組情報がありません」と表示されます。
- 映像コンテンツ全体の時間は、実際のコンテンツ時間より長くまたは短く表示される場合があります。

2 画面でインターネット（アクトビラ）を楽しむには

インターネット（アクトビラ）を楽しみながら放送中の番組をご覧になることができます。

インターネット画面で、次の操作を行います。

1 2画面 を押す

インターネット画面と放送中の番組が 2 画面表示されます。

2 放送番組のチャンネルを切り換えるには

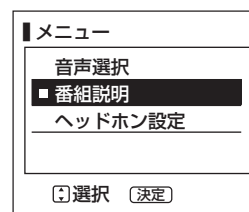
① 地デジ BS CS でご覧になりたい放送を選ぶ

② チャンネル でチャンネルを切り換える

- HDMI1 ～ 4、ビデオ 1 ～ 3 に切り換えるときは、入力切換で切り換えます。
- チャンネルボタン（ 1 ～ 12 ）ではチャンネルを選択できません。
- 地上アナログ放送は選択できません。

3 音声などを切り換えるには

① 字幕/メニュー を押し、◎ で設定したい項目を選び、決定を押す

サブ設定項目（※）がある場合は、◎ でサブ設定項目を選び、◎ / 決定 を押す

設定項目		◎	内容
音声選択		インターネット画面／右画面	２画面のときの音声を選択します。選択された画面に🔈が表示されます。
番組説明		－	番組説明画面が表示されます。78
ヘッドホン設定	ヘッドホンモード※	1/2	設定の詳細については、186 をご覧ください。
	ヘッドホン音量※	0 ～ 60	

② 設定が終了したら、◎ / 決定 を押す

他の項目を設定するときは、手順①、②をくり返す。

- 音量 で 🔈 表示がある画面の音量を調節できます。

4 2画面 を押す

1 画面となって 2 画面を終了します。

アクトビラ ビデオ ダウンロード型サービスについて

アクトビラ ビデオ ダウンロード型サービスは、映像コンテンツをダウンロードして視聴するサービスです。コンテンツ毎に指定される視聴期限の間に何度でも視聴可能なサービス（レンタル）や視聴期限が無く本機にコンテンツが蓄積されている限り視聴できるサービス（セル）などがあります。詳しくは、アクトビラ公式情報サイト（http://actvila.jp）をご覧ください。

重要 ダウンロードコンテンツは、本機の内蔵ハードディスク（HDD）に保存されます。HDD は非常に精密な機器ですので、設置環境や取り扱いにより動作に影響を与える場合があります。HDD は一時的な保管場所としてお使いください。ダビング可能なコンテンツは、カセット HDD にダビングしておくことをおすすめします。

映像コンテンツをダウンロードするには

アクトビラのホームページから映像コンテンツを購入して、本機にダウンロードします。

- ●ダウンロード中に、ストリーム型のアクトビラ ビデオ（アクトビラ ビデオ・フル）や、AV ネットワーク再生、録画（予約録画）および 2 画面表示などの操作を行なうと、ダウンロードは待機状態になります。これらの操作が終了するとダウンロードを再開します。
- ●ダウンロードを一時的に停止したり、エラーになった場合などにダウンロードを再開するには、「ダウンロード状態を確認するには」を参照してください。

ダウンロードしたコンテンツを再生するには

ダウンロードした映像コンテンツは、見る一覧画面から再生することができます。102

ダビング可能なコンテンツは、録画番組のダビングと同様に HDD またはカセット HDD にダビングすることができます。116

- ●視聴制限付きコンテンツは、「視聴制限の設定」197で視聴制限「する」に設定されている場合は、見る一覧で暗証番号を入力することで、一時的に視聴制限を解除することができます。

ダウンロード状態を確認するには

1 **（字幕/メニュー）を押し、（◎）で「ダウンロード状態」を選び、（決定）を押す**

「ダウンロード状態」画面が表示され、ダウンロード中のコンテンツや何らかの原因でダウンロードが失敗したコンテンツなどのコンテンツ状態がリスト表示されます。

ダウンロード状態　　2009年 3月19日 (木) AM10：15

登録日付		長さ	購入元	番組名	状態・進捗率
3/19 (木)	AM10：00	1h30m	購入元	番組タイトル	実行 90%
3/19 (木)	AM 8：30	1h30m	購入元	番組タイトル	停止 54%
3/19 (木)	AM 9：00	1h30m	購入元	番組タイトル	エラー 8%

- ●ダウンロードを正常終了したコンテンツは、「ダウンロード状態」画面から消え、「ダウンロード実行結果」画面に表示されます。
- ●実行 状態を停止する、または「待機 / 停止 / エラー」状態からダウンロードを再開するには、◎でコンテンツを選び、（青）を押します。削除する場合は、（赤）を押します。

ダウンロード実効結果を確認するには

1 **「ダウンロード状態」画面で、（緑）を押す**

ダウンロード実行結果が表示されます。

「ダウンロード状態」画面に戻すには、再度（緑）を押します。

- ●「ダウンロード実行結果」画面で（青）を押すと、詳細表示に切り換えることができます。

ダウンロード実行結果　　2009年 3月19日 (木) AM10：15

	日付	開始		番組名	タイプ	結果
001	3/19 (木)	AM10：30		番組タイトル	セル	停止
002	3/19 (木)	AM 9：00		番組タイトル	セル	開始
003	3/19 (木)	AM 8：30	（アイコン）	番組タイトル	セル	終了

お知らせ

- ●ダウンロードできるコンテンツの数は、最大 999 個です。ダウンロードタブ内のフォルダ数は、最大 99 個です。
- ●コンテンツのダウンロード中は、録画 / 予約ランプが赤色に点灯します。ダウンロード中でもリモコンで電源を切ることができます。AC 電源プラグは抜かないでください。ダウンロードコンテンツの内容が損なわれる場合があります。
- ●ダウンロードコンテンツを再生するときは、利用条件などの確認のためにネットワークに接続した状態で行なってください。
- ●視聴期限のあるコンテンツは、有効期限になっていない場合（期限前）や有効期限を過ぎている場合（期限切れ）は再生できません。
- ●期限切れの場合、自動的に削除されます。また、予約準備中に期限切れとなった場合は、サムネイル、タイトル、番組説明などが表示できなくなります。
- ●パックレンタル内にある 1 つのコンテンツを再生した場合、パック内すべてのコンテンツに視聴期限が適用されます。
- ●視聴制限付きのコンテンツは、「視聴制限の設定」197で設定 / 解除ができます。
- ●レンタルコンテンツを A V ネットワーク再生する場合は、ダウンロードした機器で一度再生してから行ってください。
- ●ダウンロードコンテンツは、サムネイルの設定、タイトル各変更、チャプター設定、分割およびプレイリスト作成はできません。フォルダ登録はダウンロードタブ内のフォルダ間でのみ登録できます。HDD タブ内のフォルダへは移動できません。
- ●ダビング可能なコンテンツをダビングするときは、「レート変換ダビング」、「不要部分指定ダビング」および「ムーブ（移動）」はできません。また、コンテンツによりダビングできる回数に制限があります。
- ●ダウンロード中に裏番組チェック画面76を表示した場合、子画面には映像は表示されません。

AV ネットワークを楽しむ

AV ネットワーク概要 ……… 158

■ ホームネットワーク ……… 158
■ DLNA ……… 159
■ 本機のホームネットワーク機能 ……… 159
■ 接続機器について ……… 159

AV ネットワークサーバー ……… 160

■ サーバー機能を設定する ……… 160
■ サーバー名を設定する ……… 162
■ 公開先のプレーヤー機器を設定する ……… 163

AV ネットワーク再生機能 ……… 164

■ 再生可能なファイル形式について ……… 164
■ AV ネットワークの起動 ……… 165
■ AV ネットワーク画面について ……… 166
■ AV ネットワーク画面に表示されるフォルダおよびファイル構成について ……… 167
■ AV ネットワーク画面を操作する ……… 168
■ 表示方法を変える ……… 169
■ リスト表示ファイルおよびフォルダを選ぶには ……… 169
■ ファイルを選択したあとでできること ……… 170

ファイルを再生または表示する ……… 171

■ フォルダ内の音楽を全曲再生する ……… 171
■ スライドショーを再生する ……… 172
■ スライドショーの詳細を設定する ……… 173
■ スライドショー再生中に音楽も同時に再生する ……… 174
■ 映像 / 音楽ファイル再生中の操作について ……… 176
■ 静止画ファイル表示中やスライドショー再生中の操作について ……… 176
■ 再生状態 / 再生中のファイルの詳細説明の操作について ……… 177
■ 音楽ファイル再生中の背景を設定する ……… 177

本機で PC（パソコン）のコンテンツを視聴する ……… 178

■ はじめに ……… 178
■ 無償ソフトウェアダウンロードのしかた ……… 178
■ 接続例 ……… 178
■ CyberLink MediaServer の問い合わせ先について ……… 178

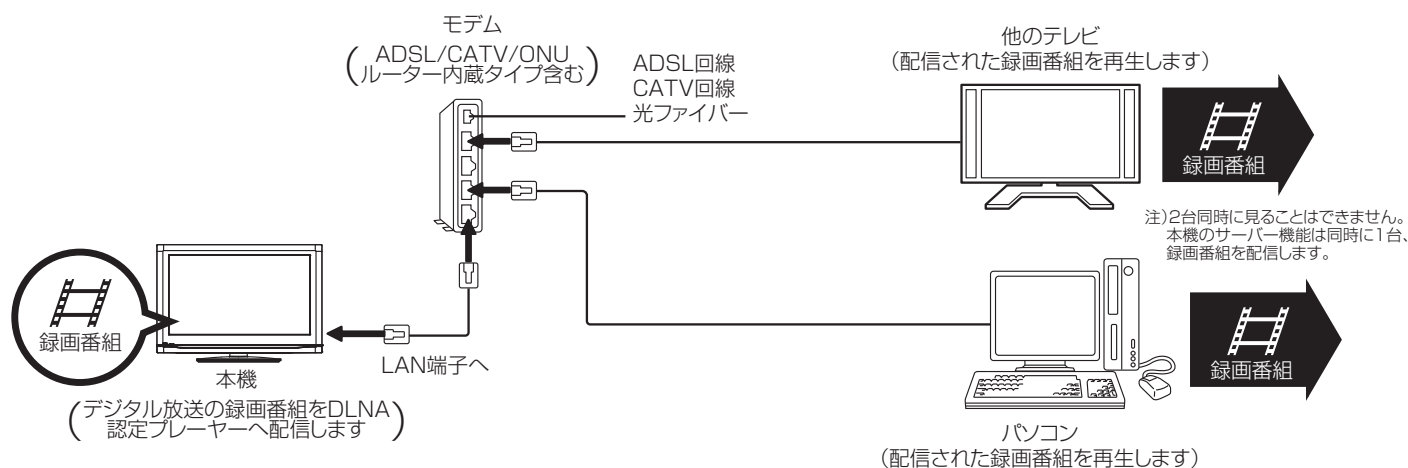
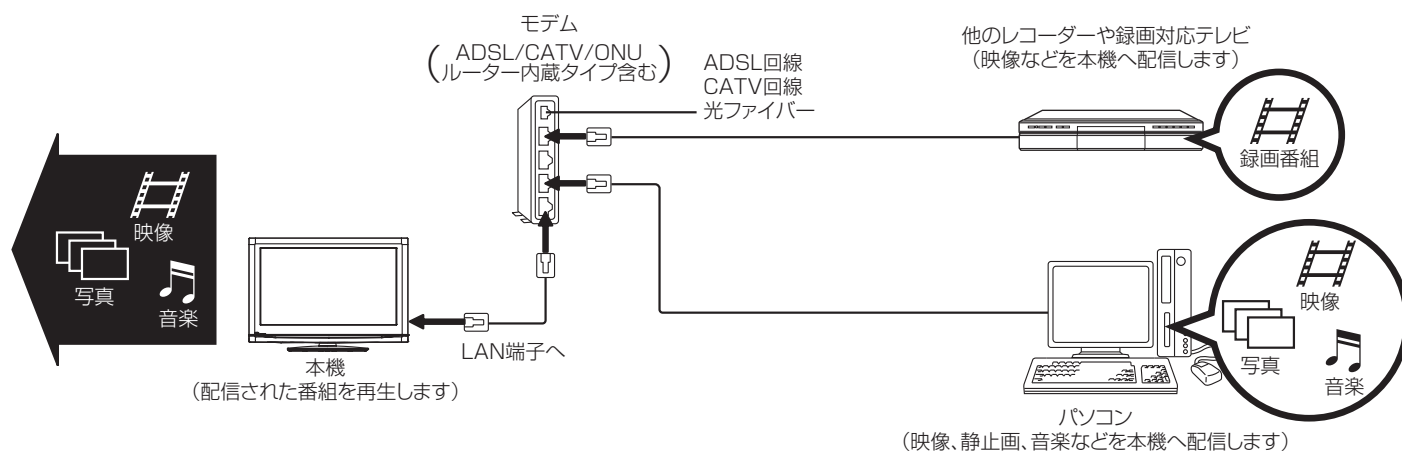
AV ネットワーク概要

AV ネットワークはホームネットワークを利用して、ネットワーク内の機器と映像や音楽、静止画などのコンテンツを共有する機能です。

ホームネットワーク

ホームネットワーク（家庭内 LAN）はパソコン、録画機器、オーディオ機器などを LAN 接続して作る家庭用ネットワークです。ネットワーク内の機器が DLNA(Digital Living Network Alliance)のガイドラインに対応していれば、それらの機器間で映像や音楽、静止画などのデジタルコンテンツを共有できます。また、AV ネットワーク機器へダビング（コピー / ムーブ）することもできます。116
例えば、下記のようなことができます。
●パソコンに保存してある写真を本機の大画面に映す
●他の録画機器で録画した映像や音楽を本機で視聴する
●本機で録画した番組を他のテレビやパソコンで視聴する

100BASE-TX 対応のハブまたはブロードバンドルーター、および「カテゴリ 5」以上の LAN ケーブルの使用をおすすめします。

本機をサーバーとしたときの構成例

本機をプレーヤーとしたときの構成例

※本構成例は一例です。インターネットに接続しない環境では、ADSL モデムやルーターの代わりにハブを利用することもできます。

サーバー　：映像や音楽、静止画などのコンテンツを他の機器に配信する機能のある機器。サーバー機能を搭載した機器には、パソコンやレコーダーなどがあり、本機はサーバー機能を備えています。160
プレーヤー：他の機器の映像や音楽、静止画などのコンテンツを再生する機能のある機器。プレーヤー機能を搭載した機器には、パソコンやテレビ、オーディオ機器などがあり、本機はプレーヤー機能を備えています。159

DLNA

DLNA（Digital Living Network Alliance）は、パソコンやデジタル家電機器をホームネットワークでつなぐ際のガイドラインで、DLNA に対応した機器間では映像や音楽、静止画などのコンテンツを共有して楽しむことができます。DLNA には、映像や音楽、静止画などのコンテンツを保存してネットワーク上の機器に配信するデジタルメディアサーバー（DMS）とデジタルメディアサーバーから受信した映像や音楽、静止画などのコンテンツを再生するデジタルメディアプレーヤー（DMP）などがあります。

本機のホームネットワーク機能

本機は、ＡＶネットワークサーバー機能を備えております。AV ネットワークサーバー機能を利用すると、デジタル放送の録画番組などを AV ネットワーク再生機能を備えた Wooo や他のデジタルメディアプレーヤー（DMP）などに配信することができます。
本機は､DLNA 認定デジタルメディアプレーヤー（DMP）およびデジタルメディアサーバー（DMS）です。AV ネットワーク再生機能 164 を利用すると、ホームネットワーク上にあるＡＶネットワークサーバー機能を備えた Wooo や他のデジタルメディアサーバー（DMS）で配信されている映像や音楽、静止画を視聴できます。
さらに、本機は著作権保護規格である DTCP-IP にも対応しており、著作権で保護されたデジタル放送の録画映像などを、その著作権を保護しながらホームネットワーク上で利用して楽しむことができます。

接続機器について

ホームネットワーク上で使用する

AV ネットワークをご利用になるためには、インターネット接続は必須ではありません。インターネット接続する環境でご利用になる場合は、ルーター機器などでインターネット網とホームネットワークを分離してお使いください。
インターネット接続されない環境でご利用になる場合は、ホームネットワークに接続する機器をハブなどで同じネットワークに接続してお使いください。

機器の再生機能を確認する

DLNA 対応機器として市販されている機器でも、本機が配信する映像コンテンツを再生できる機能、能力があることが必要です。機器の機能、能力を確認してください。

お知らせ

- ホームサーバー機器で公開している映像や音楽、静止画を本機で録画、録音、保存することはできません。
- 本機は著作権保護規格である DTCP-IP に対応しています。
- 本機でパソコンのコンテンツを視聴するには、パソコンに DLNA のデジタルメディアサーバー（DMS）に対応しているアプリケーションがインストールされている必要があります。DLNA 対応のＤＭＳソフト CyberLink MediaServer の入手方法については、「無償ソフトウェアダウンロードのしかた」 178 を参照ください。
- AV ネットワーク機能のみを使う場合は、インターネットへの接続は不要です。

メ　モ

- **DTCP-IP**
  DTCP-IP（Digital Transmission Content Protection over Internet Protocol）とは、ネットワーク上でデジタル放送などの著作権保護付きデータを配信するための規格です。デジタル放送の録画映像を楽しむためには、サーバー側とプレーヤー側の両方が DTCP-IP に対応している必要があります。
- **DLNA 商標**
  DLNA® は Digital Living Network Alliance の登録商標です。
  DLNA®, the DLNA Logo and DLNA CERTIFIED® are trademarks, Service marks, or certification marks of Digital Living Network Alliance.

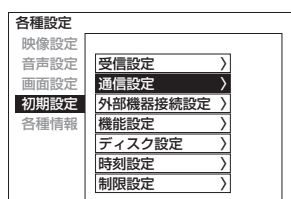
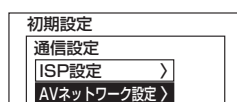
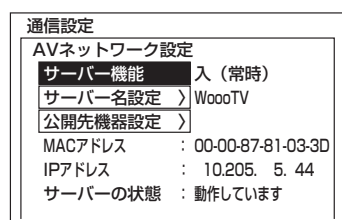
AV ネットワークサーバー

本機のサーバー機能を有効にすると、下記の番組を、ご家庭内の同一ネットワークに接続された DLNA 対応機器で再生することができます。

●本機の内蔵 HDD に録画したデジタル放送の番組やダウンロードコンテンツ
●本機のカセット HDD 挿入口に入れたカセット HDD に録画したデジタル放送の番組

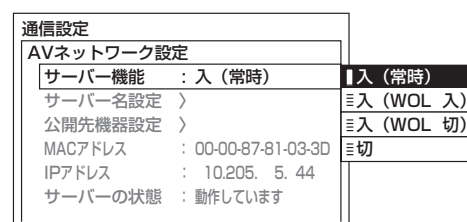
サーバー機能を設定する

27 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「通信設定」を選び、 / 決定を押す

2 で「AV ネットワーク設定」を選び、 / 決定を押す

3 で「サーバー機能」を選び、 / 決定を押す

この画面で下記の項目の確認ができます。

MAC アドレス	：本機に設定された MAC アドレス
IP アドレス	：本機に設定された IP アドレス
サーバーの状態	：「動作していません」、「動作しています」（サーバーが動作しているが、配信はしていない）、「配信中です」の 3 種類の中から表示されます。

4 で「入（常時）」または「入（WOL 入）」、「入（WOL 切）」を選び、 / 決定を押す

お買い上げ時には「切」に設定されています。

5 字幕メニューを押し、メニューを消す

DLNA 対応のプレーヤー機器を操作して、本機の録画番組を再生することができます。操作方法についてはプレーヤー機器の取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

●地上アナログ放送の番組および外部入力の録画番組は配信できません。
● 2 画面表示中および裏番組チェック画面の子画面表示中は、配信できません。
●視聴には DTCP-IP に対応し、MPEG-2 TS の再生に対応したデジタルメディアプレーヤー機器が必要です。
●本機サーバーからプレーヤー機器へ同時に配信できる台数は 1 台です。
●本機サーバーから配信できないコンテンツはプレーヤー機器側のタイトルに「配信不可」と表示されます。
●すべてのファイルの再生を保証するものではありません。
●すべてのファイルの再生品質を保証するものではありません。
●映像の番組名は似た文字に変換されたり、プレーヤー機器によっては正しく表示されない場合があります。
●お客様のネットワーク環境や状況によって、再生が乱れたり、再生できない場合があります。
●本機から字幕付き録画番組をコンテンツ配信し、相手側の機器で再生を行った場合、機器によっては字幕表示位置がずれたり、字幕が表示画面からはみ出す場合があります。
●本機サーバーは、以下の動作が同時に行われている場合は配信を停止します。配信を再開するためには、録画番組の再生などを停止してから行ってください。
・2 番組同時録画
・録画番組の再生
・録画番組 / 写真削除（またはカセットＨＤＤの挿入）

サーバー機能	内　容
入（常時）	本機をサーバーとした配信を行います。 リモコンで本機の電源を切ってもサーバーは起動した状態のままになります。 待機時の消費電力は、約 26W になります。
入（WOL 入）	本機をサーバーとした配信を行います。 リモコンで本機の電源を切ってもサーバーは起動した状態のままになります。 本機サーバーの配信を含むすべての動作が終了してから約 20 分経過すると自動的に電源が切れ、サーバーは終了します。 WOL（Wake On LAN）機能によって、ネットワーク内のパソコンなどから本機サーバーを起動することができます。待機時の消費電力は、WOL 切モードよりも約 7W 増えます。
入（WOL 切）	本機をサーバーとした配信を行います。 リモコンで本機の電源を切ってもサーバーは起動した状態のままになります。 本機サーバーの配信を含むすべての動作が終了してから約 20 分経過すると自動的に電源が切れ、サーバーは終了します。 WOL（Wake On LAN）機能は働かないので、ネットワーク内のパソコンなどから本機サーバーを起動することはできません。 待機時の消費電力は、約 0.1W になります。
切	本機サーバーによる配信は行いません。

お知らせ

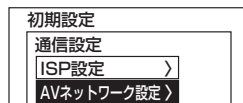
- WOL（Wake On LAN）機能で本機サーバーに起動の信号を送信してからサーバー機能が利用可能になるまでに、しばらく時間がかかります。
- 配信中の番組と同じ番組を削除することはできません。
- プレーヤー機器での早送り、早戻しなどはプレーヤー機器によってはできない場合があります。
- ダビング動作時は、AV ネットワークサーバー機能は動作しません。ダビング動作が優先されます。
- 配信中に録画番組の「サムネイル設定、タイトル編集、チャプター編集、分割」はできません。
- カセット HDD に保存された映像を配信中に、カセット HDD を取り出したときは、サーバー機能は停止します。
- ISP 設定中は、サーバー機能は停止します。
- TS モード以外で録画され、ダビングモードを変更してダビング 116 された番組は、本機の AV ネットワークサーバー機能により、相手機器で再生を行った場合、機器によっては映像や音声が途切れることがあります。

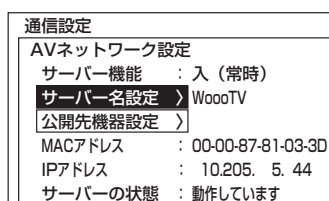
サーバー名を設定する

AV ネットワークの接続機器に対して、本機サーバーを区別するためにサーバー名を設定することができます。

27の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「通信設定」を選び、／決定を押す

2 で「AV ネットワーク設定」を選び、／決定を押す

3 で「サーバー名設定」を選び、／決定を押す

入力パッドが表示されます。

4 希望するサーバー名を入力する

文字の入力については、「文字を入力する」128をご覧ください。

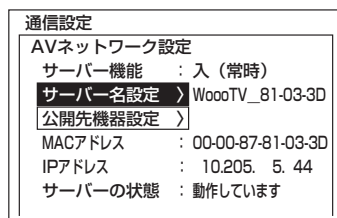
赤を押して入力方法を切り換えることはできません。数字キー方式のみ使用できます。

お買い上げ時のサーバー名は、「WoooTV_」に MAC アドレスの一部を組み合せた名前となります。

サーバー名の制約

文字種	半角英数字 英大文字（A ～ Z）、英小文字（a ～ z）、数字（0 ～ 9） 記号（「-」ハイフンと「 _ 」アンダーバーのみ）
文字数	２０文字まで
その他	１文字目は英大文字または英小文字にする。

5 決定を押す

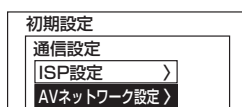
サーバー名が表示されます。

6 字幕メニューを押し、メニューを消す

公開先のプレーヤー機器を設定する

プレーヤー機器ごとに、本機のデータを見せる（公開する）または見せない（公開しない）かを設定することができます。プレーヤー機器の MAC アドレスリストへの登録は、プレーヤー機器から AV ネットワークサーバーを参照することで、自動的に行われます。

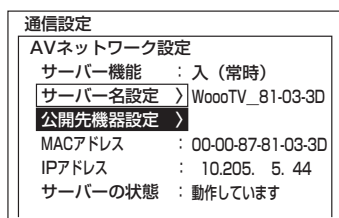
27 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「通信設定」を選び、 / 決定を押す

2 で「AV ネットワーク設定」を選び、 / 決定を押す

3 で「公開先機器設定」を選び、 / 決定を押す

本機サーバーが認識しているプレーヤー機器の MAC アドレスのリストが表示されます。同じネットワークのプレーヤー機器から、AV ネットワークサーバーを参照すれば自動的に認識されます。

通信設定
AVネットワーク設定

サーバー機能	：入（常時）
サーバー名設定 〉	WoooTV_81-03-3D
公開先機器設定 〉	
MACアドレス	：00-00-87-81-03-3D
IPアドレス	：10.205. 5. 44
サーバーの状態	：動作しています

4 で公開したいプレーヤー機器の MAC アドレスを選び、決定を押す

チェックマークが付きます。

AVネットワーク設定
公開先機器設定

公開	MACアドレス	公開	MACアドレス
□	xx-xx-xx-xx-xx-F1	□	xx-xx-xx-xx-xx-A1
□	xx-xx-xx-xx-xx-FE	□	xx-xx-xx-xx-xx-33
☑	xx-xx-xx-xx-xx-3E	□	xx-xx-xx-xx-xx-35
□	xx-xx-xx-xx-xx-67	□	xx-xx-xx-xx-xx-62
□	xx-xx-xx-xx-xx-77	□	xx-xx-xx-xx-xx-73
□	xx-xx-xx-xx-xx-87	□	xx-xx-xx-xx-xx-83
□	xx-xx-xx-xx-xx-97	□	xx-xx-xx-xx-xx-93

- ●プレーヤー機器の MAC アドレスの確認方法は、プレーヤー機器側の取扱説明書をご覧ください。
- ●チェックマークをはずすには、もう一度 で選んで、決定を押してください。
- ●チェックマークを付けたプレーヤー機器からは本機サーバーの映像コンテンツを見ることができます。
- ●チェックマークをはずしたプレーヤー機器からは本機サーバーの映像コンテンツを見ることができません。
- ●公開先機器設定リストには累計で 14 台までのプレーヤー機器が登録されます。15 台目以降の機器はリストに登録されず、本機サーバーの映像コンテンツを公開しません。新しい機器を登録する場合は、不要な機器を削除してください。
- ●機器を削除するには、機器を選んで、赤を押してください。
- ●設定は戻るを押した後で反映されます。
- ●各プレーヤー機器の MAC アドレス確認方法については、プレーヤー機器の説明書をご覧ください。

5 戻るを押します

公開先機器設定リストの設定が反映されます

6 字幕メニューを押し、メニューを消す

AV ネットワーク再生機能

ホームネットワーク上にあるホームサーバー機能を有する Wooo 録画テレビや DLNA デジタルメディアサーバー（DMS）で公開されているコンテンツを本機で再生できます。映像・音楽の再生、静止画の表示・スライドショーなどを行えます。

再生可能なファイル形式について

ファイルの種類	ファイル形式
映像	MPEG-2 TS ・ビデオ形式：MPEG-2 ・映像に含まれる音声：MPEG-2 AAC
	MPEG-2 PS ・ビデオ形式：MPEG-2 ・映像に含まれる音声：LPCM、ドルビーデジタル、MPEG-1 Layer Ⅱ、MPEG-2 Layer Ⅱ
	MPEG-2 TS ・ビデオ形式：H.264 ・映像に含まれる音声：MPEG-2 AAC
音楽	LPCM ・16 ビットサンプル ・サンプリング周波数：44.1kHz、48kHz
	MP3 ・ビットレート：32kbps ～ 320kbps（CBR/VBR） ・サンプリング周波数：32kHz、44.1kHz、48kHz
静止画	JPEG ・表示可能な画素数：最大 1200 万画素（ただし、縦および横のサイズは 4096 ピクセル以内） ・表示可能なファイルサイズ：最大 12M バイト

お知らせ

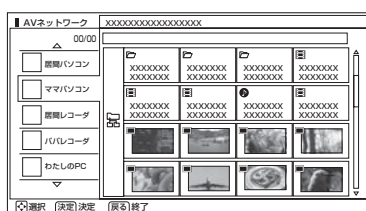
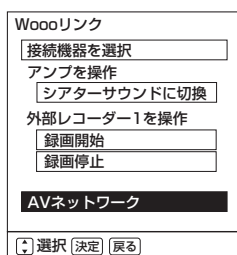
●すべてのファイルの再生を保証するものではありません。
●すべてのファイルの再生品質を保証するものではありません。
●すべてのサーバー機器とのファイルの再生を保証するものではありません。
●上記以外のファイル形式のファイルを再生することはできません。
●再生可能なファイル形式であってもファイルによっては再生できない場合があります。
●本機が対応していないファイル形式の映像や音楽、静止画なども一覧に表示されます。このため、サーバー側の設定で公開するファイルを上記の再生可能なファイル形式のみにすると便利です。
●サーバー機器によっては、ファイルを配信する際にファイル形式を変換（トランスコード）して配信する機器があります。この場合には、変換後のファイル形式が本機の再生可能なファイル形式と同じである必要があります。ファイル形式を変換するか、および、変換後のファイル形式が何になるかは、詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご覧ください。また、ファイル形式を変換して配信するサーバー機器との動作を保証するものではありません。
●映像や音楽、静止画などの再生および表示などは、サーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の映像や音楽、静止画などの再生および表示は行えません。
● MPEG-2 TS 映像は Wooo などで録画したデジタル放送の番組、MPEG-2 PS 映像はパソコンなどで録画した地上アナログ放送の番組などになります。
● MPEG-2 TS 映像の再生には、DTCP-IP 機能に対応したサーバー機器が必要になります。サーバー機能に DTCP-IP 機能があるかどうかは、サーバー機器の取扱説明書をご覧ください。
● MPEG-4 AAC ファイルや WMA、WMV などは再生できません。
● Progressive JPEG は再生できません。
● BMP ファイルや GIF ファイルなどは再生できません。
●最大約 1200 万画素までの写真データの表示を確認していますが、12Mbyte を超えるファイルサイズの写真データは表示できないことがあります。
●静止画の表示とスライドショー再生では画質が異なる場合があります。
●詳細説明画面でファイル形式を確認することができます。177

AV ネットワークの起動

1 Woooリンクを押す

Wooo リンク画面が表示されます。

2 ◎で「AV ネットワーク」を選び、決定を押す

AV ネットワーク画面が表示され、AV ネットワーク機能のある機器を検索して、サーバー機器一覧を表示します。

● AV ネットワークの画面構成については 166 をご覧ください。
● AV ネットワークの操作については 168 をご覧ください。

AV ネットワークを終了する

1 AV ネットワーク画面表示中に、Woooリンクを押す

サーバー選択中は戻るを押して終了することもできます。

お知らせ

●下記の場合は AV ネットワーク画面を表示できません。
- ・本機の電源を入れた直後などのネットワーク接続中のとき
- ・本機で録画した番組を再生中 105
- ・ダビング・ムーブ中 116
- ・インターネット閲覧中 139

● AV ネットワーク機能のご利用中はテレビの選局操作は行えません。
●サーバー機器の検索には時間がかかることがあります。
●下記の場合は自動的に AV ネットワーク画面を終了します。
- ・３分間連続してリモコンなどによるボタン操作や、映像や音楽、静止画などの再生および表示操作がないとき 168
- ・本機にカセット HDD を挿入したとき 67
- ・本機からカセット HDD を取り出したとき 68
- ・録画予約または視聴予約が実行されるとき 99

● AV ネットワークで映像や音楽を再生中に、「裏番組チェック」76によるテレビの選局または録画番組再生操作を行うと直接テレビなどの画面や録画番組再生画面に移動できます。静止画表示中やスライドショー再生中などには「裏番組チェック」の機能はご利用いただけません。
●ダビング動作時は、AV ネットワーク再生機能は動作しません。ダビングの動作が優先されます。
● AV ネットワーク再生機能利用中は 2 画面表示機能はご利用いただけません。

AV ネットワーク再生機能（つづき）

AV ネットワーク画面について

この画面はサーバー機器やファイル、フォルダの表示例です。
ファイルやフォルダはサーバーに依存します。

お知らせ

●サーバー機器一覧は利用可能なサーバー機器がある場合のみ表示されます。利用可能なサーバー機器がない場合はサーバー機器やフォルダ、ファイルの選択ができません。サーバー機器の設定を変更するか、AV ネットワークを終了してください。サーバー機器の設定についてはサーバーの取扱説明書をご覧ください。

●未接続のサーバー機器は、サーバー名称がグレー色で表示されます。WOL (Wake On LAN) 機能に対応したサーバー機器は、本機でサーバーを起動することができます。また、未接続サーバー機器の表示を削除することもできます 168

●サーバー機器一覧に表示可能なサーバー機器は最大 16 台までです。17 台以上の利用可能なサーバー機器を同時に接続した場合、17 台目以降のサーバー機器はサーバー機器一覧に表示されませんので、ご利用いただけません。

●ファイル一覧は利用可能なサーバー機器がない場合や、選択したサーバー機器およびサーバー機器のフォルダに利用可能なフォルダおよびファイルがない場合は操作できません。

●フォルダ階層と（上へ）は２階層以降のフォルダを表示しているときにのみ表示されます。

●サーバー機器一覧に表示されるサーバー機器の名称はサーバー側で設定した名称です。詳しくはサーバーの取扱説明書をご覧ください。

● 10 階層より深いフォルダやファイルの表示や再生は行えません。10 階層以内であってもサーバー機器から送られる階層の文字数が多い場合には、フォルダやファイルの表示や再生が行えない場合があります。

AV ネットワーク画面に表示されるフォルダおよびファイル構成について

AV ネットワーク再生機能を利用する場合、サーバー機器が公開しているフォルダおよびファイルを一覧で表示できます。AV ネットワーク画面の一覧に表示されるフォルダおよびファイル構成（階層構造）はサーバー機器側の公開方法によって異なります。

サーバー機器の公開方法

サーバー機器の公開方法には以下のようなものがあります。

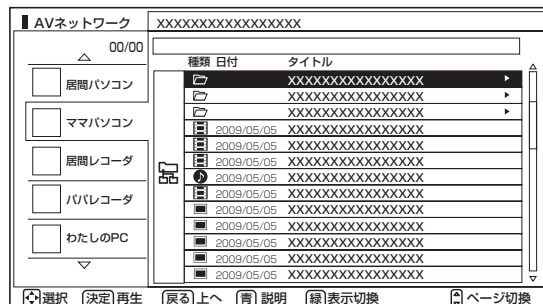
●パソコンなどのフォルダおよびファイルの構成や階層構造のまま表示する。

●「ビデオ」、「写真」、「音楽」など（Video、Image/Photo、Music など）の種類ごとに分けて表示する。

お知らせ

●それぞれの種類の中で更に「アルバム」、「アーティスト」、「フォルダ」、「すべて」などに分類して表示できる場合もあります。
●アルバムなど分類の仕方はサーバー機器ごとに異なります。
●サーバー機器によっては階層構造には関係なく、ファイルの入っているフォルダ名のみ表示できる場合もあります。
●サーバー機器によっては、本機でフォルダやファイル名などが文字化けして表示され、ご利用いただけない場合があります。

AV ネットワークの表示方法

AV ネットワークの画面には、サムネイル表示ではフォルダおよびファイルをあわせて 16 個、リスト表示では 13 個表示できます。サムネイル表示とリスト表示の切り換えについては、169 をご覧ください。
13 個以上のフォルダやファイルがある場合は、サーバー機器側の公開方法に合わせてフォルダ数やファイル数が画面内に収まるように整理および分類すると便利です。

サーバー機器側での整理および分類について

パソコンなどのフォルダおよびファイルの構成や階層構造で表示される場合

種類ごとにフォルダを分けて整理すると便利です。例えば、以下のような分類をすると便利です。

●ビデオならドラマ、ニュース、バラエティなどのフォルダを用意して、その下にさらに番組名などのフォルダに分類をする。

●写真なら 2009 年 4 月、2010 年 3 月などのフォルダを用意して、その下にさらに行った場所名などのフォルダに分類する。

「ビデオ」、「写真」、「音楽」など（Video、Image/Photo、Music など）の種類ごとに分けて表示される場合

フォルダを分けて整理すると便利です。例えば、以下のような分類をすると便利です。

●ビデオなら番組名などのフォルダに分類をする。

●写真なら行った場所名などのフォルダに分類する。

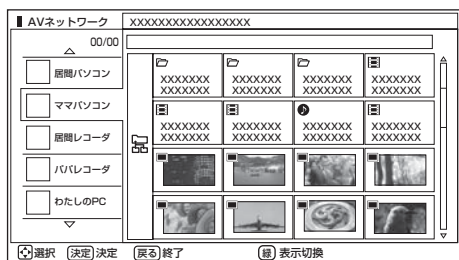
サーバー機器のフォルダ及びファイルの公開方法について、詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。

AV ネットワーク画面を操作する

サーバーやファイルを選んだり、フォルダ階層移動などができます。

165 の操作で AV ネットワーク画面を表示し、次の操作を行います。

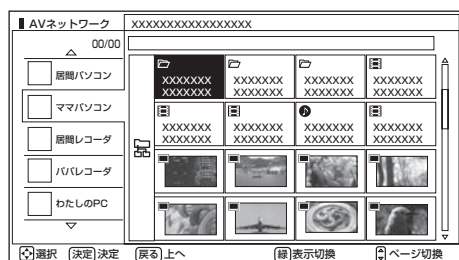
1 でサーバー機器を選び、／決定を押す

選択したサーバー機器にあるファイルやフォルダが表示され、カーソルがファイル一覧に移動します。

●未接続のサーバー機器は、(サーバー名称：グレー色）の場合は、WOL（Wake On LAN) 送信確認画面が表示されます。

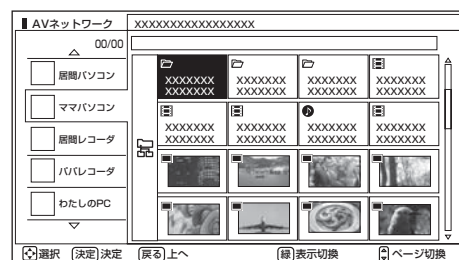
サーバーを起動する場合は、「はい」を選択して決定を押します。サーバーに起動信号を送信してからサーバー機能が利用可能になるまでに、しばらく時間がかかります。

未接続サーバー機器の表示を削除するには

① で未接続サーバー機器を選択して、赤を押す。
② 削除確認で「はい」を選び、決定を押す。
- 表示を削除しても、サーバーを起動することにより再び表示されます。

2 でファイルまたはフォルダを選ぶ

ファイルを選んだときは 170 をご覧ください。

3 フォルダを選んだときは、決定を押す

選んだフォルダの内容が表示されます。

●一つ上の階層のフォルダに戻るときは で「(上へ)」を選び、決定を押してください。
●右側にスクロールバーが表示されている場合には、ページ切換を行うことができます。ページ切換を行うには、チャンネルを押してください。

メモ

ファイル一覧で左端の項目を選んでいる状態で または戻るを押すと、カーソルはサーバー機器一覧に移動します。

お知らせ

●映像や音楽、静止画の再生および表示などは、サーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の映像や音楽、静止画の再生および表示は行えません。
●本機でネットワーク内のサーバー機器（サーバー）を起動するためには、WOL（Wake On LAN) 機能に対応している必要があります。

表示方法を変える

AV ネットワーク画面の表示方法をサムネイル表示とリスト表示に切り換えられます。
お買い上げ時は、「リスト表示」になっています。

165 の操作で AV ネットワーク画面を表示し、次の操作を行います。

1 でサーバー機器を選ぶ

2 緑 を押す

緑 を押すごとにサムネイル表示とリスト表示が切り換わります。

サムネイル表示

⇕

リスト表示

リスト表示ファイルおよびフォルダを選ぶには

165 の操作で AV ネットワーク画面を表示し、次の操作を行います。

1 でサーバー機器を選び、 / 決定 を押す

選択したサーバー機器にあるファイルやフォルダが表示され、カーソルがファイル一覧に移動します。

2 でファイルまたはフォルダを選ぶ

ファイルを選んだときは 170 をご覧ください。

3 フォルダを選んだときは、 / 決定 を押す

選んだフォルダの内容が表示されます。

- 一つ上の階層のフォルダに戻るときは で「(上へ)」を選び、決定を押してください。
- 右側にスクロールバーが表示されている場合には、ページ切換を行うことができます。ページ切換を行うには、チャンネル を押してください。

メ モ

「(上へ)」を選んでいる状態で を押すと、カーソルはサーバー機器一覧に移動します。

AV ネットワーク再生機能（つづき）

ファイルを選択したあとでできること

AV ネットワーク画面でファイルを選択した状態で、下記の操作ができます。

映像ファイル

リモコンのボタン	できること
決定	再生 171
青	ファイルの詳細説明表示
字幕/メニュー	「複数選択削除」メニュー画面表示 124 ＊ 赤 削除のガイドが表示される場合のみ操作可能です。

音楽ファイル

リモコンのボタン	できること
決定	再生 171
青	ファイルの詳細説明表示
字幕/メニュー	音楽メニュー表示 174

静止画ファイル

リモコンのボタン	できること
決定	拡大表示 171
青	スライドショーの設定 173、再生 172

お知らせ

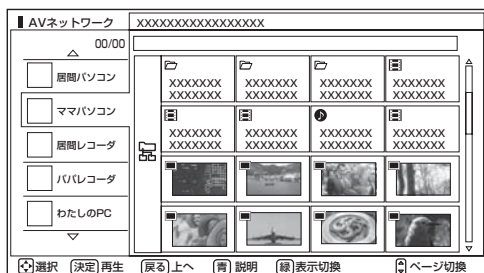
●映像や音楽、静止画以外のファイルを選択しているときは操作できません。
●フォルダを選択しているときに決定ボタンを押すと、そのフォルダの内容が表示されます。
●映像や音楽、静止画などの再生および表示などは、サーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の映像や音楽、静止画などの再生および表示はできません。
●本機が対応していないファイル形式の映像や音楽、静止画なども一覧に表示されます。

ファイルを再生または表示する

映像・音楽の再生、静止画の表示・スライドショーなどを行えます。

168 または 169 の操作でファイルを選択し、次の操作を行います。

1 決定を押す

映像または音楽を選択したときは再生が始まります。
静止画を選択したときは静止画を拡大表示します。

- 再生・表示を停止するには、■停止 または 戻る を押してください。
- 再生・表示中の操作については 176、177 をご覧ください。

お知らせ

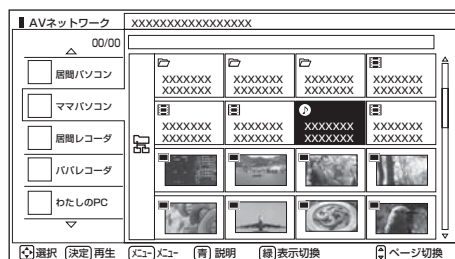
映像や音楽、静止画などの再生および表示は、サーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の映像や音楽、静止画などの再生および表示は行えません。

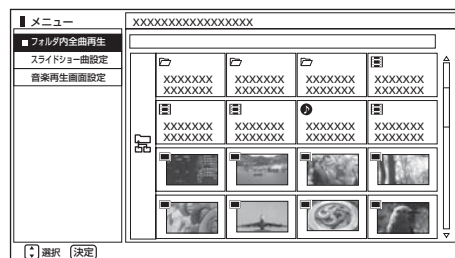
フォルダ内の音楽を全曲再生する

選択しているフォルダ内の最初の音楽ファイルから最後の音楽ファイルの順で連続して音楽を再生できます。

168 または 169 の操作で音楽ファイルを選択し、次の操作を行います。

1 字幕/メニュー を押す

音楽専用メニューが表示されます。

2 ◎で「フォルダ内全曲再生」を選び、決定を押す

フォルダ内の音楽全曲再生が始まります。

- 再生を停止するには、■停止 を押してください。
- フォルダ内にある同じ階層の音楽ファイルのみ再生します。

お知らせ

- フォルダ内全曲再生で再生できない音楽があった場合には、その音楽の再生を飛ばして次の音楽が再生されます。
- フォルダ内全曲再生はサーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の音楽は再生できません。

スライドショーを再生する

選択しているフォルダ内の静止画ファイルを順に連続して表示できます。

168または169の操作で静止画ファイルを選択し、次の操作を行います。

1 青を押す

スライドショー設定画面が表示されます。

2 ◎で「実行」を選び、決定を押す

スライドショー再生を開始します。

- スライドショー再生を途中でやめるには、■停止を押してください。
- フォルダ内にある同じ階層の静止画ファイルのみ再生します。

お知らせ

- 再生できない静止画があった場合には、その静止画を飛ばして次の静止画が再生されます。
- スライドショーの表示間隔や表示順序、繰り返しを設定するには、「スライドショーの詳細を設定する」173 をご覧ください。
- スライドショー再生中に音楽も同時に再生したい場合は、「スライドショー再生中に音楽も同時に再生する」174 をご覧ください。
- スライドショー再生中の音楽の再生はサーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の音楽は再生できません。
- スライドショーの再生はサーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の静止画は再生できません。

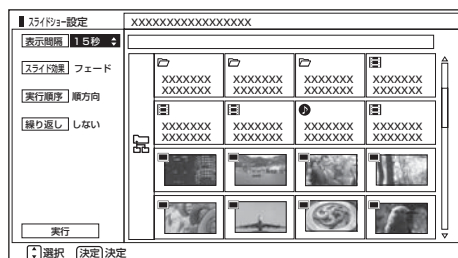
スライドショーの詳細を設定する

168 または 169 の操作で静止画ファイルを選択し、次の操作を行います。

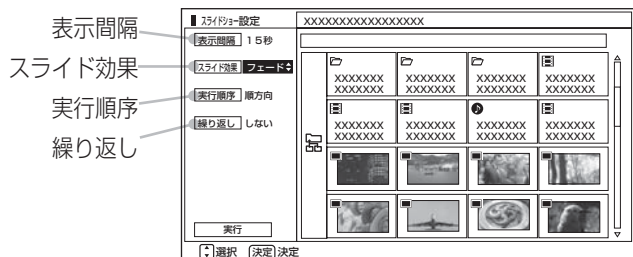
1 青を押す

スライドショー設定画面が表示されます。

2 ◎で「表示間隔」を選び、決定を押す

◎でお好みの表示間隔を選び、決定を押す

静止画表示完了後から次の静止画表示開始までの時間を設定します。「5 秒」～「60 秒」の間で、5 秒間隔で設定できます。

3 ◎で「スライド効果」を選び、決定を押す

◎でお好みのスライド効果を選び、決定を押す

写真の切り換わり時の効果を設定できます。

- フェード / クロス / スライド / ターン / セピア / モノクロ

4 ◎で「実行順序」を選び、決定を押す

◎で「順方向」または「逆方向」を選び、決定を押す

順方向：フォルダ内の静止画ファイルを最初から最後の順で表示します。
逆方向：フォルダ内の静止画ファイルを最後から最初の順で表示します。

5 ◎で「繰り返し」を選び、決定を押す

◎で「する」または「しない」を選び、決定を押す

する　：最後の静止画表示後に最初の静止画表示に戻って再度連続再生を行います。
しない：最後の静止画表示後にスライドショー再生を停止して、AV ネットワーク画面に戻ります。

6 ◎で「実行」を選び、決定を押す

スライドショー再生を開始します。

ファイルを再生または表示する（つづき）

スライドショー再生中に音楽も同時に再生する

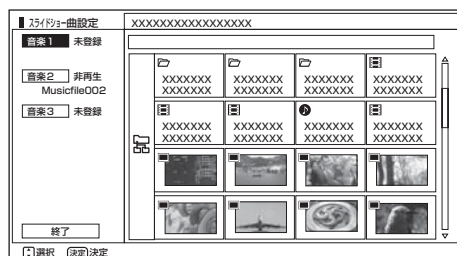
スライドショー再生中に再生する音楽を 3 曲まで登録できます。

168 または 169 の操作で音楽ファイルを選択し、次の操作を行います。

1 [字幕/メニュー] を押す

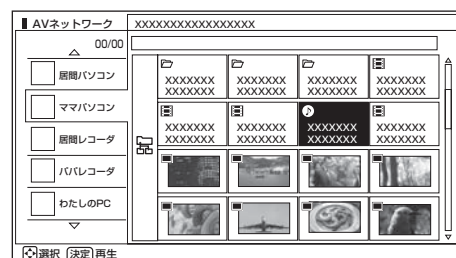
音楽メニューが表示されます。

2 ◎で「スライドショー曲設定」を選び、[決定] を押す

3 ◎で「音楽 1」、「音楽 2」、「音楽 3」の中から登録したい項目を選び、[決定] を押す

4 ◎で「登録」を選び、[決定]を押す

カーソルがファイル一覧に移動します。

5 ◎で登録したい音楽を選び、[決定]を押す

リスト表示 169 に切り換えているときは、◎で選んでください。

これで選んだ音楽が「再生」に設定されます。「非再生」に変更したいときは手順 6 ～ 8 を行ってください。

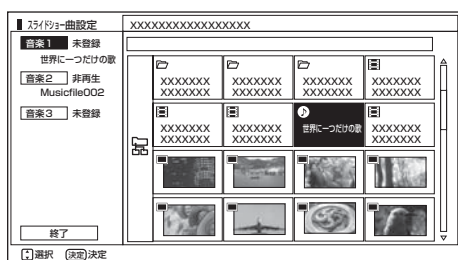
お知らせ

- スライドショー再生を行うには、「スライドショーを再生する」172 をご覧ください。
- スライドショー再生中の音楽の再生はサーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の音楽は再生できません。
- 登録した音楽ファイルに [1] などの アイコンが表示されます。

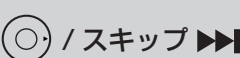
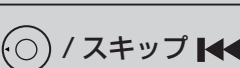
再生または非再生を変更する

6 ◎で「音楽1」、「音楽2」、「音楽3」の中から手順 3 で選んだ項目を選び、決定を押す

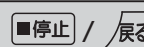
7 ◎で「再生」または「非再生」を選び、決定を押す

8 ◎で「終了」を選び、決定を押す

AV ネットワーク画面に戻ります。

お知らせ

- スライドショー再生中に、「音楽 1」「音楽 2」「音楽 3」の順に繰り返し再生されます。
- スライドショー再生中に、再生する音楽の操作をすることはできません。
- 再生できない音楽ファイルがあった場合は、その音楽ファイルを飛ばして次の音楽ファイルが再生されます。

ファイルを再生または表示する（つづき）

映像 / 音楽ファイル再生中の操作について

下記の操作ができます。

リモコンボタン	映　像	音　楽
再生	一時停止中に押すと、再生を再開します。	一時停止中に押すと、再生を再開します。
■停止 / 戻る	再生を停止して、AV ネットワーク画面に戻ります。	再生を停止して、AV ネットワーク画面に戻ります。
❚❚一時停止	再生を一時停止します。 また、一時停止中は再生を再開します。	再生を一時停止します。 また、一時停止中は再生を再開します。
サーチ◀◀ / ▶▶	早送り / 早戻しします。繰り返し押すと速さが変わります。	ご利用いただけません。
◎ / スキップ ▶▶❚	番組の末尾にスキップします。（スキップ ▶▶❚ のみ）	フォルダ内全曲再生中 171 に押すと、次のファイルを再生します。次のファイルがない場合はそのまま再生を続けます。
◎ / スキップ ❚◀◀	番組の先頭にスキップします。（スキップ ❚◀◀ のみ）	フォルダ内全曲再生中 171 に押すと、前のファイルを再生します。前のファイルがない場合はそのまま再生を続けます。
30 秒スキップ	再生中に押すと、約 30 秒スキップした場面から再生します。	ご利用いただけません。
10 秒バック	再生中に押すと、約 10 秒戻って再生します。	ご利用いただけません。
字幕メニュー	再生用メニューが表示され、番組説明（詳細説明）を見たり映像モードや各種設定などができます。	再生用メニューが表示され、番組説明（詳細説明）を見たり映像モードや各種設定などができます。
音声切換	二重音声のあるファイル再生中に押すと、音声を切り換えます。	ご利用いただけません。

お知らせ

- ●映像や音楽などの再生は、サーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の映像や音楽は再生できません。
- ●早送りや早戻し、スキップ、一時停止などの操作は、ファイルを公開しているサーバー機器によっては行えない場合があります。また、早送りや早戻し、スキップ、一時停止などの操作は、ファイルによっては行えない場合があります。
- ●一時停止中に 1 分間（液晶テレビの場合は 10 分間）連続してボタン操作などが無い場合には、自動的に再生を再開します。

静止画ファイル表示中やスライドショー再生中の操作について

下記の操作ができます。

リモコンボタン	静止画表示中	スライドショー再生中
決定	表示を停止して、AV ネットワーク画面に戻ります。	再生中に押すと、スライドショーを一時停止します。 一時停止中に押すと、再生を再開します。
■停止 / 戻る	表示を停止して、AV ネットワーク画面に戻ります。	スライドショーを停止して、AV ネットワーク画面に戻ります。
青	スライドショー設定画面を表示します。 173	ご利用いただけません。
黄	静止画を 90°回転させて表示します。	ご利用いただけません。
◎	次のファイルを表示します。	ご利用いただけません。
◎	前のファイルを表示します。	ご利用いただけません。
字幕メニュー	映像設定画面を表示します。 180 182	ご利用いただけません。

お知らせ

- ●静止画の表示およびスライドショー再生は、サーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の静止画の表示・スライドショー再生はできません。
- ●スライドショー一時停止中に 1 分間連続してボタン操作などが無い場合には自動的に再生を再開します。
- ●静止画表示中に回転させても、別の静止画を表示させる場合や次回表示する時は回転させる前の状態に戻ります。

再生状態 / 再生中のファイルの詳細説明の操作について

再生状態を表示させる

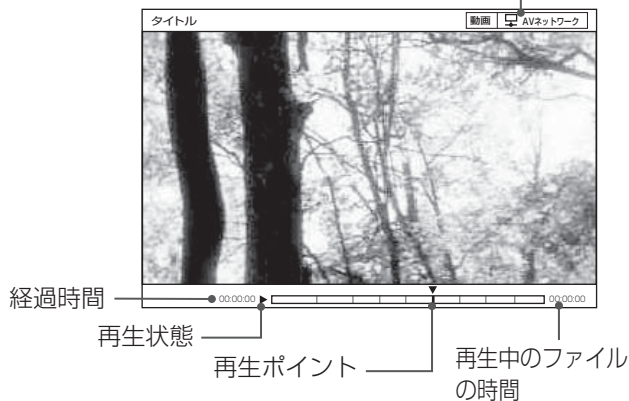
1 画面表示を押す

ファイルの種類を表すアイコンとAV ネットワーク再生中を表示

経過時間

再生状態

再生ポイント

再生中のファイルの時間

●映像・音楽の一時停止中、映像の早送り・早戻し中にも再生状態を表示できます。

●画面表示を消すには、もう一度画面表示ボタンを押してください。

●一時停止中は一時停止開始後６秒間のみ表示されます。

●静止画表示中やスライドショー再生中はご利用いただけません。

ファイルの詳細説明を表示する

1 字幕メニューを押す

再生用メニューが表示されます。

2 ◎で「番組説明」を選び、決定を押す

ファイルのタイトルや合計時間、録画日時、ファイルの種類、ジャンル、ビットレートなどが表示されます。

●サーバーやファイル毎に取得・表示できる説明は異なります。

●詳細説明を消すには、戻る を押してください。

●映像・音楽再生中のみ詳細説明を表示できます。

●静止画表示中やスライドショー再生中はご利用いただけません。

●詳細情報を表示した際に、再生中の映像または音楽ファイルの情報を表示します。音楽再生中の背景の映像の情報は表示しません。別のファイルの再生に切り換わっても説明は自動的に切り換わりません。

お知らせ

●ファイルによっては再生中のファイルの時間が取得できない場合があります。その場合には「--:--:--」と表示されます。

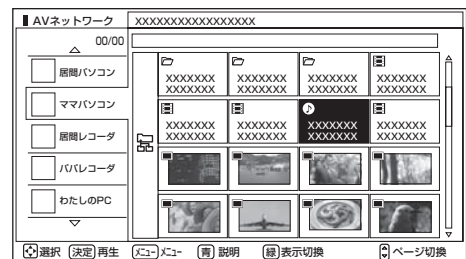
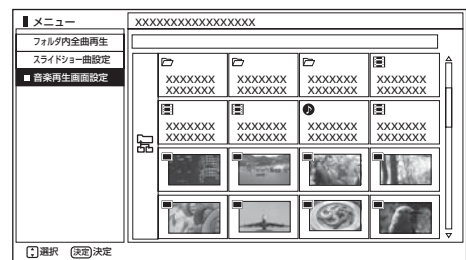
●ファイルによっては詳細情報を表示できない場合があります。

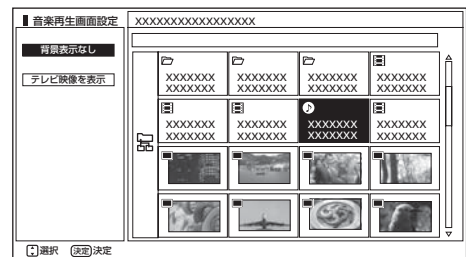
音楽ファイル再生中の背景を設定する

音楽ファイル再生中に表示する背景画面をテレビの放送画面にするか、何も表示しない（背景表示なし）かを設定できます。

168 または 169 の操作で音楽ファイルを選択し、
次の操作を行います。

1 字幕メニューを押す

音楽メニューが表示されます。

2 ◎で「音楽再生画面設定」を選び、決定を押す

3 ◎で「背景表示なし」または「テレビ映像を表示」を選び、決定を押す

AV ネットワーク画面に戻ります。

背景表示なし　：画面が黒くなり、映像や画像は表示されません。

テレビ映像を表示：最後に見ていたテレビ放送チャンネルの映像が表示されます。

●背景にテレビ映像を表示している場合、テレビ番組のチャンネルを変更することはできません。

お知らせ

「テレビ映像を表示」に設定しても、表示できない映像のときは背景表示なしにすることがあります。

本機でPC(パソコン)のコンテンツを視聴する

本機でホームネットワーク内のPC（パソコン）に保存した映像・画像・音楽を視聴することができます。

はじめに

●本機でPC（パソコン）のコンテンツを視聴するには、PC（パソコン）にDLNAのデジタルメディアサーバー（DMS）に対応しているアプリケーションソフトウェアがインストールされている必要があります。
DLNA対応のデジタルメディアサーバーソフトウェア「CyberLink MediaServer」の入手方法については、下記の「無償ソフトウェアダウンロードのしかた」を参照ください。

●本ソフトウェアをご利用になるためにはPC（パソコン）が必要です。

●本ソフトウェアは、日本語版Windows専用です。詳細な動作環境は、ユーザーズガイドを参照してください。ユーザーズガイドを参照するには、ダウンロードページから入手可能です。

●本ソフトウェアのライセンス数は1つです。複数のパソコンにインストールしないでください。インストールの際は使用許諾をよくお読みください。
ユーザーズガイドに対応フォーマットが記載されていますが、本機で再生できるファイル形式については164をご覧ください。ただし、対応するすべてのファイルの再生を保障するものではありません。

●本ソフトウェアは、全てのパソコンでの動作を保障するものではありません。動作可能なスペックについては、ユーザーズマニュアルでご確認ください。

●本機に録画した番組をPC（パソコン）で視聴するには、別途デジタルメディアプレーヤー（DMP）に対応しているアプリケーションソフトウェアが必要です。(有償)
手順 3 で、サイバーリンク社のダウンロードページからデジタルメディアプレーヤーソフトウェア「SoftDMA」を購入することができます。

無償ソフトウェアダウンロードのしかた

2010年3月現在

1 ご購入された機器の「ユーザー登録」を行う

日立 Wooo World サービス＆サポートサイト
http://av.hitachi.co.jp/support/index.html

※既にユーザー登録が完了している場合→手順 2 へ

・機種名
・製造番号（保証書に記載されている9桁の英数字です）
・電話番号
・その他

ユーザー登録が終了したら手順 2 へ

2 「ユーザー承認画面」で以下を選択または入力する

ユーザー承認画面
https://www5.hitachi.co.jp/home/info/MediaServer_DownLoad.top

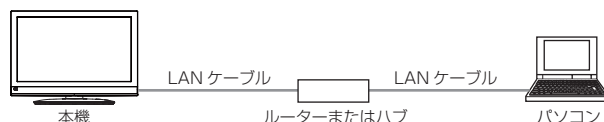
・機種名
・製造番号（保証書に記載されている9桁の英数字です）
・電話番号
・その他

●手順 1 のユーザー登録画面で登録した情報と一致しない場合はダウンロードできません。エラーメッセージが表示された場合は、ユーザー登録内容をもう一度確認してください。

●登録情報と一致した場合は、サイバーリンク社のダウンロードページに接続します。

3 画面の指示に従って、デジタルメディアサーバーソフトウェア「CyberLink MediaServer」をダウンロードする

●PC（パソコン）へのインストール方法については、ユーザーズガイドをご覧ください。

接続例

●本ソフトウェアをご利用いただくのにインターネットへの接続は必須ではありません。（本ソフトウェアの更新版の適用を除く）

CyberLink MediaServer の問い合わせ先について

CyberLink MediaServerに関する問い合わせは、サイバーリンク・カスタマーサポートセンターにご連絡ください。

サイバーリンク・カスタマーサポートセンター

●**電話でのお問い合わせ**
TEL　：0570-080-110
　03-5977-7530
　（PHS、IP電話をご使用の場合）
受付時間：10：00～13：00／14：00～17：00
（土日祝日・サイバーリンク株式会社休業日を除く）

●**インターネットでのご質問**
ホームページ：http://jp.cyberlink.com/support/
Webからのお問い合せは24時間365日受付けておりますが、回答を差し上げるのはサイバーリンク社の営業時間内になります。そのため、土日祝日や深夜にいただいたご質問は翌営業日以降に回答を差し上げることになります。

お好みや使用状態に合せて設定する

映像をお好みに合わせて設定する…… 180
- ■ お好みの映像モードを選ぶ …… 180
- ■ 映像設定をしたいとき …… 182
- ■ さらにお好みの映像設定をしたいとき …… 183

音声をお好みに合わせて設定する…… 186

ワイド画面を調節する…… 188
- ■ 画面サイズの調節 …… 188
- ■ 画面位置の調節 …… 188
- ■ ビデオなどで自動的にワイドモードを切り換えるには …… 189

消費電力を低減する…… 190

オフタイマーで自動的に電源を切る…… 191

スクリーンセーバーをご使用になるには（プラズマテレビ）…… 192

番組検索を設定する…… 194
- ■ お好み検索を設定 / 変更する …… 194
- ■ マイキーワードを設定 / 変更する …… 196
- ■ 検索範囲を設定する …… 196

インターネット制限 / 視聴制限の設定…… 197
- ■ インターネット制限 / 視聴制限を設定する …… 197

放送時間変更対応・未読お知らせ表示などの設定…… 198

緊急警報放送を受信できるようにする…… 199

すぐに操作できるようにする（高速起動）…… 200

録画番組出力に連動して録画する…… 201

リモコンコードを変更する…… 202

映像をお好みに合わせて設定する

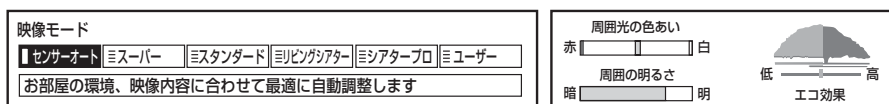
お好みの映像モードを選ぶ

設置場所や映像内容に合わせて「センサーオート」、「スーパー」、「スタンダード」、「リビングシアター」、「シアタープロ」、「ユーザー」の６つからお好みの映像モードを選ぶことができます。

1 （字幕メニュー）を押す

2 （◎）で「映像モード」を選び、（決定）を押し、（◎）で設定する

「映像設定」メニューでも「映像モード」を設定することができます。

（例）センサーオート選択時

照明環境＆エコ効果メーター

映像モード	内　容
センサーオート	周囲の明るさ、周囲光の色あい、映像内容にあわせて最適な画像に自動調整します。 エコ効果画面で省電力度を確認できます。
スーパー	鮮明でコントラストのある画像に調整します。 明るい部屋で、メリハリのある画像を楽しむときに適したモードです。
スタンダード	標準的な画像です。 ご家庭で通常のテレビ番組、ＤＶＤ再生などを楽しむときに適したモードです。
リビングシアター	比較的明るいリビングでテレビ番組、ＤＶＤ再生などを楽しむときに適したモードです。
シアタープロ	映画館のスクリーンを見るような感覚で映画を楽しむときや、落ちついた明かりのインテリア照明の設置したリビングなどで長時間視聴に適したモードです。
ユーザー	お好みの画質に設定して楽しむことができます。

●映像モードは地上アナログ放送やデジタル放送(HDD/カセットHDD再生含む)、HDMI1 〜 HDMI4 ビデオ１〜 ビデオ３、AVネットワーク再生、インターネットの各モードごとに設定することができます。
●映像モードに連動して音声モードを自動的に切り換えることができます。詳しくは186をご覧ください。
●ご家庭でご覧になる場合は、「スタンダード」をおすすめします。

3 設定が終了したら（決定）を押す

4 明るさセンサーを設定するには

◎で「明るさセンサー」を選び、(決定)を押し、◎で設定する

設定項目	◎	内　容
明るさセンサー	切 / 入	「センサーオート」以外の映像モードで、周囲の明るさに合わせて明るさを自動調整するときに設定します。 「センサーオート」モードでは、「入」に設定されます。

5 設定が終了したら(決定)を押す

6 (字幕メニュー)を押して、メニューを消す

メ　モ

「センサーオート」モードについて

- 内蔵センサーが部屋の明るさや照明の色あいを検知し、最適な高画質に自動調整しながら、ムダな電力を削減します。また、センサーが検知した照明環境とエコ効果をそれぞれ明るさメーター / 色あいメーター、エコ効果メーター画面で確認できます。
- デジタル放送の視聴時に放送ジャンル（映画、スポーツ、音楽、アニメ）に連動して、そのジャンルに適した画像に自動調整します。
- 外部入力で映画フィルム素材を検出したときやHDMI 入力の 1080/24p 入力信号、またはコンテンツ情報を検出したときは、映像コンテンツ（ソース）に適した画像に自動調整します。(「外部入力ジャンル設定」:「オート」時72)
  「外部入力ジャンル設定」で設定したジャンルに連動して、画質を切り換えることができます。72
  音声モードが「オート」時は、音質も連動します。186
- 明るさセンサー窓 23 25 の前にものを置かないでください。正常に動作しなくなる場合があります。

エコ効果メーター表示について

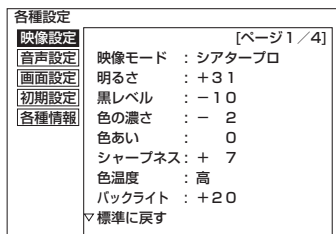
- 緑色の面積が大きくなるほど、エコ効果 (省電力度) が高くなります。
- 消費電力などの絶対値に基づいた動作または表示ではありません。各映像モード内で画面の明るさと照明の明るさのみを考慮した相対的な表示です。

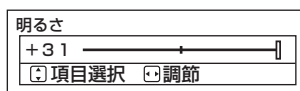
映像をお好みに合わせて設定する（つづき）

映像設定をしたいとき

映像モードごとにお好みに合わせて明るさ、黒レベル、色の濃さ、色あい、シャープネス、色温度、バックライトの設定ができます。

27の操作で「各種設定」の「映像設定」画面を表示する

1 ◎で設定したい項目を選び、◎／決定を押し、◎／◎で設定する

（例）明るさを調節する場合

◎で調節します。

映像設定「1/4 ページ」

映像設定 項　目	◎または◎		内　容
映像モード	センサーオート / スーパー / スタンダード / リビングシアター / シアタープロ / ユーザー		設置場所や映像内容に合わせて設定します。
明　る　さ	暗くなる	明るくなる	周囲の明るさに合わせて、見やすくなるように設定します。
黒レベル	暗い部分が より暗くなる	暗い部分が 明るめになる	黒髪の濃さに合わせて、見やすくなるように設定します。
色の濃さ	色が淡くなる	色が濃くなる	お好みの濃さに設定します。（ややうす目の方が自然です。）
色　あ　い	赤っぽくなる	緑っぽくなる	肌色がきれいに見えるように設定します。
シャープネス	やわらかな 画質になる	くっきりとした 画質になる	ふだんは中央で柔らかい感じにしたいときには一側に設定します。
色　温　度	高 / 高中 / 中 / 中低 / 低		室内照明などによる影響から色調を補正するときに設定します。
バックライト（液晶テレビのみ）	暗くなる	明るくなる	お好みに合わせて見やすい明るさに設定します。
標準に戻す	はい / いいえ		「はい」を選び 決定 を押すと、お買い上げ時の設定に戻ります。

●各映像設定項目は、地上アナログ放送やデジタル放送 (HDD/ カセット HDD 再生含む)、HDMI1 ～ HDMI4、ビデオ 1 ～ビデオ 3、AV ネットワーク再生、インターネットの各モードごとに設定することができます。
●明るさ、黒レベル、色の濃さ、色あい、シャープネス、色温度、バックライト（液晶テレビのみ）、明るさセンサーは映像モードごとに設定することができます。
●「センサーオート」時は、色温度、バックライト（液晶テレビのみ）の設定はできません。
●「バックライト」項目は、液晶テレビの場合のみ表示されます。
● HDMI PC 信号入力時は、シャープネスの調節はできません。

2 設定が終了したら決定を押す

●他の項目を設定するときは、手順 1、2 をくり返します。
●設定後は、チャンネル切り換えや電源を切っても記憶されます。

3 字幕メニューを押して、メニューを消す

お知らせ

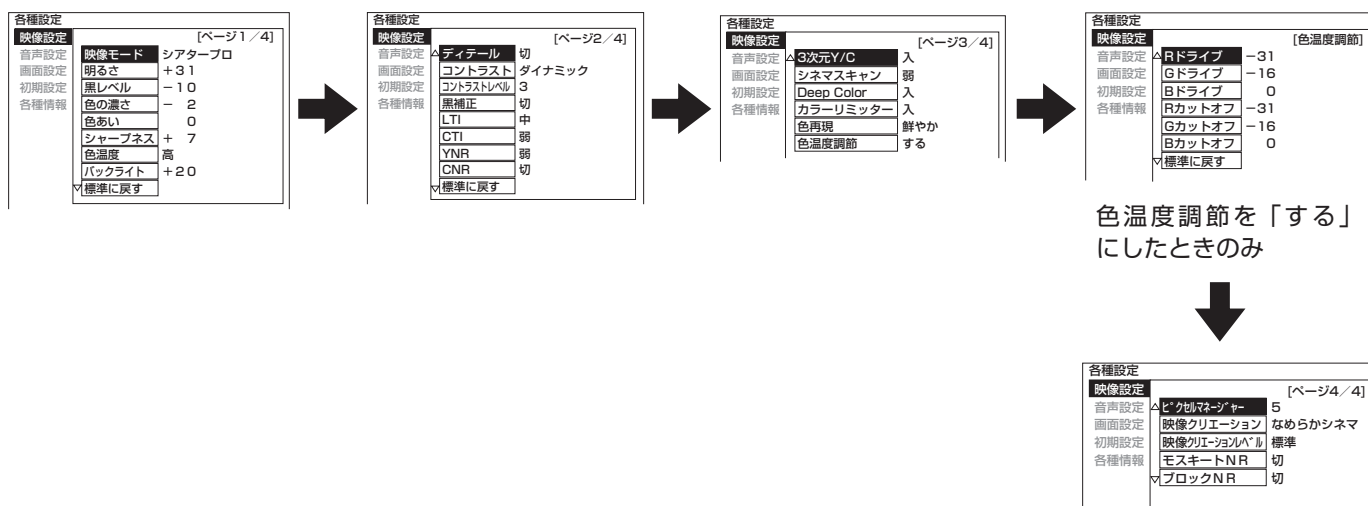
●明るさは、調節値が＋ 31 のときに◎を押し続けると、＋ 32 ～＋ 40 の範囲まで調節できるようになります。(このとき表示は赤紫色に変わります。) 暗い映像ソースをご覧になる場合に有効ですが、映像の明るい部分では階調が損なわれることがあります。通常、明るさは＋ 31 までの範囲内でお使いください。
●消費電力低減（強）に設定しているときは、バックライトの調節はできません。190

さらにお好みの映像設定をしたいとき

さらにお好みに合わせて設定ができます。

27 の操作で「各種設定」の「映像設定」画面を表示する

1 で設定したい項目を選び、 / 決定を押し、 で設定する

色温度調節を「する」にしたときのみ

映像設定「2/4 ページ」

映像設定 項　目		内　容
ディテール	切 / 入	ビデオ入力またはデジタル放送で映像がギラギラしたり、ノイズが目立つ場合は「切」にします。
コントラスト	リニア / ダイナミック	「リニア」　：映像の階調をできるだけ忠実に再現します。 「ダイナミック」：映像の階調にメリハリを付けて、コントラスト感を向上させます。
コントラストレベル	1 ～ 5	映像の明暗のバランスを調整します。
黒補正	切 / 弱 / 中 / 強	黒レベル補正を調節できます。
LTI	切 / 弱 / 中 / 強	輝度信号の鮮鋭度を調節できます。
CTI	切 / 弱 / 中 / 強	色信号の鮮鋭度を調節できます。
YNR	切 / 弱 / 強	輝度信号のノイズリダクションです。強くするとノイズが目立たなくなります。
CNR	切 / 弱 / 強	色信号のノイズリダクションです。強くするとノイズが目立たなくなります。
標準に戻す	はい / いいえ	「はい」を選び 決定 を押すと、お買い上げ時の設定に戻ります。

- ●各映像設定項目は、地上アナログ放送やデジタル放送 (HDD/ カセットHDD 再生含む)、HDMI1 ～ HDMI4、ビデオ 1 ～ビデオ 3、AV ネットワーク再生、インターネットの各モードごとおよび映像モードごとに設定することができます。
- ●ディテール、コントラストは、映像モードごとに設定できます。
- ●「センサーオート」時は、最適な画像に自動調整するため設定できません。
- ●消費電力低減 (強 / 弱) に設定しているときは、コントラスト / コントラストレベルの設定はできません。(プラズマテレビの場合)
- ● HDMI PC 信号入力時は、LTI、CTI、YNR、CNR の設定はできません。

映像をお好みに合わせて設定する（つづき）

1 映像設定「3/4 ページ」

映像設定項目	◎	内　容
3 次元 Y/C	入 / 切	ビデオなどの映像が自然に見えないときは「切」にします。通常は「入」でご使用ください。 地上アナログ放送、外部入力（コンポジット入力）のときのみ設定できます。
シネマスキャン	入 / 切	「入」に設定すると、1080/24p 出力対応機器からの映像を忠実に再現します。 HDMI 1 ～ 4 入力時のみ選択できます。
Deep Color （L37-XP05, L37-XP500CS, L42-XP05 P42/46/50-XP05, P42-XP500CS のみ）	入 / 切	「入」に設定すると、Deep Color 対応機器から出力される豊かな色彩でなめらかな階調を再現します。 HDMI1 ～ 4 入力時のみ選択できます。
カラーリミッター	入 / 切	「入」に設定すると、赤色などの色あいを自動調整します。
色再現 （プラズマテレビのみ）	オート / 鮮やか / リアル	「オート」: 映画のコンテンツの場合は、自動的に「リアル」に設定されます。 （映像モード：センサーオート時のみ選択できます） 「鮮やか」: 色を鮮やかに再現する広色域モードです。 「リアル」: xvYCC 規格または HDTV 規格に近づけた高忠実色域モードです。 xvYCC 規格に準拠した“x.v.Color”対応機器と接続すると、目で見た色に近い色彩を忠実に再現できます。（HDMI/ コンポーネント入力時） お買い上げ時は、「鮮やか」に設定されています。
色温度調節	する / しない	色温度調節機能のする / しないを選択します。 「する」のときは、お好みに合わせて色温度を調節できます。

●カラーリミッター、色再現、色温度調節は、地上アナログ放送やデジタル放送（HDD/ カセット HDD 再生含む）、HDMI1 ～ HDMI4、ビデオ 1 ～ビデオ 3、AV ネットワーク再生、インターネットの各モードごとに設定することができます。
● Deep Color は、HDMI1 ～ HDMI4 の各入力モードごとに設定できます。
●カラーリミッター、色再現、色温度調節は、映像モードごとに設定できます。
●「センサーオート」時は、カラーリミッター、色温度調節の設定はできません。

映像設定（色温度調節）

映像設定 項　目	◎または◎				内　容
R ドライブ	明るい部分の赤がおさえられる	－62 ～ 0	調節しない		明るい部分の色調をお好みに合わせて調節します。
G ドライブ	明るい部分の緑がおさえられる	－62 ～ 0	調節しない		
B ドライブ	明るい部分の青がおさえられる	－62 ～ 0	調節しない		
R カットオフ	暗い部分の赤がおさえられる	－31 ～ +31	暗い部分が赤っぽくなる		暗い部分の色調をお好みに合わせて調節します。
G カットオフ	暗い部分の緑がおさえられる	－31 ～ +31	暗い部分が緑っぽくなる		
B カットオフ	暗い部分の青がおさえられる	－31 ～ +31	暗い部分が青っぽくなる		
標準に戻す	はい / いいえ				「はい」を選び 決定 を押すと、調節量が 0 に戻ります。

●色温度調節は色温度調節「する」のときに、お好みに合わせて色温度を調節することができます。
●色温度調節はで選んだ色温度「高、高中、中、中低、低」のモード毎に調節できます。（「センサーオート」時は設定できません）
●「色温度調節」画面は、3 ／ 4 ページと 4 ／ 4 ページの間に表示されます。

1 映像設定「4/4 ページ」

映像設定項目	◎	内 容
ピクセルマネージャー	切 / オート / 1/ 2/ 3/ 4/ 5	映像の解像感を高めることができます。 「オート」: 画面内の映像を自動的に判別して HD 映像はさらに美しく、SD 映像は HD 映像に近くなるように自動的に調整します。通常は「オート」でお使いください。 「1～5」: 解像感の効果を手動で設定できます。数値が大きくなるほど、解像感が高くなります。 「切」　: 映像の切り換わり時が自然に見えないときは「切」にします。
映像クリエーション	切 / フィルムシアター / なめらかシネマ / なめらか動画 (液晶テレビのみ)	「フィルムシアター」: 映画フィルム素材を自動的に検知して、元のフィルム映像に忠実に再現します。 「なめらかシネマ」: 映画フィルム素材を自動的に検知して、補間処理によりなめらかで美しいフィルム映像を再現します。 「なめらか動画」(液晶テレビのみ) : 補間処理により動画をなめらかに再現します。動きの早い映像もくっきり再現できます。映画フィルム素材の自動検出は「切」になります。 「切」　: 映像の切り換わり時が自然に見えないときは「切」にします。
映像クリエーションレベル	弱 / 標準 / 強	映像をなめらかにする効果を調節します。 「フィルムシアター」、「切」時は、調節できません。
モスキートNR	切 / オート / 1/ 2/ 3	デジタル放送時の特有のモスキートノイズ（輪郭のまわりに現れるもやもやとしたノイズ）を軽減することができます。 「オート」: 通常は「オート」に設定します。 「1～3」: 効果を手動で設定できます。数字が大きくなるほどノイズは目立たなくなりますが、鮮鋭度が低下します。
ブロックNR	切 / オート / 1/ 2/ 3	デジタル放送時の特有のブロックノイズ（モザイク状のノイズ）を軽減することができます。 「オート」: 通常は「オート」でお使いください。 「1～3」: 効果を手動で設定できます。数字が大きくなるほどノイズは目立たなくなりますが、鮮鋭度が低下します。

- 各映像設定項目は、地上アナログ放送やデジタル放送 (HDD/ カセット HDD 再生含む)、HDMI1 ～ HDMI4、ビデオ 1 ～ 3、AV ネットワーク再生、インターネットの各モードごとに設定することができます。
- ピクセルマネージャー、モスキート NR、ブロック NR は、映像モードごとに設定することができます。
- HDMI PC 信号入力時は、映像クリエーション、映像クリエーションレベルの設定はできません。

2 設定が終了したら(決定)を押す

- 他の項目を設定するときは、手順 1、2 をくり返します。
- 設定後は、チャンネル切り換えや電源を切っても記憶されます。

3 (字幕/メニュー)を押して、メニューを消す

お知らせ

なめらかシネマ / フィルムシアターについて

●映像内容により不自然な映像に見える場合があります。
・映画の字幕や映像が切り換わるときに細かい横スジ状に見える。
・CM やアニメーションなどのシーンの切り換わりで、映像が細かい横スジ状に見える。
・テロップや字幕が流れたときに、文字がギザギザに見える。
・ビデオ入力に外部機器を接続してご覧の場合､外部機器のメニューなどの画面表示が細かい横スジ状に見えたりする。
これらの現象は映像の製作方法によるもので、故障ではありません。気になる場合は、「切」でご覧ください。
なお、ワイドモードの設定により、映像のシーンに効果の違いが出る場合があります。
また、映像のシーンによっては効果がない場合もあります。
●なめらかシネマモードでテレビを視聴中に、メニュー等の表示やメッセージ表示を行った場合、表示中は一時的になめらかシネマモードをオフして、フィルムシアターモードに切り換わります。

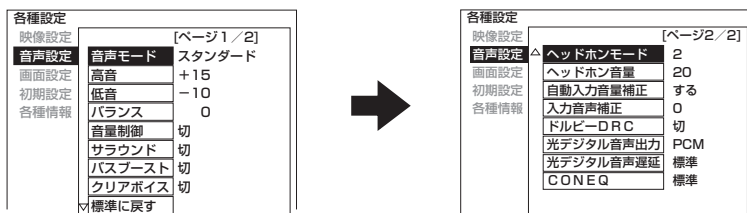
シネマスキャンについて

●毎秒 24 コマで再生する映画の均等なコマ間隔を再現することで、フィルム映画独特のテイストを楽しめます。映像内容により動きがカクカクして見える場合や、滑らかな動きのフィルム映像を楽しみたいときは、「シネマスキャン」を「切」にして、「映像クリエーション」の「なめらかシネマ」を選択してご覧ください。

音声をお好みに合わせて設定する

お好みに合わせて音声モード、高音、低音、バランス、サラウンド、バスブースト、クリアボイスなどの設定ができます。

27 の操作で「各種設定」の「音声設定」画面を表示する

1 で設定したい項目を選び、 / 決定を押し、 で設定する

音声設定「1/2 ページ」

音声設定 項　目			内　容
音声モード	オート / スタンダード / ミュージック / シアター / スポーツ		映像内容に合わせて設定します。
高　音	高音がおさえられる	高音が強調される	それぞれ－ 15 ～＋ 15 までの設定ができます。お好みに合わせて設定してください。一度設定すると、そのまま記憶されます。
低　音	低音がおさえられる	低音が強調される	
バランス	左スピーカーの音が強調される（－）	右スピーカーの音が強調される（＋）	－ 10 ～＋ 10 までの設定ができます。お好みに合わせて設定してください。一度設定すると、そのまま記憶されます。
音量制御	強 / 中 / 弱 / 切		チャンネル間や番組間の音量の差を自動的に調整して聞きやすい音にします。コンテンツに合わせてお好みの設定にします。
サラウンド	入 / 切		音場を拡大することができます。お好みの設定にします。
バスブースト	入 / 切		低音を強調することができます。お好みの設定にします。
クリアボイス	入 / 切		音声の明瞭度を向上することができます。お好みの設定にします。
標準に戻す	はい / いいえ		「はい」を選び 決定 を押すと、お買い上げ時の設定に戻ります。

音声設定「2/2 ページ」

音声設定 項　目			内　容
ヘッドホンモード	1/2		「1」: ヘッドホンをご使用になるとき、スピーカーから音が消えます。2 画面時は、選択した画面の音が出ます。 「2」: ヘッドホンをご使用になっても、スピーカーからも音が出ます。2 画面時は、右側の画面の音が出ます。
ヘッドホン音量	音量が小さくなる（最小 0）	音量が大きくなる（最大 60）	ヘッドホンモードが「2」のときに、ヘッドホンの音量をお好みの音量に合わせます。
自動入力音量補正	する / しない		「入」にすると、TV 視聴時と HDMI 入力の BD/DVD 視聴時の音量差を自動的に補正することができます
入力音量補正	－ 20 ～ 0 ～ +20		アナログ放送や外部機器間の音量レベルに差があるときに設定します。
ドルビーDRC	入 / 切		AV ネットワーク再生時にドルビーデジタルコンテンツを再生するときや AVCHD 再生時に設定できます。「入」にすると音のダイナミックレンジを圧縮することにより、小音量でも小さな音が聞こえやすくなります。
光デジタル音声出力	オート /PCM		光デジタル音声出力フォーマットを設定します。 「オート」: MPEG-2 AAC またはドルビーデジタル対応のオーディオ機器に接続する場合に設定します。 「PCM」 : MPEG-2 AAC およびドルビーデジタルに対応していないオーディオ機器に接続する場合に設定します。ただし、サンプリングコンバーターを内蔵している必要があります。
光デジタル音声遅延	標準 /0 ～ 15		光デジタル音声入力端子付きオーディオ機器と接続する場合に映像信号に対して音声信号がずれているときに設定します。 「標準」　: 標準設定値です。（推奨） 「0 ～ 15」: 「標準」で最適にならない場合に調節します。
CONEQ	標準／壁掛け／聴覚補助		スピーカーの音響パワー周波数特性などを補正することにより、最適な音響特性にします。視聴環境状況により、お好みで設定できます。 「標準」　: 通常の視聴に適した設定です。 「壁掛け」　: テレビを壁にかけて使用するときに、最適な音質設定にします。 「聴覚補助」: 会話などの人の声が聞きづらい人のために、人の声をより聞き取りやすくします。本機能は CONEQ HA Mode ™ 技術により実現しています。

2 設定が終了したら〇 / 決定を押す

他の項目を設定するときは、手順 1、2をくり返す。

3 字幕メニューを押して、メニューを消す

⚠注意 ヘッドホン使用時の注意

耳を刺激するような大音量で長時間続けてヘッドホンを使用すると、聴力が大きく損なわれる恐れがあります。

お知らせ

●高音、低音設定を上げている場合やバスブーストを入に設定している場合、音量が大きいと音声が歪む場合があります。その場合には設定を「切」にしてください。

●ヘッドホン使用時は、「ヘッドホンモード」、「ヘッドホン音量」以外の項目は、設定による効果は得られません。

メ モ

音声モードのお買い上げ時の設定について

●ミュージックは高音、低音を強調した設定になっており、音楽放送に適しています。

●シアターは迫力と広がり効果のある設定になっており、映画放送に適しています。

●スポーツは音場の広がり効果のある設定になっており、スポーツ番組に適しています。

音声モードについて

●各音声モードについて、高音、低音、音量制御、サラウンド、バスブースト、クリアボイスはお好みの音声に設定できます。

●「オート」設定時は、デジタル放送の放送内容または映像モードにより自動的に音声モードが選択されます。この時は、高音、低音、バランス、音量制御、サラウンド、バスブースト、クリアボイスは設定できません。

●「オート」設定時は、自動的に音声モードが選択されますが、このとき一時的に音声にミュートがかかります。

音声設定の効果について

●**バスブースト :** 低音を強調することにより、映画の臨場感、音楽のハーモニー感などが向上します。

●**クリアボイス :** 音声の明瞭度を向上することにより、ニュースなどの話し声が更に聞き取りやすくなります。

●光デジタル音声出力の設定について

アナログ放送やビデオ入力をご覧になっているときの光デジタル音声は、「光デジタル音声出力」の設定にかかわらず「PCM」を出力します。

●光デジタル音声遅延の設定について

アナログ放送（ビデオ入力含む）およびデジタル放送（再生時含む）ごとに設定することができます。

●入力音量補正の設定について

アナログ放送やデジタル放送および各入力端子ごとに音量を微調することができます。

CONEQ™ 技術について

● CONEQ™ は、スピーカーからの音を面でとらえた「音響パワー」の周波数特性、タイムアライメント (音の到達時間)、位相を最適に補正し、広がりのある明瞭な音声を再生します。

ワイド画面を調節する

画面サイズの調節

画面の垂直サイズ、水平サイズを微調することができます。
映画などで上下に黒帯が残る場合や画面の両端に黒帯が見える場合などに、黒帯を少なくすることができます。
・HDMI PC 信号入力時は、この機能を使用することはできません。

27の操作で「各種設定」の「画面設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「画面サイズ微調」を選び、/ 決定を押す

2 でお好みのサイズに調節する

で画面の垂直サイズを調節できます。
で画面の水平サイズを調節できます。

●画面サイズは、ワイドモード毎に調節することができます。
●調節した画面サイズは、電源を切っても記憶されています。

3 設定が終了したら 字幕メニュー を押して、メニューを消す

決定ボタンを押すと、前の設定画面に戻すことができます。

お知らせ

デジタル放送 (HDD/ カセット HDD 再生含む) の 1080i ハイビジョン放送やコンポーネント /HDMI 入力端子に入力した 1080i、1080p 信号を「スタンダード」「フル HD」「ズーム」のワイドモードでご覧になっているときは、垂直画面サイズを＋ 1 まで微調することができます。画面上部の黒帯が気になる場合や、W-VHS ビデオをご覧になる場合は、画面サイズを＋ 1 にします。この画面サイズ＋ 1 は、電源を切ると標準サイズに戻ります。

画面位置の調節

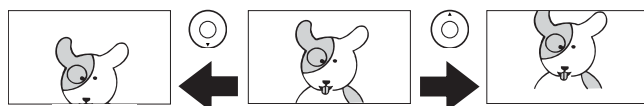
画面を上下左右に移動することができます。
「映画 1」モード時に字幕が消えてしまうようなときにお使いになると便利です。
・HDMI PC 信号入力時は、この機能を使用することはできません。

27の操作で「各種設定」の「画面設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「画面位置」を選び、/ 決定を押す

2 でお好みの位置に調節する

で垂直画面位置が調節できます。
で水平画面位置が調節できます。

垂直画面位置調節の場合

垂直画面位置－ 5　垂直画面位置 0　垂直画面位置＋ 5

●画面位置は、ワイドモード毎に調節することができます。
●調節した画面位置は、電源を切っても記憶されています。

3 設定が終了したら 字幕メニュー を押して、メニューを消す

決定ボタンを押すと、前の設定画面に戻すことができます。

お知らせ

デジタル放送 (HDD/ カセット HDD 再生含む) の 1080i、720p 放送やコンポーネント /HDMI 入力端子に入力した 1080i、1080p、720p 信号をご覧になっているとき、ワイドモードが「フル HD」のときは、画面位置の調節はできません。

ビデオなどで自動的にワイドモードを切り換えるには

27の操作で「各種設定」の「画面設定」画面を表示し、
次の操作で設定を行います。

1 で「ワイド制御信号検出」を選び、 / 決定を押す

ワイド切換	映画1字幕
画面サイズ微調	+10/+ 1
画面位置	+ 9/+ 0
ワイド制御信号検出 〉	

2 で設定したい項目を選び、 / 決定を押す

画面設定
ワイド制御信号検出

地上アナログ	する
HDMI1	する
HDMI2	する
HDMI3	する
HDMI4	する
ビデオ1	しない
ビデオ2	する
ビデオ3	する

選択 決定 戻る

設定項目		内 容
地上アナログ	する / しない	「する」: 画面サイズの識別信号（ID-1、S2、D4 端 子、HDMI 端子）を検出すると画面サイズを自動的に切り換えます。 「しない」: 正しく動作しない場合は「しない」にします。
HDMI1	する / しない	
HDMI2	する / しない	
HDMI3	する / しない	
HDMI4	する / しない	
ビデオ 1	する / しない	
ビデオ 2	する / しない	
ビデオ 3	する / しない	

ワイド制御信号検出は、地上アナログ放送または入力モード毎に設定することができます。

3 設定が終了したら 字幕/メニュー を押して、メニューを消す

メ モ

● **ID-1 について**
DVD などの 480i 信号映像に、アスペクト比制御情報 (ID-1) が付加されている場合、映像を適切な画面サイズに自動的に切り換える機能です。

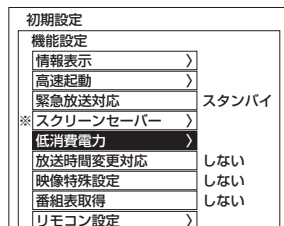
● **S2 端子について**
S2 ビデオ入力端子（ビデオ 3）からアスペクト比制御信号の入った映像信号が入力されると、映像を適切な画面サイズに自動的に切り換える機能です。

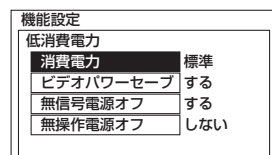
● **D4 端子について**
コンポーネント入力端子 (ビデオ 1) から、D4 端子ケーブルでアスペクト比制御信号が入った 480i、480p 映像信号が入力されると、映像を適切な画面サイズに自動的に切り換える機能です。

● **HDMI 端子について**
HDMI(High Definition Multimedia Interface) または DVI(Digital Visual Interface) 信号のアスペクト比情報を検知すると、映像を適切な画面サイズに自動的に切り換える機能です。

消費電力を低減する

27 の操作で「各種設定」の「初期設定」−「機能設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ◎で「低消費電力」を選び、◎ / 決定を押す

※スクリーンセーバー：プラズマテレビのみ

2 ◎で設定したい項目を選び、◎ / 決定を押し、◎で設定する

設定項目	◎	内　容
消費電力	標準 / 低減 (弱) / 低減 (強)	明るさを抑えることにより、消費電力を低減することができます。
ビデオ パワーセーブ	する / しない	「する」に設定すると、ビデオ入力信号が無い状態が約 15 秒間続くと、パワーセービングシステムが働き、本機の消費電力を節減することができます。265
無信号 電源オフ	する / しない	「する」に設定すると、放送受信中に無信号になったときに、約 10 分後に自動的に電源がスタンバイ状態になります。
無操作 電源オフ	する / しない	「する」に設定すると、リモコンや本体操作のない状態が約３時間以上続いたときに、自動的に電源がスタンバイ状態になります。

3 設定が終了したら◎ / 決定を押す

4 字幕メニューを押して、メニューを消す

お知らせ

消費電力について

- ●低減（強）に設定しているときは、バックライトの調節はできません。182 (液晶テレビの場合）
- ●映像モード、明るさ設定、バックライト設定（液晶テレビの場合）により効果が少ない場合があります。
- ●映像モードが「センサーオート」のときは、切り換えできません。
- ●低減（強 / 弱）に設定しているときは、コントラスト / コントラストレベルの設定は出来ません。183 (プラズマテレビの場合）

無信号電源オフについて

アナログ放送の場合、無信号状態でも映像信号が漏れ込んでいる場合などでは、正しく動作しないことがあります。

オフタイマーで自動的に電源を切る

指定した時間が経つと、自動的に電源を切ることができます。
おやすみのときなどにご利用ください。

1 字幕メニュー を押す

2 ◎で「オフタイマー」を選び、
決定 を押す

3 ◎でお好みの時間を設定する

◎を押すごとに下図のように切り換わります。

切 /30 分 /60 分 / 90 分 /120 分

オフタイマー
切
30分
60分
90分
120分
設定

- ●オフタイマーの設定時間は 30 分間隔で最大 120 分までです。
- ●時間を設定したときからタイマー動作が始まります。

4 設定が終了したら◎ / 決定を押す

オフタイマーを確認・変更 / 解除したいとき

① 1 · 2 の操作を行います。
オフタイマーの残量時間が 1 分間隔で確認できます。
②オフタイマーを変更 / 解除するときは、「変更 / 解除」を選択し、3の操作で設定時間変更または「切」に設定します。
③4の操作で画面表示を消します。

5 字幕メニュー を押して、メニューを消す

6 電源が切れる

設定した時間になると電源が切れてスタンバイ状態になります。

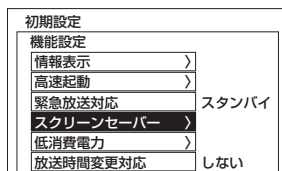
お知らせ

- ●電源を切るとオフタイマーは解除されます。
- ●オフタイマーは多少の誤差が生じることがあります。
- ●オフタイマー動作中に停電になりますと、停電が復帰しても、安全のためテレビはスタンバイ状態になります。

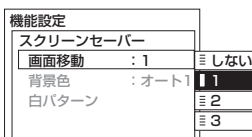
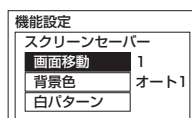
スクリーンセーバーをご使用になるには（プラズマテレビ）

データ放送、写真を見る、ゲーム機など長時間同じ画像（動きの少ない画像）をご覧になる、または繰り返し表示させた場合、焼き付き現象が出る場合があります。この場合、このスクリーンセーバーをご使用になると低減することができます。

27の操作で「各種設定」の「初期設定」－「機能設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ◎で「スクリーンセーバー」を選び、◎／決定を押す

2 画面移動機能

焼き付き現象を生じにくくするために、画面を 1 画素ずつ移動させます。動きの少ない画像のときは「1」を選択してください。お買い上げ時は「1」に設定されています。

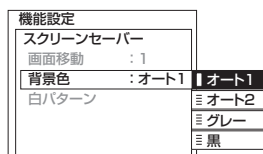
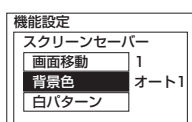
◎で「画面移動」を選び、◎／決定を押し、◎で設定する

「しない」：画面移動しない
「1」：2 分おきに移動する
「2」：10 分おきに移動する
「3」：20 分おきに移動する

ワイドモードが「フル HD」81に設定されているときは、画面移動機能は働きません。

3 設定が終了したら◎／決定を押す

4 ノーマルワイドや 2 画面の焼き付きが生じにくくする場合

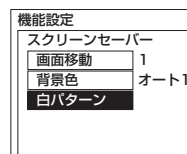
ノーマルワイドでご覧になるときの左右の背景（画像のない部分）や 2 画面の上下の背景などをご覧になるときの背景の明るさを選択します。
お買い上げ時は「オート 1」に設定されています。

◎で「背景色」を選び、◎／決定を押し、◎で設定する

通常は「オート 1」または「オート 2」でご使用ください。「グレー」や「黒」の設定で長時間ご覧になると映像部分のみが焼き付いてしまうことがあるのでご注意ください。

5 設定が終了したら◎／決定を押す

6 軽度の焼き付き現象が生じた場合

◎で「白パターン」を選び、◎／決定を押す

機能設定
スクリーンセーバー
画面移動 1
背景色 オート1
白パターン

軽度の焼き付きの場合は、数 10 分から数時間継続表示することで、目立たなくなることがありますが、一度起こった焼き付きは完全には消えません。

7 白パターンを終了するときは、◎／戻るを押す

8 字幕/メニューを押して、メニューを消す

メ モ

背景色について

「オート 1」:
ノーマルワイドの画面､2 画面の背景を映像部分との明るさの差が少ないグレーにします。また､デジタル放送や 1080i コンポーネント入力で、画面の左右に黒い背景がついた 4:3 映像などをご覧のときは、背景色を自動的にグレーにします。

「オート 2」:
「オート 1」よりも効果を大きくしたモードです。画面左右の背景の上部または下部に、放送局のロゴマークなどが表示されている場合でも背景をグレーにします。

「グレー」:
ノーマルワイドの画面、2 画面の背景を映像部分との明るさの差が少ないグレーにします。
デジタル放送や 1080i(コンポーネントビデオ入力) 時、4:3 映像検出による背景色の自動設定は行いません。背景色をオリジナルにしてご覧になるときに設定します。

「黒」:
背景色を黒にします。暗い部屋で映像を楽しむときなど背景部分を暗くしてご覧になるときに設定します。

お知らせ

デジタル放送や 1080i HDMI/ コンポーネント入力時の背景色「オート 1/2」動作について

●ビスタサイズやシネスコサイズの映像のように、上下の黒帯部分 (映像のない部分) はグレーになりません。
●オート動作するまでに約 10 秒かかります。また、暗い映像では時間がかかったり動作しない場合があります。
●背景部分が放送局側で着色されているような場合はオート動作しません。
●「オート 2」に設定していても、ロゴマークなどの表示位置によりオート動作しない場合があります。
●デジタル放送チャンネルを切り換えたり、デジタル関連の画面表示を出したりすると、オート動作は一時的にオフになります。
●オート動作により、放送内容によっては映像が欠けたり、黒背景が一部分残ったりすることがあります。
● 1080p HDMI 入力時は「オート 1/2」は動作しません。

プラズマテレビの焼き付きについて

静止画（画面表示､放送局から送られる時刻表示など）や､ゲーム機などの固定映像を長時間または繰り返し表示させた場合､ノーマルワイドで長時間ご覧になった場合は、プラズマパネルが焼き付く場合があります。
焼き付きを生じにくくするためには、下記をおすすめします。

①映像が画面いっぱいになるようにワイドモードを調節する。
②ノーマルワイドでご使用の際は、背景色を「オート 1」または「オート 2」に設定する。
③同じ絵柄を長時間または繰り返し表示させない。

焼き付きが軽度のときは、白パターンを表示する、または動画を映すことにより、目立たなくなることがありますが、一度起こった焼き付きは完全には消えません。

番組検索を設定する

番組検索の「お好み検索」、「マイキーワード」を設定することができます。

お好み検索を設定 / 変更する

77の操作で番組表画面を表示し、次の操作を行います。

1 緑 を押す

番組検索画面が表示されます。

2 ◎で「新規お好み」を選び、◎ / 決定 を押す

新規お好み設定画面が表示されます。
設定を変更する場合は、登録されている「お好み検索」を選び、緑 を押します。削除するときは 赤 を押します。

● お好み検索の登録は最大 8 個までです。

3 ジャンルを設定する

番組を検索するためのジャンル名を検索内容の欄に設定します。

① ◎で「ジャンル設定」を選び、◎ / 決定 を押す

ジャンル設定画面が表示されます。

② ◎でジャンルを選び 決定 を押すと、検索条件にジャンルを追加することができます。

● ◎でメインジャンルとサブジャンルの切り換えができます。
● ジャンルは最大７個まで設定できます。
● 終了する場合は、戻る を押します。

番組説明のキーワード選択を設定する

番組情報から語句を選択して、検索キーワードを登録します。

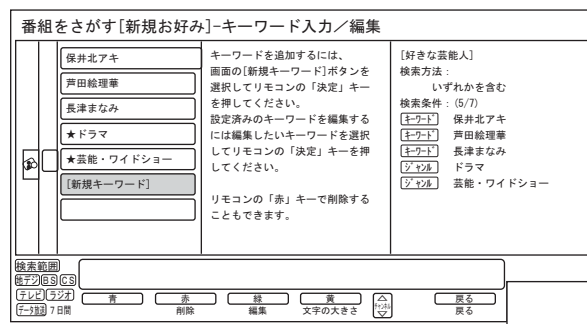
① ◎で「番組説明のキーワード選択」を選び、◎ / 決定 を押す

番組情報のキーワード選択画面が表示されます。

② ◎で「選択開始」を選び 決定 を押す

③ ◎で登録したいキーワードの開始位置を選び 決定 を押す

④ ◎でキーワードの終了位置を選び 決定 を押す

● 設定できるキーワードの文字数は、全角で最大 10 文字までです。
● 終了する場合は、戻る を押します。

キーワード入力 / 編集をする

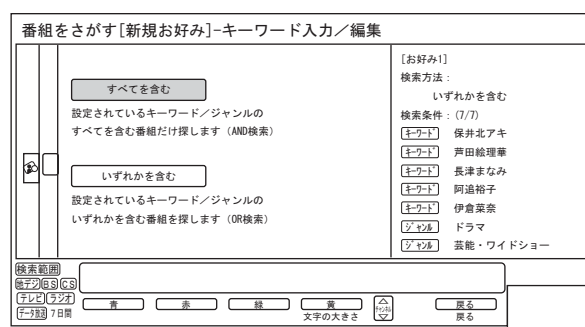
番組検索をするためのキーワードをソフトキーボードにて入力し、検索内容の欄に設定します。

① ◎で「キーワード入力／編集設定」を選び、◎ / 決定を押す

番組情報のキーワード選択画面が表示されます。

② ◎で編集したいキーワードを選び 決定 を押す

- 新規にキーワードを作成するときは、「新規キーワード」を選択します。
- ジャンルで設定した項目は語句の先頭に★マークが付きます。キーワードの編集はできません。
- 赤 を押すと、キーワード項目を削除できます。

③ キーワードを入力する

文字の入力については「文字を入力する」128をご覧ください。

検索方法を設定する

検索内容に複数の内容（キーワードまたは ジャンル）が複数設定されている場合、すべての内容を含む検索を行うか、いずれかの内容を含む検索を行うかの検索方法を設定できます。

① ◎で「検索方法の設定」を選び、◎ / 決定を押す

検索方法設定画面が表示されます。

② ◎で「すべてを含む」または「いずれかを含む」を選び 決定 を押す

・**すべてを含む：**
設定されたキーワードまたはジャンルがすべて含まれている番組を検索した場合に設定します。

・**いずれかを含む：**
設定されたキーワードまたはジャンルのいずれかが含まれている番組を検索したい場合に設定します。

●終了する場合は 戻る を押します。

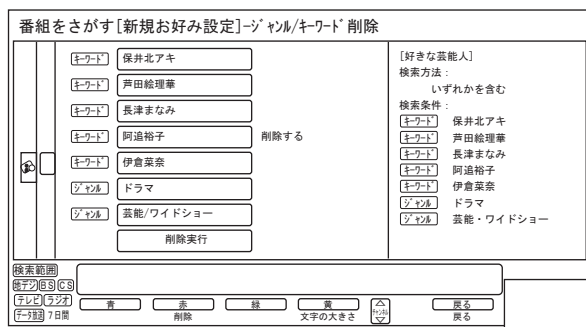
タイトル編集をする

設定している「お好み検索」のタイトルを設定することができます。

① ◎で「タイトル編集」を選び、◎ / 決定を押す

タイトル編集画面が表示されます。

② タイトルを入力する

文字の入力については「文字を入力する」128をご覧ください。

- 設定できる文字数は、全角で最大 10 文字です。
表示できる文字数は、「文字の大きさ」により変わります。

ジャンル / キーワードを削除する

検索内容に設定されている内容を削除します。

① (○) で「ジャンル / キーワード削除」を選び、(○) / (決定) を押す

ジャンル・キーワード削除画面が表示されます。

● [赤]ボタンで削除することもできます。

② (○) で削除したいキーワード／ジャンルを選び、(決定) を押す

● 選択した項目の右側に「削除する」と表示されます。
● 複数削除するときは、同じことを繰り返します。

③ (○) で「削除実行」を選び (決定) を押す

●「削除する」と表示された項目が削除されます。
● 終了する場合は、[戻る] を押します。

4 [戻る] を押す

終了します。

マイキーワードを設定 / 変更する

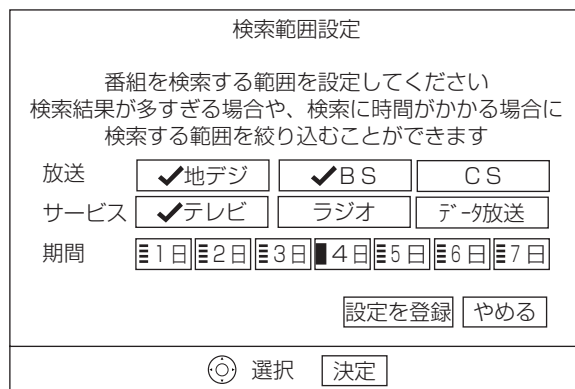
1 番組検索画面で「キーワード」-「新規マイキーワード」を選び、(決定) を押す

設定を変更する場合は、登録されている「マイキーワード」を選び、[緑]を押します。削除するときは[赤]を押します。

● マイキーワードの登録は、最大 7 個までです。

2 キーワードを入力する

文字の入力については「文字を入力する」 128 をご覧ください。

3 [戻る] を押す

終了します。

検索範囲を設定する

番組検索をするための検索範囲（放送、サービス、期間）を設定します。

1 番組検索画面で [青] を押す

検索範囲設定画面が表示されます。

2 (○) で検索範囲を指定する項目を選び、(決定) を押す

● 放送とサービスは、複数の項目を選択することができます。
選択された項目は、チェックマーク✔ が表示されます。
選択された項目を選んで(決定)ボタンを押すと、選択が解除されます。
● 期間は、選択された日にちが、▌マークで表示されます。

3 (○) で「設定を登録」を選び、(決定) を押す

● 設定を更新しないときは「やめる」を選択します。
● 設定内容は、検索項目（ジャンル、キーワード、お好み検索）ごとに設定できます。

4 [戻る] を押す

終了します。

インターネット制限 / 視聴制限の設定

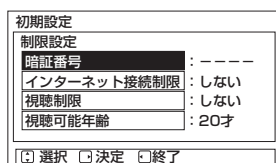
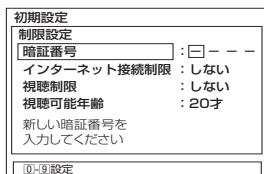
インターネット制限／視聴制限を設定する

インターネット制限または視聴制限（視聴可能年齢）をご使用になるには、暗証番号の登録が必要です。
インターネット制限を「する」に設定すると、暗証番号を入力しないとインターネットに接続できません。
視聴制限を「する」に設定すると、視聴制限の対象になる番組は暗証番号を入力しないと視聴できません。
お買い上げ時は、インターネット制限および視聴制限は「しない」に設定されています。

27の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示する

1 で「制限設定」を選び、 / 決定を押す

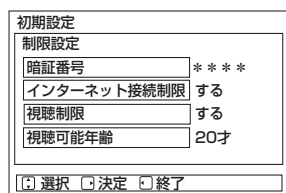
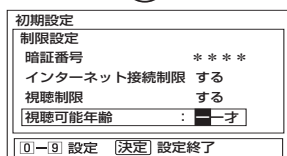
制限設定画面が表示されます。

2 で「暗証番号」を選び、 / 決定を押す

3 数字ボタンで暗証番号を入力し、決定を押す

- 暗証番号を確認する画面が表示されます。もう一度、暗証番号を入力してください。
- 暗証番号が登録されると、インターネット接続制限および「視聴制限」は「する」に設定されます。
- 登録した暗証番号は、忘れないようにメモしておいてください。

視聴制限設定をする場合

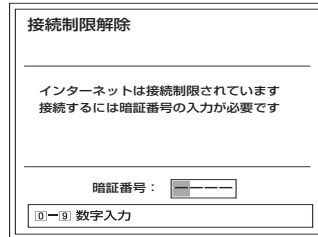
4 で「視聴可能年齢」を選び、 / 決定を押す

5 数字ボタンで年齢を設定し、決定を押す

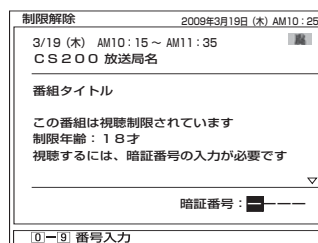
6 設定が終了したら / 決定を押す

7 字幕メニューを押して、メニューを消す

インターネット接続を制限しているとき

ネットワークを押してインターネットを接続する場合、接続制限解除画面が表示されます。
暗証番号を入力して、インターネット接続制限を一時的に解除する必要があります。

1 数字ボタンで暗証番号を入力し、決定を押す

視聴制限の対象になる番組を選んだとき

視聴制限の対象になる番組を選んだ場合、制限解除画面が表示されます。
暗証番号を入力して、視聴制限を一時的に解除する必要があります。

1 数字ボタンで暗証番号を入力し、決定を押す

お知らせ

視聴可能年齢について

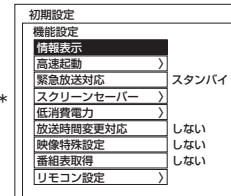
- 視聴可能年齢は 4 ～ 20 まで 1 才単位に設定できます。（4 ～ 9 才は、はじめに 0 を押してください。）
- 「20」に設定すると番組の対象年齢に関係なく、そのまま視聴できます。
- お買い上げ時は「20」に設定されています。
- 番号を入力している途中で修正するときは、を押して、修正したいところまで戻して行ってください。

放送時間変更対応、未読お知らせ表示などの設定

●予約した番組が実際に放送されるとき、登録した時間と異なる場合、放送に合わせて予約実行するかを設定できます。
●デジタル放送局からお知らせ 87 が着信すると画面下に「お知らせがあります」と表示されます。また、未読お知らせがあるときは、画面表示を押すと画面右下に「お知らせ有り」が表示されます。 85 これらを表示しないようにすることができます。
● Wooonet ポータルサイトまたは Wooonet 各種サービスに新着情報があった場合に、メッセージを表示することができます。
●デジタル放送のチャンネル選局時に、番組タイトルを表示しないようにすることができます。
●デジタル放送のチャンネルアップ／ダウン選局時に、選局可能な前後のチャンネル情報を表示することができます。

27 の操作で「各種設定」の「初期設定」－「機能設定」画面を表示する

1 で設定する項目を選び、 / 決定を押す

サブ設定項目 (※) がある場合は、 でサブ設定項目を選び、 / 決定を押す

＊スクリーンセーバー：プラズマテレビのみ

設定項目			内　容
情報表示	番組タイトル表示※	する / しない	「する」: デジタル放送のチャンネル選局時に番組タイトルを表示します。 「しない」: 番組タイトル表示をしないようにするときに設定します。
	未読お知らせ表示※	する / しない	「する」: 状況に応じて「 お知らせ有り」や「お知らせがあります」を表示します。 「しない」: お知らせの未読表示をしたくないときに設定します。
	Wooonet 更新表示※	する / しない	「する」: Wooonet に新着情報があった場合にメッセージを表示します。 「しない」: メッセージを表示しないときに設定します。
	アップダウン選局※	通常／複数チャンネル情報表示	「通常」: 選局しているチャンネルの情報を表示します。 「複数ﾁｬﾝﾈﾙ情報表示」: 選局しているチャンネルおよび選局可能な前後のチャンネルの情報を表示します。視聴したいチャンネルを簡単に選ぶことができます。
放送時間変更対応		する / しない	「する」: 実際に放送される時間に合わせて予約を実行します。視聴状況によっては、追従できない場合があります。 「しない」: 予約登録された時間のまま予約を実行します。
映像特殊設定		しない／デモ 1 ～ 5	店頭展示用の設定です。通常は「しない」でお使いください。 「しない」: 通常モード 「デモ 1 ～ 5」: デモモード デモ機能は、店頭展示用のために予告無く変更することがあります。
番組表取得		する / しない	「する」: 電源がスタンバイ状態のときに深夜に定期的に全番組の番組情報を取得します。取得中の消費電力は、約 26W となります。 「しない」: 視聴中に番組情報を取得します。視聴または予約状況などにより全番組の情報を取得できない場合は、番組表の内容が表示されないことがあります。
リモコン設定	LED リモコン反応※	する／しない	「する」: リモコンを操作すると、受像ランプが点滅します。正しくリモコン信号を受信できているか確認できます。 「しない」: 点滅しないようにするときに設定します。
	リモコンコード設定※	リモコンコード 1/リモコンコード 2	2 台の Wooo を近くで使用したい場合に、混信しないようにリモコンコードを変更することができます。設定の詳細については、202をご覧ください。

2 設定が終了したら / 決定を押す

他の項目を設定するときは、手順 1、2 をくり返します。

3 字幕メニューを押して、メニューを消す

お知らせ

放送時間変更対応について

● 3 時間を越える開始時刻延長には対応しません。
●マニュアル予約は放送時間変更に対応しません。
●放送時間変更対応を「する」に設定した場合、録画実行中に放送時間が変更になり、他の予約が重なると重なった予約はキャンセルされます。(予約は実行されません。)
●放送時間の変更に追従できない場合があります。大切な番組を録画する際は、マニュアル予約にて時間に余裕を持たせて録画予約することをお勧めします。

お知らせ表示について

●お知らせをご覧になるときは 87 を参照してください。
●既に未読お知らせがあるときに新たにメールが着信しても「お知らせがあります」は表示されません。
●お買い上げ時は、「未読お知らせ表示」は「する」に設定されています。

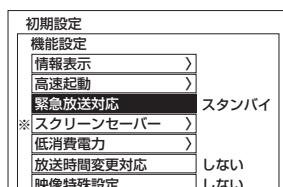
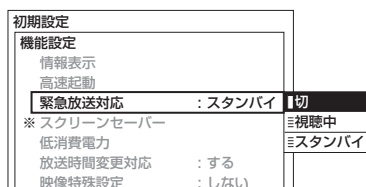
緊急警報放送を受信できるようにする

警戒宣言や津波警報が発令されたときなどに、災害警報を放送しているチャンネルに切り換えることができます。

27 の操作で「各種設定」の「初期設定」－「機能設定」画面を表示する

1 ◎で「緊急放送対応」を選び、◎ / 決定を押す

2 ◎で「視聴中」または「スタンバイ」を選ぶ

初期設定
機能設定
情報表示
高速起動
緊急放送対応 ：スタンバイ
切
視聴中
スタンバイ
※ スクリーンセーバー
低消費電力
放送時間変更対応 ：する
映像特殊設定 ：しない

切	緊急警報放送を受信しないときは、「切」に設定します。
視聴中	警報宣言や津波警報が発令されたときなどに、緊急警報放送が行われていることを案内します。 その CH を選局するときは、「はい」を選択して決定ボタンを押します。 お買い上げ時は、「視聴中」に設定されています。
スタンバイ	電源がスタンバイ状態のときにも自動的に緊急警報放送を受信することができます。 リモコンや本体操作のない状態が約 2 時間以上続くと、自動的に電源を「スタンバイ」状態にします。

※スクリーンセーバー：プラズマテレビのみ

3 設定が終了したら◎ / 決定を押す

4 字幕メニューを押して、メニューを消す

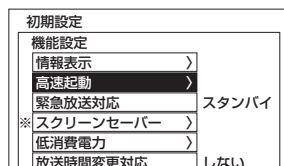
お知らせ

- 本機は、デジタル放送の緊急警報放送のみに対応しています。アナログ放送の緊急警報放送は受信できません。
- 予約録画中、ソフトウェア更新 224 実行中は本機能を設定していても、緊急警報放送は受信できません。
- 緊急放送対応「スタンバイ」の場合
  電源スタンバイ（オフ時）の消費電力は、約 26W になります。
- 本体の電源ボタンを押して電源を「切」にしたときは、緊急警報放送は受信できません。リモコンの電源ボタンを押して電源を切ってください。

すぐに操作できるようにする（高速起動）

本機では電源が切れている状態から操作がすぐにできるように設定することができます。
ご使用の時間帯に合わせて設定することにより、あまりご使用にならない時間帯では消費電力を低減することができます。

27の操作で「各種設定」の「初期設定」－「機能設定」画面を表示する

1 で「高速起動」を選び、 / 決定を押す

※スクリーンセーバー：プラズマテレビのみ

2 で時間帯を選択し、決定を押す

チェックマーク「✓」が設定されます。
解除する場合は、再度時間帯を選択して決定を押します。

- ●すべてを選択するときは、「全て選択」を選んで決定を押します。
- ●すべてを非選択にするときは「全てクリア」を選んで決定を押します。

実行する	リモコンで電源オフにすると、映像・音声などの信号は停止しますが、電源が切れている状態からすばやく起動できるようになります。ただし、電源オフ時の消費電力は約 26W となります。
実行しない	電源オフにすると、映像・音声などの信号は停止し、待機消費電力を少なく（待機時約 0.1W）します。

お買い上げ時はすべて「実行しない」に設定されています。

3 設定が終了したら戻るを押す

4 字幕メニューを押し、メニューを消す

お知らせ

- ● BS・CS デジタル放送または、地上デジタル放送を受信しない場合は、時刻情報が取得できないために時間帯の設定は無効になります。「全て選択」で全時間帯を設定した場合は、常に高速起動が有効になります。
- ●本体の電源ボタンを押して電源を「切」にしたときは、高速起動は働きません。

録画番組出力に連動して録画する

入力録画に対応した外部機器をご使用になるときは、録画番組出力に連動して外部録画機器にダビングすることができます。
外部録画機器の取扱説明書を併せてご覧ください。

27の操作で「各種設定」の「初期設定」－「外部機器接続設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「入力自動録画」を選び、/ 決定を押す

2 でモードを選ぶ

で下記モードが選択できます。

する / しない

する	ダビング先が「外部アナログ機器」の場合、ダビングの動作に連動して、デジタル放送 / 録画番組出力端子59から映像・音声信号が出力されます。通常は、映像・音声信号は出力されません。入力自動録画機器をご使用になる場合に設定します。
しない	入力自動録画機器をご使用にならない場合に設定します。 お買い上げ時は「しない」に設定されています。

3 設定が終了したら / 決定を押す

4 字幕メニューを押して、メニューを消す

お知らせ

入力自動録画設定について

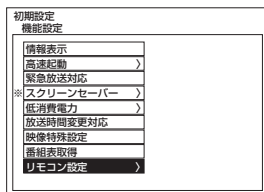
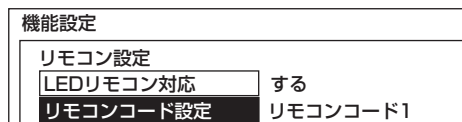
入力自動録画に対応した外部録画機器は、本機の映像信号出力を検知して録画を開始するため、番組の始まりが一部録画されないことがあります。

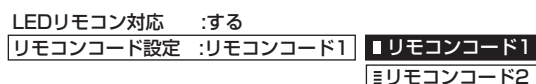
リモコンコードを変更する

２台の Wooo を近くで使用したい場合に、お互いに干渉する場合があります。このような場合は、リモコンコードを変更すると、他の Wooo リモコンからの干渉を防ぐことができます。
まず、本体のリモコンコードを変更し、次にリモコンのリモコンコードを変更してください。

27 の操作で「初期設定」の「機能設定」画面を表示する

1 で「リモコン設定」を選び、 / 決定を押す

※スクリーンセーバー：
プラズマテレビのみ

2 で「リモコンコード設定」を選び、 / 決定を押す

3 で「リモコンコード 1」または「リモコンコード 2」を選び、 / 決定を押す

LEDリモコン対応 :する
リモコンコード設定 :リモコンコード1
リモコンコード1
リモコンコード2

リモコンコード１／リモコンコード２
お買い上げ時は「リモコンコード１」に設定されています。

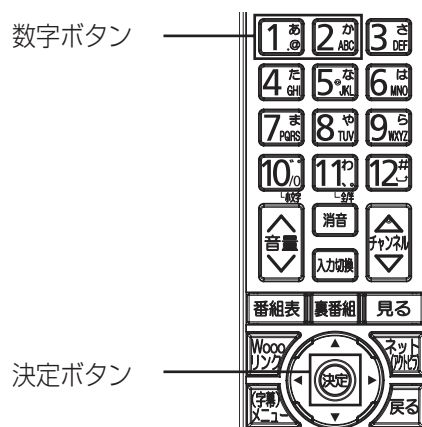
4 確認メッセージが表示されますので、「はい」を選び 決定 を押す

次のメッセージが表示されます。

本体の設定を変更しました
リモコン本体の設定を変更してください
決定 を押しながら 1 を３秒間押し続けてください

5 リモコンの 決定 を押しながら、数字ボタンを３秒以上押す

手順 3 で設定した本体のリモコンコードに合わせて数字ボタンを押してください。

・リモコンコード１ ➡ 数字ボタン 1
・リモコンコード２ ➡ 数字ボタン 2

● リモコンコードの切り換えが完了すると、リモコンの「放送切換ボタン（地デジ /BS/CS/ 地アナ）」が約１秒間点灯します。

お知らせ

● 本体とリモコンのリモコンコードが合っていない場合は、リモコンによる操作ができません。
操作ができなくなった場合は、「電源ボタン」、「放送切換ボタン（地デジ /BS/CS/ 地アナ）」、「選局ボタン１～１２」などを約２秒以上押し続けることにより、設定を確認することができます。
リモコンコードが異なる場合は、次のようなメッセージが表示されますので、手順 5 に従って、リモコンコードを再設定してください。

リモコンコードが異なります
コード１に設定してください
決定 を押しながら 1 を３秒間押し続けてください

● お買い上げ時は、本体およびリモコンは「リモコンコード１」に設定されています。
● リモコン電池を交換した場合は、お買い上げ時の設定内容に戻ることがあります。このようなときは、手順 5 に従って、もう一度設定してください。

個別に設定したいとき

かんたんセットアップで基本的な設定は完了します。
さらに、不要なチャンネルをとばしたり、チャンネルを追加することもできます。

お住まいの地域に合わせて受信設定をする……204

■ 郵便番号を設定する …… 204

地上アナログ（UHF/VHF）放送の受信設定……205

■ 地域番号によるチャンネルの合わせかた …… 205
■ 地上アナログ放送地域番号一覧表 …… 206
■ マニュアルによるチャンネルの合わせかた …… 212
■ 受信モードの設定について …… 214
■ 10 キー方式に変える …… 214
■ 空きチャンネルを飛び越し選局したいとき …… 215
■ 映像が不安定になるとき …… 215

地上デジタル放送の受信設定……216

■ 地域名によるチャンネルの合わせかた …… 216
■ 地上デジタル放送地域名一覧表 …… 217
■ マニュアルで CH ボタンの登録を変更する …… 219
■ チャンネルを飛び越し選局したいとき …… 219
■ 受信周波数変更を設定する …… 220

BS・CS デジタル放送の受信設定 ……221

■ マニュアルで CH ボタンの登録を変更する …… 221
■ チャンネルを飛び越し選局したいとき …… 222
■ 受信設定を変更する …… 222
■ アンテナの設定を変更する …… 223

ソフトウエア更新を設定する……224

ISP（プロバイダー）を設定する ……225

■ 手動で設定するには ……225

LAN 接続機器との接続確認をする ……226

通信テストについて……227

時刻を設定する……228

HDD/ カセット HDD（ハードディスク）を設定する……229

インターネット、登録データ、受信設定などを初期化したいとき……230

お住まいの地域に合わせて受信設定をする

郵便番号を設定する

この設定を行うと、お住まいの地域に関するデジタル放送の緊急放送やデータ放送を受信することができます。

27 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ◎で「受信設定」を選び、◎ / 決定を押す

◎で「郵便番号」を選び、◎ / 決定を押す

2 お住まいの地域の郵便番号（7 桁）を 1 ～ 10 で押し、決定を押す

3 字幕メニューを押し、メニューを消す

お知らせ

- 郵便番号、地域番号を消去する場合は全て「0」（10）を設定し、決定を押します。
- 郵便番号を入力している途中で修正するときは、◎をくり返し押して、修正したいところまで戻してください。

地上アナログ（UHF/VHF）放送の受信設定

地域番号によるチャンネルの合わせかた

お住まいの都市の地域番号を入力すると、地域番号一覧表に記載された放送局を設定することができます。地域番号一覧表に記載されていない地域の方や、地域番号によるチャンネル設定後その他のチャンネルを追加したい場合は、「マニュアルによるチャンネルの合わせかた」212をご覧ください。

1 地域番号一覧表からお住まいの都市の地域番号を調べる 206～211

27の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

2 ◎で「受信設定」を選び、◎ / 決定を押す
◎で「受信設定（地上アナログ）」を選び、◎ / 決定を押す

3 ◎で「CHボタン」を選び、◎ / 決定を押す

4 ◎で「ワンタッチ」を選び、◎ / 決定を押す

- 通常は「ワンタッチ」でお使いください。お買い上げ時は、「ワンタッチ」に設定されています。
- ワンタッチ ：リモコンのチャンネルボタンを 1 回押すだけで選局できます。
- 10 キー ：2 桁の数字で選局できます。214

5 ◎で「CH合せ（地域番号）」を選び、◎ / 決定を押す

6 〔地域番号一覧表〕206～211を参照して、1～10で地域番号を設定し、決定を押す

受信設定（地上アナログ）
CH合せ（地域番号）
003
0－9 設定 決定 設定終了

7 字幕/メニューを押し、メニューを消す

お知らせ

- 一覧表の都市名にお住いの場合でも、場所によって放送局が異なる場合があります。このような場合は、チャンネルの合わせかた（マニュアル）212 によって設定を行ってください。一部の放送局（●マーク）は、CH スキップ設定が「スキップする」に設定されています。必要に応じて、CH スキップ設定 215 を「スキップしない」に設定してください。
- 地上デジタル放送用のチャンネルを確保するために、一部のアナログ放送局（中継局）のチャンネルを変更する作業が行われています。一部の対象となる地域では、従来のチャンネル配置に加え、新しいチャンネル配置を記載しておりますので、これらの地域にお住まいの方で、チャンネル受信ができない場合は、新しいチャンネル配置の地域番号（※マーク）で設定を行ってください。
  （例）宇都宮 009（従来のチャンネル配置）
  宇都宮※ 141（新しいチャンネル配置）

メ モ

お買い上げ時の設定に戻すには、手順 6 で「000」（10 → 10 → 10）を入力します。

地域番号の入力について

6 の操作のときに、頭に「0」の付く番号は、「0」を省略することができます。

003 のとき

013 のとき

1 → 3 → 決定

地上アナログ（UHF/VHF）放送の受信設定（つづき）

〔地上アナログ放送地域番号一覧表〕

（2010 年 3 月現在）

（　）内の数字は表示番号を示します。
（　）の表示がない場合は受信チャンネル番号が表示番号になります。

お知らせ

「地上テレビジョン放送のデジタル化」に際し、一部の地域では、チャンネルの変更が行われる場合があります。一部の対象となる地域については、従来のチャンネル配置に加え、新しいチャンネル配置も記載しています。(※ マーク)

	チャンネルボタン		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
都道府県	都市名	地域番号	受信チャンネル 放送局名											
北海道	札幌（江別）	001	1 HBC 北海道放送		3 NHK 総合	17 TVH	5 STV 札幌テレビ			27 UHB		35 HTB 北海道テレビ		12 NHK 教育
	旭川	048		2 NHK 教育		33 TVH	37 UHB	39 HTB 北海道テレビ	7 STV 札幌テレビ		9 NHK 総合		11 HBC 北海道放送	
	北見	049		2 NHK 教育					7 STV 札幌テレビ	53 HBC 北海道放送	9 NHK 総合	59 UHB	61 HTB 北海道テレビ	
	帯広	050				4 NHK 総合		6 HBC 北海道放送	32 UHB		34 HTB 北海道テレビ	10 STV 札幌テレビ		12 NHK 教育
	釧路	051		2 NHK 教育	39 HTB 北海道テレビ	41 UHB			7 STV 札幌テレビ		9 NHK 総合		11 HBC 北海道放送	
	函館	052	21 TVH	27 UHB	35 HTB 北海道テレビ	4 NHK 総合		6 HBC 北海道放送				10 NHK 教育		12 STV 札幌テレビ
	苫小牧	066	47 TVH	49 NHK 教育	51 NHK 総合	53 UHB	55 HBC 北海道放送	57 STV 札幌テレビ	61 HTB 北海道テレビ					
	小樽	067		2 NHK 教育		4 HTB 北海道テレビ			7 STV 札幌テレビ		9 HBC 北海道放送	24 TVH	11 NHK 総合	26 UHB
	室蘭	068		2 NHK 教育	29 TVH	37 UHB	39 HTB 北海道テレビ		7 STV 札幌テレビ		9 NHK 総合		11 HBC 北海道放送	
	名寄	100	24 HTB 北海道テレビ		26 UHB	4 NHK 総合		6 STV 札幌テレビ				10 HBC 北海道放送		12 NHK 教育
	稚内	101				22 STV 札幌テレビ	24 HTB 北海道テレビ	26 UHB	28 NHK 総合	30 NHK 教育		10 HBC 北海道放送		
	網走	102	1 HBC 北海道放送		3 NHK 総合		5 STV 札幌テレビ		27 UHB		35 HTB 北海道テレビ			12 NHK 教育
青森	青森（弘前）	002	1 RAB 青森放送		3 NHK 総合		5 NHK 教育		34 青森朝日放送		38 ATV 青森テレビ			
	八戸	053				31 青森朝日放送		33 ATV 青森テレビ	7 NHK 教育		9 NHK 総合		11 RAB 青森放送	
	むつ	103				4 NHK 総合		56 青森朝日放送		58 ATV 青森テレビ		10 RAB 青森放送		12 NHK 教育
岩手	盛岡	003				4 NHK 総合		6 IBC テレビ		8 NHK 教育		33 めんこいテレビ	31 岩手朝日テレビ	35 テレビ岩手
	釜石	104		2 NHK 総合		58 テレビ岩手		60 めんこいテレビ		62 岩手朝日テレビ		10 IBC テレビ		12 NHK 教育
	二戸	105		2 IBC テレビ			5 NHK 総合		27 岩手朝日テレビ	29 めんこいテレビ	37 テレビ岩手			12 NHK 教育
宮城	仙台	004	1 TBC テレビ		3 NHK 総合		5 NHK 教育		32 KHB 東日本放送		34 ミヤギテレビ			12 仙台放送
	石巻	106	59 TBC テレビ		51 NHK 総合		49 NHK 教育		61 KHB 東日本放送		55 ミヤギテレビ			57 仙台放送
	気仙沼	107		2 NHK 総合		4 TBC テレビ		6 仙台放送	37 ミヤギテレビ	43 KHB 東日本放送		10 NHK 教育		
秋田	秋田	005		2 NHK 教育					31 AAB 秋田朝日放送	37 AKT 秋田テレビ	9 NHK 総合		11 ABS 秋田放送	
	大館	054				4 NHK 総合	57 AKT 秋田テレビ	6 ABS 秋田放送		8 NHK 教育				59 AAB 秋田朝日放送
	大曲（横手）	108		43 NHK 教育					41 AAB 秋田朝日放送	51 AKT 秋田テレビ	45 NHK 総合		47 ABS 秋田放送	

	チャンネルボタン		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
都道府県	都市名	地域番号	受信チャンネル 放送局名											
山形	山形	006				4 NHK 教育		36 テレビ ユー山形		8 NHK 総合		10 YBC 山形放送	30 さくらんぼ テレビ	38 YTS 山形テレビ
	鶴岡(酒田)	055	1 YBC 山形放送		3 NHK 総合			6 NHK 教育		22 テレビ ユー山形		39 YTS 山形テレビ		24 さくらんぼ テレビ
	米沢	109				50 NHK 教育		56 テレビ ユー山形		52 NHK 総合		54 YBC 山形放送	60 さくらんぼ テレビ	58 YTS 山形テレビ
福島	福島(郡山)	007		2 NHK 教育		31 テレビ ユー福島			33 福島中央 テレビ	35 KFB 福島放送	9 NHK 総合		11 福島 テレビ	
	会津若松	056	1 NHK 総合		3 NHK 教育			6 福島 テレビ		37 福島中央 テレビ	41 KFB 福島放送			47 テレビ ユー福島
	いわき	057		32 テレビ ユー福島		4 NHK 総合		34 福島中央 テレビ		8 福島 テレビ		10 NHK 教育		36 KFB 福島放送
茨城	水戸	008	44(1) NHK 総合		46(3) NHK 教育	42(4) 日本 テレビ		40(6) TBS		38(8) フジ テレビジョン		36(10) テレビ 朝日		32(12) テレビ 東京
	日立(ひたちなか)	069	52(1) NHK 総合		50(3) NHK 教育	54(4) 日本 テレビ		56(6) TBS		58(8) フジ テレビジョン		60(10) テレビ 朝日		62(12) テレビ 東京
栃木	宇都宮	009	29(1) NHK 総合		27(3) NHK 教育	25(4) 日本 テレビ		23(6) TBS	●31 とちぎ テレビ	21(8) フジ テレビジョン		19(10) テレビ 朝日		17(12) テレビ 東京
	宇都宮※	141	51(1) NHK 総合		49(3) NHK 教育	53(4) 日本 テレビ		55(6) TBS	●31 とちぎ テレビ	57(8) フジ テレビジョン		41(10) テレビ 朝日		44(12) テレビ 東京
	矢板	070	51(1) NHK 総合		49(3) NHK 教育	53(4) 日本 テレビ		55(6) TBS	●33(31) とちぎ テレビ	57(8) フジ テレビジョン		59(10) テレビ 朝日		61(12) テレビ 東京
	矢板※	142	40(1) NHK 総合		30(3) NHK 教育	36(4) 日本 テレビ		42(6) TBS	●33(31) とちぎ テレビ	45(8) フジ テレビジョン		59(10) テレビ 朝日		61(12) テレビ 東京
群馬	前橋(高崎)	010	52(1) NHK 総合		50(3) NHK 教育	54(4) 日本 テレビ		56(6) TBS		58(8) フジ テレビジョン		60(10) テレビ 朝日	●48 群馬 テレビ	62(12) テレビ 東京
	桐生	071	43(1) NHK 総合		45(3) NHK 教育	39(4) 日本 テレビ		37(6) TBS		35(8) フジ テレビジョン		33(10) テレビ 朝日	●41(48) 群馬 テレビ	31(12) テレビ 東京
	桐生※	143	51(1) NHK 総合		57(3) NHK 教育	53(4) 日本 テレビ		55(6) TBS		35(8) フジ テレビジョン		59(10) テレビ 朝日	●41(48) 群馬 テレビ	61(12) テレビ 東京
埼玉	さいたま	011	1 NHK 総合		3 NHK 教育	4 日本 テレビ	●14 東京MX テレビ	6 TBS		8 フジ テレビジョン	●38 テレ玉	10 テレビ 朝日		12 テレビ 東京
	熊谷(児玉)	072	33(1) NHK 総合		35(3) NHK 教育	25(4) 日本 テレビ		23(6) TBS		21(8) フジ テレビジョン	●28(38) テレ玉	19(10) テレビ 朝日		17(12) テレビ 東京
	熊谷(児玉)※	144	51(1) NHK 総合		35(3) NHK 教育	53(4) 日本 テレビ		55(6) TBS		57(8) フジ テレビジョン	●30(38) テレ玉	59(10) テレビ 朝日		61(12) テレビ 東京
	秩父	110	51(1) NHK 総合		49(3) NHK 教育	53(4) 日本 テレビ		55(6) TBS		57(8) フジ テレビジョン	●47(38) テレ玉	59(10) テレビ 朝日		61(12) テレビ 東京
	秩父※	145	14(1) NHK 総合		49(3) NHK 教育	16(4) 日本 テレビ		18(6) TBS		29(8) フジ テレビジョン	●47(38) テレ玉	38(10) テレビ 朝日		44(12) テレビ 東京
千葉	千葉	012	1 NHK 総合		3 NHK 教育	4 日本 テレビ	●14 東京MX テレビ	6 TBS		8 フジ テレビジョン		10 テレビ 朝日	●46 チバ テレビ	12 テレビ 東京
	銚子	111	51(1) NHK 総合		49(3) NHK 教育	53(4) 日本 テレビ		55(6) TBS		57(8) フジ テレビジョン		59(10) テレビ 朝日	●39(46) チバ テレビ	61(12) テレビ 東京
東京	23区	013	1 NHK 総合		3 NHK 教育	4 日本 テレビ	●14 東京MX テレビ	6 TBS	●38 テレ玉	8 フジ テレビジョン	●42 tvk	10 テレビ 朝日	●46 チバ テレビ	12 テレビ 東京
	八王子	073	51(1) NHK 総合		49(3) NHK 教育	53(4) 日本 テレビ	●47(14) 東京MX テレビ	55(6) TBS		57(8) フジ テレビジョン		59(10) テレビ 朝日		61(12) テレビ 東京
	八王子※	146	33(1) NHK 総合		29(3) NHK 教育	35(4) 日本 テレビ	●40(14) 東京MX テレビ	37(6) TBS		31(8) フジ テレビジョン		45(10) テレビ 朝日		62(12) テレビ 東京
	多摩	074	30(1) NHK 総合		32(3) NHK 教育	26(4) 日本 テレビ	●28(14) 東京MX テレビ	24(6) TBS		22(8) フジ テレビジョン		20(10) テレビ 朝日		18(12) テレビ 東京
	多摩※	147	49(1) NHK 総合		47(3) NHK 教育	51(4) 日本 テレビ	●61(14) 東京MX テレビ	53(6) TBS		55(8) フジ テレビジョン		57(10) テレビ 朝日		59(12) テレビ 東京

地上アナログ（UHF/VHF）放送の受信設定（つづき）

	チャンネルボタン		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
都道府県	都市名	地域番号	受信チャンネル 放送局名											
神奈川	横浜みなと	112	52(1) NHK総合		50(3) NHK教育	54(4) 日本テレビ		56(6) TBS		58(8) フジテレビジョン	● 48(42) tvk	60(10) テレビ朝日		62(12) テレビ東京
	横浜	014	1 NHK総合		3 NHK教育	4 日本テレビ	● 14 東京 MXテレビ	6 TBS		8 フジテレビジョン	● 42 tvk	10 テレビ朝日		12 テレビ東京
	平塚（茅ヶ崎）	075	33(1) NHK総合		29(3) NHK教育	35(4) 日本テレビ		37(6) TBS		39(8) フジテレビジョン	● 31(42) tvk	41(10) テレビ朝日		43(12) テレビ東京
	小田原	076	52(1) NHK総合		50(3) NHK教育	54(4) 日本テレビ		56(6) TBS		58(8) フジテレビジョン	● 46(42) tvk	60(10) テレビ朝日		62(12) テレビ東京
	秦野	077	47(1) NHK総合		49(3) NHK教育	51(4) 日本テレビ		53(6) TBS		55(8) フジテレビジョン	● 61(42) tvk	57(10) テレビ朝日		59(12) テレビ東京
新潟	新潟（長岡）	015				21 新潟テレビ21	5 BSN	29 TeNYテレビ新潟		8 NHK総合		35 NST		12 NHK教育
	上越	078	1 NHK教育		3 NHK総合			27 TeNYテレビ新潟		33 NST		10 BSN		37 新潟テレビ21
富山	富山	016	1 KNB北日本放送		3 NHK総合					32 チューリップテレビ		10 NHK教育		34 BBT富山テレビ
	高岡	079	50 KNB北日本放送		48 NHK総合					42 チューリップテレビ		46 NHK教育		44 BBT富山テレビ
石川	金沢（小松）	017				4 NHK総合		6 MRO	25 北陸朝日放送	8 NHK教育		33 テレビ金沢		37 石川テレビ
	七尾	115					5 NHK教育		59 北陸朝日放送		9 NHK総合	57 テレビ金沢	11 MRO	55 石川テレビ
福井	福井	018			3 NHK教育						9 NHK総合		11 FBCテレビ	39 福井テレビ
	敦賀	116				38 福井テレビ		6 NHK総合		8 FBCテレビ				12 NHK教育
山梨	甲府	019	1 NHK総合		3 NHK教育		5 YBS山梨放送	37 UTY						
長野	長野 1	113		44(2) NHK総合			50(20) abn長野朝日放送		40(30) テレビ信州	42(38) NBS長野放送	46(9) NHK教育		48(11) SBC信越放送	
	長野 2	020		2 NHK総合			20 abn長野朝日放送		30 テレビ信州	38 NBS長野放送	9 NHK教育		11 SBC信越放送	
	飯田	058	40 NBS長野放送		3 NHK教育	4 NHK総合		6 SBC信越放送	42 テレビ信州		44 abn長野朝日放送			
	松本	080		44 NHK総合			50 abn長野朝日放送		48 テレビ信州	42 NBS長野放送	46 NHK教育		40 SBC信越放送	
	岡谷（諏訪）	114				4 NHK総合		6 SBC信越放送		8 NHK教育		47 NBS長野放送	59 テレビ信州	61 abn長野朝日放送
岐阜	岐阜（大垣）	021	1 東海テレビ		3 NHK総合		5 CBC		35 中京テレビ	25 テレビ愛知	9 NHK教育		11 メ～テレ	37 岐阜テレビ
	高山	117		2 NHK教育		4 NHK総合		6 CBC		8 東海テレビ		26 中京テレビ	38 岐阜テレビ	12 メ～テレ
	中津川	118		26 中京テレビ		4 NHK総合		6 メ～テレ		8 CBC		10 東海テレビ	28 岐阜テレビ	12 NHK教育
静岡	静岡（清水）	022		2 NHK教育		31 静岡第一テレビ	33 静岡朝日テレビ	35 テレビ静岡			9 NHK総合		11 SBS	
	浜松	059				4 NHK総合		6 SBS		8 NHK教育	28 静岡朝日テレビ	30 静岡第一テレビ		34 テレビ静岡
	富士（富士宮）	081		54 NHK教育		27 静岡第一テレビ		29 静岡朝日テレビ			52 NHK総合		41 SBS	39 テレビ静岡
	沼津（三島）	082		51 NHK教育		61 静岡第一テレビ		57 静岡朝日テレビ			53 NHK総合		55 SBS	59 テレビ静岡
	藤枝	119	42 NHK総合		44 NHK教育		40 SBS			24 静岡第一テレビ		26 静岡朝日テレビ		38 テレビ静岡

都道府県	チャンネルボタン 都市名	地域番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			受信チャンネル 放送局名											
静岡	島田	083	15(1) NHK総合		18(3) NHK教育		22(5) SBS			48 静岡第一テレビ		50 静岡朝日テレビ		58 テレビ静岡
	島田※	150	56(1) NHK総合		54(3) NHK教育		62(5) SBS			48 静岡第一テレビ		50 静岡朝日テレビ		58 テレビ静岡
愛知	名古屋	023	1 東海テレビ		3 NHK総合		5 CBC		25 テレビ愛知	●37 岐阜テレビ	9 NHK教育	●33 三重テレビ	11 メ~テレ	35 中京テレビ
	豊橋(豊川)	084	56(1) 東海テレビ		54(3) NHK総合		62(5) CBC		52(25) テレビ愛知		50(9) NHK教育		60(11) メ~テレ	58(35) 中京テレビ
	豊田	085	57(1) 東海テレビ		53(3) NHK総合		55(5) CBC		49(25) テレビ愛知		51(9) NHK教育		61(11) メ~テレ	59(35) 中京テレビ
	蒲郡田原	120	38(1) 東海テレビ		44(3) NHK総合		36(5) CBC		32(25) テレビ愛知		46(9) NHK教育		42(11) メ~テレ	40(35) 中京テレビ
三重	津	024	1 東海テレビ		3 NHK総合		5 CBC		25 テレビ愛知		9 NHK教育	33 三重テレビ	11 メ~テレ	35 中京テレビ
	伊勢	086	57(1) 東海テレビ		53(3) NHK総合		55(5) CBC				49(9) NHK教育	59(33) 三重テレビ	61(11) メ~テレ	47(35) 中京テレビ
	名張(伊賀)	121	52 NHK総合	2 NHK総合	54 中京テレビ	4 MBS毎日放送	56 メ~テレ	6 ABCテレビ	58 三重テレビ	8 関西テレビ	60 CBC	10 よみうりテレビ	62 東海テレビ	12 NHK教育
滋賀	大津	025		28(2) NHK総合		36(4) MBS毎日放送		38(6) ABCテレビ		40(8) 関西テレビ	●34 KBS京都	42(10) よみうりテレビ	30 BBCびわ湖放送	46(12) NHK教育
	彦根	087		52(2) NHK総合		54(4) MBS毎日放送		58(6) ABCテレビ		60(8) 関西テレビ	●34 KBS京都	62(10) よみうりテレビ	56(30) BBCびわ湖放送	50(12) NHK教育
京都	京都	026		2 NHK総合		4 MBS毎日放送	●19 テレビ大阪	6 ABCテレビ	●26 奈良テレビ	8 関西テレビ	34 KBS京都	10 よみうりテレビ	●36 サンテレビ	12 NHK教育
	舞鶴 1	122		43(2) NHK総合		33(4) MBS毎日放送		35(6) ABCテレビ		39(8) 関西テレビ	37(34) KBS京都	41(10) よみうりテレビ		45(12) NHK教育
	舞鶴 2	123		51(2) NHK総合		53(4) MBS毎日放送		55(6) ABCテレビ		59(8) 関西テレビ	57(34) KBS京都	61(10) よみうりテレビ		49(12) NHK教育
	福知山	124		50(2) NHK総合		54(4) MBS毎日放送	56(34) KBS京都	58(6) ABCテレビ		60(8) 関西テレビ		62(10) よみうりテレビ		52(12) NHK教育
	宮津	125		43(2) NHK総合		33(4) MBS毎日放送		35(6) ABCテレビ		37(8) 関西テレビ	39(34) KBS京都	41(10) よみうりテレビ		45(12) NHK教育
大阪	大阪	027		2 NHK総合		4 MBS毎日放送	19 テレビ大阪	6 ABCテレビ	●30 テレビ和歌山	8 関西テレビ	●34 KBS京都	10 よみうりテレビ	●36 サンテレビ	12 NHK教育
兵庫	神戸	028		2 NHK総合	36 サンテレビ	4 MBS毎日放送	●19 テレビ大阪	6 ABCテレビ	●30 テレビ和歌山	8 関西テレビ	●34 KBS京都	10 よみうりテレビ		12 NHK教育
	神戸北	130		28(2) NHK総合	36 サンテレビ	18(4) MBS毎日放送	19 テレビ大阪	20(6) ABCテレビ		22(8) 関西テレビ		24(10) よみうりテレビ		26(12) NHK教育
	神戸北※	148		28(2) NHK総合	36 サンテレビ	31(4) MBS毎日放送	19 テレビ大阪	41(6) ABCテレビ		43(8) 関西テレビ		47(10) よみうりテレビ		45(12) NHK教育
	川西 1	131		29(2) NHK総合	33(36) サンテレビ	35(4) MBS毎日放送	21(19) テレビ大阪	37(6) ABCテレビ		39(8) 関西テレビ		41(10) よみうりテレビ		31(12) NHK教育
	川西 2	132		49(2) NHK総合	53(36) サンテレビ	55(4) MBS毎日放送	47(19) テレビ大阪	57(6) ABCテレビ		59(8) 関西テレビ		61(10) よみうりテレビ		51(12) NHK教育
	姫路	088		50(2) NHK総合	56(36) サンテレビ	54(4) MBS毎日放送		58(6) ABCテレビ		60(8) 関西テレビ		62(10) よみうりテレビ		52(12) NHK教育
	明石(加古川)	089		51(2) NHK総合	55(36) サンテレビ	53(4) MBS毎日放送	●19 テレビ大阪	57(6) ABCテレビ		59(8) 関西テレビ		61(10) よみうりテレビ		49(12) NHK教育
	三木	090		44(2) NHK総合	36 サンテレビ	34(4) MBS毎日放送		38(6) ABCテレビ		40(8) 関西テレビ		42(10) よみうりテレビ		46(12) NHK教育
奈良	奈良(橿原)	029		2 NHK総合		4 MBS毎日放送	●19 テレビ大阪	6 ABCテレビ		8 関西テレビ	55 奈良テレビ	10 よみうりテレビ	●34 KBS京都	12 NHK教育
	五条	126		43(2) NHK総合		33(4) MBS毎日放送		35(6) ABCテレビ		37(8) 関西テレビ	41(55) 奈良テレビ	39(10) よみうりテレビ		45(12) NHK教育

地上アナログ（UHF/VHF）放送の受信設定（つづき）

	チャンネルボタン		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
都道府県	都市名	地域番号	受信チャンネル 放送局名											
和歌山	和歌山	030		32(2) NHK総合		42(4) MBS毎日放送		44(6) ABCテレビ		46(8) 関西テレビ		48(10) よみうりテレビ	30 テレビ和歌山	26(12) NHK教育
	和歌山※	149		32(2) NHK総合		42(4) MBS毎日放送		44(6) ABCテレビ		46(8) 関西テレビ		48(10) よみうりテレビ	30 テレビ和歌山	25(12) NHK教育
	田辺（白浜）	127		50(2) NHK総合		54(4) MBS毎日放送		58(6) ABCテレビ		60(8) 関西テレビ		62(10) よみうりテレビ	56(30) テレビ和歌山	52(12) NHK教育
	田辺（槇山）	128		16(2) NHK総合		22(4) MBS毎日放送		25(6) ABCテレビ		27(8) 関西テレビ		29(10) よみうりテレビ	20(30) テレビ和歌山	18(12) NHK教育
	御坊	129		49(2) NHK総合		53(4) MBS毎日放送		57(6) ABCテレビ		59(8) 関西テレビ		61(10) よみうりテレビ	55(30) テレビ和歌山	51(12) NHK教育
鳥取	鳥取	031	1 日本海テレビ		3 NHK総合	4 NHK教育						22 BSSテレビ		24 山陰中央テレビ
島根	松江	032	30 日本海テレビ					6 NHK総合		34 山陰中央テレビ		10 BSSテレビ		12 NHK教育
	浜田	061		2 NHK総合	54 日本海テレビ		5 BSSテレビ			58 山陰中央テレビ	9 NHK教育			
岡山	岡山（倉敷）	033	23 テレビせとうち	25 KSB 瀬戸内海放送	3 NHK教育		5 NHK総合		35 OHKテレビ		9 RNC西日本テレビ		11 RSKテレビ	
	津山	133		2 NHK総合					7 RSKテレビ	56 テレビせとうち	58 RNC西日本テレビ	60 OHKテレビ	62 KSB 瀬戸内海放送	12 NHK教育
	笠岡	134		2 NHK総合		4 NHK教育		6 RSKテレビ		17 RNC西日本テレビ		19 テレビせとうち	21 KSB 瀬戸内海放送	60 OHKテレビ
	笠岡※	151		2 NHK総合		4 NHK教育		6 RSKテレビ		34 RNC西日本テレビ		22 テレビせとうち	55 KSB 瀬戸内海放送	60 OHKテレビ
広島	広島	034	31 TSS		3 NHK総合	4 RCCテレビ			7 NHK教育			35 広島ホームテレビ		12 広島テレビ
	福山	060			3 NHK教育		5 NHK総合	54 TSS	7 RCCテレビ		57 広島ホームテレビ		11 広島テレビ	
	尾道	135	1 NHK総合		24 広島ホームテレビ		26 TSS		7 NHK教育			10 RCCテレビ		12 広島テレビ
	呉	091	1 NHK教育		24 広島ホームテレビ		5 広島テレビ		26 TSS		9 RCCテレビ		11 NHK総合	
山口	山口	035	1 NHK教育			28 YAB山口朝日			38 TYSテレビ山口		9 NHK総合		11 KRY山口放送	
	下関	092		2 KBC九州朝日放送	33 TYSテレビ山口	4 KRY山口放送	35 FBS福岡放送	6 NHK総合	39 NHK総合	8 RKB毎日放送	23 TVQ九州放送	10 TNCテレビ西日本	21 YAB山口朝日	12 NHK教育
	宇部	093	14 NHK教育				31 YAB山口朝日		20 TYSテレビ山口		16 NHK総合		18 KRY山口放送	
	宇部※	152	55 NHK教育				24 YAB山口朝日		44 TYSテレビ山口		58 NHK総合		61 KRY山口放送	
	岩国	094			3 NHK総合	4 RCCテレビ	31 TSS	35 広島ホームテレビ	7 NHK教育		28 YAB山口朝日	22 TYSテレビ山口	11 KRY山口放送	12 広島テレビ
	岩国※	153			3 NHK総合	4 RCCテレビ	31 TSS	35 広島ホームテレビ	7 NHK教育		28 YAB山口朝日	62 TYSテレビ山口	11 KRY山口放送	12 広島テレビ
徳島	徳島	036	1 四国放送		3 NHK総合	4 MBS毎日放送		6 ABCテレビ		8 関西テレビ		10 よみうりテレビ		12 NHK教育
香川	高松	037	19 テレビせとうち	33 KSB 瀬戸内海放送	39 NHK教育		37 NHK総合		31 OHKテレビ		41 RNC西日本テレビ		29 RSKテレビ	
	丸亀	095	16 テレビせとうち	42 KSB 瀬戸内海放送	40 NHK教育		44 NHK総合		22 OHKテレビ		20 RNC西日本テレビ		18 RSKテレビ	
	丸亀※	154	46 テレビせとうち	42 KSB 瀬戸内海放送	40 NHK教育		44 NHK総合		52 OHKテレビ		50 RNC西日本テレビ		48 RSKテレビ	

	チャンネルボタン		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
都道府県	都市名	地域番号	受信チャンネル 放送局名											
愛媛	松山	038		2 NHK教育		25 愛媛朝日	29 あいテレビ	6 NHK総合	●31 TSS	37 テレビ愛媛	●35 広島ホームテレビ	10 南海放送		
	新居浜	062		2 NHK総合		4 NHK教育	14 愛媛朝日	6 南海放送	●42 KSB瀬戸内海放送	36 テレビ愛媛	●9 RNC西日本テレビ	27 あいテレビ	●11 RSKテレビ	
	新居浜※	155		2 NHK総合		4 NHK教育	14 愛媛朝日	6 南海放送	●42 KSB瀬戸内海放送	36 テレビ愛媛	●9 RNC西日本テレビ	16 あいテレビ	●11 RSKテレビ	
	今治	096		30 NHK教育		14 愛媛朝日	27 あいテレビ	32 NHK総合	●42 KSB瀬戸内海放送	36 テレビ愛媛	●9 RNC西日本テレビ	34 南海放送	●11 RSKテレビ	
	今治※	158		55 NHK教育		14 愛媛朝日	16 あいテレビ	58 NHK総合	●42 KSB瀬戸内海放送	36 テレビ愛媛	●9 RNC西日本テレビ	34 南海放送	●11 RSKテレビ	
	宇和島	136	1 NHK教育			16 愛媛朝日		6 NHK総合	32 テレビ愛媛		34 あいテレビ	10 南海放送		
	宇和島※	156	1 NHK教育			16 愛媛朝日		6 NHK総合	27 テレビ愛媛		25 あいテレビ	10 南海放送		
高知	高知	039				4 NHK総合		6 NHK教育		8 高知放送		38 テレビ高知		40 さんさんテレビ
福岡	福岡	040	1 KBC九州朝日放送		3 NHK総合	4 RKB毎日放送		6 NHK教育			9 TNCテレビ西日本		19 TVQ九州放送	37 FBS福岡放送
	北九州	063		2 KBC九州朝日放送	23 TVQ九州放送	35 FBS福岡放送		6 NHK総合		8 RKB毎日放送		10 TNCテレビ西日本		12 NHK教育
	久留米	097	14 TVQ九州放送	46 NHK総合	48 RKB毎日放送	52 FBS福岡放送	54 NHK教育	57 KBC九州朝日放送	60 TNCテレビ西日本					
	大牟田	098	19 TVQ九州放送	43 FBS福岡放送	50 NHK教育	53 NHK総合	55 TNCテレビ西日本	58 KBC九州朝日放送	61 RKB毎日放送					
	行橋	137	19 TVQ九州放送	43 FBS福岡放送	46 NHK教育	49 NHK総合	54 TNCテレビ西日本	57 KBC九州朝日放送	60 RKB毎日放送					
佐賀	佐賀	041	14 TVQ九州放送	36 STSサガテレビ	38 NHK総合	40 NHK教育	48 RKB毎日放送	52 FBS福岡放送	57 KBC九州朝日放送	60 TNCテレビ西日本			11 RKK熊本放送	
長崎	長崎	042	1 NHK教育		3 NHK総合		5 NBC長崎放送		37 KTNテレビ長崎		25 NIB長崎国際テレビ		27 NCC長崎文化放送	
	諫早	139	45 NHK教育		47 NHK総合		49 NBC長崎放送		42 KTNテレビ長崎		20 NIB長崎国際テレビ		24 NCC長崎文化放送	
	諫早※	157	51 NHK教育		59 NHK総合		62 NBC長崎放送		39 KTNテレビ長崎		32 NIB長崎国際テレビ		56 NCC長崎文化放送	
	佐世保	099		2 NHK教育		17 NIB長崎国際テレビ		31 NCC長崎文化放送		8 NHK総合		10 NBC長崎放送		35 KTNテレビ長崎
熊本	熊本（八代）	043		2 NHK教育	16 KAB熊本朝日放送				22 KKTくまもと県民	34 TKUテレビ熊本	9 NHK総合		11 RKK熊本放送	
大分	大分（別府）	044			3 NHK総合		5 OBS大分放送		36 TOSテレビ大分		24 OAB大分朝日放送			12 NHK教育
	中津	138			48 NHK総合		51 OBS大分放送		37 TOSテレビ大分		17 OAB大分朝日放送			45 NHK教育
宮崎	宮崎（都城）	045	35 UMKテレビ宮崎							8 NHK総合		10 MRT宮崎放送		12 NHK教育
	延岡	064	39 UMKテレビ宮崎	2 NHK教育		4 NHK総合		6 MRT宮崎放送						
鹿児島	鹿児島	046	1 MBC南日本放送		3 NHK総合		5 NHK教育		30 KYT鹿児島読売TV		32 KKB鹿児島放送		38 KTS鹿児島テレビ	
	阿久根	065		17 KYT鹿児島読売TV		23 KKB鹿児島放送		35 KTS鹿児島テレビ		8 NHK総合		10 MBC南日本放送		12 NHK教育
	鹿屋	140		2 NHK教育		4 NHK総合		6 MBC南日本放送		25 KYT鹿児島読売TV	31 KKB鹿児島放送			33 KTS鹿児島テレビ
沖縄	那覇（沖縄）	047		2 NHK総合						8 沖縄テレビ(OTV)	28 QAB琉球朝日放送	10 RBCテレビ		12 NHK教育

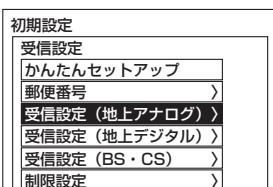
マニュアルによるチャンネルの合わせかた

地域番号一覧表に記載されていない地域や、地域番号によるチャンネル合わせをした後でその他のチャンネルを追加設定することができます。

ワンタッチ方式

例）リモコンの 5 の位置 (ボタン番号 5P) に UHF の 42 チャンネル（表示：35）を設定する方法

1 変えたいチャンネルボタンを押す

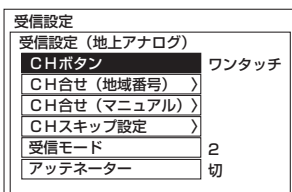
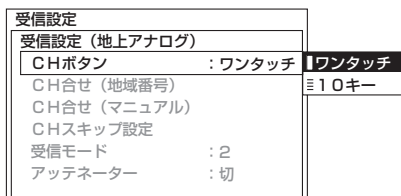
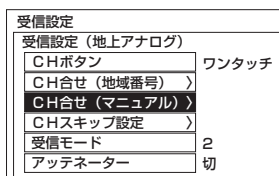
27 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

2 ◎で「受信設定」を選び、◎ / 決定を押す

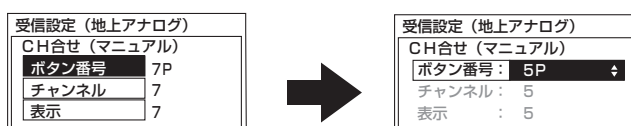
◎で「受信設定（地上アナログ）」を選び、◎ / 決定を押す

3 ◎で「CH ボタン」を選び、◎ / 決定を押す

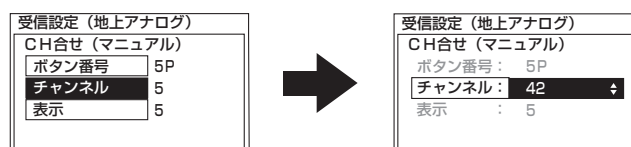
4 ◎で「ワンタッチ」を選び、◎ / 決定を押す

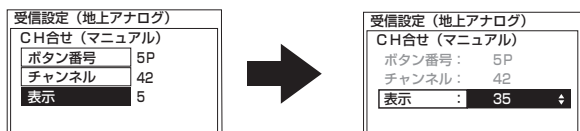
- 通常は「ワンタッチ」でお使いください。お買い上げ時は、「ワンタッチ」に設定されています。
- ワンタッチ ：リモコンのチャンネルボタンを 1 回押すだけで選局できます。
- 10 キー　：2 桁の数字で選局できます。214

5 ◎で「CH 合せ（マニュル)」を選び、◎ / 決定を押す

6 ◎で「ボタン番号」を選び、◎ / 決定を押す

◎で「5P」を選択し、◎ / 決定を押す

最初は現在の受信チャンネルボタンが表示されます。

7 ◎で「チャンネル」を選び、◎ / 決定を押す

◎で「42」を選択し、◎ / 決定を押す

- ◎を 0.5 秒以上押し続けると自動的に放送チャンネルを探して止まり、映像が出ます。

8 (◎)で「表示」を選び、(◎) / (決定)を押す
(◎)で「35」を選択し、(◎) / (決定)を押す

画面表示ボタンを押すと「35」と表示されるようになります。

9 設定が終了したら(◎) / (決定)を押す

10 (字幕/メニュー)を押し、メニューを消す

※複数のチャンネルを変更する場合 7 ～ 9 の操作をくり返す。

メ モ

チャンネルなどの数字入力について

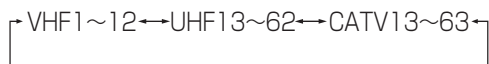
手順 6 ～ 8 で、数字を選択するときにチャンネルボタン 1 ～ 9、10 0 を数字の 1 ～9、0として2桁の数字で入力することができます。手順 7、8 で CATV チャンネルを入力するときは、チャンネルボタン 12で先に「CATV －－」と入力してください。

ボタン番号 13P ～ 63P について

リモコンのボタンだけでは足りない場合の予備のボタン番号です。13P ～ 63P に設定したチャンネルは、本体またはリモコンのチャンネルアップ / ダウンボタンで選ぶことができます。（CH スキップ設定 215 を「スキップしない」に設定した場合）

CATV（ケーブルテレビ）について

CATV は UHF62 チャンネルと VHF1 チャンネルの間で設定できます。

VHF1～12↔UHF13～62↔CATV13～63

CATV は、サービスがある地域でのみ受信できます。受信するには、CATV 会社との加入手続きが必要です。また、スクランブル方式など有料の CATV の場合は、受信契約に加え、ホームターミナル (アダプター) の使用が必要になります。詳しくは、CATV 関係各社にお問い合わせください。

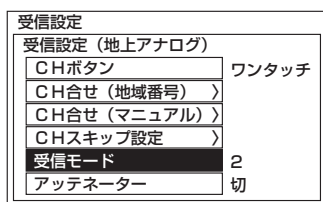
地上アナログ（UHF/VHF）放送の受信設定（つづき）

受信モードの設定について

地上アナログ放送の受信状態が良くない場合に、ノイズを軽減することができます。

27 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ◎で「受信設定」を選び、◎ / 決定を押す
◎で「受信設定（地上アナログ）」を選び、◎ / 決定を押す

2 ◎で「受信モード」を選び、◎ / 決定を押す

3 ◎でお好みに設定し、◎ / 決定を押す

設　定	設定のポイント
オート	受信状態に応じて自動調整
1	受信状態が良い場合
2	↑
3	｜
4	↓
5	受信状態が悪い場合

お買い上げ時は、「オート」に設定されています。

4 字幕/メニューを押し、メニューを消す

お知らせ

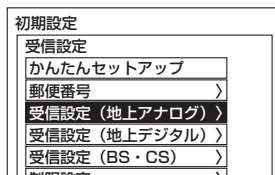
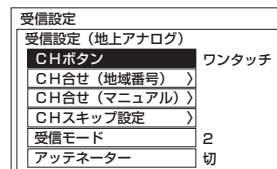
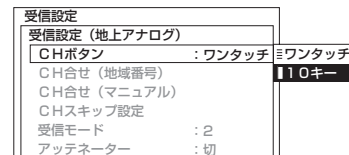
●受信モード設定は、チャンネルの受信状態に応じて設定します。通常は「オート」でお使いください。お好みの設定にしたいときは「1～5」を設定します。
●受信モードはデジタル放送やビデオ入力に対しては働きません。

10キー方式に変える

10キー方式について

CATVなどの多チャンネル放送をご覧になるときは、10キー方式を選択することにより、2桁の数字でチャンネルボタン番号を選択できます。10キー方式でチャンネルボタン番号を選ぶときは、リモコンチャンネルボタン 1 ～ 9、10₀ を数字の1～9、0として2桁の数字を入力することにより選択します。
例）10₀ 7 ‥‥チャンネルボタン番号 7P
　　3 8 ‥‥チャンネルボタン番号 38P

27 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ◎で「受信設定」を選び、◎ / 決定を押す
◎で「受信設定（地上アナログ）」を選び、◎ / 決定を押す

2 ◎で「CHボタン」を選び、◎ / 決定を押す

3 ◎で「10キー」を選び、◎ / 決定を押す

4 字幕/メニューを押し、メニューを消す

メ　モ

お買い上げ時は、ボタン番号1P～63PにそれぞれVHF1～12およびCATV13～63チャンネルが設定されていますので、VHFおよびCATVを 1 ～10₀ のボタンで選局することができます。

空きチャンネルを飛び越し選局したいとき

本体のチャンネルボタン、リモコンのチャンネルアップ / ダウンボタンで選局するとき、空きチャンネルを自動的に飛び越し (スキップ) して早く選局できます。

例）リモコンの 8 のチャンネルボタンを飛び越したいとき

27 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「受信設定」を選び、 / 決定を押す
で「受信設定(地上アナログ)」を選び、
/ 決定を押す

2 で「CH スキップ設定」を選び、
/ 決定を押す

3 で設定したいチャンネルを選び、
/ 決定を押す

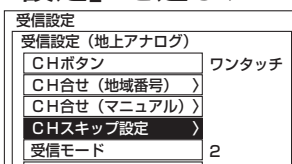
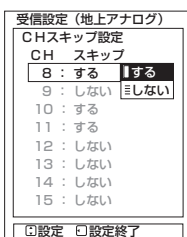
4 で設定し、
/ 決定を押す

※複数のチャンネルを設定する場合 3・4 の操作をくり返す。

受信設定（地上アナログ）
CHスキップ設定

CH	スキップ
8	する
9	しない
10	する
11	する
12	しない
13	しない
14	しない
15	しない

する / しない

設定　設定終了

5 字幕メニューを押し、メニューを消す

メ　モ

10 キー方式時の空きチャンネルの飛び越し選局について
10 キー方式を選んだ場合 214 も、ワンタッチ方式 212 と同じように空きチャンネルの飛び越し選局を設定することができます。

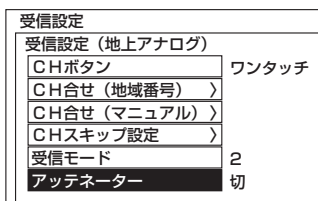
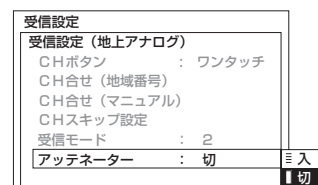
ボタン番号 13P ～ 63P について
リモコンのボタンだけでは足りない場合の予備のボタン番号です。13P ～ 63P は、お買上げ時は「スキップする」設定になっています。13P ～ 63P にチャンネルを設定した場合は「スキップしない」に設定してください。

映像が不安定になるとき

地上アナログ放送時、UHF/VHF アンテナから入る電波が強すぎて、妨害が起こるような場合は、アッテネーターを「入」にします。通常は「切」にしてお使いください。

27 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「受信設定」を選び、 / 決定を押す
で「受信設定(地上アナログ)」を選び、
/ 決定を押す

2 で「アッテネーター」を選び、
/ 決定を押し、 で設定する

で「切」または「入」を選ぶ

3 設定が終了したら / 決定を押す

4 字幕メニューを押し、メニューを消す

お知らせ

アッテネーターの設定について
アッテネーターの設定を「入」にすると、地上デジタル放送の受信レベルが低下することがあります。
受信レベルが４５未満になる場合は、正常に受信できなくなる場合がありますので、アッテネーターの設定を「切」にして、ブースター等の出力レベルを調整してください。

地上デジタル放送の受信設定

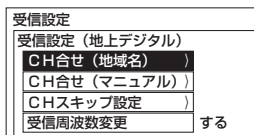
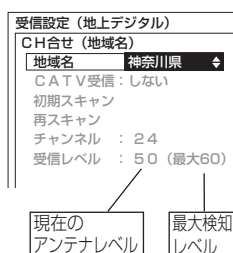
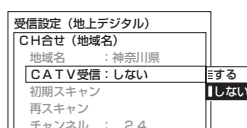
地域名によるチャンネルの合わせかた

地上アナログ放送の地域番号 206 ～ 211 に近い都道府県名が表示されます。初期スキャンを行わないと、地上デジタル放送は受信できません。
引越しなどでお住まいの地域が変更になった場合も、初期スキャンを行ってください。
新しく追加された放送局を追加する場合は再スキャンを行ってください。

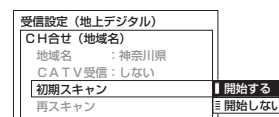
27 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ◎で「受信設定」を選び、◯ / 決定を押す
◎で「受信設定(地上デジタル)」を選び、◯ / 決定を押す

2 ◎で「CH合せ（地域名）」を選び、◯ / 決定を押す

3 ◎で「地域名」を選び、◯ / 決定を押す
◎でお住まいの地域を設定し、決定を押す

4 ◎で「CATV受信」を選び、◯ / 決定を押す
◎で設定し、◯ / 決定を押す

「しない」：UHFアンテナを接続しているときやCATV（ケーブルテレビ）で同一周波数パススルー方式により地上デジタル放送が伝送されているときに選択します。
「す　る」：CATV（ケーブルテレビ）で周波数変換パススルー方式により地上デジタル放送が伝送されているときに選択します。41

5 ◎で「初期スキャン」を選び、◯ / 決定を押す
◎で「開始する」を選び、決定を押す

全チャンネルを自動でスキャンします。

6 字幕/メニューを押し、メニューを消す

お知らせ

- CH合せ（地域名）はBS・CSデジタル放送の地域設定を兼用しています。東京都島部、鹿児島県島部を設定する場合は、この地域名から選択してください。
- 初期スキャンを行っていない場合は、再スキャンは実行できません。
- 受信レベルの数値の横に、受信状態を表すコードが表示されることがあります。
- 地上デジタル放送では、CHボタン（1～12）の番号に対応した3桁のチャンネル番号が付けられています。番組表などには、この3桁のチャンネル番号が表示されます。1つの放送局で複数の放送が行われている場合は、この3桁のチャンネル番号の下1桁が異なります。
- 3桁のチャンネル番号は、放送地域内では、別の番号になっています。隣接地域の放送局で同じ3桁番号になる場合は、放送局を区別するために、さらにもう1桁番号が付加されています。（付加される番号を枝番といいます。）
- お住まいの地域で新しく放送が開始された場合、「再スキャン」を選び、受信放送局を追加する必要があります。

メ　モ

地上デジタル放送の受信レベルについて

- 地上デジタル放送の受信レベルは、「受信設定(地上デジタル)」画面から、「CH合せ(地域名)」または「CH合せ(マニュアル)」画面を選択・表示し、「受信レベル」の数値にて確認できます。受信レベルの目安は45以上です。
- 受信レベルが45未満の場合には、正常に受信できない場合があります。このような場合は、「受信レベル」の数値が最大になるように、地上デジタル受信用アンテナの向きを調整したり、接続状況(接栓・分配・混合など)やブースター等の調整、アンテナの劣化が無いか等を確認してから、再度初期スキャンを行ってください。40
- 受信レベルは、アンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は、受信C/Nの換算値(信号と雑音の比率)で電波の質を表すものであり、強さを表すものではありません。ブースター等の調整で、アンテナ信号を過大に増幅した場合、受信レベルが上がらない、または受信レベルが下がる場合があります。

〔地上デジタル放送地域名一覧表〕（2010 年 3 月現在）

チャンネルボタン	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
都道府県	受信チャンネル 放送局名											
北海道（札幌）	011 HBC 札幌	021 NHK 教育・札幌	031 NHK 総合・札幌		051 STV 札幌	061 HTB 札幌	071 TVH 札幌	081 UHB 札幌				
北海道（函館）	011 HBC 函館	021 NHK 教育・函館	031 NHK 総合・函館		051 STV 函館	061 HTB 函館	071 TVH 函館	081 UHB 函館				
北海道（旭川）	011 HBC 旭川	021 NHK 教育・旭川	031 NHK 総合・旭川		051 STV 旭川	061 HTB 旭川	071 TVH 旭川	081 UHB 旭川				
北海道（帯広）	011 HBC 帯広	021 NHK 教育・帯広	031 NHK 総合・帯広		051 STV 帯広	061 HTB 帯広	071 TVH 帯広	081 UHB 帯広				
北海道（釧路）	011 HBC 釧路	021 NHK 教育・釧路	031 NHK 総合・釧路		051 STV 釧路	061 HTB 釧路	071 TVH 釧路	081 UHB 釧路				
北海道（北見）	011 HBC 北見	021 NHK 教育・北見	031 NHK 総合・北見		051 STV 北見	061 HTB 北見	071 TVH 北見	081 UHB 北見				
北海道（室蘭）	011 HBC 室蘭	021 NHK 教育・室蘭	031 NHK 総合・室蘭		051 STV 室蘭	061 HTB 室蘭	071 TVH 室蘭	081 UHB 室蘭				
青森	011 RAB 青森放送	021 NHK 教育・青森	031 NHK 総合・青森		051 青森 朝日放送	061 ATV 青森テレビ						
岩手	011 NHK 総合・盛岡	021 NHK 教育・盛岡		041 テレビ 岩手	051 岩手朝日 テレビ	061 IBC テレビ		081 めんこい テレビ				
宮城	011 TBC テレビ	021 NHK 教育・仙台	031 NHK 総合・仙台	041 ミヤギ テレビ	051 KHB 東日本放送			081 仙台放送				
秋田	011 NHK 総合・秋田	021 NHK 教育・秋田		041 ABS 秋田放送	051 AAB 秋田 朝日放送			081 AKT 秋田テレビ				
山形	011 NHK 総合・山形	021 NHK 教育・山形		041 YBC 山形放送	051 YTS 山形テレビ	061 テレビユー 山形		081 さくらんぼ テレビ				
福島	011 NHK 総合・福島	021 NHK 教育・福島		041 福島中央 テレビ	051 KFB 福島放送	061 テレビユー 福島		081 福島 テレビ				
茨城	011 NHK 総合・水戸	021 NHK 教育・東京		041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS	071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン				121 放送大学
栃木	011 NHK 総合・東京	021 NHK 教育・東京	031 とちぎ テレビ	041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS	071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン				121 放送大学
群馬	011 NHK 総合・東京	021 NHK 教育・東京	031 群馬 テレビ	041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS	071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン				121 放送大学
埼玉	011 NHK 総合・東京	021 NHK 教育・東京	031 テレ玉	041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS	071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン				121 放送大学
千葉	011 NHK 総合・東京	021 NHK 教育・東京	031 チバ テレビ	041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS	071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン				121 放送大学
東京	011 NHK 総合・東京	021 NHK 教育・東京		041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS	071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン	091 東京 MX テレビ			121 放送大学
神奈川	011 NHK 総合・東京	021 NHK 教育・東京	031 tvk	041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS	071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン				121 放送大学
新潟	011 NHK 総合・新潟	021 NHK 教育・新潟		041 TeNY テレビ新潟	051 新潟 テレビ 21	061 BSN		081 NST				
富山	011 KNB 北日本放送	021 NHK 教育・富山	031 NHK 総合・富山			061 チューリップ テレビ		081 BBT 富山テレビ				
石川	011 NHK 総合・金沢	021 NHK 教育・金沢		041 テレビ 金沢	051 北陸 朝日放送	061 MRO		081 石川 テレビ				
福井	011 NHK 総合・福井	021 NHK 教育・福井					071 FBC テレビ	081 福井 テレビ				
山梨	011 NHK 総合・甲府	021 NHK 教育・甲府		041 YBS 山梨放送		061 UTY						
長野	011 NHK 総合・長野	021 NHK 教育・長野		041 テレビ 信州	051 a b n 長野 朝日放送	061 SBC 信越放送		081 NBS 長野放送				

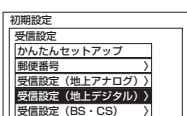
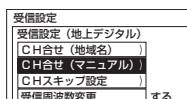
地上デジタル放送の受信設定（つづき）

チャンネルボタン	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
都道府県	受信チャンネル 放送局名											
岐阜	011 東海 テレビ	021 NHK 教育・名古屋	031 NHK 総合・岐阜	041 中京 テレビ	051 CBC	061 メ〜テレ		081 岐阜 テレビ				
愛知	011 東海 テレビ	021 NHK 教育・名古屋	031 NHK 総合・名古屋	041 中京 テレビ	051 CBC	061 メ〜テレ				101 テレビ 愛知		
三重	011 東海 テレビ	021 NHK 教育・名古屋	031 NHK 総合・津	041 中京 テレビ	051 CBC	061 メ〜テレ	071 三重 テレビ					
静岡	011 NHK 総合・静岡	021 NHK 教育・静岡		041 静岡第一 テレビ	051 静岡朝日 テレビ	061 SBS		081 テレビ 静岡				
滋賀	011 NHK 総合・大津	021 NHK 教育・大阪	031 BBC びわこ放送	041 MBS 毎日放送		061 ABC テレビ		081 関西 テレビ		101 よみうり テレビ		
京都	011 NHK 総合・京都	021 NHK 教育・大阪		041 MBS 毎日放送	051 KBS 京都	061 ABC テレビ		081 関西 テレビ		101 よみうり テレビ		
大阪	011 NHK 総合・大阪	021 NHK 教育・大阪		041 MBS 毎日放送		061 ABC テレビ	071 テレビ 大阪	081 関西 テレビ		101 よみうり テレビ		
兵庫	011 NHK 総合・神戸	021 NHK 教育・大阪	031 サン テレビ	041 MBS 毎日放送		061 ABC テレビ		081 関西 テレビ		101 よみうり テレビ		
奈良	011 NHK 総合・奈良	021 NHK 教育・大阪		041 MBS 毎日放送		061 ABC テレビ		081 関西 テレビ	091 奈良 テレビ	101 よみうり テレビ		
和歌山	011 NHK 総合・和歌山	021 NHK 教育・大阪		041 MBS 毎日放送	051 テレビ 和歌山	061 ABC テレビ		081 関西 テレビ		101 よみうり テレビ		
鳥取	011 日本海 テレビ	021 NHK 教育・鳥取	031 NHK 総合・鳥取			061 BSS テレビ		081 山陰中央 テレビ				
島根	011 日本海 テレビ	021 NHK 教育・松江	031 NHK 総合・松江			061 BSS テレビ		081 山陰中央 テレビ				
岡山	011 NHK 総合・岡山	021 NHK 教育・岡山		041 RNC 西日本テレビ	051 KSB 瀬戸内海放送	061 RSK テレビ	071 テレビ せとうち	081 OHK テレビ				
香川	011 NHK 総合・高松	021 NHK 教育・高松		041 RNC 西日本テレビ	051 KSB 瀬戸内海放送	061 RSK テレビ	071 テレビ せとうち	081 OHK テレビ				
広島	011 NHK 総合・広島	021 NHK 教育・広島	031 RCC テレビ	041 広島 テレビ	051 広島 ホームテレビ			081 TSS				
山口	011 NHK 総合・山口	021 NHK 教育・山口	031 TYS テレビ山口	041 KRY 山口放送	051 YAB 山口朝日							
徳島	011 四国放送	021 NHK 教育・徳島	031 NHK 総合・徳島									
愛媛	011 NHK 総合・松山	021 NHK 教育・松山		041 南海放送	051 愛媛朝日	061 あい テレビ		081 テレビ 愛媛				
高知	011 NHK 総合・高知	021 NHK 教育・高知		041 高知放送		061 テレビ 高知		081 さんさん テレビ				
福岡	011 KBC 九州 朝日放送	021 NHK 教育・福岡	031 NHK 総合・福岡	041 RKB 毎日放送	051 FBS 福岡放送		071 TVQ 九州放送	081 TNC テレビ西日本	021、031 は、NHK 教育・北九州、NHK 総合・北九州が設定されることがあります。			
佐賀	011 NHK 総合・佐賀	021 NHK 教育・佐賀	031 STS サガテレビ									
長崎	011 NHK 総合・長崎	021 NHK 教育・長崎	031 NBC 長崎放送	041 NIB 長崎 国際テレビ	051 NCC 長崎 文化放送			081 KTN テレビ長崎				
熊本	011 NHK 総合・熊本	021 NHK 教育・熊本	031 RKK 熊本放送	041 KKT くまもと県民	051 KAB 熊本 朝日放送			081 TKU テレビ熊本				
大分	011 NHK 総合・大分	021 NHK 教育・大分	031 OBS 大分放送	041 TOS テレビ大分	051 OAB 大分 朝日放送							
宮崎	011 NHK 総合・宮崎	021 NHK 教育・宮崎	031 UMK テレビ宮崎			061 MRT 宮崎放送						
鹿児島	011 MBC 南日本放送	021 NHK 教育・鹿児島	031 NHK 総合・鹿児島	041 KYT 鹿児島 読売 TV	051 KKB 鹿児島放送			081 KTS 鹿児島テレビ				
沖縄	011 NHK 総合・那覇	021 NHK 教育・那覇	031 RBC テレビ		051 QAB 琉球 朝日放送			081 沖縄テレビ (OTV)				

マニュアルでCHボタンの登録を変更する

1～12のボタンに設定されているチャンネルの登録をお好みの設定に変更することができます。

27 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ◎で「受信設定」を選び、◎/決定を押す
◎で「受信設定(地上デジタル)」を選び、◎/決定を押す

2 ◎で「CH合せ(マニュアル)」を選び、◎/決定を押す

3 ◎で「ボタン番号」を選び、◎/決定を押す

4 ◎で登録を変えたいボタン番号を選び、◎/決定を押す

5 ◎で「チャンネル」または「3桁番号」を選び、◎/決定を押す

6 ◎で登録したいチャンネルまたは3桁番号を選び、◎/決定を押す

●設定内容が変更された場合、確認画面が表示されます。設定を変更するときは「はい」、変更しないときは「いいえ」を選び、決定を押してください。
●すでに受信設定済みのチャンネルまたは3桁番号を選ぶことができます。

7 字幕メニューを押し、メニューを消す

チャンネルを飛び越し選局したいとき

本体のチャンネルボタン、リモコンのチャンネルアップ/ダウンボタンで選局するとき、チャンネルを自動的に飛び越し(スキップ)して早く選局できます。

27 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ◎で「受信設定」を選び、◎/決定を押す
◎で「受信設定(地上デジタル)」を選び、◎/決定を押す

2 ◎で「CHスキップ設定」を選び、◎/決定を押す

3 ◎で設定したいチャンネル(3桁番号)を選び、◎/決定を押す

受信設定(地上デジタル)
CHスキップ設定

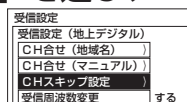
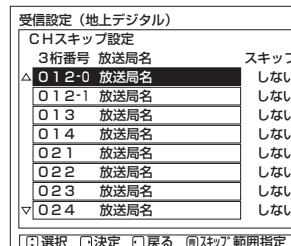
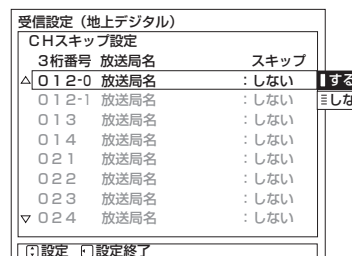
3桁番号	放送局名	スキップ
012-0	放送局名	しない
012-1	放送局名	しない
013	放送局名	しない
014	放送局名	しない
021	放送局名	しない
022	放送局名	しない
023	放送局名	しない
024	放送局名	しない

選択 決定 戻る (青)スキップ範囲指定

4 ◎で設定し、◎/決定を押す

受信設定(地上デジタル)
CHスキップ設定

3桁番号	放送局名	スキップ
012-0	放送局名	:しない (する / しない)
012-1	放送局名	:しない
013	放送局名	:しない
014	放送局名	:しない
021	放送局名	:しない
022	放送局名	:しない
023	放送局名	:しない
024	放送局名	:しない

設定 設定終了

5 字幕メニューを押し、メニューを消す

※複数のチャンネルを設定する場合 3・4 の操作をくり返す。

お知らせ

複数のチャンネルを変更する場合、青ボタンを押すと、範囲を指定して設定を変更することができます。

地上デジタル放送の受信設定（つづき）

受信周波数変更を設定する

お買い上げ時は、「する」に設定されています。
通常は、この設定でご使用ください。

27 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「受信設定」を選び、 / 決定を押す

で「受信設定（地上デジタル）」を選び、

/ 決定を押す

2 で「受信周波数変更」を選び、

/ 決定を押す

3 で設定し、 / 決定を押す

4 字幕メニューを押し、メニューを消す

メ　モ

放送局から送信される周波数のみが変更された場合に、自動的に受信する周波数を変更するものです。

BS・CS デジタル放送の受信設定

マニュアルで CH ボタンの登録を変更する

1 ～ 12 のボタンに設定されているチャンネルの登録をお好みの設定に変更することができます。

27 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「受信設定」を選び、 / 決定を押す

で「受信設定 (BS･CS)」を選び、

/ 決定を押す

2 例：「CH 合せ（BS)」を選んだとき

で「CH 合せ（BS)」を選び、

/ 決定を押す

CS デジタルの放送を変更する場合は、「CH 合せ（CS)」を選びます。

3 で「ボタン番号」を選び、 / 決定を押す

4 で登録を変えたいボタン番号を選び、

/ 決定を押す

5 で「チャンネル番号」を選び、

/ 決定を押す

6 で登録したいチャンネルを選び、

/ 決定を押す

受信設定（BS・CS）
CH合せ（BS）
放送局名 NHK BS1
ボタン番号 1P
トランスポンダー 1
チャンネル番号 101
受信レベル 60（最大70）

●設定内容が変更された場合、確認画面が表示されます。設定を変更するときは「はい」、変更しないときは「いいえ」を選び、決定を押してください。
●すでに受信設定済みのチャンネル番号を選ぶことができます。

7 字幕メニューを押し、メニューを消す

お知らせ

アンテナの仰角、方位角の調整方法は 110 度 CS 対応 BS デジタルアンテナの取扱説明書をご覧ください。

メ モ

BS・CS デジタル放送の受信レベルについて

● BS・CS デジタル放送の受信レベルは、「受信設定 (BS・CS)」画面から、「CH 合せ (BS)」または「CH 合せ (CS)」画面を選択・表示し、「受信レベル」の数値にて確認できます。受信レベルの目安は 50 以上ですが、BS・CS デジタル放送は天候の影響を受けやすく、天候悪化時に受信レベルが低下する場合があります。できるだけ安定して受信するためには、晴天時で 50 台後半～ 60 前後を目安にしてください。
●受信レベルが 50 未満の場合には、正常に受信できない場合があります。このような場合は、「受信レベル」の数値が最大になるように、BS・CS デジタル受信用アンテナの向き (仰角・方位角) を調整したり、接続状況 (接栓・分配・混合など) やアンテナの劣化が無いか等を確認してください。42
●受信レベルは、アンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は、受信 C/N の換算値 (信号と雑音の比率) で電波の質を表すものであり、強さを表すものではありません。
アンテナ信号を過大に増幅した場合、受信レベルが上がらない、または受信レベルが下がる場合があります。

BS・CS デジタル放送の受信設定（つづき）

チャンネルを飛び越し選局したいとき

本体のチャンネルボタン、リモコンのチャンネルアップ / ダウンボタンで選局するとき、チャンネルを自動的に飛び越し（スキップ）して早く選局できます。

27の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ◎で「受信設定」を選び、◎ / 決定を押す

◎で「受信設定（BS･CS）」を選び、

◎ / 決定を押す

2 例：「CH スキップ設定（BS）」を選んだとき

◎で「CH スキップ設定（BS）」を選び、

◎ / 決定を押す

CS デジタル放送の設定を変更する場合は、「CH スキップ設定（CS）」を選びます。

3 ◎で設定したいチャンネルを選び、

◎ / 決定を押す

受信設定（BS・CS）
CHスキップ設定（BS）

チャンネル	放送局名	スキップ
101	放送局名	しない
102	放送局名	しない
103	放送局名	しない
141	放送局名	しない
142	放送局名	しない
143	放送局名	しない
151	放送局名	しない
152	放送局名	しない

4 ◎で設定し、◎ / 決定を押す

※複数のチャンネルを設定する場合 3・4 の操作をくり返す。

5 字幕メニューを押し、メニューを消す

お知らせ

複数のチャンネルを変更する場合、青ボタンを押すと、範囲を指定して設定を変更することができます。

受信設定を変更する

衛星周波数の変更と、各トランスポンダーの受信レベルを確認することができます。
通常は衛星周波数の変更を行う必要はありません。

27の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ◎で「受信設定」を選び、◎ / 決定を押す

◎で「受信設定（BS･CS）」を選び、

◎ / 決定を押す

2 ◎で「受信設定変更」を選び、◎ / 決定を押す

3 ◎で「衛星周波数」を選び、◎ / 決定を押す

4 設定する周波数を数字ボタンで押す

受信設定（BS・CS）
受信設定変更
トランスポンダー 1ch
衛星周波数 11.7274GHz
BS Digital
受信レベル 60（最大70）

5 設定が終了したら◎ / 決定を押す

6 字幕メニューを押し、メニューを消す

お守りください

受信設定について

衛星の故障などによって、受信する周波数を変更する必要がある場合に行います。放送から変更の指示がないときは行わないでください。

お知らせ

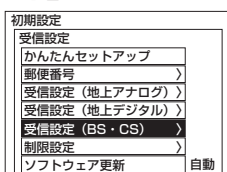
各トランスポンダーの受信レベルを確認する場合は、「トランスポンダー」を選び、決定を押します。
◎で確認するトランスポンダーを選んでください。
確認が終わったら戻るを押します。

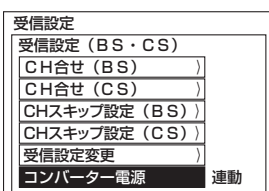
アンテナの設定を変更する

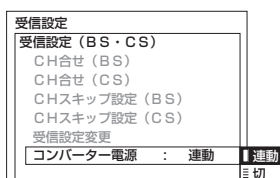
本機からアンテナのコンバーターへの、電源の供給を設定します。
お買上げ時は「連動」に設定されています。

27 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ◎で「受信設定」を選び、◎ / 決定を押す

◎で「受信設定（BS･CS）」を選び、

◎ / 決定を押す

2 ◎で「コンバーター電源」を選び、

◎ / 決定を押す

3 ◎で設定し、◎ / 決定を押す

連動	個別にアンテナを設置して受信する場合はこの設定でご使用ください。アンテナのコンバーターへ電源が供給されます。
切	マンション共聴などで本機以外の機器から電源供給をする場合に設定してください。

4 字幕/メニューを押し、メニューを消す

お守りください

コンバーター電源についてのご注意

共聴受信などで視聴されるとき（電源供給を必要としないとき）は、コンバーター電源の設定を必ず「切」にしてください。

お知らせ

アンテナの仰角、方位角の調整方法は、110 度 CS 対応 BS デジタルアンテナの取扱説明書をご覧ください。

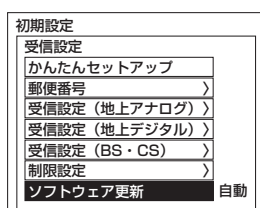
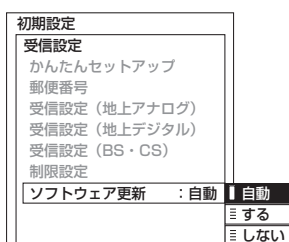
ソフトウエア更新を設定する

ソフトウェア更新とは、BS・CS デジタル放送 / 地上デジタル放送を受信して、ダウンロードデータを本機に取り込む（ダウンロードする）ことにより、本機自体の制御プログラムを書き換える機能です。

27 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「受信設定」を選び、 / 決定を押す

で「ソフトウェア更新」を選び、

/ 決定を押す

2 で設定し、 / 決定を押す

自動	ダウンロード情報が届くと、自動的にダウンロードを行います。
する	ダウンロード情報が届くと、メールにて「ご連絡」として予定をお知らせします。予定時刻に、自動的にダウンロードを行います。
しない	ダウンロード情報をメールにて「ご連絡」として予定をお知らせします。ダウンロードする場合は、設定を「自動」または「する」に変更してください。

3 字幕メニューを押し、メニューを消す

お知らせ

- ●お買い上げ時は、「自動」に設定されています。通常は、この設定でご使用ください。
- ●本体の電源ボタンで電源を「切」にしていても、「自動」または「する」に設定しているときは、予定時刻に自動的にダウンロードを行います。

ISP(プロバイダー)を設定する

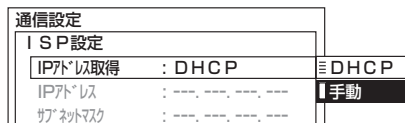
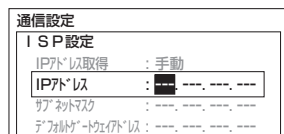
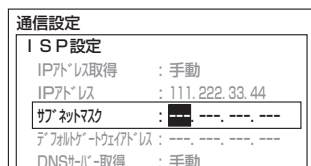
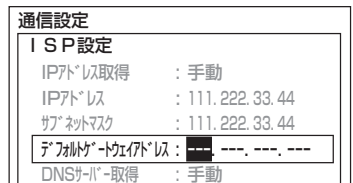
お買い上げ時は、IP アドレスを「DHCP」により自動で取得するモードに設定されています。ご利用のブロードバンドルーターが「DHCP」を用いて接続可能な場合は、この設定は不要です。通信が正しく行われないときや「DHCP」をオフで使用するときは、手動で設定することができます。

手動で設定するには

27 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ○で「通信設定」を選び、○ / 決定を押す
○で「ISP 設定」を選び、○ / 決定を押す

初期設定
通信設定
ISP設定 〉
AVネットワーク設定 〉

2 ○で「IP アドレス取得」を選び、
○ / 決定を押す
○で「手動」を選び、○ / 決定を押す

3 ○で「IP アドレス」を選び、○ / 決定を押す
数字ボタンで IP アドレスを設定し、
決定を押す

4 ○で「サブネットマスク」を選び、
○ / 決定を押す
数字ボタンでサブネットマスクを設定し、
決定を押す

5 ○で「デフォルトゲートウェイアドレス」を選び、○ / 決定を押す
数字ボタンでデフォルトゲートウェイアドレスを設定し、決定を押す

6 IP アドレス取得「DHCP」の場合
○で「DNS サーバー取得」を選び、
○ / 決定を押す
○で「手動」を選び、○ / 決定を押す

● IP アドレス取得を「手動」に設定した場合、DNS サーバー取得は「手動」に設定されます。

次ページへつづく

お知らせ

● MAC アドレスを設定することはできません。表示は、本機に設定されている値を示しています。
● IP アドレス取得が「DHCP」に設定されている場合、IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイアドレスを設定することはできません。
● IP アドレス取得が「手動」の場合は、DNS サーバー取得の設定は「手動」となり「自動」に変更することはできません。
●手動で、IP アドレスサブネットマスク、デフォルトゲートウェイアドレスを設定する場合は、ブロードバンドルーターの指定した値を設定してください。
●手動で、DNS プライマリ、DNS セカンダリを設定する場合は、プロバイダーから指示された値を設定してください。
● ISP 設定の変更には、少し時間がかかる場合があります。
● LAN ケーブルの抜き差しを実施すると ISP 設定値が工場出荷値に戻る場合があります。その場合は再度 ISP 設定を実施してください。

ISP(プロバイダー)を設定する(つづき)

7 [◎]で「DNS プライマリ」を選び、[◎] / [決定]を押す

数字ボタンで DNS プライマリを設定し、[決定]を押す

8 [◎]で「DNS セカンダリ」を選び、[◎] / [決定]を押す

数字ボタンで DNS セカンダリを設定し、[決定]を押す

9 [字幕/メニュー]を押し、メニューを消す

LAN 接続機器との接続確認をする

LAN 接続された機器の IP アドレスを指定することで接続確認をすることができます。

27 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 [◎]で「通信設定」を選び、[◎] / [決定]を押す

[◎]で「ISP 設定」を選び、[◎] / [決定]を押す

2 [青]を押す

LAN 設定画面が表示されます。

3 [◎]で「PING 先 IP アドレス」を選び、[◎] / [決定]を押す

4 数字ボタンで IP アドレスを設定し、[決定]を押す

5 [◎]で「PING テスト開始」を選び、[決定]を押す

- テストの結果、応答があれば「ＯＫ」、応答が無い場合は「ＮＧ」と表示されます。
- PING 先 IP アドレスが未設定の時はテスト開始できません。

6 [字幕/メニュー]を押し、メニューを消す

通信テストについて

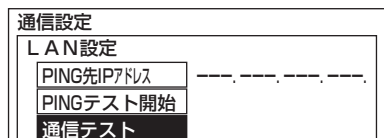
インターネットサービスを快適に利用していただくために、あらかじめ通信テストを行ってください。正しく接続・設定されているか 45 225 、インターネットに接続できるかを確認します。

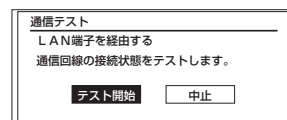
27 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「通信設定」を選び、 / 決定を押す
で「ISP 設定」を選び、 / 決定を押す

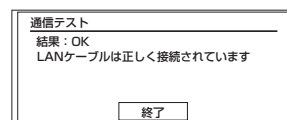
2 青 を押す

LAN 設定画面が表示されます。

3 で「通信テスト」を選び、 / 決定を押す

4 で「テスト開始」を選び、決定を押す

通信テストが始まります。

通信テストを途中でやめるときは、決定を押してください。

5 通信テスト終了後、決定を押す

通信テストが正しく終了した場合は、放送画面に戻ります。

エラーメッセージが表示されたときは、「メッセージ表示一覧」 252 をご覧ください。

お知らせ

- LAN 接続中に LAN 設定を変更すると、LAN 回線が切断されます。その場合はもう一度通信テストを行ってください。
- ネットワーク環境により、通信テスト終了まで時間がかかることがあります。

下記の場合は通信テストを実行できません。

- インターネットを閲覧中 139
- ストリーミング再生中 151
- AV ネットワーク接続中 165

時刻を設定する

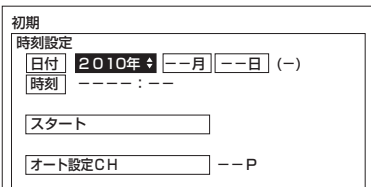
BS・CS デジタル / 地上デジタル放送を受信しないで地上アナログ放送や CATV などのアナログ番組を録画予約する場合やアクトビラに接続する場合に設定します。
BS・CS デジタルまたは地上デジタル放送を受信する場合は、設定する必要はありません。

27 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ◎で「時刻設定」を選び、◎ / 決定を押す

2 日付を設定

◎で「日付」を選び、◎ / 決定を押す

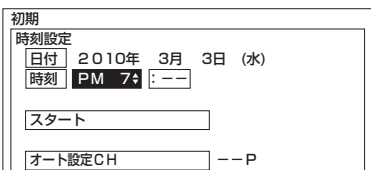
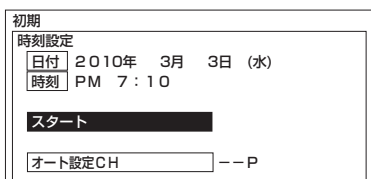
変更または設定したい個所を◎で選び、

◎で設定する

「日」の項目を設定すると自動的に「曜日」が設定されます。

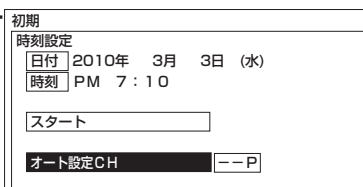
3 時刻を設定

◎で「時刻」を選び、◎ / 決定を押す

変更または設定したい個所を◎で選び、

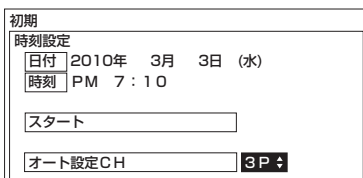
◎で設定する

4 ◎で「スタート」を選び、決定を押す

- 決定を押すと時計がスタートします。
  時報などに合わせて押してください。
- 「日付」や「時刻」の設定をしたときは必ずこの操作を行ってください。
- 時計スタート後、「スタート」が選ばれたままの状態では「操作できません」と表示されます。再度「スタート」を行う場合は「日付」や「時刻」を変更してから「スタート」を選び、決定を押してください。

5 ◎で「オート設定 CH」を選び、

◎ / 決定を押す

未設定の状態にするには「--」を選択します。

6 ◎で「チャンネルボタン番号」を選び、

決定を押す

お知らせ

時刻設定について

- BS・CS デジタル放送または地上デジタル放送を受信している場合は、デジタル放送の時刻情報で自動的に時刻を設定します。その場合、本ページの手順で時刻を設定することはできません。
- BS・CS デジタル放送または地上デジタル放送を受信しないで外部入力からアナログ番組を HDD 録画予約する場合は、電源プラグをコンセントから抜いたりしないでください。時刻設定が未設定になります。
- 予約設定を行っているときに、電源断等により時刻設定が未設定になった場合は、録画 / 予約ランプ（橙色）が点滅します。

オート設定 CH について

- 1 日に 1 回 (正午)、NHK 教育テレビの時報に合わせて、自動的に時刻を修正する機能です。(ジャストクロック)
  チャンネルの合わせかた (地域番号) 205 で受信設定を行うと、自動的にチャンネルボタン番号が設定されます。
- オート設定 CH は、必ず NHK 教育テレビのチャンネルボタン番号を設定してください。

メ モ

- 時刻のずれが 3 分以上ある場合、時刻は修正されません。
- 放送番組の編成によっては時報が放送されないことがあります。また音楽とともに鳴る時報では、時刻は修正されません。

HDD/ カセット HDD（ハードディスク）を設定する

重要　「HDD/ カセット HDD 初期化」を行うと、録画内容が全て消去されます。

27 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1　で「ディスク設定」を選び、 / 決定を押す

「ディスク設定」の画面が表示されます。

2　で設定したい項目を選び、 / 決定を押し、 で設定する

ディスク設定 項　目	◎	内　容
オート チャプター登録	する / しない	いいとこジャンプ 107を使用する場合に「する」を選択します。
リジューム設定	する / しない	録画した番組を再生するとき、途中で停止したところから再び再生したいときは「する」を選択します。
リピート設定	する / しない	録画した番組を再生するとき、番組単位でリピート再生したいときは「する」を選択します。
ライブラリ登録	する / しない	カセット HDD のライブラリを登録するときは「する」を選択します。 106
ディスク省電力	する / しない	消費電力を低減するときは「する」を選択します。
内蔵 HDD 初期化	はい / いいえ	HDD を初期化します。
カセット HDD 初期化	はい / いいえ	カセット HDD を初期化します。

3　設定が終了したら / 決定を押す

●他の項目を設定するときは、手順 1・2 をくり返す。

4　字幕メニューを押し、メニューを消す

お知らせ

ディスク省電力設定について

「する」に設定すると、録画 / 再生をしていないときに、消費電力を低減させることができます。ただしカセット HDD の起動時間が遅くなることがあります。

HDD/ カセット HDD 初期化について
HDD/ カセット HDD の初期化をすると、録画内容が全て消去されます。

●削除ロックした番組も消去されますのでご注意ください。

●初期化にはおよそ 30 秒ほど時間がかかります。この間は、HDD/ カセット HDD の操作ができません。

インターネット、登録データ、受信設定などを初期化したいとき

本機を他人に譲渡したり、廃棄するときは、アクトビラや Wooonet のサイト内容の登録を削除した後に個人宛のメール、データ放送で登録した個人情報や本機の設定情報を消去してください。

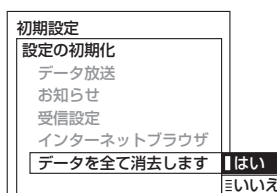
重要 インターネットの初期化を実施すると、本機の中に保存されているアクトビラの情報が初期化されます。アクトビラの情報が初期化されることにより、ご購入済みで、まだ視聴可能なコンテンツが視聴できなくなります。
なお、インターネットの初期化を実施すると、次回アクトビラをご利用になる際に、再度アクトビラ初期登録を実施する必要があります。

27 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「設定の初期化」を選び、 / 決定を押す

2 で初期化する項目を選び、 / 決定を押す

データ放送	登録されているお客様の個人情報を消去します。
お知らせ	お客様宛てに送信されたメールを消去します。 メールの内容によっては消去されない場合があります。
受信設定	各種設定の「初期」に含まれているデジタル放送関連の設定、ISP 設定 225 、制限設定 197 、サーバー名設定 162 および公開先機器設定 163 をお買い上げ時の状態に戻します。
インターネットブラウザ	ブラウザの設定をお買い上げ時の状態に戻します。

3 で「はい」を選び、決定を押す

再度確認画面が表示されますので「はい」を選び、決定を押すと情報が消去されます。

4 字幕/メニューを押し、メニューを消す

お知らせ

- インターネットに関する個別情報の初期化は、それぞれ次のページを参照して実行してください。
  - ・入力履歴のすべて削除 142
  - ・表示履歴のすべて削除 144
  - ・Cookie のすべて削除 147
  - ・キャッシュ設定でキャッシュをすべて削除 147
- AV ネットワークサーバー動作中に受信設定の初期化を行った場合、サーバー機能は停止します。

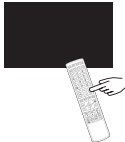
困ったときは

故障かな？と思ったら……232

メッセージ表示一覧……252

故障かな？と思ったら

次のような場合は故障ではないことがあります。販売店に連絡する前に下記のことを一応お確かめください。それでも具合の悪い場合はご自分で修理をなさらず、お買い求めの販売店にご相談ください。

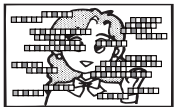
⚠ 警告
お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

⚠ 注意
アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

全般について

このようなときは…		よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
映像が出ない 音も出ない	スタンバイランプが消えている場合	①電源コードが抜けている。 ②電源ブレーカーが落ちている。 ③本体の電源ボタンで電源を「切」にしている。	①電源コードの挿入を確認してください。 ②電源ブレーカーを確認してください。 ③本体の電源ボタンを押して電源を入れてください。	50 52
	受像ランプが橙色の場合	ビデオ入力のパワーセーブ状態です。	①選択した入力端子に接続してある機器の電源が入っているか確認してください。 ②選択した入力端子の機器との接続に問題が無いか確認してください。	265
	受像ランプが緑色の場合	選択した入力端子に何も接続されていない。	入力切換ボタンで、機器が接続されている入力端子を選択してください。	59～66 132
映像が出ない （音は出る）		選択した入力端子の機器の接続に誤りがある。（映像信号線と音声信号線が異なる入力端子に接続されている。）	選択した入力端子の機器との接続に問題が無いか確認してください。	—
音が出ない （映像は出る）		①音量調節が０になっている。 ②消音ボタンを押している。 ③無信号チャンネル、弱電界チャンネルまたはゴースト妨害が大きいチャンネルを受信したときのみ音が出ない場合は、無信号音声ミュートが働きます。（アナログ放送） ④ヘッドホンプラグが差し込まれている。（ヘッドホンモード「1」のとき） ⑤選択した入力端子の機器の接続に誤りがある。（映像信号線と音声信号線が異なる入力端子に接続されている。）	①音量ボタン（∧）を押してみてください。 ②もう一度消音ボタンを押してみてください。 ③チャンネルを確認してください。 ④ヘッドホンプラグを抜く、またはヘッドホンモード「2」で使用する。 ⑤選択した入力端子の機器との接続に問題が無いか確認してください。	74 85 186
突然画面が暗くなり、元の明るさに戻らない（プラズマテレビのみ）		静止画映像を数分間表示した時に、プラズマパネルの焼き付き防止機能により、輝度が低下します。 動画でも動きの少ない映像を数分間表示した時は、プラズマパネルの焼き付き防止機能により、輝度が低下する場合があります。	プラズマパネルを保護するための機能で、故障ではありません。 この機能が働いた時は、動きの多い映像に切り換えてしばらく（数分間）待てば元に戻ります。 （コマーシャルがおすすめです。）	—

全般について（つづき）

<table>
<tr><th colspan="2">このようなときは…</th><th>よくある事例</th><th>ここをお調べください</th><th>参照ページ</th></tr>
<tr><td colspan="2">リモコンで
テレビが
操作できない</td><td>①リモコン送信機の乾電池が逆に入っている。
②リモコン送信機の乾電池の寿命がなくなっている。
③本体の電源ボタンで電源を切っている。（スタンバイ／受信ランプが消灯している）
④本体とリモコンのリモコンコードが合っていない
※リモコンが正常に受信できているときは、受像ランプが点滅します。198</td><td>①乾電池を正しく入れてください。
②乾電池を新しいものに交換してください。
③本体の電源ボタンを押し、電源を入れてください。
④本体とリモコンのリモコンコード設定が同じになるようにしてください。</td><td>39
39
52
202</td></tr>
<tr><td rowspan="4">勝手に電源が切れる</td><td>スタンバイ / 受像ランプが橙色 (常時点灯) の場合</td><td>ビデオ入力のパワーセーブ状態です。</td><td>①選択した入力端子に接続してある機器の電源が入っているか確認してください。
②選択した入力端子の機器との接続に問題が無いか確認してください。</td><td>265</td></tr>
<tr><td>スタンバイ / 受像ランプが赤色 (常時点灯) の場合</td><td>無信号電源オフ、無操作電源オフなどの低消費電力機能が設定されている。</td><td>低消費電力機能の設定を確認してください。</td><td>190</td></tr>
<tr><td>スタンバイ / 受像ランプが赤色で点滅している場合</td><td>ホコリの付着などにより、テレビ内部のファンモータが停止している。</td><td>テレビ内部の掃除が必要です。お買い求めの販売店に、ご相談ください。</td><td>—</td></tr>
<tr><td>スタンバイ / 受像ランプが緑色で点滅している場合</td><td>テレビ内部の温度が高くなり、保護機能（テレビの故障を防ぐ機能）が動作している。
(プラズマテレビのみ)</td><td>①テレビ背面の通気穴にホコリがつまったり、通気穴が布などでふさがれていないか、またテレビ周囲が 40℃以上の温度になるような場所に設置していないか確認してください。
②①の要因を取り除いて、十分に冷やしてから（10 分程度放置)、再度電源を入れてください。</td><td>—</td></tr>
<tr><td colspan="2">赤外線コードレスマイクや赤外線コードレスヘッドホーンにノイズが入ったり音が聞こえない</td><td colspan="2">赤外線通信機器は通信障害により、使用できない場合があります。これは故障ではありません。</td><td>—</td></tr>
<tr><td colspan="2">ラジオに雑音がはいる</td><td colspan="2">近くでラジオを使用しますと、雑音がはいる場合があります。テレビより十分に離してご使用ください。</td><td>—</td></tr>
<tr><td colspan="2">電源が「スタンバイ」または「切」の状態で、突然「カチッ」「ヒューン」と音がする。</td><td colspan="2">本機では、電源が「スタンバイ」または「切」の状態でも下記の場合に、本体内部のスイッチを自動で入れたり切ったりします。このとき、「カチッ」というスイッチ音がしたり、「ヒューン」というハードディスク（HDD/ カセット HDD）が起動する音が聞こえる場合がありますが、故障ではありません。
●高速起動を設定しているとき 200
●ダウンロードしているとき 224
●有料放送の契約状況などの情報を取得するとき
●番組情報を取得するとき
●予約録画の開始時刻が 6 分以内にあるとき
●時刻を自動的に修正するとき</td><td>—</td></tr>
</table>

故障かな？と思ったら（つづき）

全般について（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
テレビから「ジー」と音がする	ご使用中に、パネルの駆動音が聞こえることがありますが、故障ではありません。 テレビと背面の壁が近いと、「ジー」音が壁に反射して大きく聞こえる場合があります。このような場合は、テレビを背面の壁と十分に離して設置してください。		—
テレビの後面から「ブーン」や「カリカリ」と音がする	テレビ本体内部のファンモーターやハードディスク（HDD/ カセット HDD）が動作する音で、故障ではありません。		—
テレビの上部および背面が熱い	テレビは、長時間使用したときなどに、上部が熱くなる場合があります（50 ～ 60℃くらい；室温 25℃にて）が、故障ではありません。		—
テレビの表面温度が高い	プラズマテレビは、内部で放電を起こすことにより、蛍光体を発光させています。また、液晶テレビは液晶パネルに内蔵されたバックライトを点灯しています。そのため、パネル表面温度が高くなる場合があります（50 ～ 60℃くらい；室温 25℃にて）が、故障ではありませんので、あらかじめご了承願います。		—
画面上に周囲と異なる点（※）がある ※光らない点、周囲より明るい点、周囲と色が異なる点など	プラズマテレビや液晶テレビは、精密度の高い技術で作られていますが、画面の一部に欠点や輝点が存在する場合があります。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承願います。		—
映像の内容によって画面が明るくなったり暗くなったりする	テレビの省電力機能により明るさを自動調節しています。この機能により、明るい部分（白）が多い映像の時は、画面が暗くなります。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承願います。		—
「ピシッ」と音がする	冷暖房などの室温の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他に影響はありません。		—
テレビを軽く揺するとスタンドから「カチカチ」音がする	スタンド内部の回転機構には、動作を円滑にするための隙間が設けてあります。そのため、軽く揺すると音がしますが故障ではありません。		—
映像内容が変わったときに、前の映像が残って見える	静止画（画面表示、放送局側から送られてくる時刻表示など）やメニュー表示を短時間（約 1 分程度）表示し、映像内容が変わったときに前の静止画が残像として見えることがありますが、自然に回復します。故障ではありません。		—
テレビの電源を入れたあと、約 1 分間くらいリモコン操作を受け付けにくい	ハードディスク（HDD/ カセット HDD）の準備中のために、メニュー表示などのリモコン操作が受け付けにくい場合がありますが、故障ではありません。		—
テレビの電源を入れたあと、約 1 分くらいの間に四角のノイズ（ブロックノイズ）が出る ブロックノイズ	ハードディスク（HDD/ カセット HDD）の準備中のために、画面に四角のノイズ（ブロックノイズ）がまれに出る場合がありますが、故障ではありません。		—

全般について（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
●映画の字幕や映像が切り換わるときに細かい横スジ状に見える。 ● CM やアニメーションなどのシーンの切り換わりで、映像が細かい横スジ状に見える。 ●テロップや字幕が流れたときに、文字がギザギザに見える。	これらの現象は映像の製作方法によるもので、故障ではありません。気になる場合は、映像クリエーションを「切」でご覧ください。		185
電源を入れてから、映像・音声が出るまで時間がかかる	電源を入れてから、映像・音声が出るまでに 15 秒程度の時間がかかる場合がありますが、故障ではありません。 本機には高精度のデジタル信号処理回路が搭載されており、この回路の動作安定処理に要する時間です。		—
映像設定の操作ができない	メニューの「映像特殊設定」を「しない」に設定してください。		198
すべての操作を受け付けない	本体の電源ボタンを 5 秒以上押してから再度電源ボタンを押す。		23 25

デジタル放送のとき

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
(BS､110 度 CS デジタル放送のとき) ●映像や音声が出ない、または時々出なくなる ●映像が時々静止する ●画面に四角のノイズ (ブロックノイズ) が出たり、途切れたりする ブロックノイズ	① BS/CS アンテナの向きがずれている。 ②雷雨や豪雨などにより、受信電波が弱くなり、一時的に映像や音声が止まったり、全く受信できなくなる場合があります。	①「CH 合せ (BS)」または「CH 合せ (CS)」でアンテナ入力レベルが最大になる角度に BS/CS アンテナを調節してください。 ②天候が回復すると元に戻ります。	221
(BS､110 度 CS デジタル放送のとき) 110 度 CS デジタル放送が受信できない	●アンテナが 110 度 CS デジタル放送に対応していない。 ●アンテナ線やブースター、分配器が 110 度 CS デジタル放送に対応していない。	アンテナ、アンテナ線、ブースター、分配器は、110 度 CS デジタル放送に対応したものを使用してください。	42
(BS､110 度 CS デジタル放送のとき) 特定のチャンネルの映像や音声が出なくなったり、または時々出なくなる	本機とアンテナ線を接続するとき、デジタル放送に対応していないアンテナケーブルや分配器、分波器などを使用すると、PHS デジタルコードレス電話機など本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器の影響を受ける場合があります。	アンテナを接続する場合は、シールド性の良い BS・CS デジタル放送対応のアンテナケーブルや機器をご使用ください。	42

故障かな？と思ったら（つづき）

デジタル放送のとき

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
（BS、110度CSデジタル放送のとき） **急に画質や音質が少し悪くなった**	降雨対応放送になっている。	雨の影響により、受信電波が弱くなっている場合は、電波が弱くなっても受信可能な降雨対応放送に切り換える場合があります。天候が回復すると元に戻ります。	—
（BS、110度CSデジタル放送のとき） **有料放送の視聴ができない**	① B-CAS カードが正しく挿入されていない。 ②有料放送を視聴するための手続きがされていない。	① B-CAS カードを正しく挿入してください。 ②視聴手続きを行ってください。	43 264
（地上デジタル放送のとき） **●映像や音声が出ない、または時々出なくなる** **●映像が時々静止する** **●画面に四角のノイズ（ブロックノイズ）が出たり、音声が途切れたりする** ブロックノイズ	①UHFアンテナの向きがずれている。 ② UHF アンテナが地上デジタル放送に対応していない。（特定チャンネル対応の場合など） ③●ブースターの調整が適切になっていない。 ●放送局の送出出力が変化した。	①「チャンネルの合わせかた（地域名）」のメニューで、受信レベルが受信可能なレベルになるよう調整してください。 ②地上デジタル放送に対応していない場合は、対応する UHF アンテナを使用してください。 ③ブースターの調整を見直して、受信レベルが受信可能なレベルになるよう調整してください。	216 40 33 265
	ケーブルテレビを利用して CATV パススルー方式でご覧になる場合、「チャンネルの合わせかた (地域名)」のメニューで「CATV 受信」を「する」にして初期スキャンしてください。詳しくは、ご加入または最寄りのケーブル会社へお問い合せください。		216
（地上デジタル放送のとき） **地上デジタル放送が受信できない**	地上デジタル放送の放送エリアからはずれている。	お客様の居住されている地域で、地上デジタル放送が開始されているか確認してください。	33 265
	ケーブルテレビを利用して CATV パススルー方式でご覧になる場合、「チャンネルの合わせかた (地域名)」のメニューで「CATV 受信」を「する」にして初期スキャンしてください。詳しくは、ご加入または最寄りのケーブル会社へお問い合せください。		216
（地上デジタル放送のとき） **視聴中の放送の番組表しか情報が表示されない**	①設置後、選局した放送以外の電子番組表が表示されない。 ②深夜に予約録画を実行している、または深夜に AC 電源プラグを抜いている。	①地上デジタル放送では、電子番組表情報はそれぞれの放送ごとに送られています。表示されない放送をチャンネルボタンで選局後、しばらく視聴してから表示してください。 ②地上デジタル放送の電子番組情報を深夜 1：30 に自動的に取得します。この時間に予約録画を実行したり AC 電源プラグを抜いている場合や本体の電源ボタンで電源を「切」にしていると情報を取得できません。	77

デジタル放送のとき（つづき）

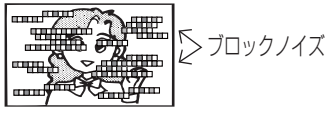
このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
予約が実行されない	①録画開始時刻に停電等で AC 電源が切になった。 ②予約録画実行時に HDD（またはカセット HDD）の残量がなかった。	①録画予約した後に電源を切る場合は、リモコンまたは本体の電源ボタンで電源を切ってください。 ②録画予約を行う場合は、事前に残量を確認してください。	96
字幕が出ない	字幕のある番組を選局していない。	番組説明に「字幕あり」と表示されている番組を視聴してください。	86

地上アナログ放送（VHF・UHF）のとき

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
カラー番組のときに色が出ない	色の濃さの設定が－ (淡) 側いっぱいになっている。	映像設定で色の濃さを選択し、＋にしてみてください。	182
画像が２重３重に映る (ゴースト)	近くに山や大きな建物、樹木がある場合、反射電波によって起こる。	①ビルが建つなど、周囲の状況についてお調べください。 ②アンテナの向きがずれていないかお調べください。	—
●雪が降っているような画面になりハッキリしない (スノーノイズ) ●「アンテナ・受信設定を確認して下さい」と表示がでる	アンテナの向きが正しくない。	アンテナの向きがずれていないかお調べください。	40
	アンテナ線がはずれている。	セット後面のアンテナ端子板の接続端子をお調べください。	
	受信設定が合っていない。	①お住まいの都市の地域番号で放送局を設定してください。 ②お好みに合わせてマニュアルによるチャンネル合わせをしてください。	205 212
	放送局から放送されていない。	放送されていない CH や深夜の放送されていない時間帯では、しばらく放置すると「アンテナ・受信設定を確認して下さい」の表示がでることがあります。	—

故障かな？と思ったら（つづき）

地上アナログ放送 (VHF･UHF) のとき（つづき）

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
ダウンロードを行ったら、受信できなくなった	ダウンロードの内容によっては、各種設定がお買上げ時の設定値に戻る場合があります。再度設定をやり直してください。	――
●デジタル放送やデータ放送の映像が静止したり、映らない ●デジタル放送やデータ放送の選局や操作ができない	本体の電源ボタンを 5 秒以上押してから再度電源ボタンを押してください。	23 25

HDMI 対応機器を接続のとき

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
映像が出ない、乱れる	① HDMI ケーブルの接続を確認してください。 ②一部の機器では、正常に動作しないことがあります。 ③本機および接続機器の電源を「切」→「入」にしてください。 ④接続機器の設定を対応信号にしてください。	60
Wooo リンクが動作しない、正しく動作しない	① Wooo リンク対応機器を接続してください。 ② Wooo リンク設定を確認してください。 ③ Wooo リンク対応機器をつなぎ変えたり、取りかえた場合は、正しく動作しないことがあります。Wooo リンク設定を再設定してください。 ④ Wooo リンク対応機器側の設定を確認してください。（詳しくは外部機器の取扱説明書をご覧ください）	61 70 70

HDD/ カセット HDD 操作のとき

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
録画ができない	① HDD（またはカセット HDD）の空き容量が足りない。 ②録画済みタイトル数が 999（上限）になっている。 ③録画が禁止された番組を録画しようとした。 ④ラジオ放送またはデータ放送の番組を録画しようとした。 ⑤地上アナログ放送を録画しようとした。 ⑥ HDD アクセス中に AC 電源プラグを抜いた。	①不要な録画済み番組を消去してください。 ②不要な録画済み番組を消去してください。 ③録画が禁止されている番組は録画できません。 ④ラジオ放送およびデータ放送は、録画することができません。 ⑤地上アナログ放送は録画できません。 ⑥録画済の番組は全て消去されますが、「HDD（またはカセット HDD）初期化」を行ってから動作を確認してください。	124 92 124 91 91 91 229
録画が途中で止まる	① HDD（またはカセット HDD）の空き容量が足りない。 ②録画済みタイトル数が 999（上限）になっている。 ③途中から、録画が禁止された番組に切り替わった。 ④録画中に電源プラグ抜けや停電があった。	①不要な録画済み番組を消去してください。 ②不要な録画済み番組を消去してください。 ③録画が禁止されている番組は録画できません。	124 124 91
録画予約登録ができない	① HDD（またはカセット HDD）の空き容量が足りない。 ②未契約の番組や、録画が禁止された番組を録画しようとした。	①不要な録画済み番組を消去してください。 ②未契約の番組や録画が禁止されている番組は録画できません。	124 91
録画停止ができない	予約録画中に「停止」ボタンによる録画停止をしようとした。	メニューの「予約録画停止」を選択、決定してください。	27 96 99
再生できない	録画時の異常などにより、正常録画されてなかった番組を再生しようとした。	正常に録画できなかった番組は再生できません。	91

HDD/ カセット HDD 操作のとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
再生画面に四角のノイズ（ブロックノイズ）が出るときがある ブロックノイズ	以下の場合に発生する場合がありますが、故障ではありません。 ●元の映像にブロックノイズがある場合 ●天候などにより、受信環境が悪化した場合 ●画面の激しい変化に映像処理が対応できない場合 ●内蔵 HDD（またはカセット HDD）の物理エラーによる場合 （録画モードや録画内容によらず、大量にブロックノイズが発生する場合は、内蔵 HDD（またはカセット HDD）の故障の場合があります。そのような場合は、当社お客様相談窓口までご相談ください）		—
録画済みの番組を消去できない	削除ロックされている録画済み番組を消去しようとした。	削除ロックされている録画済み番組を消去する場合は、削除ロックを解除してから消去してください。	123
全番組削除ができない	①全番組削除操作をしたが、削除ロックされている録画済み番組が残っている。 ②全番組削除の項目がグレー文字になっていて操作できない。	①録画番組一覧表示などで確認し、削除ロックされている録画済み番組がある場合は、削除ロックを解除してから全番組削除を実行してください。 ② 15 分以内に始まる予約録画の登録がある場合は、全番組削除はできません。予約が終了してから削除してください。または、番組単位で削除してください。	123 124
録画した番組が消えた、または何も録画されていない	①予約登録が更新録画となっていた。 ②予約録画実行時、受信障害や放送休止（放送録画の場合）になっていた。 ③録画中や再生中に、停電や電源プラグが抜けるなどで電源が切れた。	①消去したくない番組は、削除ロックしてください。 または更新録画を解除してから録画してください。 ②正常に受信できない場合や休止中で放送されていない場合は録画できません。放送状況を確認してみてください。 ③録画中や再生中に、停電や電源プラグが抜けるなどで電源が切れると、録画番組が消えたりすることがあります。 **※消えた番組は補償されません。**	123 99 91 21
録画した番組が全て消えた	録画中や再生中に、停電や電源プラグが抜けるなどで電源が切れた。	録画中や再生中に、停電や電源プラグが抜けるなどで電源が切れると、録画番組が消えたり、録画や再生ができなくなることがあります。 **※消えた番組は補償されません。**	21
メニュー、番組表、見る一覧などの画面表示動作が遅いときがある	録画中などでテレビの内部処理が一時的に重くなっている場合に、画面表示の動作が遅くなることがありますが、故障ではありません。		91

故障かな？と思ったら（つづき）

インターネット（ブラウザ）のとき

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
ネットボタンを押すとエラーが表示される	「接続に失敗しました LAN ケーブルの接続を再確認してください（コード：V010)」	●メッセージが表示された場合は、LAN ケーブルが正しく接続されているかを確認してください。 ●本機とルーターの電源を一度切ってから、入れ直してください。	46
	「DNS が設定されていません」	メッセージが表示された場合は、以下を確認してください。 ● LAN ケーブルが正しく接続されているか ● ISP 設定メニューの設定が正しいか ●モデム、ONU、ルーターなどの設定は正しいか	46
	「接続できません TCP で接続エラーが発生しました」	メッセージが表示された場合は、以下を確認してください。 ● LAN ケーブルが正しく接続されているか ●モデム、ONU、ルーターの設定は正しいか	46
	「ネットワーク起動中です しばらくお待ちください」	電源を入れた直後にブラウザを起動すると表示される場合があります。電源を入れた直後はネットワーク機能の初期化が実施されますが、初期化中はブラウザを起動することができません。しばらく待ってから再度ネットボタンを押しブラウザを起動してください。	–
起動時の画面が変わってしまった	ホームページ設定を変更した	お買い上げ時の Wooonet に戻すには、URL「https://hitachi.tv/」と入力し Wooonet の画面を開いて、ブラウザメニューの「ホームページ設定」を行ってください。	139
ホームページが見えない	インターネットに接続できる環境になっていない	「LAN インターフェースと接続する」を参考に、LAN の接続を行ってください。 パソコンをお持ちの場合は、本機に接続されている LAN ケーブルをパソコンに接続し、インターネットに接続できるか確認してください。接続できる場合は、本機の接続設定を確認してください。	45
	アドレスを間違えている	ホームページのアドレスを文字入力した場合は、入力内容をご確認ください。	142
	プロキシの設定をしている	サイトによってはプロキシ経由でのアクセスを許可しないところもあります。ブラウザのプロキシ設定を解除してください。	147
	アドレスが変わっていた	インターネットのアドレスは管理者によって変更される場合があります。	–
	画面が真っ白になってしまう。または、何分待っても画面が表示されない	ページの容量が大きい可能性があります。本機では、容量の大きいページは、表示できない場合があります。 読み込み中にタイムアウトが発生した可能性があります。再度接続を試してみてください。	–
アクトビラ初期登録ができない （アクトビラに初回接続ができない）	「アクトビラにようこそ」の画面から先に進めない	ブラウザメニューの「ポインター」設定が「ポインター：ON」になっている場合、アクトビラの初期登録ができません。 アクトビラ初期登録のときは「ポインター」設定を「ポインター：OFF」にしてください。	150
	初期登録で郵便番号などの入力ができない	郵便番号入力ボックス上で「決定」キーを押すと、リモコンによる文字や数字の入力が可能になります。 入力方法の詳細は「文字を入力する」をご参照ください。	150
	時刻設定がされていない	時刻が設定されていないと、アクトビラに入ることができません。時刻設定をしてください。	228

インターネット（ブラウザ）のとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
開いたページの表示がおかしい	画面の一部が表示されない 文字の一部が表示されない	機器の制限により、表示できない箇所があります。また、ホームページの再読み込みで表示できる場合があります。	ー
	画面が正しく表示されない	PC 向けに作られたサイトでは、画面が正しく表示できない場合があります。	ー
	文字化けしている	ブラウザメニューの「エンコード」設定を変更した場合は、通常に設定を戻してご使用ください。	147
	画像が表示されない	ブラウザメニューの「詳細設定」の「画像」設定を変更した場合は、有効（チェックあり）に設定を戻してご使用ください。	148
	ホームページの音声・音楽が聞こえない	本機では、ホームページ上で再生される音声・音楽に対応しておりません。 アクトビラのページでボタンを押したときに出る操作音には対応しています。	ー
	ホームページの写真が表示できない	本機では、BMP ファイルの表示に対応しておりません。 （JPEG ファイルの表示には対応しています。）	ー
	ホームページの動画が再生できない	本機では、ホームページ上で再生される動画（FlashPlayer など）に対応しておりません。	ー
	ホームページの動作がおかしい	ブラウザメニューの「詳細設定」の「JavaScript」設定を変更した場合は、有効（チェックあり）に設定を戻してご使用ください。	148
	ホームページのレイアウトがおかしい	ブラウザメニューの「詳細設定」の「CSS」設定を変更した場合は、有効（チェックあり）に設定を戻してご使用ください。	148
	フォーカスの移動場所がおかしい	PC 向けに作られたサイトでは、フォーカスの位置がずれる場合があります。	ー
ページの表示ができない ページの表示がおかしい ページの表示が遅い	プロキシを使っている	ブラウザメニューの「プロキシ」の「プロキシを使用する」を有効（チェックあり）に設定している場合は、無効（チェックなし）に設定を戻してご使用ください。 「プロキシ」メニューは通常変更する必要はありません。	147 240
ページ上の操作が出来ない	入力ボックスに文字を入力することができない	入力ボックス上にて「決定」キー押すと、リモコンによる文字や数字の入力が可能になります。文字入力方法の詳細は「文字を入力する」をご参照ください。	128
	フォーカスを思ったところに移動できない 意図した画面上のボタンを選択できない	ブラウザメニューの「ポインター」を「ポインター：ON」に変更すると、ポインター機能により意図した画面上のボタンを選択できます。	146
	ファイルのダウンロードができない	本機では、ファイルのダウンロードに対応しておりません。	ー
	PDF（電子文書）が表示できない	本機では、PDF に対応しておりません。	ー
次のページが表示されない	リンクを選択したが表示できない	ブラウザメニューの「詳細設定」の「ポップアップウィンドウ」にチェックをつけると、選択したページを表示できるようになる場合があります。 「ポップアップウィンドウ」を有効にすると、意図しないページが自動で開く場合があります。そのようなページでは「ポップアップウィンドウ」を有効にしないでください。	148
	アドレスが変わっていた	インターネットのアドレスは管理者によって変更される場合があります。	ー
	画面が真っ白になってしまう。または、何分待っても画面が表示されない	ページの容量が大きい可能性があります。本機では、容量の大きいページは、表示できない場合があります。 読み込み中にタイムアウトが発生した可能性があります。再度接続を試してみてください。	ー

インターネット（ブラウザ）のとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
通知メッセージが毎回表示される	「このページは保護されています。情報は暗号化されて送受信されます。」と表示される	通知内の「次回からダイアログを表示しない」にチェックを入れてから、ＯＫを押してください。	−
	「Cookie を受信しますか？」と表示される	通知内の「次回からダイアログを表示しない」にチェックを入れてから、ＯＫを押してください。	−
	「HTTP レスポンスの受信中にタイムアウトしました。」と表示される	ホームページの取得に失敗した可能性があります。ホームページの再読込みをしてください。	−
	「ページの安全性を確認できません。ルート CA 証明書の有効期限が切れています。接続しますか？」と表示される	時刻が正しく設定されているか確認してください。正しい時刻になっている場合、アクセス先の証明書が期限切れになっています。安全性の判断はご自身で行ってください。	228
	「ページの安全性を確認できません。サーバ証明書の有効期限が切れています。接続しますか？」と表示される	時刻が正しく設定されているか確認してください。正しい時刻になっている場合、アクセス先の証明書が期限切れになっています。安全性の判断はご自身で行ってください。	228
お気に入りの登録ができない	お気に入り登録数の上限 (100 件) になってしまった	お気に入りを削除して、登録数を 100 件以下にしてください。	145
個人情報を消したい（ブラウザを工場出荷の状態に戻したい）	本機が記憶している情報を消したい（アクトビラ、Wooonet）	「設定の初期化」に従い、インターネットブラウザの初期化を実施してください。	230
テレビ機能と一緒に使えない	ブラウザと再生番組との２画面ができない	本機ではブラウザと再生番組との２画面機能は対応しておりません。	154
映像コンテンツ全体の時間がおかしい	映像コンテンツ全体の時間が間違っている	映像コンテンツ全体の時間が間違っておりますが、そのまま視聴することは可能です。	−
画面サイズより大きな写真を見たい	写真全体を見ることができない	画面サイズより大きな写真の全体を見る場合は、画面右側に表示されるスクロールバーを使ってください。ただし、写真によっては正しく表示できない場合もあります。	−
インターネットのコンテンツ購入	インターネットでダウンロードコンテンツを購入する	インターネットでお買い物をする際には以下にご注意ください。 ●本機では動画や画像を保存（ダウンロード）することはできません。 ●本機では E メール機能をサポートしていません。購入の際にメールアドレスの入力が必要な場合はご注意ください。	−
映像コンテンツ再生後ブラウザに戻らない	再生停止もしくは終了後、画面が真っ黒状態のままブラウザに戻らない	アクトビラビデオの再生停止および終了操作方法によっては、画面が真っ黒状態のままブラウザに戻らない場合があります。 その場合は、「戻る」ボタンを押すことによりブラウザ画面に戻ります。	152
いつの間にか表示履歴が削除されている	アクトビラ ビデオ・フル終了後にブラウザの表示履歴が削除されている	全画面プレイヤー起動後は、ブラウザの表示履歴は削除される仕様となっています。	144

AV ネットワーク：本機がサーバーのとき

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
本機がサーバーとしてみつからない	本機のサーバー機能が動作していない	メニューでサーバー機能を動作させてください。	160
	サーバー機能「入 (WOL 入)」「入 (WOL 切)」の状態で、配信を含む全ての動作終了から 20 分以上経過しており、サーバーが停止している	スタンバイ中は動作しません。サーバー機能の設定を「入 (常時)」とするか、サーバー機能「入 (WOL 入)」「入 (WOL 切)」を選択し配信終了後サーバー機能が停止する 20 分以内にサーバーへアクセスしてください。	160
	本機に対してパソコンから PING を行ったが反応が返ってこない	セキュリティの観点から、本機は PING に応答しない仕様にしています。	–
	無線 LAN や PLC などを経由して接続している	無線 LAN や PLC などを経由して接続した場合、ノイズ (電子レンジや掃除機等) の影響や、他の伝送データの影響を受けていないか確認してください。ノイズの影響を受ける機器の詳細は、無線 LAN 又は PLC の取扱説明書をご覧ください。	–
	家庭内ネットワークの外（インターネット）からアクセスしようとした	AV ネットワーク機能はインターネット側からアクセスできません。家庭内ネットワークの範囲でご利用ください。	–
	ISP 設定中	ISP 設定中は、サーバー機能は停止します。	161
本機の録画番組が見つからない	本機の「公開先機器設定」は累計で１４台までしか公開先として許可しないため、それ以上のプレーヤーを認識しません。	設定メニューでサーバー機能の「公開先機器設定」の公開可能数を確認してください。MAC アドレスが 14 件全て登録されている場合は、不要なプレーヤーの MAC アドレスを削除し、再度、ご希望のプレーヤーからサーバーにアクセスしてください。	163
	サーバーの公開先機器設定にプレーヤー機器が登録されていない。	サーバーの公開先機器設定に、プレーヤー機器の MAC アドレスが登録されているか確認してください。	163
	サーバーの公開先機器設定にプレーヤー機器が登録されているが、公開のチェックが外れている。	サーバーの公開先機器設定内の、プレーヤー機器の MAC アドレスに公開のチェックがついているか確認してください。	163
	外部入力からのアナログ放送番組しか録画していない	本機の外部入力から録画したアナログ放送番組はサーバー機能を動作させても配信しません。	160
	番組録画中	録画中の番組は、配信できません。	–
	録画直後	プレーヤーでもう一度サーバーにアクセスしなおし、リストを更新してください。	–

故障かな？と思ったら（つづき）

AV ネットワーク：本機がサーバーのとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
サムネイルの絵が出ない	プレーヤーによって、サムネイルに絵がある場合と、無い場合がある	ご利用のプレーヤーによって、サムネイルを表示するプレーヤーと表示しないプレーヤーがあります。また、サムネイルの読み込みに時間がかかる場合もあり、その場合は読み込みが終わるまでしばらくお待ちください。	−
録画番組を選択しても再生できない	再生機器が DTCP-IP に対応していない	本機で録画した番組は DTCP-IP で配信します。DTCP-IP に対応した再生機器をお使いください。	160
	【配信不可】と表示されている	本機の外部入力から録画したアナログ放送番組は、【配信不可】というタイトルが表示され再生できません。	160
	異常な状態となった録画番組	異常な状態となった録画番組は、再生できない場合があります。	−
	他のプレーヤーに配信中	他のプレーヤーに配信中の場合は、録画番組を再生できません。	160
	プレーヤー側が再生不可能なファイル形式	再生可能なファイル形式か確認してください。	−
再生がおかしい	コマ落ちする	本機の動作状態によっては、サーバーの配信処理が一時的に間に合わずに配信される映像がコマ落ちする場合があります。また、配信経路内のネットワークの状態によっても、同様にコマ落ちする場合があります。	160
	再生が突然終了する	サーバーでダビングが始まった場合、ネットワークの設定を再度行ったときなど、本体側の操作で配信を終了する場合があります。	161
WOL（Wake On LAN）で起動しない	MAC アドレスが間違っている	WOL 起動用のパソコンのソフトウェア等で指定する MAC アドレスに、本機の MAC アドレスが正しく指定されているか、ご確認ください。	160
	起動してからサーバー機能が動作するまでに時間がかかっている	起動してからサーバー機能が動作するまでしばらく時間がかかります。再度サーバーにアクセスしてください。	161

AV ネットワーク：本機で再生するとき

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
AV ネットワークが起動できない	本機の電源を入れた直後の場合	本機の電源を入れた直後は、Wooo リンクメニュー上で「AV ネットワーク」はグレーアウトされ、AV ネットワークを利用できません。しばらく待ってからご利用ください。	ー
	ISP 設定を変更した	本機で ISP 設定を変更した直後では、Wooo リンクメニュー上で「AV ネットワーク」はグレーアウトされ、AV ネットワークを利用できません。しばらく待ってからご利用ください。	165
	録画準備中の場合	本機で録画予約をしていて、録画開始時刻近くになり録画準備中になった際は、Wooo リンクメニュー上で「AV ネットワーク」はグレーアウトされ、AV ネットワークを利用できません。しばらく待ってからご利用ください。	ー
	録画番組再生中またはＳＤカード再生中の場合	本機で録画番組を再生またはＳＤカードの写真やビデオをご覧になっている場合は、Wooo リンクメニュー上で「AV ネットワーク」はグレーアウトされ、AV ネットワークを利用できません。AV ネットワーク機能を利用する場合には、録画番組再生を停止後、ご利用ください。	165
	2 画面機能を利用している	本機で 2 画面表示機能を利用している際には、Wooo リンクメニューや AV ネットワークを利用できません。AV ネットワーク機能を利用する場合には、2 画面機能を停止後、ご利用ください。	165
	ネット機能を利用している	本機でインターネット機能を利用している際には、Wooo リンクメニュー上で「AV ネットワーク」はグレーアウトされ、AV ネットワークを利用できません。AV ネットワーク機能を利用する場合には、インターネット機能を停止後、ご利用ください。	165
	ダビングやムーブを行っている	本機でダビングやムーブなどを行っている際には、Wooo リンクメニュー上で「AV ネットワーク」はグレーアウトされ、AV ネットワークを利用できません。ダビングやムーブを終了してからご利用ください。	165
サーバーがみつからない	LAN ケーブルが接続されていない	本機に LAN ケーブルを接続してください。また、サーバー機器側にも LAN ケーブルを接続してください。サーバー機器との接続には、ルーターやハブなどを介して利用することを推奨します。 ルーターやハブ、サーバー機器の LAN 接続方法に関しては、それぞれの機器の取扱説明書をご確認ください。	158
	サーバー側の設定で、サーバー機能を有効にしていない	サーバー機器によっては、サーバー機能を有効にするために設定を行う必要があります。サーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	ー
	DHCP サーバーが無い場合	DHCP サーバーが無い環境で、本機の IP アドレス取得方法を「DHCP」に設定している場合、サーバー機器の取得に時間がかかる場合があります。 しばらく待ってからご利用ください。	ー
	IP アドレスが他のネットワーク機器と重複している	本機の IP アドレスが他のネットワーク機器と重複している場合、IP アドレスが重複しないように設定してください。本機の IP アドレスは、「メニュー」の「各種設定」－「初期設定」－「通信設定」－「ISP 設定」メニューで確認できます。	225

故障かな？と思ったら（つづき）

AV ネットワーク：本機で再生するとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
サーバーがみつからない	サーバー側の設定で、本機に対するデータ配信を許可していない	サーバー機器によっては MAC アドレスや IP アドレスで配信先の機器（接続可能なプレーヤー機器）に制限を掛けている場合があります。サーバー機器の取扱説明書をご覧になり、本機への配信を許可してください。本機の MAC アドレスおよび IP アドレスは､「メニュー」の「各種設定」－「初期設定」－「通信設定」－「ISP 設定」メニューで確認できます。	225
	サーバー側の電源が入っていない	サーバー機器の電源が入っているかご確認ください。サーバー機器の取扱説明書をご覧になり、サーバー機能をご利用できる状態に設定してください。	－
	サーバー側機器のウィルス対策ソフトやセキュリティソフトが原因	パソコンをサーバーにした場合、パソコンのウィルス対策ソフトやセキュリティソフトの設定を確認してください。パソコンのウィルス対策ソフトやセキュリティソフトの設定に関しては、パソコンの取扱説明書、または、パソコンのウイルス対策ソフトやセキュリティソフトの取扱説明書やヘルプなどをご確認ください。	－
	サーバーに対して PING を行ったが反応が返ってこない	サーバー機器が PING 応答する機能があるかを確認してください。パソコンをサーバーにしている場合、パソコンのウィルス対策ソフトやセキュリティソフトの設定を確認してください。パソコンのウィルス対策ソフトやセキュリティソフトの設定に関しては、パソコンの取扱説明書、または、パソコンのウイルス対策ソフトやセキュリティソフトの取扱説明書やヘルプなどをご確認ください。	－
	サーバー機器が複数ある	サーバー機器が複数ある場合には、サーバーを表示するのに時間が掛かる場合があります。一度、AV ネットワークを終了後、再度 AV ネットワークを表示してください。それでも見つからない場合は、サーバー機器側の設定をご確認ください。サーバー機器の設定に関しては、サーバー機器の取扱説明書をご確認ください。 また、本機では同時に接続できるサーバー機器は 16 台までです。17 台目以降のサーバー機器は本機ではご利用頂けませんので、接続するサーバー機器を減らしてからご利用ください。	166
	無線 LAN や PLC などを経由して接続している	無線 LAN や PLC などを経由して接続した場合、ノイズなどの影響や、他のネットワーク負荷の影響を受けていないか確認してください。	－
	家庭内ネットワークの外（インターネット）からアクセスしようとした	AV ネットワーク機能はインターネット側からアクセスできません。家庭内ネットワークの範囲でご利用ください。	159

AV ネットワーク：本機で再生するとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
再生データが見つからない	サーバー側機器で配信するデータの指定が正しくない	サーバー機器の取扱説明書をご覧になり、本機への配信を許可してください。	164
	フォルダ階層が深い/フォルダのパス名称が長い	選択したフォルダ、ファイルがフォルダ階層の深い場所にある場合、表示や拡大などの操作が行えません。サーバー側を設定してフォルダ、ファイルの階層を深くない場所に設定してください。詳しくはサーバーの取扱説明書を確認してください。	166
	サーバー側機器の配信するデータを追加・削除・更新した	サーバー機器でファイルを追加したり、削除したり、更新したりした場合、本機の表示更新に時間がかかることや、更新されない場合があります。この場合、一旦 AV ネットワークを終了させ、再度 AV ネットワークを起動してください。 サーバー機器側での追加・削除・更新したファイルが多い場合には、サーバー機器の仕様により本機で表示されるまでに時間がかかる場合があります。サーバー機器の取扱説明書をご参照ください。	−
	サーバー側機器が対応していないデータを配信しようとしている	サーバー機器が配信できるファイル形式をサーバー機器の取扱説明書でご確認ください。	−
	フォルダ名がサーバーと違う	サーバー機器によっては配信するフォルダの名称をファイルのアルバム名称や独自の名称に変更するものがあります。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	−
	同一のフォルダ名で複数に分かれて表示される	サーバー機器によっては、同じフォルダ内にあるファイルが、複数の同一フォルダ名で分かれて表示される場合があります。 サーバー機器側の設定をご確認ください。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	−
	一覧の取得に時間が掛かる／一覧が取得できない	サーバー機器によっては、フォルダ内のファイルが多い場合などにアクセスに時間が掛かったり、一覧を取得できない場合があります。 サーバー側でフォルダ内のファイル数を減らすなどしてください。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	−
	ファイル名がサーバーと違う	サーバー機器によっては配信するファイル名称を曲のタイトルや独自の名称に変更するものがあります。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	−
	ファイルの拡張子がない	DLNA では規格上ファイルの拡張子を通知・表示する機能がありません。	−
	本機がサーバーとして公開しているフォルダやファイルが見つからない	本機でサーバー機器として公開しているフォルダやファイルなどは、本機の AV ネットワークの再生機能を利用して再生・表示することはできません。	−

故障かな？と思ったら（つづき）

AV ネットワーク：本機で再生するとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
既に無いはずの再生データが表示される	既にサーバー上では公開していないフォルダやファイルが表示される	サーバー機器によっては、公開・配信しているフォルダやファイルを削除してもそのフォルダやファイルを継続して公開や配信している場合があります。その場合には本機においても、既に無いはずのファイルやフォルダが表示される場合があります。サーバー機器側で公開や配信するフォルダやファイルの更新を行ってください。 詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	−
サムネイルがおかしい	サムネイルが表示されない	本機では静止画ファイルのみサムネイル表示できます。映像ファイルや音楽ファイル、フォルダなどはサムネイル表示出来ませんのでご注意ください。	−
	写真のサムネイルがグレーになっている	本機で対応していない静止画ファイルはサムネイルがグレーに表示されます。本機が対応するファイルをサーバー機器側で配信するよう設定してください。サーバー機器への設定はサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	−
	サムネイルに絵があるものと、グレーなものとがある	本機で対応している静止画ファイルはサムネイル表示の場合、サムネイルが表示できます。 サムネイル表示で絵が出ている静止画ファイルでも、ファイルにより本機で拡大表示やスライドショー再生が行えない場合があります。	164
再生ができない	本機で再生できないファイルを選択した	本機はサーバーが配信できるコンテンツをすべて一覧に表示しますので、本機で再生できないファイルも一覧に表示されます。 サーバー機器側で本機で再生可能なファイルのみを公開・配信すると便利です。サーバー機器での公開・配信方法は、サーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	164
	本機で再生できるファイルを選択したのに再生しない	サーバー機器の状態（本機とは別の機器に既に配信を行っている場合や、ファイルの編集中、その他サーバー機器側での配信を停止するような処理を行っている場合など）によっては、本機で再生可能なファイルを再生しようとした場合においても再生が開始または再開されない場合があります。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	170
	著作権保護の掛かったファイルを選択した	著作権保護の掛かったファイルを再生する場合、サーバー機器が DTCP-IP 規格に対応している必要があります。お使いのサーバー機器が DTCP-IP 規格に対応しているかをサーバーの取扱説明書でご確認ください。	164
	ファイルの再生が開始されない	ファイルによっては再生までに時間が掛かる場合があります。また、サーバー側の状態やネットワークの状態によってはファイルの再生まで時間がかかる場合があります。	−

AV ネットワーク：本機で再生するとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
再生がおかしい	映像がコマ落ちしたり、音楽が途切れる	地上デジタル放送などの高画質のファイルを再生する場合に映像が乱れたり、コマ落ちなどが発生して正常に再生できない場合があります。 有線 LAN を使用する場合でも、ネットワークに負荷がかかっている状態で使用すると、映像が乱れたり、コマ落ちが発生し、正常に再生できない場合があります。 また、高画質ファイル以外のファイルを再生する場合も、サーバー機器の他のアプリケーションの動作状況により正常に再生できない場合があります。その場合は、サーバー機器の他のアプリケーションの動作を終了してからご利用ください。	ー
	早送り・早戻しができない	サーバー機器によっては、早送りや早戻しに対応していない場合があります。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。 また、サーバー機器が対応している場合でもコンテンツによって早送りや早戻しが行えない場合があります。 本機では、映像ファイルのみ早送りや早戻しに対応しています。音楽ファイルの早送りや早戻しには対応していません。	176
	早送り・早戻し中に映像が止まったり、画像が乱れる	映像の早送りや早戻し中に通信状態などによっては早送り、早戻し中に映像が止まる場合や画像が乱れる場合があります。ネットワークの通信状態が混雑していない状態でご利用ください。 ネットワークの通信状態が混雑していない場合においてもサーバー機器や、ファイルによっては映像が止まる場合や画像が乱れる場合があります。	ー
	背景画面が真黒で表示される	音楽ファイル再生中や音楽のフォルダ内全曲再生中などでは、「音楽再生画面設定」が「背景表示なし」に設定されていると背景画面が真黒で表示されます。 また、「音楽再生画面設定」を「テレビ映像を表示」にした場合でも、データ放送やデジタルラジオ放送、外部入力で入力が無い場合などにおいては背景画面が真黒で表示されます。	177
	背景画面のテレビ映像の番組を変更できない	音楽ファイル再生中や音楽のフォルダ内全曲再生中などでは、「音楽再生画面設定」を「テレビ映像を表示」に設定すると、背景画面をテレビ映像で表示できます。この際のテレビ映像は最後に視聴していた番組（ch）となり、再生中に番組（ch）変更を行えません。	177
	写真が小さく表示される	静止画ファイルによっては拡大表示やスライドショー再生を行った際に小さく表示される場合があります。	ー

故障かな？と思ったら（つづき）

AV ネットワーク：本機で再生するとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
再生がおかしい	スライドショー再生中に音が鳴らない	スライドショーの再生中に音を鳴らすには、音楽ファイル選択後、「メニュー」－「スライドショー曲設定」を行い、音楽ファイルを事前に登録する必要があります。 音声を登録している場合でも、「スライドショー曲設定」で「非再生」になっている場合には、音が鳴りませんので「再生」に設定してください。 また、「再生」に設定している場合でも、本機が対応しない音楽ファイルや、サーバー機器が接続されていない場合、サーバー機器が配信できない状態のときには音が鳴りませんのでご注意ください。	174
	再生・表示する順番がおかしい	音楽のフォルダ内全曲再生や、静止画拡大表示中での左右キーによる別の静止画表示の際にサーバー機器側で再生中のファイルを削除すると再生される曲の順番が変更される場合があります。サーバー機器側で再生中のファイルやフォルダの削除は行わないようにしてください。	－
	音の再生が停止されても再生画面が継続して表示される	音楽ファイルの再生や、音楽のフォルダ内全曲再生中に音の再生が停止しても、背景の映像のみ継続して表示される場合があります。 しばらく待つと AV ネットワークの一覧画面に戻りますので、しばらくお待ちください。	－
	静止画の回転ができない	スライドショー再生中には画像の回転機能はご利用いただけません。また、AV ネットワークの一覧画面表示中でのサムネイルの回転は行えませんのでご注意ください。	－
	一時停止や静止していたら勝手に再生が再開された	本機では、映像や音楽再生中に一時停止を行った場合や、スライドショー再生中に静止を行った場合、約 1 分 (液晶テレビの場合は約 10 分）経過すると自動的に再生を再開します。	176
再生が勝手に終了した	テレビ番組の視聴予約時間になった	視聴予約の実行時間になると、再生を自動的に停止してテレビ番組の視聴準備を行います。	165
	ネットワークやサーバー機器との接続が切断した	LAN ケーブルが抜けたり、ネットワーク機器の電源が OFF されたり、サーバー機器側での配信が停止された可能性があります。ネットワーク接続や各ネットワーク機器の電源、サーバー機器の状態をご確認ください。	－
	ネットワーク状態が混雑している場合	接続しているネットワークの通信状態が混雑している場合、サーバーとの通信が途切れて自動的に再生が停止する場合があります。ネットワークの通信状態が混雑していない状態でご利用ください。	－
	静止画ファイルの拡大表示中やスライドショー中、勝手に再生が終了した	本機では静止画ファイルを拡大表示している場合やスライドショー再生を行っている場合に、同一の静止画ファイルを 3 分間以上続けて表示すると、拡大表示やスライドショー再生を停止します。また、スライドショー再生中ではスライドショーの設定の「繰り返し」の設定を「しない」に設定している場合、フォルダ内の最後の静止画を表示したあと再生を停止します。	－

AV ネットワーク：本機で再生するとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
再生が勝手に終了した	再生が終了して、「ネットワーク状態変更中です　しばらくたってからやりなおしてください」と表示された	DHCP での IP アドレスの変更やリース期間の終了の際や、AutoIP と DHCP での IP アドレスなどの IP アドレスに変更がある場合には、ファイル再生中であっても再生を停止して IP アドレスの変更を行います。頻繁に発生する場合には、DHCP サーバー機器側で DHCP の IP アドレスのリース期間を長くするなどの設定を行ってください。DHCP の設定に関しては DHCP サーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	ー
	一時停止、早戻し、早送り状態から通常再生に戻すと勝手に再生が終了した	映像や音楽ファイルの再生中に、ファイルの再生終了時間の近くで一時停止、早戻し、早送り状態から通常再生に戻すと再生中のファイルの再生を停止します。	ー
ファイルのムーブやダビングができない	サーバー機器が公開しているファイルのムーブやダビングができない	本機では、サーバー機器が公開しているフォルダやファイルなどを、本機の内蔵 HDD やカセット HDD、SD カードなどにムーブしたり、ダビングすることはできません。	ー
ファイルを保存できない	サーバー機器が公開しているファイルを本機に保存できない	本機では、サーバー機器が公開しているフォルダやファイルなどを本機に保存することはできません。	ー
詳細情報が取得できない	詳細説明を表示できない	詳細情報を表示できるのは映像、音楽だけです。静止画の詳細情報は表示できません。また、映像、音楽、静止画以外のファイルやフォルダ、サーバーなどに関しての詳細情報は表示できませんのでご注意ください。	177
	詳細説明を表示しても詳細情報がない	詳細情報の内容はサーバー側の仕様に依存します。サーバー機器側の機能として詳細情報を出さない場合があります。また、ファイルの種類によっても詳細情報を出さない場合があります。このような場合は詳細情報を表示できませんのでご注意ください。	177
画面表示が利用できない	画面表示が利用できない	静止画ファイルの拡大表示中やスライドショー中には画面表示機能はご利用いただけません。	177
表示される文字がおかしい	一覧などで表示される文字がおかしい または、表示されない	サーバー機器によっては、ファイル名やフォルダ名などが文字化けして表示される場合や、全く表示されない場合があります。 詳細説明で表示される情報も、文字化けして表示される場合や、全く表示されない場合があります。 このような場合は本機でファイルの再生や表示が行えない場合がありますのでご注意ください。	167

メッセージ表示一覧

本機ではデジタル放送のとき、メールで送られてくる情報とは別に、状況に合わせて「メッセージ」が表示されます。主なメッセージとその内容は下記の通りです。

全般について

<table>
<tr><th>メッセージ</th><th>内容または対処のしかた</th></tr>
<tr><td>スロット 1 に B-CAS カード（赤）を正しく挿入してください
スロット 2 に B-CAS カード（青）を正しく挿入してください</td><td rowspan="2">B-CAS カードが本体に正しく挿入されているか、「B-CAS カードの挿入」43 をご覧になり確認してください。</td></tr>
<tr><td>B-CAS カードがそれぞれ逆のスロットに挿入されています
スロット 1 に B-CAS カード（赤）を正しく挿入してください
スロット 2 に B-CAS カード（青）を正しく挿入してください</td></tr>
<tr><td>放送チャンネルではないため、視聴できません
コード：E200</td><td>このチャンネル（番組）は、本機では視聴することができません。</td></tr>
<tr><td>降雨対応放送を受信中
コード：E201</td><td>雨などの影響で衛星からの電波が弱くなり、降雨対応放送に切り換わりました。天候が回復すれば自動的に元の放送に戻ります。</td></tr>
<tr><td>受信レベルが低下しています
（コード：E201）
受信レベル：＊＊
（正常に受信するための目安は 45 以上です）
アンテナ線が正しく接続されているか確認してください</td><td>・一時的に電波が弱くなっている。
・アンテナの調整が正しくできているか、アンテナ線は正しく接続されているか、「BS/CS アンテナの接続」42 と「CH 合せ (BS)」または「CH 合せ (CS)」221 をご覧になり確認してください。</td></tr>
<tr><td>アンテナ接続や天候などの影響によりご覧になれません
（コード：E202）
受信レベル：＊＊
（正常に受信するための目安は 45 以上です）
アンテナ線が正しく接続されているか確認してください</td><td>・アンテナの調整が正しくできているか、アンテナ線は正しく接続されているか、「BS/CS アンテナの接続」42 と「CH 合せ (BS)」または「CH 合せ (CS)」221 をご覧になり確認してください。
・放送局の整備などで電波が停止していることもあります。
・雷雨や豪雨のような気象条件により、受信できなくなることがあります。天候が回復すれば自動的に元の放送に戻ります。</td></tr>
<tr><td>現在、この放送は休止しています
コード：E203</td><td>選局したチャンネルでは、現在、番組を放送していません。他のチャンネルをご覧ください。</td></tr>
<tr><td>このチャンネルはありません
コード：E204</td><td rowspan="2">選局したチャンネルでは、放送が行われていません。</td></tr>
<tr><td>チャンネル登録されていません</td></tr>
<tr><td>コンバーター電源の保護が働いています
（コード：E209）
アンテナ線とアンテナが異常ないか確認ください
コンバーター電源の設定が「連動」になっている場合は「切」にしてください</td><td>アンテナのコンバーター電源がショートしています。「BS/CS アンテナの接続」42 をご覧になり、アンテナやアンテナ線に問題がないか確認してください。
青 を押すと「メニュー」－「コンバーター電源」設定を表示することができます。</td></tr>
<tr><td>このチャンネルはご覧になれません
コード：E210</td><td>本機の対応していないサービスを選局しました。他のチャンネルを選局してください。</td></tr>
<tr><td>スロット 1（または 2）の B-CAS カードは読み取れません
もう一度挿入しなおすか
正しい B-CAS カード（赤）（または（青））を挿入してください
コード：EC01</td><td>B-CAS カード以外の IC カードが挿入されている場合や、カードの表裏が逆に挿入されている場合などで、B-CAS カードを正しく読み取れていません。
B-CAS カードをもう一度挿入しなおすか、正しく挿入してください。</td></tr>
<tr><td>このチャンネルはご契約されていません
ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ
ご連絡ください
コード：＊＊＊＊</td><td>ご契約しているチャンネルかお確かめのうえ、ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。</td></tr>
<tr><td>契約期限が切れています
ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ
ご連絡ください
コード：＊＊＊＊</td><td>ご覧のチャンネルの契約内容をお確かめのうえ、ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。</td></tr>
<tr><td>このチャンネルはご覧になれません
ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ
ご連絡ください
コード：＊＊＊＊</td><td>ご契約しているチャンネルかお確かめのうえ、ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。</td></tr>
<tr><td>スロット 1（または 2）の B-CAS カード（赤）（または（青））の交換が必要です
ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ
ご連絡ください
コード：＊＊＊＊</td><td>B-CAS カードに不具合が発生していることがあります。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。</td></tr>
<tr><td>スロット 1（または 2）の B-CAS カード（赤）（または（青））は使用できません
ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ
ご連絡ください
コード：＊＊＊＊</td><td>B-CAS カードに不具合が発生していることがあります。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。</td></tr>
<tr><td>まもなく電源が切れます</td><td>オフタイマー 191 または無操作電源オフ 190 が設定されているため、メッセージが表示されてから約 1 分後に電源がスタンバイになります。</td></tr>
</table>

＊＊＊＊には英数字が表示されます。

HDD/ カセット HDD 操作のとき

メッセージ	内容または対処のしかた
HDD（またはカセット HDD）容量がいっぱいです	HDD（またはカセット HDD）の空き容量がなくなっています。不要な録画済み番組を消去してください。
HDD（またはカセット HDD）容量がいっぱいです 録画を停止しました	録画中に HDD（またはカセット HDD）の空き容量がなくなりました。不要な録画済み番組を消去してください。
HDD（またはカセット HDD）容量が少なくなっています	HDD（またはカセット HDD）の空き容量が残り少なくなっています。不要な録画済み番組を消去してください。
HDD（またはカセット HDD）容量が足りません	不要な録画済み番組を消去して、HDD（またはカセット HDD）容量を確保してください。
録画中は操作できません	録画中に一時停止操作をしたときなどに表示されます。録画中は一時停止操作はできません。
再生中は操作できません	再生中に選局操作などをした。再生中は選局操作はできません。
ダビング中です	ダビング中はその操作はできません。
移動中です 停止はできません	移動処理中はその操作はできません。
ダビングを中止しました	ダビング処理中止の操作により、ダビング処理を中止した。ダビング処理を再開するときは、ダビングの手順 116 にもとづいて、再度、ダビング操作をおこなってください。
移動を中止しました	移動処理中止の操作により、移動処理を中止した。
番組数が最大になりました 番組を削除してください	録画済み番組数が上限（999）になりました。不要な録画済み番組を消去してください。 91、124
番組がコピーガードされています 録画できません	コピーガードがかかっている番組を録画しようとした 。コピーガードのかかっている番組は録画できません。
HDD（またはカセット HDD）の準備中です しばらくお待ちください	HDD（またはカセット HDD）の立ち上げ中、または HDD（またはカセット HDD）が省電力モードに入っているときに HDD（またはカセット HDD）をアクセスする操作をした。 しばらく待ってから操作を行ってください。
HDD（またはカセット HDD）の初期化中です しばらくお待ちください	HDD（またはカセット HDD）の初期化を行った。 メッセージが消えてから操作してください。
HDD（またはカセット HDD）にアクセスできません（1）/（2）	録画・再生または録画番組操作時などで HDD（またはカセット HDD）にアクセスできなかった場合に表示されます 。 AC 電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
HDD（またはカセット HDD）にアクセスできません（3）	他のカセット HDD 対応機器で使用されたカセット HDD が正常に終了されなかった場合に表示されます。 カセット HDD 対応機器で正常に終了してからご使用ください。
HDD（またはカセット HDD）にアクセスできません 再生を停止しました	再生中に HDD（またはカセット HDD）にアクセスできなくなった場合に表示されます 。 AC 電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
HDD（またはカセット HDD）にアクセスできません 録画を停止しました	録画中に HDD（またはカセット HDD）にアクセスできなくなった場合に表示されます 。 AC 電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
HDD（またはカセット HDD）の初期化ができません	HDD（またはカセット HDD）の初期化に失敗しました。 AC 電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れてください。その後、再度 HDD（またはカセット HDD）初期化 229 を行ってください。
カセット HDD が挿入されていません	カセット HDD を入れないで録画しようとした場合などに表示されます。 カセット HDD をスロットに入れてください。
挿入されたカセット HDD を認識しました	カセット HDD をスロットに入れたとき表示されます。
カセット HDD が初期化されていないため録画できません	未フォーマットのカセット HDD に録画しようとした場合に表示されます。 メニュー「初期設定」－「ディスク設定」229 で初期化を行ってください。
このディスクはセキュア対応カセット HDD ではないのでこの番組は録画できません	セキュア非対応カセット HDD にコピーワンスやダビング 10 のデジタル放送番組を録画しようとした場合などに表示されます。コピーワンス番組の録画を行う場合はセキュア対応カセット HDD「iVDR-S」をご使用ください。
まもなく予約録画を開始いたします カセット HDD が挿入されていないので HDD に録画します	カセット HDD を入れないで、カセット HDD に録画予約をした場合などに表示されます。カセット HDD をスロットに入れてください。

メッセージ表示一覧（つづき）

ブラウザ操作のとき

通信テスト実行中

メッセージ	内容または対処のしかた
接続に失敗しました LAN ケーブルの接続を再確認してください （コード：H010）	LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
接続に失敗しました （コード：H011）	いったん、電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
IP アドレスまたはサブネットマスクが不正です LAN 設定を確認してください （コード：H020）	IP アドレス / サブネットマスクが異常もしくは割りあてられていません。ISP 設定メニューにて IP アドレス / サブネットマスクの設定を確認してください。225
デフォルトゲートウェイが不正です LAN 設定を確認してください (コード：H021)	IP アドレス / サブネットマスクが異常もしくは割りあてられていません。ISP 設定メニューにてデフォルトゲートウェイの設定を確認してください。225
IP アドレスまたはサブネットマスクが不正です LAN 設定を確認してください （コード：H022）	IP アドレス / サブネットマスクが異常もしくは割りあてられていません。ISP 設定メニューにて DNS の設定を確認してください。225
サーバーの接続に失敗しました （コード：H030）	ルーター、回線終端装置、光ファイバー（FTTH）回線の接続などの確認をしてください。
IP アドレスが重複しています LAN 設定を確認してください （コード：H040）	他の機器で使われている IP アドレスが設定されています。ISP 設定メニューにて IP アドレスを重複しない設定に変更してください。225
通信テストを開始できませんでした （コード：H050）	いったん、電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度テストを実行してください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
リンクローカルアドレスが割り当てられています インターネットには接続できません （コード：H060）	インターネットに接続するには IP アドレス / サブネットマスクの設定を変更してください。DLNA 機器との接続は可能です。
サーバーとの通信に失敗しました (コード：H070)	しばらくたってから再度実行してください。

ブラウザ操作のとき（つづき）

ブラウザ操作中

代表的なエラーを記載しています。

メッセージ	内容または対処のしかた
接続に失敗しました LAN ケーブルの接続を再確認してください （コード：V010）	● LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ●本機とルーターの主電源を一度切り、数分待ってから入れ直してください。 ●カテゴリー 5 または 6 の LAN ケーブルをお使いになっているか確認してください。
接続に失敗しました （コード：V011）	●いったん、電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。 ●本機とルーターの主電源を一度切り、数分待ってから入れ直してください。 ●カテゴリー 5 または 6 の LAN ケーブルをお使いになっているか確認してください。
ネットワーク状態変更中です しばらくたってからやりなおしてください （コード：V013）	●しばらくたってから、もう一度同じ操作をしてください。それでも、症状が改善されない場合は、ルーターの接続や DHCP 機器の設定を確認してください。 ●本機とルーターの主電源を一度切り、数分待ってから入れ直してください。 ●カテゴリー 5 または 6 の LAN ケーブルをお使いになっているか確認してください。
IP アドレスが重複しています LAN 設定を確認してください （コード：V040）	●他の機器で使われている IP アドレスが設定されています。ISP 設定メニューにて IP アドレスを重複しない設定に変更してください。225 ●本機とルーターの主電源を一度切り、数分待ってから入れ直してください。 ●カテゴリー 5 または 6 の LAN ケーブルをお使いになっているか確認してください。
DNS からの応答がありません。	ISP 設定メニュー中の各設定が正しいか確認してください。225
	LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
DNS が設定されていません。	ISP 設定メニュー中の各設定が正しいか確認してください。225
	LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
	契約されているインターネットプロバイダーのユーザー ID とパスワードがルーターに設定されているか確認してください。
DNS でエラーが発生しました。	ISP 設定メニュー中の各設定が正しいか確認してください。225
	LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
サーバーが見つかりません。	ISP 設定メニュー中の各設定が正しいか確認してください。225
	LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
接続できません。 TCP でオープンエラーが発生しました。	接続先の URL が正しいか確認してください。
	ISP 設定メニュー中の各設定が正しいか確認してください。225
接続できません。 TCP で接続エラーが発生しました。	接続先の URL が正しいか確認してください。
	ISP 設定メニュー中の各設定が正しいか確認してください。225
接続できません。 TCP で読み込みエラーが発生しました。	接続先の URL が正しいか確認してください。
	ISP 設定メニュー中の各設定が正しいか確認してください。225
	ブラウザメニューのセキュリティー設定にて SSL3.0 と TLS1.0 のチェックが外れていないか確認してください。149
接続できません。 TCP で書き込みエラーが発生しました。	接続先の URL が正しいか確認してください。
	ISP 設定メニュー中の各設定が正しいか確認してください。225

メッセージ表示一覧（つづき）

ブラウザ操作のとき（つづき）

ブラウザ操作中（つづき）

<table>
<tr><th>メッセージ</th><th>内容または対処のしかた</th></tr>
<tr><td>SSL 通信ができません。
プロキシに接続できません。</td><td rowspan="4">●セキュリティ設定により毎回メッセージが出る場合があります。セキュリティ設定を確認してください。149
●しばらくたってから、もう一度同じ操作をしてください。それでも、症状が改善されない場合は、ページ側の原因により、このページを表示できない可能性があります。</td></tr>
<tr><td>SSL 通信ができません。
SSL で Handshake エラーが発生しました。</td></tr>
<tr><td>SSL 通信ができません。
SSL で読み込みエラーが発生しました。</td></tr>
<tr><td>SSL 通信ができません。
SSL で書き込みエラーが発生しました。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">HTTP リクエストの送信中にタイムアウトしました。</td><td>接続先の URL が正しいか確認してください。</td></tr>
<tr><td>ISP 設定メニュー中の各設定が正しいか確認してください。225</td></tr>
<tr><td>サーバーからの応答に含まれている認証パラメータが正しくありません。</td><td rowspan="2">しばらくたってから、もう一度同じ操作をしてください。それでも、症状が改善されない場合は、ページ側の原因により、このページを表示できない可能性があります。</td></tr>
<tr><td>サーバーからの応答が正しくありません。
リダイレクトできません。</td></tr>
<tr><td>ページサイズが大きすぎます。</td><td>ページのサイズが制限値を超えているため、このページを表示できません。</td></tr>
<tr><td>ページがありません。</td><td>ページが見つからなかった場合に表示されます。
接続先の URL が正しいか確認してください。
それでも、症状が改善されない場合は、ページ側の原因により、このページを表示できない可能性があります。</td></tr>
<tr><td>エラーが発生しました。</td><td rowspan="2">ブラウザ内でなんらかのエラーが発生しました。もう一度同じ操作をしてください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。</td></tr>
<tr><td>ページを正しく表示できない可能性があります。</td></tr>
<tr><td>メモリ不足です。</td><td rowspan="2">「ネット」ボタンを押しブラウザを終了し、もう一度「ネット」ボタン押しブラウザを再起動してください。それでも、症状が改善されない場合は、このページを表示できない可能性があります。
なお、「メモリ不足です。強制的に復帰しました。」メッセージ上で「決定」ボタンを押すと、Wooonet に接続します。</td></tr>
<tr><td>メモリ不足です。強制的に復帰しました。</td></tr>
<tr><td>ページサイズが大きすぎます。
正しく表示できない可能性があります。</td><td>「ネット」ボタンを押しブラウザを終了し、もう一度「ネット」ボタン押しブラウザを再起動してください。それでも、症状が改善されない場合は、ページのサイズが大きすぎるために、このページを表示できない可能性があります。</td></tr>
<tr><td>画面更新の最大回数を超えました。</td><td>表示される内容が自動で更新されていくページでは、本メッセージが表示される場合があります。本メッセージが表示された場合も、決定ボタンを押すことによりメッセージが閉じ、続けてご使用になれます。</td></tr>
</table>

ブラウザ操作のとき（つづき）

ブラウザ操作中（つづき）

メッセージ	内容または対処のしかた
ページの安全性を確認できません。 サーバー証明書の署名を検証できません。	時刻が正しく設定されているかご確認ください。 証明書認証時にサーバー証明書を検証できない場合に表示されます。 時刻が正しい場合に本メッセージが表示される場合は、サーバー側の問題の可能性があります。
ページの安全性を確認できません。 サーバー証明書をサポートしていません。 接続しますか？	時刻が正しく設定されているかご確認ください。 証明書認証時に発行元のルート CA 証明書がない場合に表示されます。
ページの安全性を確認できません。 サーバー証明書の検証に使用したルート CA 証明書が無効です。	時刻が正しく設定されているかご確認ください。 証明書発行時にルート CA 証明書が無効設定の場合に表示されます。
ページの安全性を確認できません。 ルート CA 証明書の有効期限が切れています。 接続しますか？	時刻が正しく設定されているかご確認ください。 ルート CA 証明書の有効期限が切れている場合に表示されます。
ページの安全性を確認できません。 サーバー証明書の CN がホストと一致しません。 接続しますか？	時刻が正しく設定されているかご確認ください。 サーバー証明書の CN（一般名）がホスト名と一致しない場合に表示されます。
ページの安全性を確認できません。 サーバー証明書の有効期限が切れています。 接続しますか？	時刻が正しく設定されているかご確認ください。 サーバー証明書の有効期限が切れている場合に表示されます。
ページの安全性を確認できません。 サーバー認証でエラーが発生しました。	時刻が正しく設定されているかご確認ください。 なんらかのエラーが証明書認証時に発生した場合に表示されます。

メッセージ表示一覧（つづき）

ブラウザ操作のとき（つづき）

映像コンテンツ再生中

<table>
<tr><th>メッセージ</th><th>内容または対処のしかた</th></tr>
<tr><td>接続に失敗しました
LAN ケーブルの接続を再確認してください
（コード：V010）</td><td>● LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
なお、本メッセージ出力後に LAN ケーブルを接続しても、映像コンテンツの再生は始まりません。再生する場合は、ネットボタンを押しブラウザを終了後、再度ネットボタンを押しブラウザを起動しなおす必要があります。
●本機とルーターの主電源を一度切り、数分待ってから入れ直してください。
●カテゴリー 5 または 6 の LAN ケーブルをお使いになっているか確認してください。</td></tr>
<tr><td>接続に失敗しました
（コード：V011）</td><td>●いったん、電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
●本機とルーターの主電源を一度切り、数分待ってから入れ直してください。
●カテゴリー 5 または 6 の LAN ケーブルをお使いになっているか確認してください。</td></tr>
<tr><td>ネットワーク状態変更中です
しばらくたってからやりなおしてください
（コード：V013）</td><td>●しばらくたってから、もう一度同じ操作をしてください。それでも、症状が改善されない場合は、ルーターの接続や DHCP 機器の設定を確認してください。
●本機とルーターの主電源を一度切り、数分待ってから入れ直してください。
●カテゴリー 5 または 6 の LAN ケーブルをお使いになっているか確認してください。</td></tr>
<tr><td>IP アドレスが重複しています
LAN 設定を確認してください
（コード：V040）</td><td>●他の機器で使われている IP アドレスが設定されています。IP アドレスを重複しない設定に変更してください。
●本機とルーターの主電源を一度切り、数分待ってから入れ直してください。
●カテゴリー 5 または 6 の LAN ケーブルをお使いになっているか確認してください。</td></tr>
<tr><td>サーバーとの通信に失敗しました
（コード：V110）</td><td>サーバーとの通信が切断されました。しばらく待って再度実行してください。</td></tr>
<tr><td>サーバーの検出に失敗しました
（コード：V120）</td><td>DNS（ドメインネームサーバー）による配信サーバーの名前解決に失敗しました。しばらく待って再度実行してください。</td></tr>
<tr><td>サーバーとの通信に失敗しました
（コード：V130）</td><td>サーバーからエラー応答がありました。しばらく待って再度実行してください。</td></tr>
<tr><td>サーバーとの通信に失敗しました
（コード：V140）</td><td>サーバーから映像が配信されませんでした。しばらく待って再度実行してください。</td></tr>
<tr><td>サーバーとの通信に失敗しました
（コード：V210）</td><td rowspan="2">映像を再生するために必要な鍵の取得に失敗しました。しばらく待って再度実行してください。
また、時刻が正しく設定されているかご確認ください。</td></tr>
<tr><td>サーバーとの通信に失敗しました
（コード：V220）</td></tr>
<tr><td>サーバーとの通信に失敗しました
（コード：V230）</td><td>映像を再生するために必要な鍵の取得先サーバーの署名認証に失敗しました。しばらく待って再度実行してください。</td></tr>
<tr><td>サーバーとの通信に失敗しました
（コード：V310）</td><td>映像を再生するために必要なデータの取得に失敗しました。しばらく待って再度実行してください。</td></tr>
<tr><td>システムエラーが発生しました
（コード：V410）</td><td rowspan="4">システムエラーが検出されました。しばらく待って再度実行してください。</td></tr>
<tr><td>システムエラーが発生しました
（コード：V420）</td></tr>
<tr><td>システムエラーが発生しました
（コード：V430）</td></tr>
<tr><td>システムエラーが発生しました
（コード：V440）</td></tr>
</table>

AV ネットワーク操作のとき

AV ネットワーク再生

メッセージ	内容または対処のしかた
ネットワークに接続できません	LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
システムエラー ネットワークに接続できません	いったん、電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
認証できません	
ネットワーク状態変更中です しばらくたってからやりなおしてください	しばらくたってから、もう一度同じ操作をしてください。それでも、症状が改善されない場合は、ルーターの接続や DHCP 機器の設定を確認してください。
IP アドレスが他の機器と重複しています ネットワークに接続できません	他の機器で使われている IP アドレスが設定されています。IP アドレスを重複しない設定に変更してください。
サーバーが見つかりません	サーバーを接続しているか確認してください。サーバー側での本機の登録が必要な場合があります。サーバー側の設定の確認を行ってください。詳しくはサーバーの取扱説明書をご確認ください。
	サーバーやルーターの電源が入っていることを確認してください。
	ネットワーク機器の設定が正しくされているか確認してください。
	すべてのサーバー機器との動作、機能を保証するものではありません。
フォルダ、および、ファイルが見つかりません	サーバーに公開コンテンツが無い、または、選択した階層にコンテンツがありません。サーバーにコンテンツを格納する、または、コンテンツの格納されている階層を選択してください。
	ネットワーク機器の設定が正しくされているか確認してください。
	すべてのサーバー機器との動作、機能を保証するものではありません。
階層が深いため操作できません	選択したフォルダ、コンテンツがフォルダ階層の深い場所にある場合、表示・拡大などの操作が行えません。サーバー側を設定してフォルダ、コンテンツの階層を低く設定してください。詳しくはサーバーの取扱説明書を確認してください。
再生できません 本ファイルをご利用頂けません	本機では選択したファイルは再生・表示できません。選択したファイルが本機が対応しているファイル形式であるかどうか確認してください。本機が対応しているファイル形式であった場合でも一部再生できない場合があります。サーバーが配信しているファイルやファイル形式などの詳細は、サーバーの取扱説明書をご確認ください。すべてのファイルの再生を保証するものではありません。 突然、本メッセージが頻繁に発生し、再生ができなくなった場合などは、いったん、本機の AC 電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。 サーバー機器によっては、サーバー機器側で電源オフ後、再度電源オンする必要がある場合もあります。サーバー機器側の電源オフ、電源オンに関してはサーバー機器側の取扱説明書をご確認ください。
	著作権保護されたファイルを再生する場合、サーバーが DTCP-IP 機能に対応しているかどうか確認してください。
再生できません サーバーからの応答がありません	サーバーがファイルを配信できない状態です。選択したファイルが、サーバーから配信可能かご確認ください。また、サーバーからの同時配信数の制限によって配信できないこともあります。詳しくはサーバーの取扱説明書をご確認ください。
再生できません ファイルは著作権保護されています	本機では選択したファイルは再生・表示できません。本ファイルは著作権が保護されています。

メッセージ表示一覧（つづき）

AV ネットワーク操作のとき（つづき）

AV ネットワークサーバー

下記のメッセージは、AV ネットワーク設定画面 160 で確認できます。

メッセージ	内容または対処のしかた
接続に失敗しました LAN ケーブルの接続を再確認してください （コード：S010）	LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
接続に失敗しました 電源を切って入れ直してください （コード：S011）	いったん、電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
認証できません （コード：S012）	
ネットワーク状態変更中です しばらくたってからやりなおしてください （コード：S013）	しばらくたってから、もう一度同じ操作をしてください。それでも、症状が改善されない場合は、ルーターの接続や DHCP 機器の設定を確認してください。
IP アドレスが重複しています LAN 設定を確認してください （コード：S040）	他の機器で使われている IP アドレスが設定されています。IP アドレスを重複しない設定に変更してください。
一文字目を英字で入力してください （コード：S101）	サーバー名は、一文字目を英字で設定してください。数字や英字以外の記号を一文字目に使用することはできません。

その他

デジタル放送について……262

受信契約について……263

■ B-CAS カードによる限定受信システム（CAS) のしくみ……263
■ BS デジタル放送の有料放送視聴の手続きについて……264
■ 110 度 CS デジタル放送の有料放送視聴の手続きについて……264

アナログ放送からデジタル放送への移行について……265

パワーセービングシステムについて……265

用語解説……266

メニュー階層……268

Quick Reference……270

■ Remote Control Buttons and Functions……270
■ Basic Operations……271

仕　様……272

外形寸法について……274

ソフトウエアのライセンス情報……279

保証とアフターサービス（必ずご覧ください）……287

お客様ご相談窓口……288

お問い合わせ診断シート……289

索　引……290

デジタル放送について

デジタル放送には、BS デジタル放送、110 度 CS デジタル放送および地上デジタル放送があります。
BS デジタル放送および 110 度 CS デジタル放送は、それぞれ東経 110 度に位置する放送衛星および通信衛星を利用したデジタル放送です。本機では、110 度 CS 対応 BS デジタルアンテナを使用することで、両方の放送を受信することができます。また、地上デジタル放送は、UHF 帯域の電波を使って放送されますので、デジタル放送のチャンネルに対応した UHF アンテナを使用することにより、受信することができます。

デジタルハイビジョン放送 ……………………………………………………………………………………

デジタルハイビジョンの放送フォーマットは走査線 1125 本（有効 1080 本）飛び越し走査の 1080i と走査線 750 本（有効 720 本）順次走査の 720p 放送の 2 種類があり、細部まできれいに表現され、臨場感豊かな映像を楽しめます。また、現行のテレビ放送とほぼ同等の画質のデジタル標準テレビ放送もあります。

多チャンネル放送 ……………………………………………………………………………………

デジタル信号圧縮技術により、従来のアナログ放送と比較して多チャンネル放送が行えます。デジタルハイビジョン放送やデジタル標準テレビ放送の多チャンネル化のほかに、独立データ放送やデジタルラジオ放送も行われます。

データ放送 ……………………………………………………………………………………

文字や静止画によって必要な情報を選んで画面に表示させることができる新しい放送です。テレビ放送やラジオ放送の番組に連動したデータ放送と、独立したデータ放送の 2 種類のデータ放送があります。データ放送では、電話回線を使用した視聴者参加番組やショッピング、バンキングなどの双方向サービスもあります。(インターネット網への接続が必要な場合もあります)

サラウンド・ステレオ ……………………………………………………………………………………

音声信号圧縮技術 MPEG-2 AAC 方式の採用により、最大 5.1 チャンネルのサラウンド音声の番組も放送され、臨場感ある音声をお楽しみいただけます。ただし、5.1 チャンネルのサラウンド音声をお楽しみいただくには AAC 方式の光デジタル音声入力に対応したオーディオ機器を接続する必要があります。
[5.1 チャンネル：5 チャンネルステレオ + 低域強調チャンネル]

電子番組ガイド（EPG：Electronic Program Guide） ……………………………………………………

デジタル放送では、それぞれの放送に対して約 1 週間分の番組情報が送られることがあります。電子番組ガイドを利用し、画面上にそれぞれのデジタル放送の番組表を表示させ、番組表から番組を選んで詳細情報を表示させたり、視聴や録画したい番組を事前に予約したりすることができます。

BS デジタル放送について

BS デジタル放送は、東経 110 度に位置する放送衛星を利用したデジタル放送です。デジタルハイビジョン放送が中心であり、無料放送が多いのも特長です。（一部有料放送もあります）
基本的に放送事業者ごとの放送となるため、視聴契約や登録が必要な場合は放送事業者ごとに申し込みが必要です。

110 度 CS デジタル放送について

110 度 CS デジタル放送は、東経 110 度に位置する通信衛星を利用したデジタル放送です。BS デジタル放送とは異なり、デジタル標準テレビ放送が中心であり、映画、スポーツ、エンターテイメントなど有料専門チャンネルが多いのが特長です。（一部無料放送もあります）

地上デジタル放送について

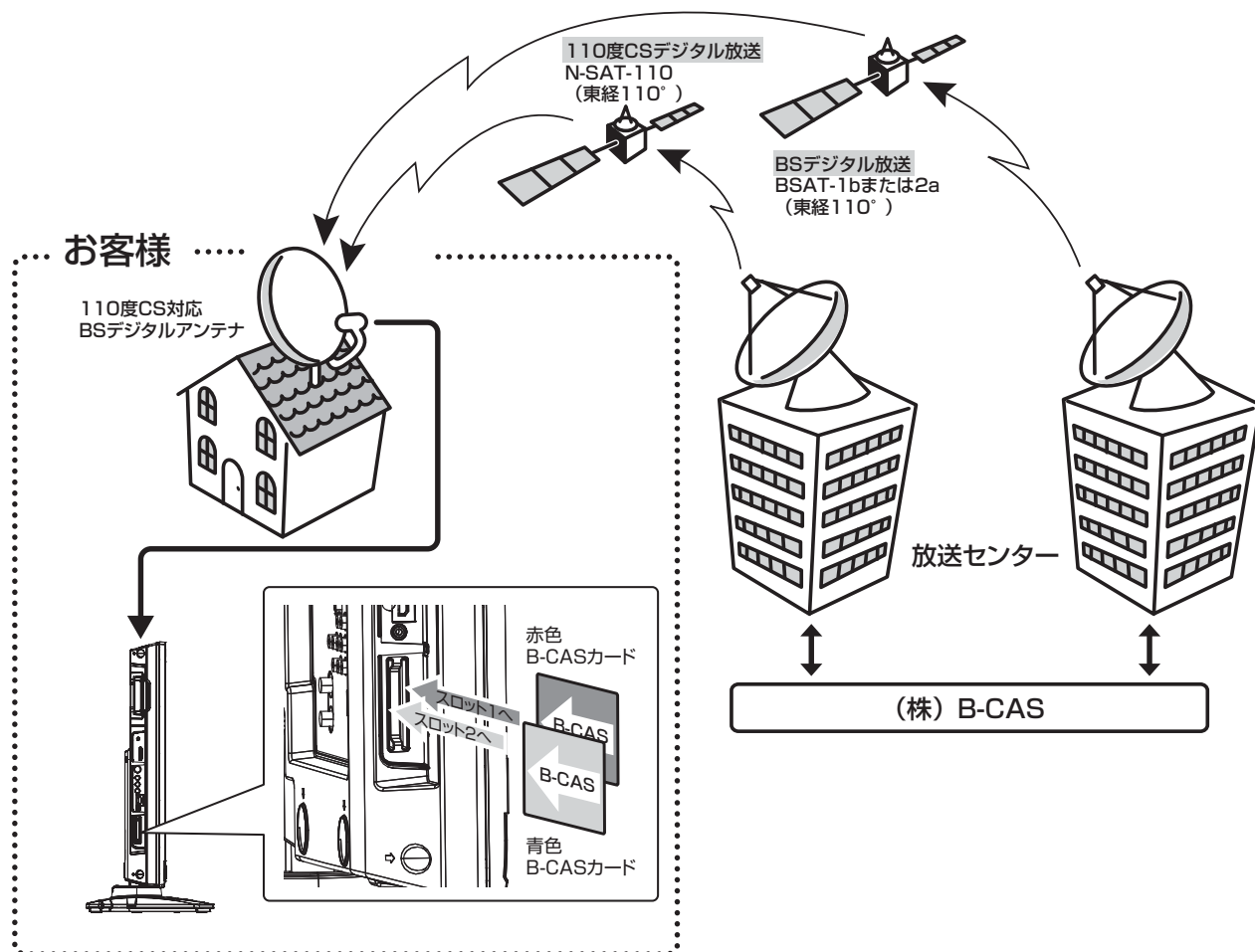
2003 年 12 月から順次、放送を開始している地上波の UHF 帯を使用したデジタル放送です。デジタルハイビジョン放送に加えて、データ放送や双方向データサービスなどがあります。地上アナログ放送に比べてゴーストなどの影響を受けにくいのも特長です。(有料放送はありません。)

お知らせ

- 110 度 CS デジタル放送は、従来の CS デジタル放送　スカイパーフェク TV!(スカパー !)（東経 128 度、124 度の JCSAT-3、JCSAT-4 を利用）とは異なる放送です。従来のスカイパーフェク TV!(スカパー !) 放送を受信するには、専用デジタルチューナーが必要です。本機では受信できません。
- 本機に同梱しております「ファーストステップガイド」内の各放送事業者への申し込み書は、差出有効期限が過ぎたものでもお客様にご迷惑をお掛けすることなく郵送されますので、そのままご投函ください。

受信契約について

B-CAS カードによる限定受信システム（CAS）のしくみ

BS デジタル放送および 110 度 CS デジタル放送では、限定受信システム（CAS）により本機に付属の B-CAS カードを挿入しておくと、有料放送の契約情報が B-CAS カードに記憶され、お客様がご契約された有料放送をご覧いただくことができます。

デジタル放送を視聴する場合には、必ず B-CAS カードを挿入してください。
B-CAS カードは、有料放送の契約や放送局からのメッセージの管理等のほか、著作権保護の為のコピー制御にも利用されています。

お知らせ

- B-CAS カードの取り扱いの詳細については、カードの台紙に記載されている説明をご覧ください。
- B-CAS カードについてのお問い合わせ先

  B-CAS カスタマーセンター　**TEL : 0570 - 000 - 250**
  受付時間：10：00 ～ 20：00（年中無休）
  http://www.b-cas.co.jp

受信契約について（つづき）

BS デジタル放送の有料放送視聴の手続きについて

●WOWOW、スター・チャンネルハイビジョンなどの BS デジタル放送の有料放送サービスを受信するためには、B-CAS カード（赤カード）の登録のほかに、個別の受信契約が必要となります。
●有料放送を視聴するには、お客様の視聴したい番組を放送している放送局へ加入申し込みをして契約する必要があります。本機に同梱されている加入契約書に必要事項をご記入のうえ、ポストに投函してください。
●詳しくは、それぞれの有料放送を行う放送局のカスタマーセンターへお問い合わせください。
●お問い合わせの際は、電話番号はお間違えのないようにお願いいたします。

2010 年 3 月現在の BS デジタル放送局（ＮＨＫと有料放送局）の電話番号、ホームページアドレスおよびチャンネル番号は、次のようになっております。

BS 放送局	お問い合わせ電話番号／ホームページアドレス	BS 放送局	お問い合わせ電話番号／ホームページアドレス
NHK BS1 NHK BS2 NHK デジタルハイビジョン （101、102、103ch）	0120 － 151515 （受信契約専用フリーダイヤル） 受付時間　9:00 ～ 22:00（月～金） 9:00 ～ 20:00（土・日・祝日） http://www.nhk.or.jp/jushinryo/	WOWOW （191、192、193ch）	0120 － 580807（フリーダイヤル） 受付時間　9:00 ～ 20:00（年中無休） http://www.wowow.co.jp/
NHK 衛星放送受信契約をされていない方は、NHK と衛星放送受信契約が必要です。		WOWOWはテレビ放送のみの視聴申し込みが必要な放送です。 独立データ放送（791ch）は無料放送です。	
スター・チャンネル カスタマーセンター （200ch）	0570 － 013 － 111 受付時間　10:00 ～ 18:00（年中無休） PHS、IP 電話のお客様は 045-339-0399 http://www.star-ch.jp/ スター・チャンネルハイビジョンの加入申込みは、下記のスカパー！ e2 カスタマーセンターへお問い合わせください。		
スター・チャンネルハイビジョンはテレビ放送のみの視聴申し込みが必要な放送です。独立データ放送（800ch）は無料放送です。			

お知らせ

● NHK では、BS デジタル放送のメッセージ機能を利用して受信確認を行っています。すでに NHK と衛星放送受信契約されていても、本機に同梱されている「B-CAS カードユーザー登録はがき」をお送りいただけない場合、または、はがきを送っても下部の「はい」に○がついていない場合は、B-CAS カードを挿入して 30 日経過後、NHK － BS デジタル放送のチャンネルに合わせると、画面左下にＮＨＫへのご連絡をお願いするメッセージが表示されます。このメッセージは、画面に表示される NHK のフリーダイヤルにお電話いただき、B-CAS カード番号（赤カード）、住所、お名前、電話番号などをお伝えいただければ、表示されなくなります。
●一部のデータ放送など、無料放送でもユーザー登録が必要な場合があります。詳しくは、それぞれの放送局へお問い合わせください。

110 度 CS デジタル放送の有料放送視聴の手続きについて

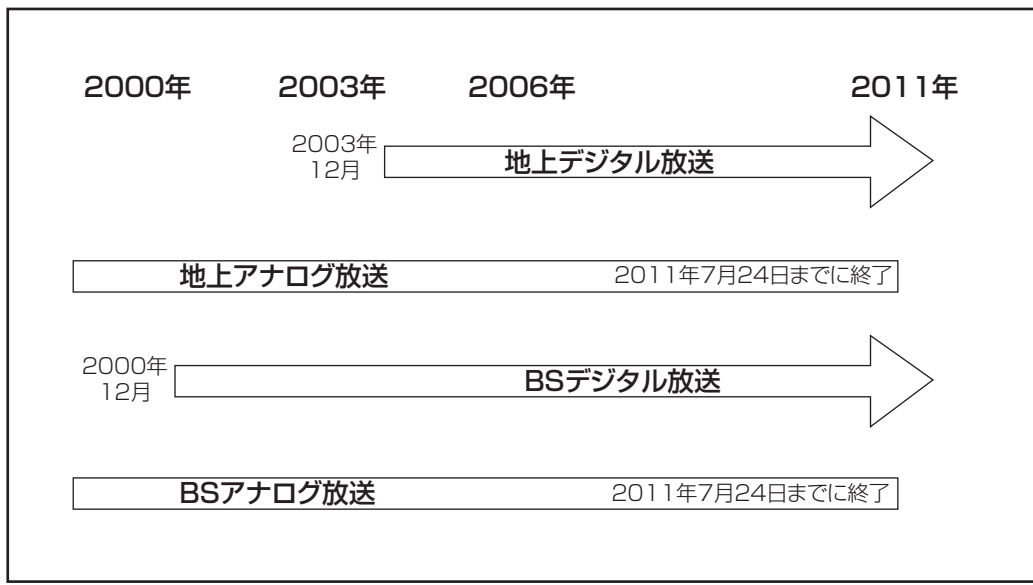
● 110 度 CS デジタル放送の有料放送サービスを受信するためには、BS デジタル放送と異なり、個別チャンネルの放送事業者毎ではなく、「スカパー！ e2(旧 e2 by スカパー！)」が、放送チャンネル受信契約の代行を行うこととなります。
● 110 度 CS デジタル放送では、チャンネル毎の受信契約のほかに、個別に契約申込されるよりも視聴料金がお得なパック契約が用意される場合があります。
●詳しくは、カスタマーセンターへお問い合わせください。
●お問い合わせの際は、電話番号はお間違えのないようにお願いいたします。

2010 年 3 月現在の 110 度 CS デジタル放送のカスタマーセンター電話番号とホームページアドレスは次のようになっております。

110 度 CS デジタル放送	お問い合わせ電話番号／ホームページアドレス
スカパー！ e2 カスタマーセンター	0570 ー 08 ー 1212 PHS,IP 電話のお客様は 045-276-7777 受付時間　10:00 ～ 20:00（年中無休） http://www.e2sptv.jp/

アナログ放送からデジタル放送への移行について

デジタル放送への移行スケジュール

2006 年 12 月から全国の都道府県庁所在地において地上デジタル放送が見られるようになりました。その後、その受信可能エリアは順次拡大される予定です。地上デジタル放送の受信エリアのめやすは、総務省またはお近くの地方総合通信局にお問い合わせください。
この放送のデジタル化に伴い、地上アナログ放送と BS アナログ放送は 2011 年 7 月 24 日までに終了することが、国の法令によって定められています。

お知らせ

- ●地上デジタル放送は、現在の地上アナログ放送との混信をさけるために、当初は非常に小さな出力で放送が開始され、段階的に送出出力が上げられていく予定です。このため、放送開始当初は受信エリアが限定されます。
- ●ブースターなどをご使用されている場合は、段階的に送出出力が上げられた際に、ご使用のブースターなどのレベル調整が必要な場合があります。このような場合は、お買い上げの販売店またはアンテナ工事業者にご相談ください。

パワーセービングシステムについて

パワーセービングとは、HDMI/ ビデオの入力信号が無くなったことを検知して、自動的にテレビの消費電力を節約する省電力機能です。

パワーセービング状態は、電源の受像ランプで確認できます。

パワーセービングシステム	入　力	受像ランプ	テレビの状態	内　　容	お知らせ
ビデオ パワーセーブ	HDMI ビデオ 入力端子	緑色	オン状態	通常の HDMI/ ビデオ入力の画面が表示されています。	メニューの設定でパワーセーブにならない様にすることも可能です。190
		橙色	パワーセーブ 状態	HDMI/ ビデオ入力の信号が無い状態が約 15 秒続くとこの状態になります。	

メ　モ

電源の受像ランプが橙色に変わる前に、テレビの画面に「パワーセーブ」の表示が 5 秒間表示されます。

用語解説

3 次元 Y/C

Y (輝度) 信号と C (色) 信号を、水平・垂直・時間軸方向で分離し、映像ノイズを減らす回路です。

ビスタサイズ

映像ソフト画面の横と縦の比が、16：9 になっているものをこのように呼びます。一般的には画像の中に字幕が入っている映画などの画像サイズです。

コンポーネント信号

輝度信号（Y）と 2 つの色差信号（PB/CB, PR/CR) に分離された映像信号です。DVD ソフト、BS・CS デジタル放送などを高画質で楽しむことができます。

CATV ホームターミナル

CATV のスクランブルのかかった有料放送を視聴するための専用チューナーです。CATV を受信するときは、使用する機器ごとに CATV 会社との受信契約が必要です。

D 端子

デジタルチューナーなどのデジタル機器とテレビを接続するためのものです。コンポーネント映像信号を 1 本のケーブルで簡単に接続でき、走査線数、アスペクト比の制御信号も伝送することができます。入力または出力できる信号の走査線数により D1 ～ D5 に分類されます。本機は D4（525i, 525p, 1125i, 750P）に対応しています。

デジタルハイビジョン放送

2000 年 12 月に本放送を開始した BS デジタル放送で行われる高精細度ハイビジョン放送です。110˚ CS デジタル放送や地上デジタル放送でもデジタルハイビジョン放送を楽しむことができます。

480i, 480p
1080p, 1080i, 720p

放送される映像信号の走査線数、有効走査線数と走査方式の略称です。

1080p ：走査線数 1125 本（有効走査線数 1080 本)、順次走査方式（プログレッシブ）
1080i ：走査線数 1125 本（有効走査線数 1080 本)、飛び越し走査方式（インターレース）
720p ：走査線数 750 本（有効走査線数 720 本)、順次走査方式（プログレッシブ）
480p ：走査線数 525 本（有効走査線数 480 本)、順次走査方式（プログレッシブ）
480i ：走査線数 525 本（有効走査線数 480 本)、飛び越し走査方式（インターレース）

これらの中で、1080p,1080i と 720p をデジタルハイビジョン放送と呼びます。また、別の呼称として次のように表示することがあります。

・HD（High Definition）
・SD（Standard Definition）

アスペクト比

テレビ画面（または映像信号）の横と縦の比をいいます。通常テレビは 4:3、ワイドテレビ（ハイビジョンテレビ）は 16:9 です。

インターレース

飛び越し走査方式のことで、従来のテレビ放送（NTSC 標準方式）で採用している走査方式です。走査線を 1 本おきに飛び越して表示し、2 枚で 1 画面（フレーム）を見せる方式です。

プログレッシブ

順次走査方式のことで、上から順に走査して表示する方式です。飛び越し走査方式に比べて、画面のチラツキ感の少ないきれいな映像を見ることができます。

HDMI

「High Definition Multimedia Interface」の略で、1 本のケーブルで映像・音声・制御信号をあわせて伝送できるインターフェースです。
パソコンとディスプレイの接続に使われるデジタルインターフェースの「DVI(Digital Visual Interface)」をベースに、AV 機器向けに発展させた規格です。

アクトビラ

アクトビラ（acTVila）は、インターネットのブロードバンド接続を利用して、対応するデジタルテレビ向けに動画コンテンツや情報を有料配信するサービスです。

アドレス（URL）

インターネットのページを指定するための文字列です。

お気に入り

一度表示したインターネットのページアドレス（URL）を記憶する機能で、お気に入りに登録すると、次回から簡単に呼び出すことができます。

回線終端装置

異なる回線（光ファイバーとインターネット用の LAN ケーブル）の信号を変換し、光ファイバーでインターネットに接続するための装置です。

サーバー証明書

通信相手のサーバーが本物であることを証明するための電子証明書です。通常は、信頼できる第三者機関（認証局）から発行されます。

サブネットマスク

機器がアクセスする IP アドレスそれぞれについて、ご家庭内のネットワークなどの小さなネットワークの中と外を識別したり、絞り込むために使用する数字です。

セキュリティ

ネットワーク上で安全を確保するための方法や仕組みのことです。

デジタル証明書

ネットワーク上でデータの暗号化や認証を行うときに、ブラウザとサーバー間でお互いが信頼できることを証明するためのデータのことです。

デフォルトゲートウェイアドレス

ご家庭内のネットワークなど小さなネットワークからインターネットにアクセスする場合の出口機器をゲートウェイと呼び、そのアドレスを指します。一般的にはルーターがゲートウェイになっています。

全角・半角

文字の大きさを表します。漢字や、ひらがな、カタカナは全角で、英数字は半角と全角の２種類の大きさがあります。

ハブ

複数のネットワーク機器を接続するための機器です。

プライマリ DNS/ セカンダリ DNS

DNS はドメインネームサーバーの略で、インターネットのアドレス文字列を IP アドレスに変換する機能を持ったサーバーです。本機にはプライマリ、セカンダリの２つのアドレスを登録できます。DHCP をご使用の場合自動的に設定されますが、手動で設定することもできます。

ブラウザ

インターネットのページを表示するソフトウェアです。本機では、リモコンのネットボタンで起動します。

ブロードバンド

高速なインターネットアクセスができる接続環境のことを言います。

ブロードバンドモデム

高速なインターネットアクセスを行うために、宅内の LAN のデータを宅外の回線用のデータに変換する機器です。ルーターの機能を持っている機器もあります。

ブロードバンドルーター

高速なインターネットアクセスを行うために、宅内の複数台の機器をインターネット側に接続する機能を持った機器です。一般的に宅内からインターネットへのアクセスを制限したり、インターネットから宅内のネットワーク機器に対するアクセスを制限する機能を持っています。

プロバイダー

データ通信において、データをインターネットに接続するサービスを行う会社です。

ポータルサイト

インターネットの入り口となる Web サイトのことで、ネットボタンを押すと日立のポータルサイトが表示されます。

リンクローカルアドレス

IP アドレスが設定されてない状態で、DHCP サーバーも参照できない場合に、自動的に IP アドレスを割り振る機能のことです。AutoIP と呼ばれることもあります。

ルート証明書

認証局自身が、自らを証明するために発行したデジタル証明書です。Web ブラウザには、いくつかの認証局の証明書が組み込まれており、「サーバー証明書」が信頼できることを確認します。

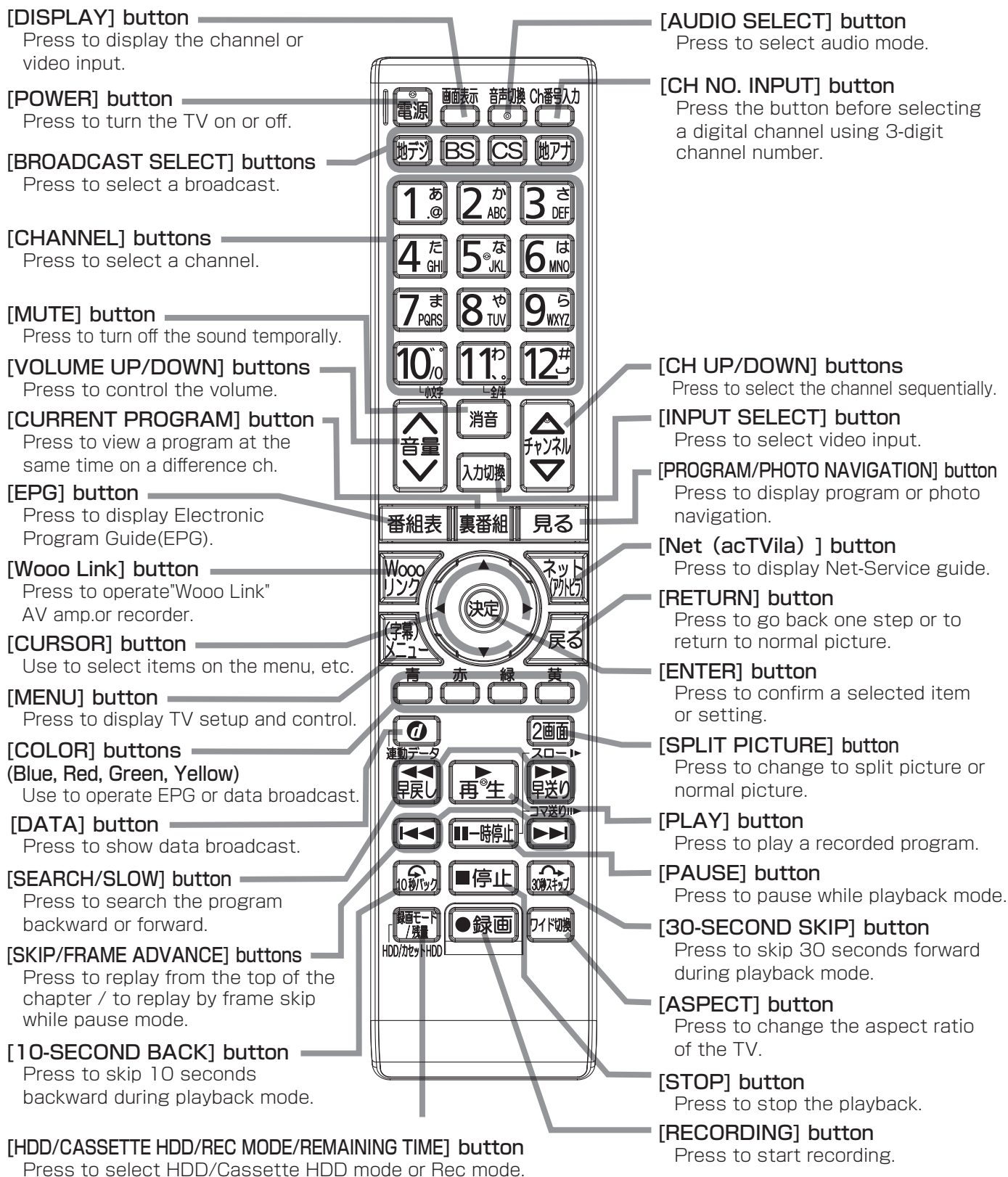
メニュー階層

メニュー画面からいろいろな機能が選択できます。
各機能のくわしい説明は、📖内のページをご覧ください。

●リモコンの戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

初期設定
受信設定
かんたんセットアップ 53
郵便番号 204
受信設定（地上アナログ）
CHボタン 205
CH合せ（地域番号） 205
CH合せ（マニュアル）
ボタン番号 212
チャンネル 212
表示 213
CHスキップ設定 215
受信モード 214
アッテネーター 215
受信設定（地上デジタル）
CH合せ（地域名）
地域名 216
CATV受信 216
初期スキャン 216
再スキャン 216
チャンネル 216
受信レベル（表示のみ） 216
CH合せ（マニュアル）
放送局名（表示のみ） 219
ボタン番号 219
チャンネル 219
3桁番号 219
受信レベル（表示のみ） 219
CHスキップ設定 219
受信周波数変更 220
受信設定（BS·CS）
CH合せ（BS）
ボタン番号 221
トランスポンダー 221
チャンネル番号 221
受信レベル（表示のみ） 221
CH合せ（CS）
ボタン番号 221
トランスポンダー 221
チャンネル番号 221
受信レベル（表示のみ） 221
CHスキップ設定（BS） 222
CHスキップ設定（CS） 222
受信設定変更 222
コンバーター電源 223
ソフトウェア更新 224
通信設定
ISP設定
IPアドレス取得 225
IPアドレス 225
サブネットマスク 225
デフォルトゲートウェイアドレス 225
DNSサーバー取得 225
DNSプライマリ 226
DNSセカンダリ 226
MACアドレス（表示のみ） 226
LAN設定
PING先IPアドレス 226
PINGテスト開始 226
通信テスト 227
AVネットワーク設定
サーバー機能 160
サーバー名設定 162
公開先機器設定 163
MACアドレス（表示のみ） 160
IPアドレス（表示のみ） 160
サーバーの状態（表示のみ） 160
外部機器接続設定
外部入力ジャンル設定 72
入力切換設定 71
入力自動録画 201
Woooリンク設定
Woooリンク制御 70
システムオフ設定 70
TV連動オン設定 70
音声出力設定 70
オートサラウンド切換 70
録画機器 70
レコーダーテスト（電源オン） 70
レコーダーテスト（電源オフ） 70
接続機器情報取得 70
機能設定
情報表示
番組タイトル表示 198
未読お知らせ表示 198
Wooonet更新表示 198
アップダウン選局 198
高速起動 200
緊急放送対応 199
スクリーンセーバー（プラズマテレビのみ）
画面移動 192
背景色 192
白パターン 192
低消費電力
消費電力 190
ビデオパワーセーブ 190
無信号電源オフ 190
無操作電源オフ 190
放送時間変更対応 198
映像特殊設定 198
番組表取得 198
リモコン設定
LEDリモコン対応 198
リモコンコード設定 198 202
ディスク設定
オートチャプター登録 229
リジューム設定 229
リピート設定 229
ライブラリ登録 229
ディスク省電力 229
内蔵HDD初期化 229
カセットHDD初期化 229
時刻設定
日付 228
時刻 228
スタート 228
オート設定CH 228
制限設定
暗証番号 197
インターネット接続制限 197
視聴制限 197
視聴可能年齢 197
設定の初期化
データ放送 230
お知らせ 230
受信設定 230
インターネットブラウザ 230
各種情報
お知らせ・ボード 87
カード情報 87

Quick Reference

Remote Control Buttons and Functions

Basic Operations

1. Turn on the TV.
   Turn off the TV.
2. Select a broadcast.

   地上デジ : terrestrial digital
   地上アナ : terrestrial analog
3. Select a channel.

Press to turn off sound temporally.

4. Control the volume.

Press to select audio mode.

主 → 副 → 主 / 副
(Japanese) (Original) (Japanese+Original)

Press to select video input.

TV → HDMI1 → HDMI2 → HDMI3 → HDMI4
↑ ↓
VIDEO3 (ビデオ 3) ← VIDEO2 (ビデオ 2) ← VIDEO1 (ビデオ 1)

仕　様

液晶テレビの仕様

形　名		L32-XP05 / L32-XP500CS	L37-XP05 / L37-XP500CS	L42-XP05
受信機型サイズ		32V	37V	42V
区分名		D02(FHD以外、液晶倍速、付加機能2)	DG2(FHD、液晶倍速、付加機能2)	DG2(FHD、液晶倍速、付加機能2)
パネル	パネル	32V型 液晶ディスプレイパネル （16：9）	37V型 液晶ディスプレイパネル （16：9）	42V型 液晶ディスプレイパネル （16：9）
	表示画素数	水平 1366 x 垂直 768	水平 1920 x 垂直 1080	水平 1920 x 垂直 1080
表　示　寸　法		幅 69.8 ×高さ 39.2 / 対角 80.1（cm）	幅 81.9 ×高さ 46.1 / 対角 94.0（cm）	幅 93.0 ×高さ 52.3 / 対角 106.7(cm)
音声実用最大出力（JEITA）		10W ＋ 10W		
ス　ピ　ー　カ　ー		(4.5cm x 12cm) x 2		
電　源		AC100V 50/60Hz 共用		
動作保証温度		5 ～ 40℃		
消　費　電　力		95W	139W	152W
		待機時約 0.1W（高速起動が設定されているとき、ダウンロードや番組情報を受信しているときなどは、約 26 W）		
年間消費電力量		87kWh/ 年 （映像モード：スタンダード時）	120kWh/ 年 （映像モード：スタンダード時）	133kWh/ 年 （映像モード：スタンダード時）
受信チャンネル		VHF1ch ～ 12ch、UHF13ch ～ 62ch、CATV(C13 ～ C63)、 BS デジタル、110 度 CS デジタル、地上デジタル（CATV パススルー対応、ワンセグ放送除く）		
内蔵 HDD 容量		320GB		
端　子		ビデオ 1　映像入力端子 ……………………1 個 ビデオ 1　映像入力端子（D4 映像）………1 個 ビデオ 1　音声入力端子 (右)(左) ………1 個 ビデオ 2　映像入力端子 ……………………1 個 ビデオ 2　音声入力端子 (右)(左) ………1 個 ビデオ 3　映像入力端子 ……………………1 個 ビデオ 3　音声入力端子 (右)(左) ………1 個 ビデオ 3　S2 映像入力端子 ………………1 個 HDMI 入力端子 ………………………………4 個	デジタル放送 / 録画番組　映像出力端子…………1 個 デジタル放送 / 録画番組　音声出力端子 (右)(左)1 個 光デジタル音声出力端子 ……………………1 個 ヘッドホン端子 ………………………………1 個 UHF/VHF 混合アンテナ端子………………1 個 BS/CS-IF 入力端子 …………………………1 個 LAN 端子（10BASE-T/100BASE-TX）…1 個 SD メモリーカード挿入口（SDHC メモリーカード対応）…1 個	
外形寸法 （突起部分含まず）	スタンド無し	幅 78.4 ×高さ 52.5 ×奥行 8.7(最薄部 6.9)(cm)	幅 91.4 ×高さ 60.1 ×奥行 8.7(最薄部 6.9)(cm)	幅 102.5 ×高さ 66.1 ×奥行 8.7(最薄部 6.9)(cm)
	スタンド付き	幅 78.4 ×高さ 57.7 ×奥行 27.2（cm）	幅 91.4 ×高さ 65.5 ×奥行 31.9（cm）	幅 102.5 ×高さ 71.5 ×奥行 31.9(cm)
質　量	スタンド無し	10.9kg	14.0kg	20.5kg
	スタンド付き	12.3kg	16.2kg	23.5kg
付　属　品		リモコン ……………………………… 1 個 単 4 形乾電池 ………………………… 2 個 取扱説明書 …………………………… 1 冊 *L32-XP500CS / L37-XP500CS は別冊をご覧下さい。	他詳細は 4 を参照してください。	

●本仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

●「区分名」とは、「エネルギーの使用の合理化に関する法律 (省エネ法)」では、テレビの画素数、表示素子、動画表示及び付加機能の有無等に基づいた区分を行っており、その区分名称を言います。

●「年間消費電力量」とは、省エネ法に基づいて、一般家庭での 1 日の平均視聴時間 (4.5 時間) を基準に算出した、1 年間に使用する電力量です。

●テレビの省エネ法の改正（2010 年 4 月）により、区分名、年間消費電力量の測定方法が変更になりました。
この取扱説明書では、新基準による「区分名」、「年間消費電力量」を掲載しています。本体の表示と異なる場合があります。

プラズマテレビの仕様

形名		P42-XP05 / P42-XP500CS	P46-XP05	P50-XP05
受信機型サイズ		42V	46V	50V
区分名		DH2(FHD、プラズマ、付加機能 2)	DH2(FHD、プラズマ、付加機能 2)	DH2(FHD、プラズマ、付加機能 2)
パネル	パネル	42V 型 プラズマディスプレイパネル （16：9）	46V 型 プラズマディスプレイパネル （16：9）	50V 型 プラズマディスプレイパネル （16：9）
	表示画素数	水平 1920 x 垂直 1080	水平 1920 x 垂直 1080	水平 1920 x 垂直 1080
表示寸法		幅 92.2 ×高さ 51.8/ 対角 105.7 (cm)	幅 102.0 ×高さ 57.3/ 対角 117.0(cm)	幅 110.6 ×高さ 62.2/ 対角 126.9(cm)
音声実用最大出力 (JEITA)		10W ＋ 10W		
スピーカー		(4.5cm x 12cm) x 2	(6cm x 12cm) x 2	
電源		AC100V 50/60Hz 共用		
動作保証温度		5 ～ 40℃		
消費電力		385W	420W	455W
		待機時約 0.1W（高速起動が設定されているとき、ダウンロードや番組情報を受信しているときなどは、約 26 W）		
年間消費電力量		200kWh/ 年 （映像モード：スタンダード時）	229kWh/ 年 （映像モード：スタンダード時）	249kWh/ 年 （映像モード：スタンダード時）
受信チャンネル		VHF1ch ～ 12ch、UHF13ch ～ 62ch、CATV(C13 ～ C63)、 BS デジタル、110 度 CS デジタル、地上デジタル（CATV パススルー対応、ワンセグ放送除く）		
内蔵 HDD 容量		320GB		
端子		ビデオ 1　映像入力端子 ……………………1 個 ビデオ 1　映像入力端子（D4 映像）………1 個 ビデオ 1　音声入力端子 (右)(左) ………1 個 ビデオ 2　映像入力端子 ……………………1 個 ビデオ 2　音声入力端子 (右)(左) ………1 個 ビデオ 3　映像入力端子 ……………………1 個 ビデオ 3　音声入力端子 (右)(左) ………1 個 ビデオ 3　S2 映像入力端子 ………………1 個 HDMI 入力端子 ………………………………4 個 デジタル放送 / 録画番組　映像出力端子…………1 個 デジタル放送 / 録画番組　音声出力端子 (右)(左)1 個 光デジタル音声出力端子 ……………………1 個 ヘッドホン端子 ………………………………1 個 UHF/VHF 混合アンテナ端子 ………………1 個 BS/CS-IF 入力端子 …………………………1 個 LAN 端子（10BASE-T/100BASE-TX）…1 個 SD メモリーカード挿入口（SDHC メモリーカード対応）…1 個		
外形寸法 (突起部分含まず)	スタンド無し	幅 104.4 ×高さ 67.1 ×奥行 9.3 (cm)	幅 115.3 ×高さ 75.4 ×奥行 9.3 (cm)	幅 123.3 ×高さ 80.0 ×奥行 9.3 (cm)
	スタンド付き	幅 104.4 ×高さ 73.1 ×奥行 35.6(cm)	幅 115.3 ×高さ 81.4 ×奥行 35.6(cm)	幅 123.3 ×高さ 86.1 ×奥行 35.6(cm)
質量	スタンド無し	20.9kg	24.9kg	26.9kg
	スタンド付き	25.5kg	29.5kg	31.5kg
付属品		リモコン ………………………… 1 個 単 4 形乾電池 …………………… 2 個 取扱説明書 ……………………… 1 冊 *P42-XP500CS は別冊をご覧下さい。 他詳細は 4 を参照してください。		

●この機器を使用できるのは日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
●日本国外で本品を使用して有料放送サービスを享受することは、有料放送契約上禁止されています。
(It is strictry prohibited , as outlined in the subscription contract, for any party to receive the services of scrambled broadcasting through use of this tuner in any country other than Japan and its geographic territory as defined by international Law.)
●本製品は「JIS C 61000-3-2 適合品」です。

JIS C 61000-3-2 適合品とは、日本工業規格「電磁両立性－第 3-2 部：限度値－高調波電流発生限度値 (1 相当たりの入力電流が 20A 以下の機器)」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

外形寸法について（つづき）

液晶テレビの外形寸法

L32-XP05 / L32-XP500CS

角度A（度）	寸法B（mm）
5	216.2
10	257.2
15	296.5
20	333.8

L37-XP05 / L37-XP500CS

角度A（度）	寸法B（mm）
5	218.0
10	260.8
15	302.0
20	341.0

液晶テレビの外形寸法

L42-XP05

（単位：mm）

正面図

側面図

後面図

壁掛けユニット（別売）取り付け時の寸法

角度A（度）	寸法B（mm）
5	220.5
10	264.1
15	305.9
20	345.5

TB-LKF00A1（固定型）＋ TB-LKC42A1	TB-LKX0091（角度可変型）

外形寸法について（つづき）

プラズマテレビの外形寸法

P42-XP05 / P42-XP500CS

角度A（度）	寸法B（mm）
5	247
10	285.1
15	331.4
20	370.4

プラズマテレビの外形寸法

P46-XP05

（単位 ： mm）

後面図

壁掛け取り付け穴(a)(4個所)

信号ケーブル
引き出しエリア

(a)

376.5　400　376.5

230

35

370

(a)

(a)

画面センター

電源コード差込口

87.5　266.4　234.9

壁掛けユニット(別売)取り付け時の寸法

角度A(度)	寸法B(mm)
5	247
10	290.4
15	331.8
20	371.1

TB-PKF0081(固定型)　TB-PKA0081(角度可変型)

P50-XP05

角度A（度）	寸法B（mm）
5	247.3
10	290.8
15	332.6
20	372.2

ソフトウェアのライセンス情報

日立液晶テレビ（L32-XP05, L37-XP05, L42-XP05, L32-XP500CS, L37-XP500CS）
プラズマテレビ（P42-XP05, P46-XP05, P50-XP05, P42-XP500CS）で使われる
ソフトウェアのライセンス情報

日立プラズマテレビ、日立液晶テレビに組み込まれたソフトウェアは、複数の独立したソフトウェアモジュールで構成され、個々のソフトウェアモジュールは、それぞれに日立または第三者の著作権が存在します。
日立プラズマテレビ、日立液晶テレビには、日立自身が開発または作成したソフトウェアモジュールも含んでいますが、これらのソフトウェア及びそれに付帯したドキュメント等には、日立の所有権および知的財産権が存在します。これらについては、著作権法その他の法律により保護されています。
また、日立プラズマテレビ、日立液晶テレビは、米国 Free Software Foundation, Inc. が定めた GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2 及び GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2.1（以下「ソフトウェア使用許諾契約書」といいます）に基づきフリーソフトウェアとして使用許諾されるソフトウェアモジュールを使用しています。
対象となるソフトウェアモジュールに関しては、下記表を参照して下さい。また、対象となるソフトウェアモジュールに関するお問い合わせについては、以下のホームページをご覧ください。

ホームページアドレス　　http://av.hitachi.co.jp/tv/support/reference.html

当該ソフトウェアモジュールの使用条件等の詳細につきましては、後に記載する各ソフトウェア使用許諾契約書（別紙）をお読みください（日立以外の第三者による規定であるため、原文（英文）を掲載いたします。）。
当該ソフトウェアモジュールについては、日立以外に、別途著作権者その他の権利を有する者がおり、かつ、無償での使用許諾ですので、現状のままでの提供であり、また、適用法令の範囲内で一切保証（明示するもの、しないものを問いません）をしないものとします。また、当社は、当該ソフトウェアモジュール及びその使用に関して生じたいかなる損害（データの消失、正確さの喪失、他のプログラムとのインタフェースの不適合化等も含まれます）についても、適用法令の範囲内で一切責任を負わず、費用負担をいたしません。

対象ソフトウェアモジュール	関連ソフトウェア使用許諾契約書
Linux Kernel busybox vblade ALSA driver DirectFB driver	GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2
glibc ALSA lib DirectFB lib ShivaVG	GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2.1

日立液晶テレビ（L32-XP05, L37-XP05, L42-XP05, L32-XP500CS, L37-XP500CS）
プラズマテレビ（P42-XP05, P46-XP05, P50-XP05, P42-XP500CS）で使われる
フリーソフトウェアモジュールに関するソフトウェア使用許諾契約書原文 (英文)

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2, June 1991

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public License is intended to guarantee your freedom to share and change free software--to make sure the software is free for all its users. This General Public License applies to most of the Free Software Foundation's software and to any other program whose authors commit to using it. (Some other Free Software Foundation software is covered by the GNU Library General Public License instead.) You can apply it to your programs, too.

When we speak of free software, we are referring to freedom, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish), that you receive source code or can get it if you want it, that you can change the software or use pieces of it in new free programs; and that you know you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid anyone to deny you these rights or to ask you to surrender the rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the software, or if you modify it.

For example, if you distribute copies of such a program, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that you have. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with two steps: (1) copyright the software, and (2) offer you this license which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the software.

Also, for each author's protection and ours, we want to make certain that everyone understands that there is no warranty for this free software. If the software is modified by someone else and passed on, we want its recipients to know that what they have is not the original, so that any problems introduced by others will not reflect on the original authors' reputations.

Finally, any free program is threatened constantly by software patents. We wish to avoid the danger that redistributors of a free program will individually obtain patent licenses, in effect making the program proprietary. To prevent this, we have made it clear that any patent must be licensed for everyone's free use or not licensed at all.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow.

**GNU GENERAL PUBLIC LICENSE
TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION**

0. This License applies to any program or other work which contains a notice placed by the copyright holder saying it may be distributed under the terms of this General Public License. The "Program", below, refers to any such program or work, and a "work based on the Program" means either the Program or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Program or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".) Each licensee is addressed as "you".

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running the Program is not restricted, and the output from the Program is covered only if its contents constitute a work based on the Program (independent of having been made by running the Program). Whether that is true depends on what the Program does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Program's source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and give any other recipients of the Program a copy of this License along with the Program.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Program or any portion of it, thus forming a work based on the Program, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

a) You must cause the modified files to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.

b) You must cause any work that you distribute or publish, that in whole or in part contains or is derived from the Program or any part thereof, to be licensed as a whole at no charge to all third parties under the terms of this License.

c) If the modified program normally reads commands interactively when run, you must cause it, when started running for such interactive use in the most ordinary way, to print or display an announcement including an appropriate copyright notice and a notice that there is no warranty (or else, saying that you provide a warranty) and that users may redistribute the program under these conditions, and telling the user how to view a copy of this License. (Exception: if the Program itself is interactive but does not normally print such an announcement, your work based on the Program is not required to print an announcement.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Program, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Program, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Program.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Program with the Program (or with a work based on the Program) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may copy and distribute the Program (or a work based on it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you also do one of the following:

a) Accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,

b) Accompany it with a written offer, valid for at least three years, to give any third party, for a charge no more than your cost of physically performing source distribution, a complete machine-readable copy of the corresponding source code, to be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,

c) Accompany it with the information you received as to the offer to distribute corresponding source code. (This alternative is allowed only for noncommercial distribution and only if you received the program in object code or executable form with such an offer, in accord with Subsection b above.)

The source code for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For an executable work, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the executable. However, as a special exception, the source code distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

If distribution of executable or object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place counts as distribution of the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

4. You may not copy, modify, sublicense, or distribute the Program except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense or distribute the Program is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

5. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Program or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Program (or any work based on the Program), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Program or works based on it.

6. Each time you redistribute the Program (or any work based on the Program), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute or modify the Program subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties to this License.

7. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Program at all.

For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Program by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be torefrain entirely from distribution of the Program. If any portion of this section is held invalid or unenforceable underany particular circumstance, the balance of the section is intended toapply and the section as a whole is intended to apply in othercircumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system, which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

8. If the distribution and/or use of the Program is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Program under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

9. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Program specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Program does not specify a version number of this License, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

10. If you wish to incorporate parts of the Program into other free programs whose distribution conditions are different, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

11. BECAUSE THE PROGRAM IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE PROGRAM, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE PROGRAM "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED

TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE PROGRAM IS WITH YOU. SHOULD THE PROGRAM PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

12. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE PROGRAM AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE PROGRAM (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE PROGRAM TO OPERATE WITH ANY OTHER PROGRAMS), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS

How to Apply These Terms to Your New Programs

If you develop a new program, and you want it to be of the greatest possible use to the public, the best way to achieve this is to make it free software which everyone can redistribute and change under these terms.

To do so, attach the following notices to the program. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

<one line to give the program's name and a brief idea of what it does.>
Copyright © <year> <name of author>

This program is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2 of the License, or (at your option) any later version.
This program is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU General Public License for more details.
You should have received a copy of the GNU General Public License along with this program; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 51 Franklin St, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

If the program is interactive, make it output a short notice like this when it starts in an interactive mode:

Gnomovision version 69, Copyright © year name of author
Gnomovision comes with ABSOLUTELY NO WARRANTY; for details type `show w'. This is free software, and you are welcome to redistribute it under certain conditions; type `show c' for details.

The hypothetical commands `show w' and `show c' should show the appropriate parts of the General Public License. Of course, the commands you use may be called something other than `show w' and `show c'; they could even be mouse-clicks or menu items--whatever suits your program.

You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the program, if necessary. Here is a sample; alter the names:

Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the program `Gnomovision' (which makes passes at compilers) written by James Hacker.

<signature of Ty Coon>, 1 April 1989
Ty Coon, President of Vice

This General Public License does not permit incorporating your program into proprietary programs. If your program is a subroutine library, you may consider it more useful to permit linking proprietary applications with the library. If this is what you want to do, use the GNU Library General Public License instead of this License.

GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2.1, February 1999

[This is the first released version of the Lesser GPL. It also counts as the successor of the GNU Library Public License, version 2, hence the version number 2.1.]

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public Licenses are intended to guarantee your freedom to share and change free software--to make sure the software is free for all its users.

This license, the Lesser General Public License, applies to some specially designated software packages--typically libraries--of the Free Software Foundation and other authors who decide to use it. You can use it too, but we suggest you first think carefully about whether this license or the ordinary General Public License is the better strategy to use in any particular case, based on the explanations below.

When we speak of free software, we are referring to freedom of use, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish); that you receive source code or can get it if you want it; that you can change the software and use pieces of it in new free programs; and that you are informed that you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid distributors to deny you these rights or to ask you to surrender these rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the library or if you modify it.

For example, if you distribute copies of the library, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that we gave you. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. If you link other code with the library, you must provide complete object files to the recipients, so that they can relink them with the library after making changes to the library and recompiling it. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with a two-step method: (1) we copyright the library, and (2) we offer you this license, which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the library.

To protect each distributor, we want to make it very clear that there is no warranty for the free library. Also, if the library is modified by someone else and passed on, the recipients should know that what they have is not the original version, so that the original author's reputation will not be affected by problems that might be introduced by others.

Finally, software patents pose a constant threat to the existence of any free program. We wish to make sure that a company cannot effectively restrict the users of a free program by obtaining a restrictive license from a patent holder. Therefore, we insist that any patent license obtained for a version of the library must be consistent with the full freedom of use specified in this license.

Most GNU software, including some libraries, is covered by the ordinary GNU General Public License. This license, the GNU Lesser General Public License, applies to certain designated libraries, and is quite different from the ordinary General Public License. We use this license for certain libraries in order to permit linking those libraries into non-free programs.

When a program is linked with a library, whether statically or using a shared library, the combination of the two is legally speaking a combined work, a derivative of the original library. The ordinary General Public License therefore permits such linking only if the entire combination fits its criteria of freedom. The Lesser General Public License permits more lax criteria for linking other code with the library.

We call this license the "Lesser" General Public License because it does Less to protect the user's freedom than the ordinary General Public License. It also provides other free software developers Less of an advantage over competing non-free programs. These disadvantages are the reason we use the ordinary General Public License for many libraries. However, the Lesser license provides advantages in certain special circumstances.

For example, on rare occasions, there may be a special need to encourage the widest possible use of a certain library, so that it becomes a de-facto standard. To achieve this, non-free programs must be allowed to use the library. A more frequent case is that a free library does the same job as widely used non-free libraries. In this case, there is little to gain by limiting the free library to free software only, so we use the Lesser General Public License.

In other cases, permission to use a particular library in non-free programs enables a greater number of people to use a large body of free software. For example, permission to use the GNU C Library in non-free programs enables many more people to use the whole GNU operating system, as well as its variant, the GNU/Linux operating system.

Although the Lesser General Public License is Less protective of the users' freedom, it does ensure that the user of a program that is linked with the Library has the freedom and the wherewithal to run that program using a modified version of the Library.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow. Pay close attention to the difference between a "work based on the library" and a "work that uses the library". The former contains code derived from the library, whereas the latter must be combined with the library in order to run.

GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License Agreement applies to any software library or other program which contains a notice placed by the copyright holder or other authorized party saying it may be distributed under the terms of this Lesser General Public License (also called "this License"). Each licensee is addressed as "you".

A "library" means a collection of software functions and/or data prepared so as to be conveniently linked with application programs (which use some of those functions and data) to form executables.

The "Library", below, refers to any such software library or work which has been distributed under these terms. A "work based on the Library" means either the Library or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Library or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated

日立液晶テレビ（L32-XP05, L37-XP05, L42-XP05, L32-XP500CS, L37-XP500CS）
プラズマテレビ（P42-XP05, P46-XP05, P50-XP05, P42-XP500CS）で使われる
フリーソフトウェアモジュールに関するソフトウェア使用許諾契約書原文 (英文)

straightforwardly into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".)

"Source code" for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For a library, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the library.

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running a program using the Library is not restricted, and output from such a program is covered only if its contents constitute a work based on the Library (independent of the use of the Library in a tool for writing it). Whether that is true depends on what the Library does and what the program that uses the Library does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Library's complete source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and distribute a copy of this License along with the Library.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Library or any portion of it, thus forming a work based on the Library, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

a) The modified work must itself be a software library.

b) You must cause the files modified to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.

c) You must cause the whole of the work to be licensed at no charge to all third parties under the terms of this License.

d) If a facility in the modified Library refers to a function or a table of data to be supplied by an application program that uses the facility, other than as an argument passed when the facility is invoked, then you must make a good faith effort to ensure that, in the event an application does not supply such function or table, the facility still operates, and performs whatever part of its purpose remains meaningful. (For example, a function in a library to compute square roots has a purpose that is entirely well-defined independent of the application. Therefore, Subsection 2d requires that any application-supplied function or table used by this function must be optional: if the application does not supply it, the square root function must still compute square roots.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If dentifiable sections of that work are not derived from the Library, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Library, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Library.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Library with the Library (or with a work based on the Library) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may opt to apply the terms of the ordinary GNU General Public License instead of this License to a given copy of the Library. To do this, you must alter all the notices that refer to this License, so that they refer to the ordinary GNU General Public License, version 2, instead of to this License. (If a newer version than version 2 of the ordinary GNU General Public License has appeared, then you can specify that version instead if you wish.) Do not make any other change in these notices.

Once this change is made in a given copy, it is irreversible for that copy, so the ordinary GNU General Public License applies to all subsequent copies and derivative works made from that copy.

This option is useful when you wish to copy part of the code of the Library into a program that is not a library.

4. You may copy and distribute the Library (or a portion or derivative of it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange.

If distribution of object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place satisfies the requirement to distribute the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

5. A program that contains no derivative of any portion of the Library, but is designed to work with the Library by being compiled or linked with it, is called a "work that uses the Library". Such a work, in isolation, is not a derivative work of the Library, and therefore falls outside the scope of this License.

However, linking a "work that uses the Library" with the Library creates an executable that is a derivative of the Library (because it contains portions of the Library), rather than a "work that uses the library". The executable is therefore covered by this License. Section 6 states terms for distribution of such executables.

When a "work that uses the Library" uses material from a header file that is part of the Library, the object code for the work may be a derivative work of the Library even though the source code is not. Whether this is true is especially significant if the work can be linked without the Library, or if the work is itself a library. The threshold for this to be true is not precisely defined by law.

If such an object file uses only numerical parameters, data structure layouts and accessors, and small macros and small inline functions (ten lines or less in length), then the use of the object file is unrestricted, regardless of whether it is legally a derivative work. (Executables containing this object code plus portions of the Library will still fall under Section 6.)

Otherwise, if the work is a derivative of the Library, you may distribute the object code for the work under the terms of Section 6. Any executables containing that work also fall under Section 6, whether or not they are linked directly with the Library itself.

6. As an exception to the Sections above, you may also combine or link a "work that uses the Library" with the Library to produce

a work containing portions of the Library, and distribute that work under terms of your choice, provided that the terms permit modification of the work for the customer's own use and reverse engineering for debugging such modifications.

You must give prominent notice with each copy of the work that the Library is used in it and that the Library and its use are covered by this License. You must supply a copy of this License. If the work during execution displays copyright notices, you must include the copyright notice for the Library among them, as well as a reference directing the user to the copy of this License. Also, you must do one of these things:

a) Accompany the work with the complete corresponding machine-readable source code for the Library including whatever changes were used in the work (which must be distributed under Sections 1 and 2 above); and, if the work is an executable linked with the Library, with the complete machine-readable "work that uses the Library", as object code and/or source code, so that the user can modify the Library and then relink to produce a modified executable containing the modified Library. (It is understood that the user who changes the contents of definitions files in the Library will not necessarily be able to recompile the application to use the modified definitions.)

b) Use a suitable shared library mechanism for linking with the Library. A suitable mechanism is one that (1) uses at run time a copy of the library already present on the user's computer system, rather than copying library functions into the executable, and (2) will operate properly with a modified version of the library, if the user installs one, as long as the modified version is interface-compatible with the version that the work was made with.

c) Accompany the work with a written offer, valid for at least three years, to give the same user the materials specified in Subsection 6a, above, for a charge no more than the cost of performing this distribution.

d) If distribution of the work is made by offering access to copy from a designated place, offer equivalent access to copy the above specified materials from the same place.

e) Verify that the user has already received a copy of these materials or that you have already sent this user a copy.

For an executable, the required form of the "work that uses the Library" must include any data and utility programs needed for reproducing the executable from it. However, as a special exception, the materials to be distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

It may happen that this requirement contradicts the license restrictions of other proprietary libraries that do not normally accompany the operating system. Such a contradiction means you cannot use both them and the Library together in an executable that you distribute.

7. You may place library facilities that are a work based on the Library side-by-side in a single library together with other library facilities not covered by this License, and distribute such a combined library, provided that the separate distribution of the work based on the Library and of the other library facilities is otherwise permitted, and provided that you do these two things:

a) Accompany the combined library with a copy of the same work based on the Library, uncombined with any other library facilities. This must be distributed under the terms of the Sections above.

b) Give prominent notice with the combined library of the fact that part of it is a work based on the Library, and explaining where to find the accompanying uncombined form of the same work.

8. You may not copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

9. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Library or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Library (or any work based on the Library), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Library or works based on it.

10. Each time you redistribute the Library (or any work based on the Library), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute, link with or modify the Library subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties with this License.

11. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Library at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Library by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Library.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply, and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

12. If the distribution and/or use of the Library is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Library under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in

日立液晶テレビ（L32-XP05, L37-XP05, L42-XP05, L32-XP500CS, L37-XP500CS）
プラズマテレビ（P42-XP05, P46-XP05, P50-XP05, P42-XP500CS）で使われる
フリーソフトウェアモジュールに関するソフトウェア使用許諾契約書原文 (英文)

or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

13. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the Lesser General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns. Each version is given a distinguishing version number. If the Library specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Library does not specify a license version number, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

14. If you wish to incorporate parts of the Library into other free programs whose distribution conditions are incompatible with these, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

15. BECAUSE THE LIBRARY IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE LIBRARY, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE LIBRARY "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE LIBRARY IS WITH YOU. SHOULD THE LIBRARY PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

16. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE LIBRARY AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE LIBRARY (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE LIBRARY TO OPERATE WITH ANY OTHER SOFTWARE), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS

How to Apply These Terms to Your New Libraries

If you develop a new library, and you want it to be of the greatest possible use to the public, we recommend making it free software that everyone can redistribute and change. You can do so by permitting redistribution under these terms (or, alternatively, under the terms of the ordinary General Public License).

To apply these terms, attach the following notices to the library. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

<one line to give the library's name and a brief idea of what it does.>
Copyright © <year> <name of author>

This library is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU Lesser General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2.1 of the License, or (at your option) any later version.

This library is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU Lesser General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU Lesser General Public License along with this library; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 51 Franklin St, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the library, if necessary. Here is a sample; alter the names: Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the library `Frob' (a library for tweaking knobs) written by James Random Hacker.

<signature of Ty Coon>, 1 April 1990
Ty Coon, President of Vice

That's all there is to it!

保証とアフターサービス（必ずご覧ください。）

修理を依頼されるときは
(出張修理)

232～251ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証書（別添）
保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。
保証対象装置：本体　お手持ちの機種名
保証期間…お買い上げ日から１年です。

補修用性能部品の保有期間
テレビの補修用性能部品の保有期間は、製造打切後８年です。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は
修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または最寄りの「ご相談窓口」にお問い合わせください。

部品について　修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。修理のために交換した部品は回収させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　　名	日立液晶テレビ・プラズマテレビ
形　　名	本　体：液晶テレビ L32-XP05, L37-XP05, L42-XP05 L32- XP500CS, L37-XP500CS プラズマテレビ P42-XP05, P46-XP05 P50-XP05 P42-XP500CS リモコン ：C-RT1 *L32/37-XP500CS、P42-XP500CSは別冊をご覧下さい。
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご　住　所	付近の目印なども合わせてお知らせください。
お　名　前	
電 話 番 号	
訪問ご希望日	

保証期間中は
修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費などが含まれています。

＋

部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。

＋

出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

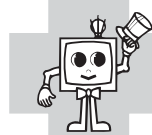
ご購入店名、ご購入日を記入しておいてください。サービスを依頼されるときに便利です。

ご購入店名	ご購入年月日
電話（　　　）	年　月　日

長年ご使用のテレビの点検をぜひ！

熱、湿気、ほこりなどの影響や、使用度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全を損なって事故につながることもあります。

このような症状はありませんか
- ●電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
- ●上下、または左右の映像が欠けて映る。
- ●映像が時々、消えることがある。
- ●変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- ●電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。
- ●内部に水や異物が入った。

ご使用中止
故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずし必ず販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

ホームページに「よくあるご質問」について掲載しておりますので、ご活用ください。
http://kadenfan.hitachi.co.jp/q_a/index.html

修理などアフターサービスに関するご相談は
エコーセンターへ

TEL 0120-3121-68
FAX 0120-3121-87

（受付時間）
9：00 ～ 19：00（365 日）
携帯電話、PHS からもご利用できます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談は
お客様相談センターへ

TEL 0120-3121-11
FAX 0120-3121-34

（受付時間）9：00 ～ 17：30（月～土）、9：00 ～ 17：00（日、祝日）
年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHS からもご利用できます。

保証期間中は	修理に際しましては、保証書をご提示ください。 保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。
保証期間が過ぎているときは	修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。
保証期間	お買い上げ日から本体 1 年です。 (プラズマパネルは 2 年間です。但し、プラズマパネルの焼き付きは保証対象外です。)

- 「持込修理」および「部品購入」については、上記エコーセンターまたはお客様相談センターにて、各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
- 本窓口等で取得しましたお客様の個人情報は、お客様のご相談及びサポート等への対応を目的として利用し、適切に管理します。
- お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合は、正確に回答するために通話内容を記録（録音など）させていただくことがあります。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては、弊社のグループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。
- **次のページに「お問い合わせ診断シート」があります。**
  お問い合わせの前にご確認ください。

※弊社の「個人情報保護に関して」は、下記をご参照ください。
http://www.hitachi-ce.co.jp/privacy/index.html

お問い合わせ診断シート

本機の故障・不具合などのお問い合わせの際には、以下の情報が役に立ちます。
このシートにご記入の上、お客様相談センターへお問い合わせください。

●確認の基本事項	
(1) 機種名（形名）	□L32-XP05 □L32-XP500CS □L37-XP05 □L42-XP05 □L37-XP500CS □P42-XP05 □P42-XP500CS □P46-XP05 □P50-XP05
(2) カード情報	87 ページの「カード情報を見る」の操作で 表示される画面の下の 16 ケタ数字を確認してください。 ______ － ______ / ______ － ______ 各種情報 カード情報 スロット1： 赤カード カード識別 ：xxxx カードＩＤ ：xxxx-xxxx-xxxx-xxxx グループＩＤ： スロット2： 青カード カード識別 ：xxxx カードＩＤ ：xxxx-xxxx-xxxx-xxxx グループＩＤ： xxxx-xxxx / xxxx-xxxx カードテスト 決定 実行 戻る 終了 16 ケタの数字
(3) 受信環境	□① 自宅のアンテナ □② 共聴アンテナ（共同受信） □③ CATV（ケーブルテレビ）
(4) ブースターの有無	□① 使用している □② 使用していない □③ 不明
(5) 受信放送	□① 地上アナログ放送 □② 地上デジタル放送 □③ BS デジタル放送 □ ④ CS デジタル放送 □⑤ ケーブルテレビのホームターミナルで受信し、外部入力で視聴 □ ⑥その他機器（スカパーなど）を外部入力で視聴
●電源が入らない / 切れる	
(6) 本体ランプの状態	□① 橙色 □② 緑色 □③ 赤色 □④ 消灯 □⑤ その他〔 〕 ランプ位置
(7) メニュー表示は	□① 表示する □② 表示しない
(8) リモコンでオンしたときに本体内部からカチッという音が聞こえるか	□① 聞こえる □② 聞こえない
(9) 発生頻度	□① 常時 □② 2 ～ 3 回に 1 回の割合 □③ 稀に □④ その他〔 〕
●映像が映らない	
(10) 映らない映像は	□① 地上アナログ放送 □② 地上デジタル放送 □③ BS デジタル放送 □④ CS デジタル放送 □⑤ 外部入力〔 〕
(11) 映らないチャンネルは	□① 特定の放送のチャンネル全部 □② 特定のチャンネルのみ
(12) チャンネル表示など、何か画面に表示は出ていますか	□① 出ない □② 出ている（表示内容： ）
(13) 症状発生までの受信状況	□① 視聴できた □② 初めて視聴したら映らなかった
(14) 映らない放送（チャンネル）の受信レベルは（アナログ放送除く）	受信レベル数値（ ） 216 ページの「地域名によるチャンネルの合わせかた」の操作で確認してください。
(15) B-CAS カードは	□① 入っている □② 入っていない ※一度、B-CAS カードを抜き差しして映るようになるか確認してください。
●録画ができない	
(16) 録画放送	□① 地上デジタル放送 □② BS デジタル放送 □③ CS デジタル放送 □④ 外部入力〔 〕
(17) 録画方法	□①直接録画 □② 予約録画（ 番組表 ・ マニュアル ）
(18) 録画番組	□①特定の番組 □② 全て ↓ 月 / 日 開始時間 ～ 記録時間 放送 チャンネル 録画モード ___/___ ___：___ ___分 ___ ___ ___
(19) 録画指定場所	□内蔵 HDD ディスク残量： %（リモコンの残量ボタンを押す（90 ページ記載）） □カセット HDD ディスク残量： %（リモコンの残量ボタンを押す（90 ページ記載））
(20) 実行結果（予約時のみ）	□① 実行 □② 取消 □③ 失敗 □④ 削除 （100 ページ記載）
(21) 発生頻度	□① 常時 □② ___回に 1 回の割合 □③ 稀に □④ その他〔 〕
●ダビングができない	
(22) ダビングしたい番組	□①地上デジタル放送 □② BS デジタル放送 □③ CS デジタル放送 □④外部入力 録画モード〔 〕
(23) ダビングの方向は	どこから □① 内蔵 HDD □② カセット HDD どこへ □① 内蔵 HDD □② カセット HDD □③外部アナログ機器 □④ AV ネットワーク機器
(24) ダビングモード	□① そのままダビング □②モード変換 〔 □ TSE □ TSX4 □ TSX8 □ TSX24 □ SP □ LP □全て 〕 □③不要部分削除
(25) 発生頻度	□① 常時 □② ___回に 1 回の割合 □③ 稀に □④ その他〔 〕
(26) ダビングできないタイミングは	□①指定した番組を選択できない □②ダビング途中でメッセージが出て停止する □③フリーズして動かない<何分程度の時点？> □④ダビング後、映像が黒画面のままの再生 □⑤その他〔 〕
●再生できない	
(27) 内容	□①「録画番組」画面が表示しない □②録画番組を選択しても再生しない □③操作できない（フリーズ） □④ブロックノイズが出る □⑤その他〔 〕
(28) 再生する映像	□内蔵 HDD 詳細症状は？：□録画番組画面が開かない □黒画面のまま □すぐに放送画面に戻る □カセット HDD 番組数は？ ：□複数の番組が再生できない □特定の番組が再生できない〔番組名 〕
(29) 発生頻度	□① 常時 □② ___回に 1 回の割合 □③ 稀に □④ その他〔 〕
●その他の症状	
(30) 詳細内容（症状を詳しく書いてください）	
(31) 発生頻度	□① 常時 □② ___回に 1 回の割合 □③ 稀に □④ その他〔 〕

索　引

英数字

10キー方式 …… 214
2画面 …… 83,108,154
3次元Y/C …… 184
ADSL …… 45, 46
AVネットワーク …… 158
ＡＶネットワーク画面 …… 166
ＡＶネットワーク再生機能 …… 164
AAC …… 186
B-CASカード …… 43
CATV …… 41, 48, 66, 214
CH合せ（地域番号） …… 205
CH合せ（地域名） …… 216
CH合せ（マニュアル） …… 212
CHスキップ設定 …… 215, 219, 222
CNR …… 183
CONEQ …… 186
CTI …… 183
CyberLink MediaServer …… 178
DLNA …… 159
D4端子 …… 189
Deep Color …… 184
F形接栓 …… 41
HDMI …… 60
HDMI端子 …… 189
ID-1 …… 189
IPアドレス …… 225
ISP設定 …… 225
iVDR …… 67
LANインターフェース …… 45
LEDリモコン反応 …… 198
LTI …… 183
MACアドレス …… 163
PCM …… 186
SD/SDHCメモリーカード …… 69
U/V混合器 …… 40
UHF/VHFアンテナ …… 40
UHF/VHFアンテナ端子 …… 40
URL …… 142
Wooonet …… 139
Wooonet更新表示 …… 198
Woooリンク …… 133
Woooリンク設定 …… 70
YNR …… 183
ⓓ連動データ …… 76

あいうえお

アクトビラ …… 138,150
アクトビラ ビデオ …… 138,150
アクトビラ ビデオ・フル …… 138,150
アクトビラ ビデオ ダウンロード …… 155
アクトビラ ベーシック …… 138
アッテネーター …… 215
アドレス …… 142
明るさ …… 182
明るさセンサー …… 181
明るさメーター …… 181
暗証番号 …… 197
アンテナの接続 …… 40
いいとこジャンプ（オートチャプター機能） …… 107
一時停止 …… 109
インターネット …… 138
色あい …… 182
色あいメーター …… 181
色温度 …… 182
色温度調節 …… 184
色再現 …… 184
色の濃さ …… 182
裏番組 …… 76
映画１ …… 82
映画１字幕 …… 82
映画２字幕 …… 82
衛星周波数 …… 222
映像コンテンツ …… 152
映像の再生 …… 171,176
映像クリエーション …… 185
映像クリエーションレベル …… 185
映像特殊設定 …… 198
映像モード …… 180
エコ効果メーター …… 181
オートチャプター機能 …… 107
オートチャプター登録 …… 229
お買い上げ時のチャンネル設定 …… 75
追いかけ再生 …… 108
お知らせ・ボード …… 87
オフタイマー …… 191
音楽の再生 …… 171,176
お気に入り …… 143
音声切換 …… 86
音声設定 …… 186
音声モード …… 186
音量 …… 74, 88
音量制御 …… 186

かきくけこ

カード情報 …… 87
外部機器接続設定 …… 70～72
外部入力ジャンル設定 …… 72
各種設定 …… 29
カセットHDD初期化 …… 229
画面位置 …… 188
画面移動 …… 192
画面サイズ微調 …… 188
画面デザイン …… 105
画面表示 …… 85
カラーリミッター …… 184
かんたんセットアップ …… 53
キーワード選択 …… 194
緊急警報放送 …… 199
クイックタイマー録画 …… 92
黒補正 …… 183

索　引（つづき）

黒レベル…… 182
クリアボイス…… 186
ゲームモード…… 64, 72
検索…… 146
検索方法設定…… 195
高音…… 186
公開先機器設定…… 163
更新録画…… 99
高速起動…… 200
コマ送り…… 109
コントラスト…… 183
コントラストレベル…… 183
コンバーター電源…… 223

さしすせそ

サーチ…… 109
サーバー…… 158,160
サーバー機能…… 160
サーバー名設定…… 162
再生…… 105, 106
削除ロック…… 123
サブネットマスク…… 225
サムネイル設定…… 110
サムネイル表示…… 105, 169
サラウンド…… 186
残量…… 90
シアタープロ…… 180
システムアップ…… 58
視聴可能年齢…… 197
視聴制限設定…… 197
視聴制限の解除…… 197
視聴予約…… 95
自動入力音量補正…… 186
シネマスキャン…… 184
字幕設定…… 86
写真を見る…… 119
シャープネス…… 182
ジャンル設定…… 194
受信契約…… 263
受信周波数変更…… 220
受信設定（BS・CS）…… 221
受信設定（地上アナログ）…… 205
受信設定（地上デジタル）…… 216
受信設定変更…… 222
受信モード…… 214
受信レベル…… 216, 221
詳細設定…… 148
消音…… 85
消費電力…… 190
白パターン…… 192
信号切換…… 80
数字キー方式…… 129
スーパー…… 180
ズーム…… 82
据え付け…… 36
スクイーズ映像…… 82
スクリーンセーバー…… 192
スタンダード…… 180
スタンバイ / 受像ランプ…… 75
ステレオ放送…… 86
スムーズ…… 82
スライドショー…… 120, 172
スロー再生…… 109
制限設定…… 197
セキュリティ設定…… 149
接続できる機器…… 58
設定の初期化…… 230
センサーオート…… 180
ソフトウェア更新…… 224
ソフトキーボード…… 128, 130

たちつてと

代行予約録画…… 99
タイトル…… 144
タイトル名変更…… 114
タイムナビ…… 107
ダビング…… 116, 122
ダブル録画…… 92
地域番号…… 205
地域番号一覧（地上アナログ放送）…… 206
地域番号一覧（地上デジタル放送）…… 217
チャプター設定…… 112
チャプタースキップ…… 109
チャンネル番号入力…… 74
チャンネルを選ぶ…… 76, 88
聴覚補助…… 186
通信設定…… 225
通信テスト…… 227
低音…… 186
停止…… 93, 105, 108
データ放送…… 76
ディスク省電力…… 229
ディテール…… 132, 183
デジタル音声入力端子付きオーディオ機器…… 65
デジタル放送…… 262, 265
デフォルトゲートウェイアドレス…… 225
電子番組表（EPG）…… 77
転倒防止…… 37
同軸ケーブル…… 41
ドルビー DRC …… 186

なにぬねの

内蔵 HDD 初期化…… 229
なめらか動画…… 185
なめらかシネマ…… 185
二重音声…… 86
入力音量補正…… 186
入力履歴…… 142
入力切換…… 132
入力切換設定…… 71
入力自動録画…… 201
ノーマル…… 82

はひふへほ

背景色……192
バスブースト……186
バックライト……182
バランス……186
パワーセーブ……265
番組検索……79
番組タイトル表示……198
番組説明……80
番組表……77
番組表取得……198
番組分割……110
番組予約……94
光デジタル音声出力……186
光デジタル音声遅延……186
ピクセルマネージャー……185
ビデオパワーセーブ……190
フィルムシアター……185
フォルダ……125, 126, 127
フォルダ内全削除……124
複数選択削除……124
付属品……4
ブラウザ……139
ブラウザメニュー……141
フル / フル HD……82
プレイリスト……106, 114
プレーヤー……158, 163
ブロードバンドルーター……45
ブロードバンド環境……45
ブロック NR……185
プロバイダー……45
ページ操作……147
ヘッドホン音量……186
ヘッドホンモード……186
ポインター……146
ホームネットワーク……158
ホームページ……139
放送時間変更対応……198
保証とアフターサービス……287
本編自動サーチ……107

まみむめも

マニュアル予約……97
マルチ表示……78
未読お知らせ表示……198
無信号電源オフ……190
無操作電源オフ……190
メニュー……27
文字入力……128
文字サイズ……79, 100, 105
モスキート NR……185
モノラル……86

やゆよ

ユーザー……180
郵便番号……204
ゆっくり再生……109
予約……97
予約一覧……97, 100
予約実行……99
予約録画停止……96, 99

らりるれろ

ライブラリ……106
ライブラリ登録……229
リジューム設定……229
リスト表示……105, 169
リピート設定……229
リビングシアター……180
リモコン……3, 39
リモコンコード設定……198, 202
ルーター……45
レコーダーテスト……70
レコーダー 1……92, 94, 98
レコーダー 2……92, 94, 98
録画……90
録画時間……90
録画番組……102
録画番組の削除……124
録画モード / 残量……90
録画予約……94

わ

ワイド切換……81
ワイド制御信号検出……189
ワイドモード……81
ワケ録……102
ワンタッチ……212

廃棄時にご注意ください。
家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのテレビ（ブラウン管式、液晶式、プラズマ式）を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

ユーザー登録のお願い

バージョンアップや今後のサービスなど、お客様に大切なご案内をさせていただく場合がございますので、ユーザー登録にご協力いただきますよう、お願い申し上げます。
お手数ですが、ご登録は下記 URL よりお願い致します。

http://av.hitachi.co.jp/entry/01.html

修理などアフターサービスに関するご相談は
エコーセンターへ
TEL 0120-3121-68
FAX 0120-3121-87
（受付時間）
9：00～19：00（365日）
携帯電話、PHS からもご利用できます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談は
お客様相談センターへ
TEL 0120-3121-11
FAX 0120-3121-34
（受付時間）9:00～17:30（月～土）、9:00～17:00（日、祝日）
年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHS からもご利用できます。

修理などアフターサービスに関するご相談の前に、故障かな？と思ったら **232～251 をご覧ください。**

●本窓口等で取得しましたお客様の個人情報は、お客様のご相談及びサポート等への対応を目的として利用し、適切に管理します。
●お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合は、正確に回答するために通話内容を記録（録音など）させていただくことがあります。
●ご相談、ご依頼いただいた内容によっては、弊社のグループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供し対応させていただくことがあります。

※弊社の「個人情報保護に関して」は、下記をご参照ください。
http://www.hitachi-ce.co.jp/privacy/index.html

日立コンシューマエレクトロニクス株式会社

QR79662 Ⓐ
〒100-0004　東京都千代田区大手町二丁目２番１号　新大手町ビル
Printed in Japan (Y)